

古州省圖

卷四

七  
131

解 析 幾 何



字

131

# 解析幾何學目次

## 平 面 部

### 第 一 章

#### 軌跡及其方程式

節		頁
1.	象限 .....	1
2.	代數號 .....	2
3.	坐標之諸軸 .....	3
4.	坐標之直線 .....	4
5.	角之弧 .....	5
6—7.	二點間之距離 .....	6
8—9.	線之分段 .....	8
10—12.	常數與變數 .....	12
13—20.	方程式之軌跡 .....	14
21.	定義 .....	23
22.	曲線之截線 .....	24
23.	二曲線之交點 .....	24
24.	曲線經過原點 .....	25
25.	方程式無常數項 .....	25
26.	直線與平圓之作法 .....	27
27—30.	方程式之軌跡作法 .....	27
31.	曲線之方程式 .....	34
	總問 .....	36

## 第 二 章

## 直 線

節		頁
32.	紀法.....	40
33—35.	直線之方程式.....	41
36.	直線之配合方程式.....	43
37.	直線之法線方程式.....	44
38—39.	一次之總方程式.....	48
40.	一次之軌跡.....	49
41.	二線所成之角.....	51
42.	平行線與垂線之方程式.....	52
43.	直線與一線成所設角之方程式.....	53
44—45.	由一點至一線之距離.....	58
46.	三角形之面積.....	62
	總 問.....	65

## 第 三 章

## 平 圓

節		頁
47—48.	平圓之方程式.....	70
49.	方程代平圓之狀.....	71
50.	點在平圓之外或上或內等狀.....	72
51.	切線法線次切線次法線.....	76
52.	$x^2 + y^2 = r^2$ 平圓之切線方程式.....	78
53.	過 $(x_1, y_1)$ 點之法線方程式.....	79

54.	$(x-a)^2+(y-b)^2=r^2$ 平圓之切線及法線之方程式.....	79
55.	直線與平圓相切之狀.....	80
	總問.....	85

## 第 四 章

### 坐 標 各 法

節		頁
56—58.	直線法與斜交法.....	90
59.	極距法.....	93
60.	平圓之極方程式.....	95
61.	坐標之變形.....	97
62.	新二軸與舊二軸平行.....	98
63.	由一直交軸變爲他直交軸.....	99
64.	由一直交軸變爲他直交軸並變其原點.....	100
65.	由直交軸變爲斜交軸.....	100
66.	由直交坐標變爲極坐標.....	101
67.	由極坐標變爲直交坐標.....	102
68.	二軸交換方程式之次數不改.....	103
	總問.....	105

## 第 五 章

### 拋 物 線

節		頁
69.	拋物線之本性.....	108
70.	拋物線之作法.....	109
71.	拋物線之原方程式.....	110

# 解 析 幾 何 學

72.	拋物線依軸對稱 .....	111
73.	點在拋物線之外,或上,或內等狀 .....	111
74.	首通徑爲任何橫坐標與相當縱坐標連比例之末率 .....	112
75.	二點之縱坐標之平方如其橫坐標 .....	112
76.	直線遇拋物線之點 .....	112
77.	切線及法線之方程式 .....	115
78.	次切線及次法線 .....	116
79.	切線與軸及通半徑 .....	117
	總論 .....	120

## 第 六 章

### 橢 圓

節		頁
80.	橢圓之本性 .....	124
81.	橢圓之作法 .....	124
82.	長軸與短軸 .....	126
83.	橢圓之方程式 .....	126
84.	依曲線方程式求其形狀 .....	128
85.	設中長短軸變化求橢圓形狀之變化 .....	129
86.	任何二縱坐標平方之比 .....	129
87.	點在橢圓之外,或上,或內,等狀 .....	130
88.	方程式代橢圓之形狀 .....	130
89.	首通徑爲長軸與短軸連比例之末率 .....	131
90.	輔助圓 .....	131
91.	橢圓與輔助圓之縱坐標之點 .....	132
92.	準 81 之橢圓作法 .....	133
93.	橢圓之面積 .....	134

94.	切線及法線之方程式 .....	138
95.	次切線及次法線 .....	139
96.	諸橢圓有公長軸之切線 .....	139
97.	法線平分二通半徑間之角 .....	140
98.	由橢圓上一點作切線與法線之法 .....	141
99.	本線坡之切線方程式 .....	141
100.	橢圓之準圓 .....	142
	總問 .....	145

## 第 七 章

### 雙 曲 線

節		頁
101.	雙曲線之本性 .....	148
102.	雙曲線之作法 .....	148
103.	中心、橫軸、頂點 .....	150
104.	雙曲線之方程式 .....	152
105.	雙曲線之性質 .....	152
106.	等邊雙曲線 .....	153
107.	相屬雙曲線 .....	154
108.	過中心遇曲線於二點之直線 .....	154
109.	漸近線 .....	155
110.	切線之方程式 .....	157
111.	法線之方程式 .....	157
112.	次切線、次法線 .....	157
113.	直線為切線之狀 .....	157
114.	準圓之方程式 .....	157
115.	切線及法線平分二通半徑間之角 .....	158
	總問 .....	159

## 第 八 章

## 二 次 之 軌 跡

節		頁
116.	二次總方程式.....	161
117.	該方程式代二直線之軌.....	161
118.	有中心及無中心曲線.....	162
119.	有中心軌跡之總方程式.....	163
120.	改該方程式爲已知之軌.....	165
121.	$Px^2 + Qy^2 = R$ 之軌跡之自然性.....	167
122.	$\Delta = 0$ 與 $\Sigma = 0$ 之方程式之軌跡.....	169
123.	$\Delta$ 不爲 0, 與 $\Sigma = 0$ 之方程式之軌跡.....	170
124.	總結前理.....	174
125.	例題.....	174
126.	圓錐線之定義.....	180
127.	圓錐線之方程式.....	180
	總問.....	182

## 第 九 章

## 高 等 平 曲 線

節		頁
128.	高等平曲線.....	184
129.	戴奧哥盧之曲線.....	185
130.	尼哥米德之曲線.....	187
131.	白奴利之曲線.....	190
132.	泥尼西之曲線.....	193

133—134.	擺線.....	194
135.	螺線.....	200
136.	亞基默德之螺線.....	201
137.	雙曲線螺線.....	202
138.	歷實螺線.....	204
139.	對數線螺線.....	204
140.	拋物線螺線.....	205

## 元 體 部

### 第 一 章

#### 空 間 之 點

節		頁
141.	定義.....	207
142.	點之帶徑.....	210
143—144.	方向角與方向餘弦.....	210
145—147.	直線上之射影.....	211
148.	二直線間之角.....	214
149.	二點間之距離.....	215
150.	極坐標.....	216
151.	平面上之射影.....	218
	習題.....	219

### 第 二 章

#### 空 間 之 平 面

節		頁
152—153.	平面之法線式.....	221



154.	平面之配合式.....	224
155.	二平面間之角.....	225
156.	自一點至一平面之距離.....	226
	.....	227

### 第三章

#### 空間之直線

節		頁
157.	直線之方程式.....	230
158—159.	直線之配合式.....	232
160.	二直線間之角.....	234
161.	直線至平面之斜度.....	235
	習題.....	236

### 第四章

#### 旋轉曲面

節		頁
162.	含 $x, y, z$ 之一方程式代一曲面.....	239
163.	曲面踪線.....	242
164.	定.....	242
165.	旋轉曲面之總方程式.....	242
166.	旋轉拋物面.....	243
167.	旋轉橢圓面.....	245
168.	旋轉雙曲面.....	248
169.	曲面之中心.....	250
170.	旋轉圓錐面.....	251
171.	圓錐剖.....	253

---

習題.....	256
172—173. 坐標變換法 .....	257
174—175. 三變數二次式之軌跡 .....	259
176—180. 有中心曲面 .....	261
181. 無中心曲面 .....	265
平面部答題 .....	267
立體部答題 .....	297

---

光  
13.192  
}

貴州省  
期

按照期

敘 36

解析幾何學。英文原字為 Analytic Geometry。蓋幾何學之一分科。而學微分積分所必經之階級也。此學，創於法蘭西人狄斯愷特。(Descartes) 其法，以三坐標 (Coördinates) 為主。而一切幾何學上之理。悉以代數學之解析法馭之。在歐洲各國。早已成爲專門學科。其間著名學者。德有敖士，(Gauss) 樸魯客，(Plucker) 黎曼，(Riemann) 赫塞；(Hesse) 喀萊，(Klein) 法有達博，(Darboux) 哈爾飛 (Halphen) 英有奈端，(Newton) 徑雷，(Caylay) 凱威斯達，(Cylvester) 等。而近日英文書中。尤以英人查理斯密，(Charles Smith) 及美人溫特渥斯 (Wentworth) 所著書爲最善。丁未春，余既譯斯密氏書。而以它事遷延。遲遲未脫藁。又患病數月。不能操作。然以敦促者之迫。將力疾二三月足成之已。鄭君家斌，商部高等實業學堂高材生也。是年伏臘節前一日。以所譯溫特渥斯氏書。謀刻於科學會編譯部。會余居海上。執閱藁

中華民國二十八年春 白

宗

白 1940年

之役。尋繹浹旬。視其條目。察其順序。實較斯密氏書便於初學。而鄭君譯筆。亦極精細。惟所譯學語。與科學會前此所譯各書。稍有出入。因復請於鄭君。許由鄙人更改。乃費匝月力。爲之校閱一過。且將所譯學語。移爲一律。付諸梓人。是書之刻。殆斯學漢文本之嚆矢與。而余所譯斯密氏本。亦可割棄已。

戊申正月

連江 陳 文

識於海上

---

## 例 言

- 一本書爲美國大數學家溫特渥斯所著。乃美國教授高等學生用書。特精心翻譯。以備我國高等學堂之用。
- 一本書平面部爲章九。爲節一百四十。立體部爲章四。爲節四十。由淺入深。體例井然。
- 一本書習問共有九百四十餘題。每設一問。新理層出。且每章必標以總習題。溫故知新。用意尤善。
- 一本書行文悉仿西式。誠以數學一科。立式引例。均以橫行爲便。故本書從之。
- 一所用學語。悉依科學會譯例。與科學會前此所譯各書一律。
- 一數目與代量之字。均照原本。取其字畫簡便也。

一學習本書。必於算術，代數，幾何，三角諸學。均已習過。方能領會。

一本書斟酌再四。諒無大謬可指。然千慮不無一失。苟海內大雅。匡其未逮。爲譯者所厚望。

譯 者 識

---

# 解析幾何學

## 平面部

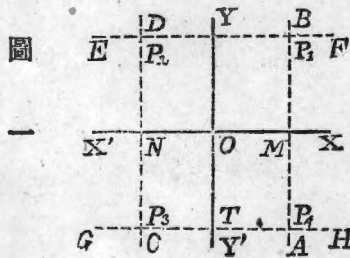
### 第一章

#### 軌跡及其方程式

##### 坐標之直線法

(Rectilinear system of Coördinates).

1. 取  $XX'$  與  $YY'$  (圖一) 爲二定直線直交於  $O$  點則此二線分平面爲四部分其一部分各名之曰象限。(Quadrants) 其在  $OX$  與  $OY$  間者爲



第一象限。其在  $OY$  與  $OX'$  間者爲 第二象限。其在  $OX'$  與  $OY'$  間者爲 第三象限。其在  $OY'$  與  $OX$  間者爲 第四象限。

如所設點之位置距  $YY'$  爲 3 單位。距  $XX'$  爲 4 單位。且所測之距離。各與定直線平行。即知每象限各有一點。於各象限自  $YY'$  距 3 單位作一線。與  $YY'$  平行。再自  $XX'$  距 4 單位作一線與  $XX'$  平行。因得交點  $P_1, P_2, P_3, P_4$  爲各點之位置。

2. 欲分  $P_1, P_2, P_3, P_4$  四點之方位置。使不混淆。則有一例曰。方向相反者必記以異號。準三角法。距離自  $YY'$  向右測者爲正。向左者爲負。距離自  $XX'$  向上者爲正。向下者爲負。

則  $P_1$  點之位置。記以  $+3, +4$ 。

$P_2$  點之位置。記以  $-3, +4$ 。

$P_3$  點之位置。記以  $-3, -4$ 。

$P_4$  點之位置。記以  $+3, -4$ 。

3.  $XX'$  與  $YY'$  二定直線。謂之坐標之軸。(Axes of Coördinates)  $XX'$  名爲橫軸。(Axis of Abscissas) 或 X 軸。  $YY'$  名爲縱軸。(Axis of Ordinates) 或 Y 軸。交點 O 名爲原點。(Origin)。

前節所論定點位置之二距離。謂之該點之



坐標 (Coördinates) 點之距離向  $YY'$  者，謂之該點之橫坐標 (Abscissa) 其距離向  $XX'$  者，謂之該點之縱坐標 (Ordinates)。

橫坐標恒代以  $x$ ，縱坐標恒代以  $y$ 。凡點，俱將其坐標之值書於括號內，而橫坐標之值恒書於前。

如  $P_1$  (圖一) 即為  $(3, 4)$  點， $P_2$  為  $(-3, 4)$  點， $P_3$  為  $(-3, -4)$  點， $P_4$  為  $(3, -4)$  點。約言之，點之坐標為  $x$  與  $y$  即為  $(x, y)$  點。

4. 依此法定點之位置于平面上，是謂坐標之直線法，而坐標所謂直交或斜交者，因坐標如軸之有直交角與斜交角也。本書之首三章，均用直交坐標。

### 習 題 一

1. 問原點之坐標為何。
2. 設  $a$  與  $b$  為定長度。問以下各點所在之象限為何。  
 $(-a, -b)$ ,  $(-a, b)$ ,  $(a, b)$ ,  $(a, -b)$ .
3. 設點之 (i) 橫坐標為正, (ii) 為負; (iii) 縱坐標為正, (iv) 為負。問各點在何象限。

4. 設 (i) 點之橫坐標  $= 0$ . (ii) 點之縱坐標  $= 0$ . 問各點在於何線.
5. 有  $(x, y)$  點向  $x$  軸平行移動. 問坐標內. 何坐標之值仍為常數.
6. 求作以下各點.  $(3, -3)$ ,  $(-1, -3)$ ,  $(-4, 4)$ ,  $(3, 0)$ ,  $(0, 4)$ ,  $(0, -1)$ ,  $(0, 0)$ .

【注】 凡點既設有坐標. 則于紙上測得點之相當位置. 即能畫出. 且先畫得二軸. 然後依 § 1 至 § 3 之法畫之.

7. 求作一三角形. 其三頂點為  $(2, 4)$ ,  $(-2, 7)$ ,  $(-6, -8)$  各點.
8. 求作一四邊形. 其四頂點為  $(7, 2)$ ,  $(0, -9)$ ,  $(-7, -1)$ ,  $(-6, 4)$  各點.
9. 作出以下四點  $(2, 1)$ ,  $(4, 3)$ ,  $(2, 5)$ ,  $(0, 3)$ . 並以直線聯之. 問為何種圖形.
10. 求作一四邊形. 其四頂點為  $(-3, 6)$ ,  $(-3, 0)$ ,  $(3, 0)$ ,  $(3, 6)$  並問此為何種四邊形.
11. 設有正方形之邊為  $a$ . 兩對角線相交之處即為坐標之原點. 問 (i) 如二軸與正方形之邊平行. (ii) 如二軸與兩對角線相密合. 何為其各頂點之坐標.

答 (i)  $\left(\frac{a}{2}, \frac{a}{2}\right)$ ,  $\left(-\frac{a}{2}, \frac{a}{2}\right)$ ,  $\left(-\frac{a}{2}, -\frac{a}{2}\right)$ ,  $\left(\frac{a}{2}, -\frac{a}{2}\right)$ .

(ii)  $\left(\frac{a}{2}\sqrt{2}, 0\right)$ ,  $\left(0, \frac{a}{2}\sqrt{2}\right)$ ,  $\left(-\frac{a}{2}\sqrt{2}, 0\right)$ ,

$\left(0, -\frac{a}{2}\sqrt{2}\right)$ .

12. 設有等邊三角形之邊為  $a$ 。其一頂點為原點。又其一邊與  $x$  軸密合。問何為其三頂點之坐標。

答  $(0, 0), (a, 0), \left(\frac{a}{2}, \frac{a}{2}\sqrt{3}\right)$ 。

13. 設聯  $(5, 3)$  與  $(5, -3)$  兩點為直線。問線之方向如何。

14. 設聯兩點為直線。而為原點所平分。其一點之坐標為  $a$  與  $b$ 。問次點之坐標為何。

### 弧 度 (Circular Measure)

5. 解析幾何學之角。恒以度分秒顯之。然有時以用弧度為便。

弧度之方程式為

$$\text{角} = \frac{\text{弧}}{\text{半徑}}$$

式內之角既與弧相比。則亦可以弧量其角。而以等於半徑之弧為單位。

設半徑 = 1。則前方程式為

$$\text{角} = \text{弧}$$

準幾何理。圓單位之周 =  $2\pi$ 。然圓周內分  $360^\circ$ 。則弧度為。

$$360^\circ = 2\pi \text{ 單位。}$$

而所餘之角度。可照此法相比而得其單位。

## 習 題 二

1. 設角爲  $1^\circ, 45^\circ, 90^\circ, 180^\circ, 270^\circ$ , 求其弧度之值。

答  $\frac{\pi}{180}, \frac{\pi}{4}, \frac{\pi}{2}, \pi, \frac{3\pi}{2}$

2. 設于弧度法其角單位之弧, 等于平圓之半徑。問該之度分秒數爲何。

答  $57^\circ 17' 45''$

## 二 點 之 距 離

(Distance Between Two Points)

6. 求所設二點間之距離

取 P 與 Q (圖二) 爲所設二點。  $x_1$  與  $y_1$  爲 P 點之坐標。  $x_2$  與  $y_2$  爲 Q 點之坐標。並設  $d=PQ=$  所求之距離。

圖  
二

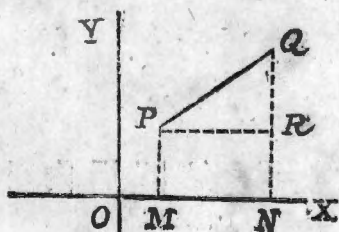
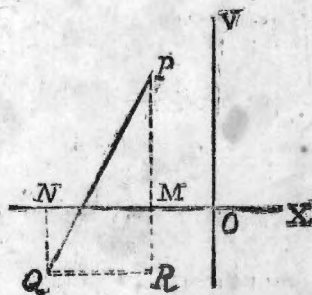


圖  
三



作  $PM, QN$  與  $OY$  平行。  $PR$  與  $OX$  平行。

$$\begin{aligned} \text{則} \quad \text{OM} &= x_1, & \text{MP} &= y_1, \\ \text{ON} &= x_2, & \text{NQ} &= y_2, \\ \text{PR} &= x_2 - x_1, & \text{QR} &= y_2 - y_1. \end{aligned}$$

準幾何理。

$$d^2 = (x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2.$$

如是  $d = \sqrt{(x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2}$  [1]

既  $(x_1 - x_2)^2 = (x_2 - x_1)^2$  是以無論何點為  $(x_1, y_1)$  或為  $(x_2, y_2)$  而所得之距離無異。

7. 無論二點位於何象限。大都以[1]方程式總之。如 P 點在第二象限。Q 點在第三象限。(圖三)可見  $x_2 - x_1 = RQ$  與  $y_2$  既為負。  $y_2 - y_1$  為二負數之和。而等於 RP 全線。惟冠以一號。

### 習 題 三

求二點之距離。

1. 由  $(-2, 5)$  點至  $(-8, -3)$  點。
2. 由  $(1, 3)$  點至  $(6, 15)$  點。
3. 由  $(-4, 5)$  點至  $(0, 2)$  點。
4. 由  $(0, 0)$  點至  $(-6, -8)$  點。

5. 由  $(a, b)$  點至  $(-a, -b)$  點。

求以下三角形各邊之距離。

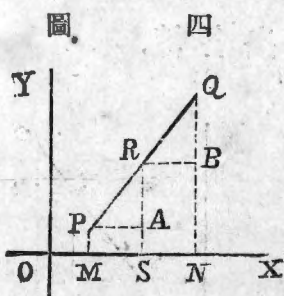
6. 其頂點為  $(15, -4)$ ,  $(-9, 3)$   $(11, 24)$  各點
7. 其頂點為  $(2, 3)$ ,  $(4, -5)$   $(-3, -6)$  各點。
8. 其頂點為  $(0, 0)$ ,  $(3, 4)$ ,  $(-3, 4)$  各點。
9. 其頂點為  $(0, 0)$ ,  $(-a, 0)$ ,  $(0, -b)$  各點。
10. 設四邊形之頂點為  $(5, 2)$ ,  $(3, 7)$ ,  $(-1, 4)$ ,  $(-3, -2)$ 。求各邊之距離。及求其兩對角線之距離。
11. 設有直線之長度為 13。其一端為  $(-4, 8)$  點。次端之縱坐標為 3。問橫坐標為何。
12. 設有距離為 11。其一點為  $(7, -2)$ 。問其次點  $(x, y)$  之坐標合於何方程式。
13. 設  $(x, y)$  點之距  $(2, 3)$  點與距  $(4, 5)$  點相等。問其方程式為何。
14. 設量之值。與一長度之平方相關。則該長度無為正為負之分。何故。試說明之。

### 線之分段 (Division of a Line)

8. 求平分所設二點相連之直線。

取 P 與 Q (圖四) 為  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  所設二點。並取  $x$  與  $y$  為 PQ 中點 R 之坐標。

題意乃本  $(x_1, y_1)$  點與  $(x_2, y_2)$  點。而求  $x$  與  $y$  之值。



作  $PM, RS, QN$  與  $OY$  平行。並作  $PA, RB$  與  $OX$  平行。

則  $\triangle PRA \cong \triangle RQB$  (因兩正三角形之斜邊與一銳角相等)。

是以  $PA = RB$  與  $AR = BQ$

並  $MS = SN$ 。

準代法,  $x - x_1 = x_2 - x$ , 與  $y - y_1 = y_2 - y$

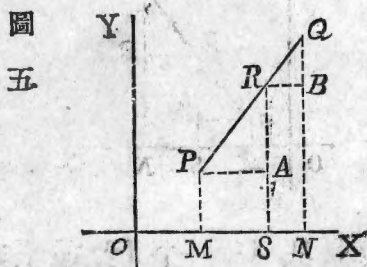
如是  $x = \frac{x_1 + x_2}{2}; y = \frac{y_1 + y_2}{2}$  [2]

9. 設比  $m:n$ . 求分所設二點相連之直線為二段

取  $P$  與  $Q$  (圖五) 為  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  所設二

點。取  $R$  爲所求之點。而令  $PR:RQ = m:n$  並取  $x$  與  $y$  爲  $R$  之坐標。

照圖四法作出各線。



$PRA$  與  $RQB$  兩正 $\triangle$ 之各角既互相等。則正 $\triangle$   
 $PRA$  與正 $\triangle$   $RQB$  相似。是以

$$\frac{PA}{RB} = \frac{PR}{RQ} = \frac{m}{n} \quad \text{與} \quad \frac{AR}{BQ} = \frac{PR}{RQ} = \frac{m}{n}$$

用線之數值代之。則得

$$\frac{y - y_1}{x_2 - x} = \frac{m}{n}, \quad \text{與} \quad \frac{y - y_1}{y_2 - y} = \frac{m}{n}$$

化之得

$$x = \frac{mx_2 + nx_1}{m+n}; \quad y = \frac{my_2 + ny_1}{m+n} \quad [3]$$

設  $m=n$ 。則 [3] 方程式。可變爲 [2] 方程式。



## 習 題 四

問以下各中點之坐標爲何。

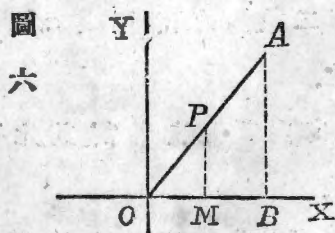
1. 在  $(5, 3)$  點與  $(7, 9)$  點間者。
2. 在  $(-6, 2)$  點與  $(4, -2)$  點間者。
3. 在  $(5, 0)$  點與  $(-1, -4)$  點間者。
4. 設有三角形之頂點爲  $(2, 3)$ ,  $(4, -5)$ ,  $(-3, -6)$  求其各邊之中點爲何。
5. 設有直線之中點爲  $(6, 4)$  線之一端爲  $(5, 7)$  點。問其次端之坐標爲何。
6. 設有直線爲原點所平分。線之一端爲  $(-a, b)$  點。其次端坐標爲何。
7. 正三角形斜邊之中點至三頂點。其距離皆相等。試證明其故。
8. 平行四邊形兩對角線。必互相平分。試證明其故。
9. 設二點位於第二象限之內。則其  $x, y$  之值。與 [2] 方程式相通。試證之。
10. 設 PQ 直線不向內割而向外割。其比等於  $m:n$ 。將 § 9 例題化之如何。
11. 設聯  $(3, -1)$  與  $(10, 6)$  二點爲直線。問以比 3:4 分該直線。其點之坐標爲何。

12. 設三分  $(2, 3)$  與  $(4, -5)$  所聯之直線。問近于  $(2, 3)$  點之該三分點爲何。
13. 有直線  $AB$  引長至  $C$  點而令  $BC = \frac{1}{2}AB$ 。如  $A$  與  $B$  爲  $(5, 6)$  與  $(7, 2)$  二點。問何爲  $C$  點之坐標。
14. 有直線  $AB$  引長至  $C$  點而令  $AB:BC=4:7$ 。如  $A$  與  $B$  爲  $(5, 4)$  與  $(6, -9)$  二點。問  $C$  點之坐標爲何。
15. 有平行四邊形之三頂點爲  $(1, 2)$ ,  $(-5, -3)$ ,  $(7, -6)$ 。問第四頂點爲何。

### 常 數 與 變 數

(Constants and Variables)

10. 取  $A$  (圖六) 爲  $(3, 4)$  點。則  $OA = \sqrt{9+16} = 5$ 。今取  $P$  點自  $O$  移動至  $A$ 。而成  $OA$  直線。並取  $P$  之坐標爲  $x$  與  $y$ 。取  $z$  爲  $P$  點在任何位置  $OP$  之長度。則  $z$  必自  $O$  漸增至  $5$ 。



$P$  點既漸自  $O$  經過  $OA$  至  $A$ 。則  $z$  漸增之

數值必在 0 與 5 之間。如 P 有一位置。令  $z$  等於 2。則 P 亦有一相異之位置。令  $z$  等於  $2.000001$ 。且  $z$  於未到  $2.000001$  之前。必經過幾許數值于 2 與  $2.000001$  之間。

準此法。則 P 點之坐標  $x$  與  $y$ 。亦皆逐漸變易其位置。 $x$  則自 0 漸增至 3。 $y$  則自 0 漸增至 4。今將前題之各長度區為兩類。

(1) 長度之數值為有常者。如 A 點之坐標與 OA 距離是也。(2) 長度之數值為逐漸加增者。如 P 點之坐標 ( $x$  與  $y$ )。與 OP 或  $z$  之距離是也。

在何種問題。其量合於第一類者。為常數量。亦可簡曰常數。

量之合于第二類者。為變數量。亦可簡曰變數。

11. 二變數恒相依而變。此變數變易其數值。則他變數亦必變易其數值。其第二變數恒謂之第一變數之函數。亦曰因變數。第一變數則名為自變數。兩變數既有此相關。則其一變

數爲因變數。其他一變數即爲自變數。

如在 § 10. 若變易，則  $x$  與  $y$  皆同時變易。而  $x$  與  $y$  之數值皆因  $z$  之同數值而變。是謂  $x$  與  $y$  皆爲  $z$  之函數。亦皆曰因變數。而  $z$  則名爲自變數。

12. 變數恒以  $x, y, z$  等末字母代之。常數恒以  $a, b, c$  等首字母代之。或以  $x_1, y_1, x_2, y_2$  等末字母加以答號者代之。

### 習 題 五

1. 有 P 點  $(x, y)$  自 Q 點  $(x_1, y_1)$ 。常依  $a$  距離轉運。求指出何者爲常數。何者爲變數。並問  $x, y$  數值之總變易爲何。
2. 有 Q 點  $(x, y)$  首向  $y$  軸平行移動。次向  $x$  軸平行移動。又次向二軸等斜移動。求指出各次之常數與其變數。

### 方程式之軌跡

(Locus of an Equation)

13. 取  $x-4=0$  方程式。可見點之橫坐標爲

4. 自  $OY$  (圖七) 向右距離 4 數。作  $AB$  線與  $OY$  平行。而  $AB$  線內諸點之坐標。皆與本方程式相符。

此  $AB$  線。即用幾何法以代  $x-4=0$  方程式。反言之。  $x-4=0$  方程式。亦可謂以代數法代  $AB$  線。

圖  
七



在解析幾何學內。  $AB$  線謂之  $x-4=0$  方程式之軌跡。反言之。  $x-4=0$  方程式。亦可謂之  $AB$  線之方程式。

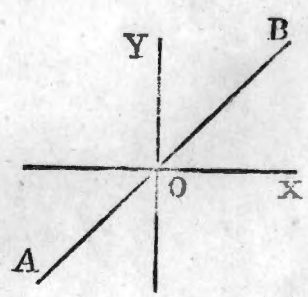
$AB$  線之方向。均向上下伸至無窮。設  $P$  為  $AB$  線內之點。向  $y$  軸平行移動。則  $x$  內一切點俱為常數值而等於 4。如  $y$  (方程式內所不見) 則為變數。經過若干正負數值。以至於無限。

14. 有  $x-y=0$  或  $x=y$  方程式。其各點之橫坐標俱與其縱坐標相等。

設過原點  $O$  (圖八) 作  $AB$  直線。平分第一與第三象限各為二等分。可見線之各點皆與本方程式相符。

$x$ 之數值	$y$ 之數值
0 . . . . .	0
1 . . . . .	1
2 . . . . .	2
-1 . . . . .	-1
類推	類推

圖  
八

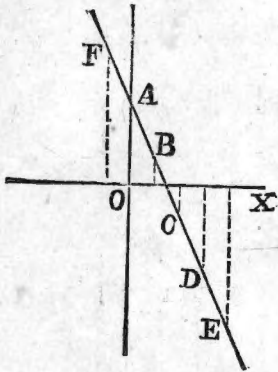


則  $AB$  線為  $x-y=0$  方程式之軌跡。而本方程式亦只代  $AB$  線。

15. 有  $2x+y-3=0$  方程式。其  $x$  與  $y$  諸數值俱無定限。欲得兩變數之諸數值。必任定一變數為何數值。自式內可得餘一變數之相當數值。

設先定  $x$  為任何數值。則可得  $y$  之相當數值。如下。

圖 九



$x$ 之數值	$y$ 之數值
0 . . . . .	3
1 . . . . .	1
2 . . . . .	-1
3 . . . . .	-3
4 . . . . .	-5
-1 . . . . .	5
-2 . . . . .	7
-3 . . . . .	9
-4 . . . . .	11
類推	類推

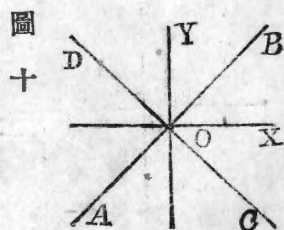
依所得  $x$  與  $y$  諸數值作出諸點。(圖九). 可見各點之坐標均與本方程式相符。如設  $x$  諸數值之在于 0 與 1, 1 與 2, 等點之間。則所得諸點。亦必列於 A 與 B, B 與 C, 等線之間。自此而觀。是諸點皆同列於此直線之內。因無論求得任何二點。則向二點作一直線。而線內諸點之坐標。皆與本方程式相符。故 AB 為

$2x + y - 3 = 0$  方程式之軌跡。

16. 總上所論之方程式。皆為一次式。今稍論及二次式於下。設有  $x^2 - y^2 = 0$  方程式。化之得  $y = \pm x$  可見  $x$  之每一數值。必有  $y$  之二數

值。而皆與  $x$  相等。惟有異號而已。今先定  $x$  之任何數值。則得  $y$  之相當數值於下。

$x$ 之數值	$y$ 之數值
0	0
1	1, -1.
2	2, -2.
3	3, -3.
-1	-1, 1.
-2	-2, 2.
-3	-3, 3.



依所得  $x$  與  $y$  諸數值作出諸點。再以 § 14. 之例題較之。即知本方程式之軌跡。含有 AB, CD (圖一十) 二線。俱過原點平分四象限各為二等分。

17. 上節  $x^2 - y^2 = 0$  方程式。又可分為  $(x-y)$   $(x+y) = 0$ 。則本方程式可適合於  $x-y=0$  與  $x+y=0$ 。然  $x-y=0$  式之軌跡為 AB (圖八)。已見於 § 14 其  $x+y=0$  (或  $x=-y$ ) 式之軌跡。即可推得為 CD 線。以其線內各點之坐標均互相等。惟號相異。故也。故本方程式  $x^2 + y^2 = 0$ , 即  $x^2 - y^2 = 0$  代 AB 與 CD (圖一十) 二線。

18. 再設  $x^2 + y^2 = 25$  方程式。化之得



$y = \pm \sqrt{25 - x^2}$ 。如  $x < 5$ 。則  $y$  有二數值。異號而互相等。如  $x = 5$ 。則  $y = 0$ 。如  $x > 5$ 。則  $y$  諸數值均為虛數。意謂點之橫坐標大於 5。則無一點之坐標可適合於本方程式也。

設  $x$  諸數值皆單位相異。則得  $x$  與  $y$  諸數值如下。並作出諸點。經過諸點即可畫得(圖十一)之曲線。

此種軌跡。亦可照下法作得。任取 P 點。(圖十一)令其坐標  $x = OM$ 。  $y = MP$ 。而與  $x^2 + y^2 = 25$

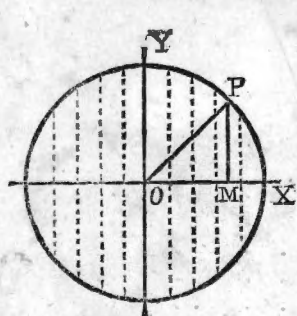


圖	$x$ 之同數	$y$ 之數同
十 —	0	$\pm 5$ .
	1	$\pm 4.9$ .
	2	$\pm 4.6$ .
	3	$\pm 4$ .
	4	$\pm 3$ .
	5	0.
	-1	$\pm 4.9$ .
	-2	$\pm 4.6$ .
	-3	$\pm 4$ .
	-4	$\pm 3$ .
-5	0.	

方程式相符。次聯 OP 線。則  $x^2 + y^2 = \overline{OP}^2$ 。是以  $OP = 5$ 。若 P 為以 O 為圓心。5 為半徑。所作得圓周之任何點。則其坐標必能與本方程式相符。若 P 不為圓周之點。則其坐標必不能與

本方程式相符。故該圓周即為本方程式之軌跡。

19. 有  $y^2=4x$  方程式。各點之坐標既適合於本方程式。使皆不位於直線或於圓周之內。則各點必位於一種曲線之內。欲作此線。必先求得與本方程式相符之若干點。(點以相距愈近為愈佳)次經過各點。畫出曲線。

今將諸點之坐標列下。可見  $x$  每一正數值。必有  $y$  之兩數值。號異而數相等。若  $x$  之數值為負號。則  $y$  之數值為虛數。蓋  $y$  軸向左。則無一點可與本方程式相符也。

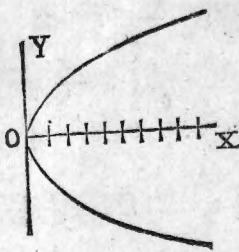


圖  
十  
二

$x$ 之數值	$y$ 之數值
0	0.
1	±2.
2	±2.83.
3	±3.46.
4	±4.
5	±4.47.
6	±4.90.
7	±5.29.
8	±5.66.
9	±6.
-1	幻

觀(圖十二)所得之曲線。乃自原點向  $y$  軸之右伸出。並無定限。且在依  $x$  軸上下對稱。此即

爲本方程式之軌跡。乃一曲線所謂拋物線(Parabola)也。

20. 盡明上文之例題。則得以下兩要義。亦爲習解析幾何學之根本。

I. 凡代數方程式含有  $x$  與  $y$  者。皆有  $x$  與  $y$  之無限數值與之相符。蓋  $x$  與  $y$  均爲變數。可相依令其諸數值常與方程式相符也。

II. 書內之字母  $x$  與  $y$ 。亦可用以代一點之坐標。然該點非有一定位置。以  $x$  與  $y$  皆爲變數故也。雖然  $x$  與  $y$  亦不能苟且妄置於某位置。蓋必須令  $x$  與  $y$  之數值與本方程式相符也。今  $x$  與  $y$  之諸數值既與方程式接續相符。則該點亦必接續移動乃成一線或數線。

該點移動。令其坐標與方程式相符。其所得之一線或數線。名爲方程式之軌跡。反言之。方程式既爲線內各點之坐標所符。則該方程式。名爲線之方程式。

方程式含有  $x$  與  $y$  二變數者。即爲線之代數式。

於解析幾何學皆以方程式代軌跡。並以方程式考察軌跡之性質。

### 習 題 六

定以下各方程式之軌跡。並作出之。(其軌跡為直線或為圓周)

1.  $x-6=0.$

2.  $x+5=0.$

3.  $y=-7.$

4.  $x=0.$

5.  $y=0.$

6.  $x+y=0.$

7.  $x-2y=0.$

8.  $2x+3y+10=0.$

9.  $9x^2-25=0.$

10.  $4x^2-y^2=0.$

11.  $x^2-16y^2=0.$

12.  $x^2+y^2=36.$

13.  $x^2+y^2-1=0.$

14.  $x(y+5)=0.$

15.  $(x-2)(x-3)=0.$

16.  $(y-4)(y+1)=0.$

17. 有  $5x^2-17x-12=0$  方程式。問幾何學之意若何。

(注意) 須將方程式解為兩個二項因子。

18. 有  $y^2+3y=0$  方程式。問幾何學之意若何。

19. 設  $xy+4x=0$  方程式。問其軌跡所成之兩直線為何。

20. 有  $4x-3y-2=0$  方程式。問  $(2, -5)$  點是否在其軌跡

內。

(注意) 觀點之坐標。是否與方程式相符便得。

21. 有  $y^2=9x$  方程式。問  $(4, -6)$  點是否在其軌跡內。
22. 有  $16x^2+9y^2+15x-6y-18=0$  方程式。問  $(-1, -1)$  點是否在其軌跡內。
23. 有  $x^2+y^2=100$  方程式。問其軌跡是否經過  $(-6, 8)$  點。
24. 問以下諸方程式內。何者之軌跡經過原點。
- (1)  $3x+2=0$ . (2)  $3x-11y+7=0$ .
- (3)  $x^2-16y^2-10=0$ . (4)  $ax+by+c=0$ .
- (5)  $3x=2y$ . (6)  $3x-11y=0$ .
- (7)  $x^2-16y^2=0$ . (8)  $ax+by=0$ .
25. 有  $3x-4y-7=0$  方程式。其界線內一點之橫坐標為 9。問縱坐標之數值為何。

答 5.

26. 設  $y^2-4x=0$  方程式。其軌跡內一點之縱坐標為  $-6$ 。問應為何點。

答  $(9, -6)$  點

27. 設  $7x+y-14=0$  方程式。令其所作之線與  $x$  軸相割。問應為何點。

答  $(2, 0)$  點

### 軌跡之交點

(Intersections of Loci)

21. 解析幾何學所用曲線 (Curve) 之義。乃任何形之軌跡。並括直線在內之總名也。

自原點至曲線與二軸相交之點，之距離。謂之曲線之截線。(Intercepts)。

### 22. 設一方程式，求曲線之截線。

在  $x$  軸內曲線之截線。即為曲線交  $x$  軸點之橫坐標。而該點之縱坐標  $=0$ 。故欲求該點之截線。必置本方程式之  $y=0$ 。化之得  $x$  之實數值。即為所求之截線。

如方程式為多次者。則  $x$  之實數值必多。而曲線必交  $x$  軸若干點。與  $x$  諸實數值相埒。

凡  $x$  之虛數值必無截線。然有時亦可稱為虛截線。

依法置本方程式之  $x=0$ 。化之即得  $y$  軸內之截線。而  $y$  之實數值亦為所求之截線。

### 23. 設二方程式。求其兩曲線相交諸點。

交點既在於兩曲線之間。則其坐標必與二方程式相符。故欲求交點之坐標。必取  $x$  與  $y$  變數為未知量。而化二方程式。

如兩方程式皆為第一次。則  $x$  與  $y$  只有數值一雙。而得一交點。

如一方程式或兩方程式爲一次以上者，則  $x$  與  $y$  必有數值數雙，而得交點甚多，與  $x, y$  之實數值相埒。

如  $x$  與  $y$  所得之數值爲虛，則無相當之交點。

**24.** 曲線經過原點，改其方程式爲至純式必無常數項(即無項不有  $x$  與  $y$ )。

因  $(0, 0)$  點爲曲線之一點，則其方程式必適合於  $x=0$  與  $y=0$  二數值。設改方程式爲至純式之後，若數值含有常數，則必不能與本方程式相符。故本方程式必無一常數項。

**25.** 方程式若無常數項，其軌跡必過原點。

因  $x=0, y=0$  二數值必與本方程式相符。故  $(0, 0)$  點必爲軌跡之一點。

### 習 題 七

求以下諸曲線之截線。

1.  $4x + 3y - 48 = 0.$

2.  $5y - 3x - 30 = 0.$

3.  $x^2 + y^2 = 16.$

4.  $9x^2 + 4y^2 = 16.$

5.  $9x^2 - 4y^2 = 16.$

6.  $9x^2 - 4y^2 = 16.$

7.  $a^2x^2 + b^2y^2 = a^2b^2$ .                      8.  $x - 3 = 0$ .
9.  $x^2 - 9 = 0$ .                                  10.  $x^2 - y^2 = 0$ .
11.  $y^2 = 4x$ .                                    12.  $x^2 + y^2 - 4x - 8y = 32$ .
13.  $x^2 + y^2 - 4x - 8y = 0$ .                14.  $(x-5)^2 + (y-6)^2 = 20$ .

求以下諸曲線之交點。

15.  $3x - 4y + 13 = 0$ ,  $11x + 7y - 104 = 0$ .
16.  $2x + 3y = 7$ ,  $x - y = 1$ .
17.  $x - 7y + 25 = 0$ ;  $x^2 + y^2 = 25$ .
18.  $3x + 4y = 25$ ,  $x^2 + y^2 = 25$ .
19.  $x + y = 8$ .  $x^2 + y^2 = 34$ .
20.  $2x = y$ ,  $x^2 + y^2 - 10x = 0$ .
21. 有三角形各邊之方程式爲  $2x + 9y + 17 = 0$ ,  $7x - y - 38 = 0$ ,  $x - 2y + 2 = 0$ . 求其頂點之坐標。
22. 有三角形各邊之方程式爲  $5x + 6y = 12$ ,  $3x - 4y = 30$ ,  $x + 5y = 10$ . 求各邊之長度。
23. 有三角形各邊之方程式爲  $x = 0$ ,  $y = 0$ ,  $4x + 3y = 12$ . 求各邊之長度。
24. 有四邊形爲  $x - a = 0$ ,  $x + a = 0$ ,  $y - b = 0$ ,  $y + b = 0$ . 直線所包含間其各頂點爲何. 並爲何種四邊形。
25. 問  $5x + 4y = 20$  直線是否與  $x^2 + y^2 = 9$  平圓相割。
26. 求  $3x - 4y = 0$  直線之一部分. 藏于  $x^2 + y^2 = 25$  平圓內之長度。



27. 問以下諸曲線。何者之坐標經過原點。

(1)  $7x - 2y + 4 = 0$ .

(2)  $7x - 2y = 0$ .

(3)  $y^2 - x^2 = 4y$ .

(4)  $ax + by = 0$ .

(5)  $ax + by + c = 0$ .

(6)  $x^2 - y + a = a + xy$ .

28. 變易  $4x + 2y - 7 = 0$  方程式。令其軌跡經過原點。

### 軌跡之作法

(Construction of Loci)

26. 有某方程式。設知其軌跡為直線。則作其界線。必甚容易。法求得任何二點。並測其位置。即以界尺經過二點。而作得該直線。

設知方程式之軌跡為圓周。則求得圓周之中心與其半徑。即用一規而作得全軌跡。

設方程式之軌跡。既非直線。又非圓周。則用下法可作得種種方程式之軌跡。

27. 設有方程式。求作其軌跡。

作軌跡法之次序列下。

1. 化方程式為  $x$  或  $y$ 。

2. 取某變數各數值。使毋與他各數值相差太甚。

3. 求首變數之各相當數值。
4. 畫二軸以一合宜準度。測坐標而作諸點。
5. 經過諸點畫一接續曲線。

(討論) 觀下列各例題。將方程式畧為考察。因稍知曲線之形狀。與其於二軸之位置等事。用以為作曲線之助。使不致紊亂。此種考察。謂之方程式之討論 (Discussion)

(註一) 用此法以作軌跡。以點相距愈近為妙。蓋點愈近則曲線愈密。而軌跡之位置愈真也。

(註二) 作曲線之準度。無有一定尺寸。然用  $\frac{1}{16}$  寸濶邊之小方形紙。名為“坐標紙。”以畫各種曲線甚覺便利。

### 28. 求作 $9x^2 + 4y^2 - 576 = 0$ 方程式之軌跡

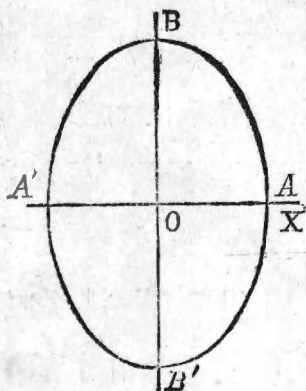
化本方程式。得  $y$  與  $x$  之數值式為。

$$y = \pm \frac{3}{2} \sqrt{64 - x^2} \quad (1)$$

$$x = \pm \frac{2}{3} \sqrt{144 - y^2} \quad (2)$$

取  $x$  諸數值皆單位相差。即可得  $y$  之相當數值於下。 $x$  之每一正或負數值。則  $y$  必有互等異號之相當二數值。次將相當諸點作出。並經過諸點畫一曲線。因得圖十三之全軌跡。

圖 十 三



$x$ 之數值	$y$ 之數值
0 . . . . .	$\pm 12$ .
$\pm 1$ . . . . .	$\pm 11.91$ .
$\pm 2$ . . . . .	$\pm 11.62$ .
$\pm 3$ . . . . .	$\pm 11.13$ .
$\pm 4$ . . . . .	$\pm 10.39$ .
$\pm 5$ . . . . .	$\pm 9.36$ .
$\pm 6$ . . . . .	$\pm 7.93$ .
$\pm 7$ . . . . .	$\pm 5.80$ .
$\pm 8$ . . . . .	$\pm 0$ .
$\pm 9$ . . . . .	幻

(討論) 自 (1) 與 (2) 方程式觀之。如  $x=0$ 。則  $y=\pm 12$ 。又如  $y=0$ 。則  $x=\pm 8$ 。故曲線在  $x$  軸內之截線為  $+8$  與  $-8$ 。而在  $y$  軸內之截線則為  $+12$  與  $-12$ 。此等截線即圖十三之  $OA$ 、 $OA'$  與  $OB$ 、 $OB'$  諸長度也。

設取  $x$  之正或負數值較  $8$  大。並代于 (1) 方程式之內。即得  $y$  之相當數值為虛數。可知  $OA$  與  $OA'$  為曲線之極大橫坐標。準此法則。(2) 方程式顯明曲線必無一點之縱坐標較  $+12$  與  $-12$  大。易明。

自  $0$  至  $+8$  或自  $0$  至  $-8$  限內。 $x$  之數值

愈大。則  $y$  之相當數值愈小。其故若何。

自(1)方程式內。 $x$ 之各數值在0與 $\pm 8$ 限內者。必有 $y$ 之相當異號二數值。而 $x$ 之各數值在0與 $\pm 8$ 限內。俱有二曲線點。皆自 $x$ 軸等距。故曲線依 $x$ 軸上下對稱如法在(2)方程式得曲線依 $y$ 軸左右對稱。因得全曲線爲密曲線。而有四等象限弧依0原點甚爲對稱。是名橢圓。(Ellipse)

29. 求作  $4x - y^2 + 16 = 0$  方程式之軌跡

化本方程式。得  $y$  與  $x$  之同值式爲

$$y = \pm 2\sqrt{x+4} \quad (1)$$

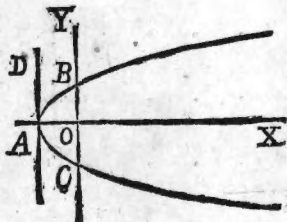
$$x = \frac{y^2 - 16}{4} \quad (2)$$

取  $x$  之諸數值。即可自(1)同值式得  $y$  之相當數值。或取  $y$  之諸數值。即可自(2)同值式得  $x$  之相當數值。然在本例題。取  $y$  之諸數值較爲便利。因乘方較開方易也。

取  $y$  之諸數值。自0至+10。與自0至-10。皆單位相差。準前例題各法。即得若干同數值

於下。並得(圖十四)之曲線。

圖十四



$y$ 之數值	$x$ 之數值
± 0 . . . . .	-4.
± 1 . . . . .	-3.75.
± 2 . . . . .	-3.
± 3 . . . . .	1.75.
± 4 . . . . .	0.
± 5 . . . . .	2.25.
± 6 . . . . .	5.
± 7 . . . . .	8.25.
± 8 . . . . .	12.
± 9 . . . . .	16.25.
± 10 . . . . .	21.

(討論) 自(1)與(2)方程式觀之。可得以下各條理。在  $x$  軸之截線為  $OA = -4$

在  $y$  軸之截線為  $OB = +4$ , 與  $OC = -4$

如過  $A$  點作一  $AD$  直線垂於  $OX$ 。其全曲線必統在  $AD$  線之右。

該曲線依  $OX$  軸對稱。並向右伸出無一定限。且當伸出之際。其曲線逐漸向  $OX$  退開。

此曲線名為拋物線 (Parabola)  $A$  點為拋物線之頂點 (Vertex)  $AX$  為其軸。 (Axis)

### 30. 求作 $y = \sin x$ 方程式之軌跡

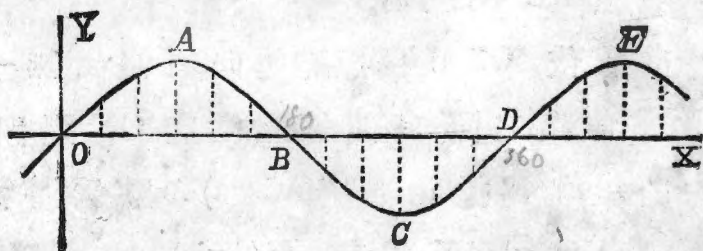
設令  $x$  之諸數值為  $0^\circ, 10^\circ, 20^\circ, 30^\circ$  等。則  $y$  之相當數值必為該角度之原正弦。今列之於下。

$$\begin{aligned} \sin 5^\circ &= \sin(45^\circ - 30^\circ) = \sin 45^\circ \cos 30^\circ - \cos 45^\circ \sin 30^\circ \\ &= \frac{1}{\sqrt{2}} \times \frac{\sqrt{3}}{2} - \frac{1}{\sqrt{2}} \times \frac{1}{2} = \frac{\sqrt{3}-1}{2\sqrt{2}} \end{aligned}$$

$x$ 之數值	$y$ 之數值	$x$ 之數值	$y$ 之數值
$0^\circ$	0	$50^\circ$	0.77.
$10^\circ$	0.17.	$60^\circ$	0.87.
$20^\circ$	0.34.	$70^\circ$	0.94.
$30^\circ$	0.50.	$80^\circ$	0.98
$40^\circ$	0.64.	$90^\circ$	1.

設續取  $x$  之數值自  $90^\circ$  至  $180^\circ$  而  $y$  之數值則自表由下而上。(如  $x=100^\circ$ ,  $y=0.98$ . 餘類推。若自  $180^\circ$  至  $360^\circ$  則  $y$  之數值與  $0^\circ$  至  $180^\circ$  之數值無異。惟將正號變為負號耳。

圖 十 五



法將  $x$  與  $y$  皆以單位推算。準弧度法。凡  $57.3^\circ$  角與單位差等。(見 § 5) 惟如此計算。則覺太煩。故不如取  $60^\circ$  角 = 一單位。觀圖十五之曲線。即以一生的米突代一單位。

(註) 生的末突者。法量也。等於 39371 英寸。

(討論) 該曲線經過原點。每間  $180^\circ$  曲線必與  $x$  軸相割。然無一定之正或負角度。故曲線自原點之兩傍伸至無窮。其縱坐標之極大數值。恒接續為  $+1$  與  $-1$ 。前者之數值與  $90^\circ$  角相當。每隔  $360^\circ$  必復為  $+1$  數值。後者之數值與  $270^\circ$  角相當。亦每隔  $360^\circ$  復為  $-1$  數值。此種曲線有如浪形者。然此名為**正弦曲線**。(Sinusoid)

## 習 題 八

求作以下各方程式之軌跡。

- |                           |                               |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1. $3x - y - 2 = 0.$      | 2. $y = 2x.$                  |
| 3. $x^2 = y^2.$           | 4. $x^2 + y^2 = 25.$          |
| 5. $x^2 - y^2 = 25.$      | 6. $4x^2 - y^2 = 0.$          |
| 7. $4x^2 + 9y^2 = 144.$   | 8. $y^2 - 16x = 0.$           |
| 9. $y^2 + 16x = 0.$       | 10. $x^2 - 2x - 10y - 5 = 0.$ |
| 11. $y^2 - 2y - 10x = 0.$ | 12. $(x-3)^2 + (y-2)^2 = 25.$ |
| 13. $y^2 - 1 = 0.$        | 14. $y = x^2.$                |
| 15. $xy = 12.$            | 16. $x = \text{正弦 } y.$       |

17.  $y=2$  正弦  $x$ .

18.  $y$ =正弦  $2x$ .

19.  $y$ =餘弦  $x$ .

20.  $y$ =正切  $x$ .

21.  $y$ =餘切  $x$ .

22.  $y$ =正割  $x$ .

23.  $y$ =餘割  $x$ .

24.  $y$ =正弦  $x$ +餘弦  $x$ .

## 曲 線 之 方 程 式

(Equation of a Curve)

31. 凡幾何狀爲點所合。則必能限該點於定線而爲其軌跡。並成一方程式常與該點之坐標適合因得一例。曰。

設爲一點所合之幾何狀。則能求得該軌跡之方程式。

### 習 題 九

1. 有一點自  $x$  軸移動。較自  $y$  軸遠三倍。問其軌跡之方程式爲何。  $y=3x$
2. 有點移動。令其橫坐標常等於 (i) +6, (ii) -6, (iii) 0。問其軌跡之方程式爲何。
3. 有點移動。令其縱坐標常等於 (i) +4, (ii) -1, (iii) 0。問其軌跡之方程式爲何。



4. 有點移動。令其自  $x=3$  直線之距離。常與 2 相等。問其軌跡之方程為何。
5. 有點移動。令其自  $y=5$  直線之距離。常等於 3。問其軌跡之方程式為何。並作其軌跡。
6. 有點移動。令其自  $x+4=0$  直線之距離。常與 5 相等。問其軌跡之方程式為何。並作其軌跡。
7. 有點 (i) 自  $x=0$  與  $x=-6$  兩平行線。(ii) 自  $y=7$  與  $y=-3$  兩平行線。其距離相等。問該點軌跡之方程式各為何。
8. 有點自原點與  $(6, 0)$  點之距離常相等。問其軌跡之方程式為何。

求點之軌跡之方程式。其距離如下。

9. 自  $(4, 0)$  與  $(-2, 0)$  二點相等。
10. 自  $(0, -5)$  與  $(0, 9)$  二點相等。
11. 自  $(3, 4)$  與  $(5, -2)$  二點相等。
12. 自  $(5, 0)$  與  $(0, 5)$  二點相等。
13. 有點移動。常令其自原點之距離。與 10 相等。求其軌跡之方程式。
14. 有點移動。令其自  $(4, -3)$  點之距離常等於 5。求其軌跡之方程式。並作該軌跡。問為何種曲線。是否經過原點。

15. 設一點自  $(-4, -7)$  點之距離常與 8 相等。問其軌跡之方程式爲何。
16. 設以原點之坐標爲中心。以 5 爲半徑。作一平圓。自平圓之外一點移動。令距圓周之遠近。常等于 4。問其軌跡之方程式爲何。
17. 有 A 石高出水面。距 BC 直線岸爲三英里。設一輪舟進行。令自該石之距離。與自平岸之距離常相等。問其軌跡之方程式爲何。
18. 有 A 點自 BC 線之距離爲 6。設一 P 點移動。令其自 A 與 AB 之距離常相等。問其軌跡之方程式爲何。
19. 設一點移動。令其自  $x$  軸之距離。較自原點者常少一半。求其軌跡之方程式。
20. 設一點移動。令其自  $(a, 0)$  與  $(-a, 0)$  二定點之距離之平方之和爲  $2K^2$  常數。求其軌跡之方程式。
21. 有 A 點移動。令其自  $(a, 0)$  點與  $(-a, 0)$  之距離之平方之較爲  $K^2$  常數。求其軌跡之方程式。

### 習 題 一 十 (總 問)

1. 設將  $x = -5$  諸點作出。問其位置如何。
2. 設 (i)  $y = 4x - 3$ , (ii)  $3x - 2y = 0$  方程式。如  $x = 2$ 。求作  $(x, y)$  點。
3. 有直方形之各頂點爲  $(a, b)$ ,  $(-a, b)$ ,  $(-a, -b)$ , 與  $(a,$

- b) 等點。求其各邊與對角線之長度。並顯明各頂點自原點之距離皆相等。
4. 設 [1] 方程式之一點為原點。問二點之距離成爲何式。
  5. 有  $(x, y)$  點自  $(4, 6)$  點之距離與 8 相等。求其方程式。
  6. 有  $(x, y)$  自  $(2, 3)$  與  $(4, 5)$  二點之距離相等。求其方程式。
  7. 有點自  $(2, 3)$ ,  $(4, 5)$  與  $(6, 1)$  各點之距離皆相等。求其點並問其公距離爲何。
  8. 證明直方形之對角線互相等。
  9. 證明平行四邊形之對角線互爲平分。
  10. 有平行四邊形之三頂點爲  $(5, 3)$ ,  $(7, 10)$ ,  $(13, 9)$  各點。問餘一頂點之坐標爲何。
  11. 有三角形各頂點之坐標爲  $(3, 5)$ ,  $(7, -9)$ ,  $(2, -4)$ 。求其各邊中點之坐標。
  12. 三角形之重心。在聯頂點與底邊中點之線。近於該線之三分點。今設三角形之頂點爲  $(2, 3)$ ,  $(4, -5)$ ,  $(-3, -6)$  各點。求其重心所在。
  13. 設三角形之頂點爲  $(5, -3)$ ,  $(7, 9)$ ,  $(-9, 6)$  各點。求自重心至原點之距離。
  14. 設四邊形之頂點爲  $(0, 0)$ ,  $(5, 0)$ ,  $(9, 11)$ ,  $(0, 3)$  各點。設聯對邊之中點爲二直線。問該二直線交點之坐標爲何。

15. 任取一四邊形。聯對邊各中點爲二直線。證明該二直線互爲平分。
16. 有直線分爲三部分。線之一端爲 (3, 8) 點。所分之鄰點爲 (4, 13) 點。問何爲次端之坐標。
17. 聯  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  二點爲直線。並分之爲四部分。求其各分點之坐標。
18. 解明方程式與其軌跡相關之理。
19. 求作二直線。令其軌跡之方程式爲  $x^2 - 7x = 0$ 。
20. 問 (2, -5) 點是否在  $4x^2 - 9y^2 = 36$  方程式之軌跡之內。
21. 有點在  $x^2 + y^2 + 20x - 70 = 0$  方程式內之縱坐標爲 1。問何爲該點之橫坐標。
22. 求  $x^2 + y^2 - 5x - 7y + 6 = 0$  曲線內之截線。
- 求兩曲線之公點。
23.  $x^2 + y^2 = 100$  與  $y^2 - \frac{9x}{2} = 0$ 。
24.  $x^2 + y^2 = 5a^2$  與  $x^2 = 4ay$ 。
25.  $b^2x^2 + a^2y^2 = a^2b^2$  與  $x^2 + y^2 = a^2$ 。
26. 設 (6, 0), (0, -8), (-4, -2) 爲頂點。求三角形各邊之長度。
27. 有點自相交二定垂線內之一線移動。常遠于自他垂線六倍。求其軌跡之方程式。
28. 有點移動。令其自 A 定點之距離。常倍于自 AB 定線之距離。求其軌跡之方程式。

29. 一定點自一定直線<sup>線</sup>之距離為  $\alpha$ 。設有動點，令其距離常二倍於自該定線之距離。求其軌跡之方程式。

## 第 二 章

## 直 線

## 直 線 之 方 程 式

(Equation of the Straight Line)

32. 紀法 (Notation) 本章之直線方程式皆用以下各紀法目。

$a$  = 在  $x$  軸上之截線。

$b$  = 在  $y$  軸上之截線。

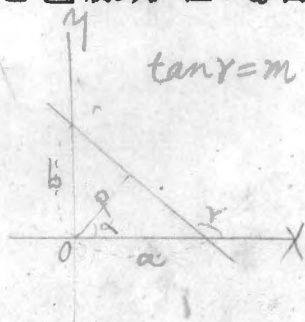
$r$  =  $x$  軸與直線間之角。

$m = \overset{\text{tan } r}{\text{正切 } r}$ 。

$p$  = 自原點至直線之垂線。

$\alpha$  =  $x$  軸與  $p$  垂線間之角。

總上六量皆為常數。 $a, b$ , 與  $m$  皆具自  $-\infty$  至  $+\infty$  之任何數值。 $p$  具自  $0$  至  $+\infty$  之任何數值。 $r$  具自  $0^\circ$  至  $180^\circ$  之任何數值。 $\alpha$  具自  $0^\circ$  至  $360^\circ$  之任何數值。



$m$  常數之數值，所以指明線之方位，因名之曰線坡。(Slope)

83. 求過  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  所設二點之直線之方程式。

取 A (圖十六) 爲  $(x_1, y_1)$  點，B 爲  $(x_2, y_2)$  點。並取 P 爲過 A 與 B 所作直線之任何點，而  $x$  與  $y$  爲該點之坐標。作 AC, BD, PM, 與 OY 平行，並作 AEF 與 OX 平行。

因 APF, ABE 兩三角形相似。是以

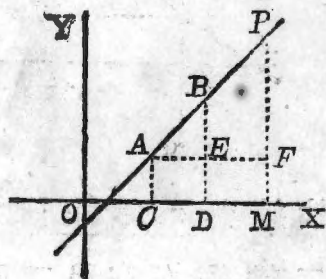
$$\frac{PF}{AF} = \frac{BE}{AE}$$

今  $PF = y - y_1$ ,  $AF = x - x_1$ ,  $BE = y_2 - y_1$ ,  $AE = x_2 - x_1$ 。

是以 
$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} \quad [4]$$

即爲所求之方程式也。

圖  
十  
六



觀圖之  $\angle FAP = r$ ，是以 [4] 方程式之各邊皆等於  $\sin r$  或  $m$ 。式之第一邊含有  $x$  與  $y$  兩變數，表明其  $\frac{y-y_1}{x-x_1}$  分數，仍為常數值而與  $m$  相等。

**34.** 設  $(x_1, y_1)$  為直線內之點，與線坡  $m$ ，求其方程式。

作一圖形與圖十六相仿，惟除去  $B$  點與  $BED$  線，則得

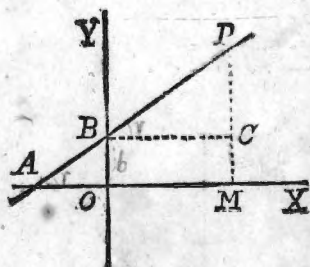
$$m = \frac{PF}{AF} = \frac{y-y_1}{x-x_1},$$

$$y-y_1 = m(x-x_1).$$

[5]

即所求之方程式也。

圖  
十  
七



**35.** 設  $b$  截線與  $r$  角，求直線之方程式。

取直線割二軸於  $A$  與  $B$  二點(圖十七)。在線



內任取  $P$  爲  $(x, y)$  點。作  $PM$  與  $OY$  平行。  $BC$  與  $OX$  平行。

則  $OB = b$ ,  $PB = y$ ,  $BC = x$ ,  $PC = y - b$ 。

是以

$$m = \frac{y - b}{x}$$

如是

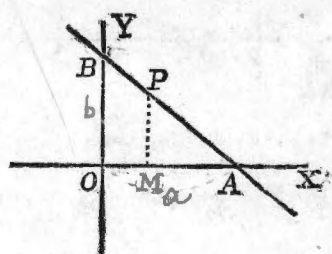
$$y = mx + b$$

[6]

即爲所求之方程式。

### 86. 設 $a$ 與 $b$ 二截線。求直線之方程式。

圖  
十  
八



取直線割二軸於  $A$  與  $B$  二點(圖十八)。在線內任取  $P$  爲  $(x, y)$  點。則  $OA = a$ ,  $OB = b$ 。作  $PM$  垂於  $OX$ 。而  $PMA$ ,  $BOA$  兩三角形相似。是以

$$\frac{PM}{BO} = \frac{MA}{OA} = \frac{OA - OM}{OA}$$

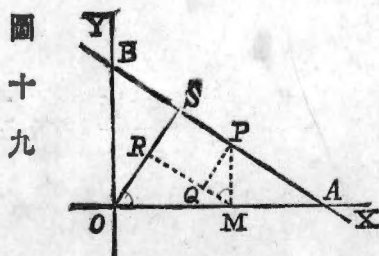
或

$$\frac{y}{b} = \frac{a - x}{a} = 1 - \frac{x}{a}$$

如是  $\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1$  [7]

即為所求之方程式。是謂直線之配合方程式。  
(Symmetrical Equation)

**37.** 設直線自原點之 P 距離與  $\alpha$  角。求其  
方程式。



取 AB (圖十九) 為直線。P 為線內之任何點。  
作 OS 垂於 AB 而過 AB 於 S。並作 PM 垂於  
OX。MR 與 AP 平行。而遇 OS 於 R。及 PQ 垂於  
AB。

則  $p = OS = OR + QP$   $\alpha = XOS = PMQ$

今  $OR = OM$  餘弦  $\alpha = x$  餘弦  $\alpha$

與  $QP = PM$  正弦  $\alpha = y$  正弦  $\alpha$

是以  $OR + QP = p = x$  餘弦  $\alpha + y$  正弦  $\alpha$

或  $x$  餘弦  $\alpha + y$  正弦  $\alpha = p$  [8]

$x \cos \alpha + y \sin \alpha = p$

是謂直線之法線方程式 (Normal Equation)

餘弦  $\alpha$  與正弦  $\alpha$  二係數，乃定明線之方向，而  $p$  為該線自原點之距離。

### 習題十一

求經過二點之直線方程式。

- |                             |  |
|-----------------------------|--|
| 1. (2, 3) 與 (4, 5),         | 2. (4, 5) 與 (7, 11).                   |
| 3. (-1, 2) 與 (3, -2).       | 4. (-2, -2) 與 (-3, -3).                |
| 5. (4, 0) 與 (2, 3).         | 6. (0, 2) 與 (-3, 0).                   |
| 7. (2, 5) 與 (0, 7).         | 8. (3, 4) 與 (0, 0).                    |
| 9. $\perp$ (3, 0) 與 (0, 0). | 10. (3, 4) 與 (-2, 4).                  |
| 11. (2, 5) 與 (-2, -5).      | 12. $\perp$ ( $m, n$ ) 與 ( $-m, -n$ ). |

設有以下之點及角。求直線之方程式。

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| 13. $\perp$ (4, 1) 與 $\gamma=45^\circ$ .  | 14. (2, 7) 與 $\gamma=60^\circ$ .    |
| 15. (-3, 11) 與 $\gamma=45^\circ$ .        | 16. (13, -4) 與 $\gamma=150^\circ$ . |
| 17. (3, 0) 與 $\gamma=30^\circ$ .          | 18. (0, 3) 與 $\gamma=135^\circ$ .   |
| 19. $\perp$ (0, 0) 與 $\gamma=120^\circ$ . | 20. (2, -3) 與 $\gamma=0^\circ$ .    |
| 21. (2, -3) 與 $\gamma=90^\circ$ .         |                                     |

求以下直線之方程式。設有。

- |                                     |                               |
|-------------------------------------|-------------------------------|
| 22. $b=2, \gamma=45^\circ$ .        | 23. $b=5, \gamma=45^\circ$ .  |
| 24. $\perp b=-4, \gamma=45^\circ$ . | 25. $b=-4, \gamma=30^\circ$ . |

26.  $b = -4, \gamma = 0^\circ$ .                      27.  $b = -4, \gamma = 60^\circ$ .
28.  $b = -4, \gamma = 90^\circ$ .                      29.  $b = -4, \gamma = 120^\circ$ .
30.  $b = -4, \gamma = 135^\circ$ .                      31.  $b = -4, \gamma = 150^\circ$ .
32.  $b = -4, \gamma = 180^\circ$ .                      33.  $\perp a = 4, b = 3$ .
34.  $a = -6, b = 2$ .                              35.  $a = -3, b = -3$ .
36.  $a = 5, b = -3$ .                              37.  $a = -10, b = 5$ .
38.  $a = 1, b = -1$ .                              39.  $\perp a = n, b = -n$ .
40.  $a = n, b = 4n$ .                              41.  $\perp p = 5, a = 45^\circ$ .
42.  $p = 5, a = 120^\circ$ .                          43.  $p = 5, a = 240^\circ$ .
44.  $p = 5, a = 300^\circ$ .
45. 設三角形之頂點爲  $(2, 1), (3, -2), (-4, -1)$  各點。求其各邊之方程式。
46. 設三角形之頂點爲  $(2, 3), (4, -5), (-3, -6)$  各點。求其各邊之方程式。
47. 自上題三角形。求其各中線之方程式。
48. 有四邊形之頂點爲  $(0, 0), (1, 5), (7, 0), (4, -9)$  各點。求其各邊與對角線之方程式。

求直線之方程式。設有

49.  $a = 7\frac{1}{2}, \gamma = 30^\circ$ .                      50.  $a = -3, (x_1, y_1)$  爲  $(2, 5)$ .
51.  $p = 6, \gamma = 45^\circ$ .                          52.  $p = 6, \gamma = 135^\circ$ .

設以下之方程式。併爲配合式。

53.  $3x - 2y + 11 = 0$  與  $y = 7x + 1$ .

54.  $3x+5y-13=0$  與  $4x-y-2=0$ .

55. 有  $Ax+By=C$  方程式。改爲配合式。並  $y=mx+b$ 。求本  
A, B, C 及  $m$ 。爲  $a$  與  $b$  之數值。

設以下之方程式。併爲  $y=mx+b$  式。並以其線坡及在  $y$  軸  
之截線。求作各圖。

$y=5x-13$      $m=5$      $b=-13$

56.  $y+13=5x$  與  $y+19=7x$ 。

57.  $3x+y+2=0$  與  $2y=3x+6$ 。

58. 有  $Ax+By=C$  方程式。改爲  $y=mx+b$  式。並  $\frac{x}{a}+\frac{y}{b}=1$   
式。求本 A, B, C, 及  $a$ 。爲  $m$  與  $b$  之數值。

59. 有三角形之邊爲  $2x+9y+17=0$ ,  $y=7x-38$ ,  $2y-x=2$   
各線。求其頂點。

60. 有直線過原點與  $3x-2y+4=0$ ,  $3x+4y=5$  二線之交點。  
求其方程式。並求二點間之距離。

61. 有線過  $(x_1, y_1)$  而與二軸等斜。求其方程式。

62. 設平行四邊形之各邊爲  $x=a$ ,  $x=b$ ,  $y=c$ ,  $y=d$  各線。  
求其對角線之方程式。

63. 顯明  $y=2x+3$ ,  $y=3x+4$ ,  $y=4x+5$  各線。皆自一點經過。

(注意) 先求二線之交點。觀其坐標是否與所餘各線相  
符。

64. 設三角形之頂點爲  $(0, 0)$ ,  $(x_1, 0)$ ,  $(x_2, y_2)$ 。求其中線之  
方程式。並證其相過於一點。

65. 設  $y=mx$  經過  $(1, 4)$  點。問  $m$  之數值爲何。

66. 有  $y=mx+3$  線。經過  $y=x+1$  與  $y=2x+2$  二線之交點。  
求定明其  $m$  之數值。

67. 設  $y=6x+b$  線。經過  $(2, 3)$  點。求  $b$  之數值。

68. 設  $(x_1, y_1), (x_2, y_2), (x_3, y_3)$  各點。皆在於一直線之內。問  
合爲何狀。

(注意) 取 [4] 方程式。代該線經過  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  二點。  
則  $(x_3, y_3)$  必合。

69. 設 (i)  $(x_1, y_1)$  爲  $(0, 0)$ , (ii)  $m=0$ , (iii)  $m=\infty$ . 試論 [5]  
方程式如何。

70. 設 (i)  $b=0$ , (ii)  $m=0$ , (iii)  $m=\infty$ , (iv)  $m=0$  與  $b=0$ . 試  
論 [6] 方程式如何。

71. 設 (i)  $a=b$ , (ii)  $a=0$ , (iii)  $a=\infty$ , (iv)  $b=\infty$ . 試論 [7] 方  
程式如何。

### 一 次 之 總 方 程 式

(General Equation of the First Degree)

88. 設任何  $P(x_1, y_1)$  點與  $O$  原點相連。則

$\frac{x_1}{OP} = \text{餘弦 } \angle XOP$ ,  $\frac{y_1}{OP} = \text{正弦 } \angle XOP$ , 與

$$OP = \sqrt{x_1^2 + y_1^2}$$

凡二實數量。皆爲該二數量之平方之和之  
平方根所分。其得數爲某角之餘弦與正弦。

39. 含  $x$  與  $y$  二變數之一次方程式之

跡恒爲直線。

凡含  $x$  與  $y$  之方程式可變之爲

$$Ax + By = C. \quad [9]$$

式中之  $C$  爲正或爲圈。

以  $\sqrt{A^2+B^2}$  分 [9] 式各項得

$$\frac{A}{\sqrt{A^2+B^2}}x + \frac{B}{\sqrt{A^2+B^2}}y = \frac{C}{\sqrt{A^2+B^2}}. \quad (1)$$

自 §38 觀之則 (1) 式  $x$  與  $y$  之係數爲餘弦  $\alpha$  與正弦  $\alpha$  之數值。而末項爲 (§37)  $P$  之正數值。則 (1) 式爲法線式。其軌跡則爲直線。

系一 凡變各純方程式爲法線式。將本方程式變爲 [9] 式。而以  $x$  與  $y$  二係數之平方之和之平方根。分其各項。

系二 欲作 (1) 式之軌跡。置  $(A, B)$  點。而與原點相連。並自該線作  $OS$  與 (1) 式末項相等。過  $S$  作  $OS$  之垂線。即爲 (1) 式或 [9] 式之軌跡。

40. 含  $x$  與  $y$  之一次方程式之軌跡。謂之

一次之軌跡 (Locus of the First Order)

$$Ax + By + c = 0$$

$$Ax_1 + By_1 + c = 0$$

$$Ax_2 + By_2 + c = 0$$

$$A(x_2 - x_1) + B(y_2 - y_1) = 0$$

$$A(x_2 - x_1) = -B(y_2 - y_1)$$

$$A(x_2 - x_1) + B(y_2 - y_1) = 0$$

$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = -\frac{A}{B}$$

$$-\frac{A}{B} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1}$$

$$-\frac{A}{B} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1}$$

$$-\frac{A}{B} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1}$$

一次之軌跡



$$y = mx$$

## 習 題 十 二

改以下之方程式爲法線式，並定出  $p$  之數值(即各軌跡自原點之距離)。

1.  $3x - 2y + 11 = 0.$

2.  $3x + 5y - 13 = 0.$

3.  $4x - y - 2 = 0.$

4.  $2x + 3y = 7.$

5.  $y + 13 = 5x.$

6.  $y + 19 = 7x.$

7.  $ex + cy + n = 0.$

8.  $ny + cx - r = 0.$

改以下之方程式爲 [6], [7], [8] 式內之一式，並以常數之號，定出各軌跡自何象限經過。

9.  $y = \frac{1}{3}x - 9.$

10.  $3x + 2 = 2y.$

11.  $4y = 5x - 1.$

12.  $4y = 3x + 24.$

13.  $5x + 3y + 15 = 0.$

14.  $5x + 4y - 20 = 0.$

15.  $y = 6x + 12.$

16.  $y + 2 = x - 4.$

17.  $x + \sqrt{3}y + 10 = 0.$

18.  $x - \sqrt{3}y - 10 = 0.$

19. 改 [7] 方程式爲 [6] 方程式，並求  $m$  本  $a$  與  $b$  之數值。

20. 設 [9] 方程式有以下各條，試論之。

(i)  $A = 0.$       (ii)  $B = 0.$       (iii)  $C = 0.$

(iv)  $A = \infty.$       (v)  $A = C = 0.$       (vi)  $A = B.$

(vii)  $A = B, C = 0.$       (viii)  $A = -B, C = 0.$

21. 設有  $4x - 5y = C$  線 (i) 自原點經過。 (ii) 自  $(2, 0)$  點經過。問  $C$  之數值爲何。



22. 定明  $A, B$  與  $C$  之數值能令  $Ax + By = C$  線自  $(3, 0)$  與  $(0, -12)$  二點經過。

(注意) 因所設二點之坐標。既與方程式相符即得  $3A = C$  與  $-12 = C$ 。

23. 用上題之法。自 [9] 式裁為 [4] 式。

24. 設 [4] 式與 [9] 式同代一線。問  $A, B, C$  於  $x_1, y_1, x_2, y_2$  項之數值為何。

25. 有 [4] 式。求  $m$  與  $b$  於  $x_1, y_1, x_2, y_2$  項之數值。

### 角 (Angles)

41. 求  $y = mx + b$  與  $y = m'x + b'$  二線所成之角。

取  $AB$  與  $CD$  遞代二直線。而相遇於  $P$  點(圖二十)。

設  $APC$  角  $= \Phi$ 。準幾何學。則  $\Phi = r - r'$ 。又準三角法。

$$\text{正切 } \Phi = \frac{m - m'}{1 + mm'} \quad [10]$$

即為所求  $\Phi$  之同數值。

$$\tan(\gamma - \beta) = \frac{\tan \gamma - \tan \beta}{1 + \tan \gamma \tan \beta}$$

$$\tan \phi = \tan(\gamma - \gamma') = \frac{\tan \gamma - \tan \gamma'}{1 + \tan \gamma \tan \gamma'}$$

$$\therefore \tan \phi = \frac{m - m'}{1 + mm'}$$

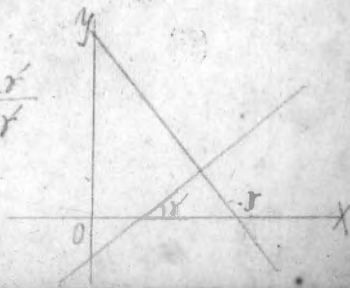
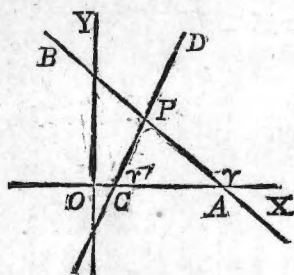


圖  
二  
十

**系一** 設二線互相平行。故  $m=m'$ 。反言之。設  $m=m'$ 。則  $\Phi=0$ 。而二線爲互相平行。

**系二** 設二線爲正交。正切  $\Phi=\infty$ 。故  $1+mm'=0$ 。或  $m'=-\frac{1}{m}$ 。反言之。設  $1+mm'=0$ 。則  $\Phi=90^\circ$ 。而二線爲正交。

**42.** 有直線過  $(x_1, y_1)$  點。而與  $y=mx+b$  線  
(i) 爲平行。(ii) 爲正交。求其方程式。

取求之線坡在 (i) 爲  $m$ 。在 (ii) 爲  $-\frac{1}{m}$ 。而各線皆自  $(x_1, y_1)$  點經過。

準 (§ 34)。則所求之方程式爲

$$(i) \quad y - y_1 = m(x - x_1). \quad 8$$

$$(ii) \quad y - y_1 = -\frac{1}{m}(x - x_1). \quad 8$$

## 習題十三

求以下諸直線之方程式。

1. 過 (3, -7) 點與  $y=3x-5$  線平行。
2. 過 (5, 3) 點與  $\frac{1}{2}y-\frac{1}{4}x=1$  線平行。
3. 過 (0, 0) 點與  $y-4x=10$  線平行。
4. 過 (5, 8) 點與  $x$  軸平行。
5. 過 (5, 8) 點與  $y$  軸平行。
6. 過 (3, -13) 點與  $y=4x-7$  線正交。
7. 過 (2, 9) 點與  $7y+23x-5=0$  線正交。
8. 過 (0, 0) 點與  $x+2y=1$  線正交。
9. 與  $5x-7y+1=0$  線正交。而立於橫坐標 = 1 之點。

43. 有直線過所設  $(x_1, y_1)$  點。與所設  $y=$

$mx+b$  線成  $\Phi$  角。求其方程式。

設  $y-y_1=m'(x-x_1)$

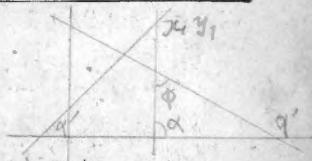
為所求之方程式。而式內之  $m'$  尚未定出。

既所求之線可處於 PQ 或 PR (圖二一) 則

自 (§41) 得 正切  $\Phi = \frac{m'-m}{1+mm'}$  或  $\frac{m-m'}{1+mm'}$

故  $m' = \frac{m \pm \text{正切 } \Phi}{1 \mp m \text{ 正切 } \Phi}$

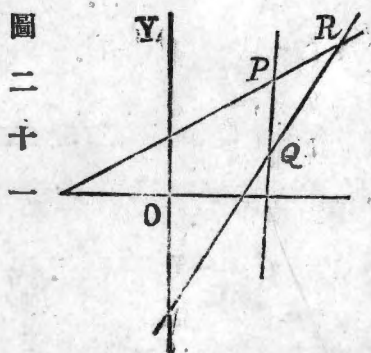
$$\tan \phi = \tan(\alpha' - \alpha) = \frac{\tan \alpha' - \tan \alpha}{1 + \tan \alpha' \tan \alpha} = \frac{m' - m}{1 + m'm}$$



即得所求之方程式爲

$$y - y_1 = \frac{m \pm \text{正切 } \Phi}{1 \mp m \text{ 正切 } \Phi} (x - x_1) \quad [11]$$

而有(如圖二一)二直線與所設狀相符。



### 習 題 十 四

1. 求  $x + 2y + 1 = 0$  與  $x - 3y - 4 = 0$  二線所成之角。

二方程式之線坡爲  $-\frac{1}{2}$  與  $\frac{1}{3}$ , 設  $m = -\frac{1}{2}$ ,  $m' = \frac{1}{3}$ . 即得

正切  $\Phi = -1$ ,  $\Phi = 135^\circ$ . 設  $m = \frac{1}{3}$ ,  $m' = -\frac{1}{2}$ . 則正切  $\Phi = 1$ .

$\Phi = 45^\circ$ . 顯明其結果皆合。

求以下二線所成角之正切。

2.  $3x - 4y = 7$  與  $2x - y = 3$ .

3.  $2x + 3y + 4 = 0$  與  $3x + 4y + 5 = 0$ .

4.  $y - nx = 1$  與  $2(y - 1) = nx$ .

求以下二線所成之角。

5.  $x+y=1$  與  $y=x+4$ .

6.  $y+3=2x$  與  $y+3x=2$ .

7.  $2x+3y+7=0$  與  $3x-2y+4=0$ .

8.  $6x=2y+3$  與  $y-3x=10$ .

9.  $x+3=0$  與  $y-\sqrt{3}x+4=0$ .

10. 設  $\Phi=0^\circ$ . 與  $\Phi=90^\circ$ . 試論 [11] 方程式如何.

【注】下設四題. 學者直接求得其式. 後以 [11] 式證其結果.

求直線之方程式.

11. 過 (3, 5) 點與  $2x-3y+5=0$  線成  $45^\circ$  角.

12. 過 (-2, 1) 點與  $2y=6-3x$  線成  $30^\circ$  角.

13. 過  $y=2x-1$  線, 其  $x=2$  之點. 並與原線成  $30^\circ$  角.

14. 過 (1, 3) 與  $x-2y+1=0$  線成  $30^\circ$  角.

15. 設 (i)  $AB'=A'B$ . (ii)  $AA'=-BB'$ . 證

$$Ax+By+C=0, A'x+B'y+C'=0$$

二方程式所代之線 (i) 爲平行. (ii) 爲直交.

16. 設  $3x+4y+6=0$  方程式. 顯明 (i)  $3x+4y+K=0$  總方程式皆與所設式平行. (ii)  $4x-3y+K=0$  總方程式皆與所設式直交.

17. 改以下過  $(x_1, y_1)$  點之線式. 與  $y=mx+b$  線 (i) 平行. (ii) 直交.

(i)  $y - mx = y_1 - mx_1$ .

(ii)  $my + x = my_1 + x_1$ .

18. 作三方程式與  $2x + 3y + 1 = 0$  線平行. 並作三方程式與原線直交.

19. 證  $\Phi$  角在于

$$Ax + By + C = 0 \text{ 與 } A'x + B'y + C' = 0$$

$$\text{二線間之方程式爲 正切 } \Phi = \frac{A'B - AB'}{AA' + BB'}$$

20. 自下所設各線. 擇互相平行與互相直交之線. 並指明何者爲非平行非直交之線.

(i)  $2x + 3y - 1 = 0$ .

(ii)  $3x - 2y = 20$ .

(iii)  $4x + 6y = 0$ .

(iv)  $12x = 8y + 7$ .

(v)  $x - y = 2$ .

(vi)  $5(x + y) - 11 = 0$ .

(vii)  $x = 8$ .

(viii)  $y + 10 = 0$ .

21. 自第十九題之方程式. 裁爲第十五題所設平行線與直交線之狀.

求直線之方程式.

22. 過  $(5, 7)$  點與  $2x + 3y + 6 = 0$  線平行.

23. 過  $3x + 2y - 59 = 0$  與  $5x - 7y + 6 = 0$  二線之交點. 與  $2x + y - 1 = 0$  線平行.

24. 過  $(5, 3)$  點. 而與  $(-2, 7)$  及  $(-4, -5)$  二點相連之線平行.

25. 自原點爲  $d$  距離. 而與  $y = mx + b$  平行.

26. 割  $y$  軸之截線為  $b$ . 而與  $Ax+By+C=0$  直交.
27. 過  $(a, b)$  點. 而與  $\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1$  直交.
28. 過  $(a, 0)$  與  $\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1$  成  $45^\circ$  角.
29. 設三角形之頂點為  $(2, 1)$ ,  $(3, -2)$ ,  $(-4, -1)$  各點. 顯明該三角形為正三角形.
30. 有三角形之頂點為  $(-1, -1)$ ,  $(-3, 5)$ ,  $(7, 11)$  各點. 求其高度之方程式. 並證其高度皆相遇於一點.
31. 設聯  $(5, 2)$  點至  $x+2y-11=0$  與  $9x-2y-59=0$  二線之交點為直線. 求立於該線中點之垂線方程式.
32. 有三角形之頂點為  $(5, -7)$ ,  $(1, 11)$ ,  $(-4, 13)$ . 求立於各邊中點之垂線方程式. 並證各垂線皆相遇於一點.
33. 有三角形各邊之方程式為  
$$x+y+1=0, 3x+5y+11=0, x+2y+4=0.$$
求 (i) 立於各邊中點之垂線方程式. (ii) 各垂線相交之公點之坐標. (iii) 該點自三角形頂點之距離.
34. 顯明過  $(a, b)$  及  $(c, d)$  之直線. 與過  $(b, -a)$  及  $(d, -c)$  之直線直交.
35. 有直線過  $(x_1, y_1)$  點. 而與  $Ax+By+C=0$  線成  $p$  角. 求其方程式.

$$3x - 4y + 1 = 0$$

$$y = \frac{3}{4}x + \frac{1}{4}$$

$$y - 1 = -\frac{4}{3}(x + 4)$$

$$4x + 3y + 13 = 0$$

$$16x + 12y + 52 = 0$$

$$4x + 12y + 3 = 0$$

$$2826 = -55$$

$$\therefore x = -\frac{11}{5} \quad y = \frac{7}{5}$$

$$= \frac{225}{25} = \sqrt{9} = 3$$

58

解 析 幾 何 學

## 距 離 (Distances)

44. 求自  $(-4, 1)$  點至  $3x - 4y + 1 = 0$  線之距

答 3.

離。

自所設點至所設線之垂線之長度。即所求之距離。法先求得垂線之方程式。即與所設線。求二線之交點。即得自所設點至該交點之距離。

將是法化上問題。並習題十五之首五題。

45. 求自  $(x_1, y_1)$  點至  $x$  餘弦  $\alpha + y$  正弦  $\alpha = p$ 

線之距離。

設  $x$  餘弦  $\alpha + y$  正弦  $\alpha = p'$  (1)與所設線平行。並過所設  $(x_1, y_1)$  點。即得

$$x_1 \text{ 餘弦 } \alpha + y_1 \text{ 正弦 } \alpha = p'$$

是以  $x_1 \text{ 餘弦 } \alpha + y_1 \text{ 正弦 } \alpha - p = p' - p$ 

但  $p' - p$  等於所求之距離。是以自  $(x_1, y_1)$  點至  $x$  餘弦  $\alpha + y$  正弦  $\alpha = p$  之距離。乃於  $x$  餘弦  $\alpha + y$  正弦  $\alpha = p$  式。以  $x_1$  代  $x$ 。  $y_1$  代  $y$  而得。



**系一** 自公式所得之距離。其號之正或負。皆憑該點與原點在線之對邊或同邊而斷。

**系二** 設線之方程式爲  $Ax+By=C$ 。與  $d$  爲自  $(x_1, y_1)$  至該線之距離。則得

$$d = \frac{Ax_1 + By_1 - C}{\sqrt{A^2 + B^2}} \quad [12]$$

故求自  $(x_1, y_1)$  點至  $Ax+By=C$  之距離。則在  $Ax+By-C$  式。以  $x_1$  代  $x$ 。  $y_1$  代  $y$ 。而以  $\sqrt{A^2+B^2}$  分其結果。

(例題) 設  $(-1, 3)$  點與  $2x+4=3y$  線式。求自該點至該線式之距離。

置本方程式如 [9] 式。即得

$$-2x+3y=4$$

如是 
$$d = \frac{-2(-1) + 3 \times 3 - 4}{\sqrt{(-2)^2 + 3^2}} = +\frac{7}{13} \sqrt{13}$$

該點與原點皆在線之對邊。設獨求  $d$  之長度。則可略去其號。

### 習 題 十 五

1. 求自  $(1, 13)$  至  $3x=y-5$  線之距離。

2. 求自 (8, 4) 至  $y=2x-16$  線之距離。  
 3. 求自原點至  $3x+4y=20$  線之距離。  
 4. 求自 (2, 3) 至  $2x+y-4=0$  線之距離。  
 5. 求自 (3, 3) 至  $y=4x-9$  線之距離。  
 6. 證明自  $(x_1, y_1)$  點至  $y=mx+b$  之距離為

$$d = \pm \frac{y_1 - mx_1 - b}{\sqrt{1+m^2}}$$

其正號或負號，乃憑  $b$  之為正或為負而用。

7. 求自  $3x+4y+15=0$  線至以下各點之距離。 (3, 0), (3, -1), (3, -2), (3, -3), (3, -4), (3, -5), (3, -6), (3, -7), (0, 0), (-1, 0), (-2, 0), (-3, 0), (-4, 0), (-5, 0), (-6, 0), (-7, 0).  
 8. 求自 (1, 3) 至以下各線之距離。

$$3x+4y+15=0.$$

$$3x+4y-5=0.$$

$$3x+4y+10=0.$$

$$3x+4y-10=0.$$

$$3x+4y+5=0.$$

$$3x+4y-15=0.$$

$$3x+4y=0.$$

$$3x+4y-20=0.$$

求以下之距離。

9. 自 (2, -5) 點至  $y-3x=7$  線。  
 10. 自 (4, 5) 點至  $4y+5x=20$  線。  
 11. 自 (2, 3) 點至  $x+y=1$  線。  
 12. 自 (0, 1) 點至  $3x-3y=1$  線。  
 13. 自 (-1, 3) 點至  $3x+4y+2=0$  線。

14. 自原點至  $3x+2y-6=0$  線。
15. 自  $(2, -7)$  點至  $(-4, 1)$  與  $(3, 2)$  相連之線。
16. 自  $y=7x$  線至  $y=3x-4$  與  $y=5x+2$  二線之交點。
17. 自原點至  $a(x-a)+b(y-b)=0$  線。
18. 自  $(a, b)$  與  $(-a, -b)$  二點至  $\frac{x}{a}+\frac{y}{b}=1$  線。
19. 自  $(a, b)$  點至  $ax+by=0$  線。
20. 自  $(h, k)$  點至  $Ax+By+C=D$  線。

求以下兩平行線間之距離。

21.  $3x+4y+15=0$  與  $3x+4y+5=0$
22.  $3x+4y+15=0$  與  $3x+4y-5=0$ 。
23.  $Ax+By=C$  與  $Ax+By=C'$ 。
24.  $Ax+By=C$  與  $-Ax-By=C'$ 。
25.  $y=5x-7$  與  $y=5x+3$ 。
26.  $\frac{x}{a}+\frac{y}{b}=2$  與  $\frac{x}{a}+\frac{y}{b}=\frac{1}{2}$ 。
27. 有點自  $3x+4y-12=0$  與  $4x+3y-24=0$  二線之距離相等。顯明該點之軌跡藏有二直線。求其方程式。並作四線之圖形。
28. 有點移動。令其自所設二直線之距離之和為常數。顯明該點之軌跡為一直線。

## 面 積 (Areas)

## 46. 設三角形之頂點，求其面積。

法一 設 PQR 爲三角形(圖二二)並設 PQR 之頂點爲  $(x_1, y_1), (x_2, y_2), (x_3, y_3)$  各點。作 PM, QN, RL 各垂線。則

$$\text{PQR 面積} = \text{PQNM} + \text{RLNQ} - \text{PMLR} \quad (1)$$

$$\begin{aligned} \text{準幾何學} \quad \text{PQNM} &= \frac{1}{2} \text{NM}(\text{MP} + \text{NQ}) \\ &= \frac{1}{2}(x_1 - x_2)(y_1 + y_2) \end{aligned}$$

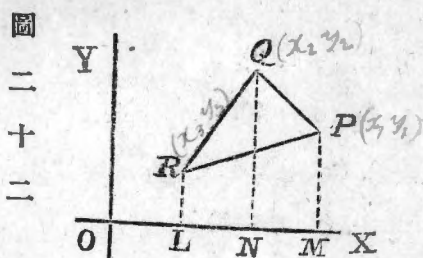
$$\text{照法得} \quad \text{RLNQ} = \frac{1}{2}(x_2 - x_3)(y_2 + y_3)$$

$$\text{PMLR} = \frac{1}{2}(x_1 - x_3)(y_1 + y_3)$$

代諸數值於 (1) 式得

$$\begin{aligned} \text{PQR 面積} &= \frac{1}{2}[(x_1 - x_2)(y_2 + y_1) + (x_2 - x_3)(y_3 + y_2) \\ &\quad - (x_1 - x_3)(y_3 + y_1)] \\ &= \frac{1}{2}[-x_2 y_1 + x_1 y_2 - x_3 y_2 + x_2 y_3 - x_1 y_3 \\ &\quad + x_3 y_1] \end{aligned}$$

$$\text{是以面積} = \frac{1}{2}[x_1(y_2 - y_3) + x_2(y_3 - y_1) + x_3(y_1 - y_2)] \quad [13]$$



法二 因三角形之面積。等於其底與高之積之半。則該題問可以下法得之。

- (i) 求任何底之長。
- (ii) 求該底之方程式。
- (iii) 求自對頂點至底之距離。
- (iv) 以底之半乘該距離。

### 習 題 十 六

求三角之面積。其頂點為以下各點。

1.  $(0, 0), (1, 2), (2, 1)$       2.  $(3, 4), (-3, -4), (0, 4)$

3.  $(2, 3), (4, -5), (-3, -6)$       4.  $(8, 3), (-2, 3), (4, -5)$

5.  $(a, 0), (-a, 0), (0, b)$

6. 將三角形之面積方程式。與習題十一第六十八題化得之結果相較。其結果之幾何學意義為何。

設以下各點為圖形之頂點。求其面積。

7.  $(3, 5), (7, 11), (9, 1)$ .
8.  $(3, -2), (5, 4), (-7, 3)$ .
9.  $(-1, 2), (4, 4), (6, -3)$ .
10.  $(0, 0), (x_1, y_1), (x_2, y_2)$ .
11.  $(2, -5), (2, 8), (-2, -5)$ .
12.  $(10, 5), (-2, 5), (-5, -3), (7, -3)$ .
13.  $(0, 0), (5, 0), (9, 11), (0, 3)$ .
14.  $(a, 1), (0, b), (c, 1)$ .
15.  $(a, b), (b, a), (c, c)$ .
16.  $(a, b), (b, a), (c, -c)$ .
17. 有三角形之頂點爲  $(3, 0), (0, 3\sqrt{3}), (6, 3\sqrt{3})$ . 求其角與面積。

問以下各線所藏之面積爲何。

18.  $x=0, y=0, 5x+4y=20$ .
19.  $x+y=1, x-y=0, y=0$ .
20.  $x+2y=5, 2x+y=7, y=x+1$ .
21.  $x+y=0, x=y, y=3a$ .
22.  $y=3x, y=7x, y=c$ .
23.  $x=0, y=0, x-4=0, y+6=0$ .
24.  $3x+y+4=0, 3x-5y+34=0, 3x-2y+1=0$ .
25.  $x-5y+13=0, 5x+7y+1=0, 3x+y-9=0$ .
26.  $x-y=0, x+y=0, x-y=a, x+y=b$ .

求以下各線所藏之面積。

27.  $x=0, y=0, y=mx+b.$

28.  $x=0, y=0, \frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1.$

29.  $x=0, y=0, Ax+By+C=0.$

30.  $y=3x-9, y=3x+5, 2y=x-6, 2y=x+14.$

31. 有三角形。乃自  $(2, 11)$  點至  $y=5x-6$  線。其  $x=4$  與  $x=7$  各點而成。問其面積為何。

### 習題十七 (總問)

1. 裁 [6] 方程式為 [7] 方程式。

2.  $y=mx+b$  方程式之用。無  $Ax+By+C=0$  方程式之廣。因其不能代一直線與  $y$  軸平行也。試更詳言之。

定出以下各線之  $a, b, r, p$  與  $\alpha$  數值。

3.  $x=2.$

4.  $x=y.$

5.  $y+1=\sqrt{3}(x+2).$

6.  $x+\sqrt{3}y=2.$

7.  $x-\sqrt{3}y=2.$

8.  $\sqrt{3}x-y=2.$

9. 設有圖形為  $3x-y+9=0, 3x=y-1, 5x+3y=18, 5x+3y=2$  各線所成。求其對角線之方程式。並問為何種四邊形。

10. 求在  $9x=y+1$  與  $9x=y-7$  兩平行線間之距離。

11. 有四邊形之頂點為  $(3, 12), (7, 9), (2, -3), (-2, 0)$ 。求各邊之方程式及其面積。

12. 有四邊形之頂點爲  $(6, -4)$ ,  $(4, 4)$ ,  $(-4, 2)$ ,  $(-8, -6)$ . 證其與各鄰邊中點相連各線成一平行四邊形。並求該平行四邊形之面積。

求直線之方程式。過  $(3, 4)$  點。並

13. 與  $x$  軸直交。  
 14. 與  $x$  軸成  $45^\circ$  角。  
 15. 與  $5x+6y+8=0$  線平行。  
 16. 在  $y$  軸截得  $-10$  距離。  
 17. 過  $(1, -4)$  與  $(-5, 4)$  中間之點。  
 18. 與  $(3, 4)$  及  $(-1, 0)$  相連之線爲直交。

求以下各線之方程式。

19. 有線與  $(x_1, y_1)$  及  $(x_2, y_2)$  相連之線平行。並過  $(x_3, y_3)$  點。  
 20. 有線過  $(8, 3)$ ,  $(4, 3)$ ,  $(-5, -2)$  各點。  
 21. 有線過  $2x+5y+8=0$  與  $3x-4y-7=0$  二線之交點。並垂於後者之線。  
 22. 有線與  $4x-y=0$  線直交。並過所設線其坐標爲  $2$  之點。  
 23. 有線與  $3x+4y=0$  線平行。並過  $x-2y-a$  與  $x+3y-2a=0$  二線之交點。  
 24. 有線過  $(4, 3)$  點。令所設點平分二軸間所藏之部分。  
 25. 有線過  $(x_1, y_1)$  點。令所設點平分二軸間所藏之部分。



26. 有線過  $(4, 3)$  點。與在第二象限之二軸。合成一面積爲 8 之三角形。
27. 有線過  $(4, 3)$  點。與在第四象限之二軸。合成一面積爲 8 之三角形。
28. 有線過  $(-4, 3)$  點。令所設點分在二軸間之部分爲 5:3 比。
29. 有線分  $(-3, 7)$  與  $(5, -4)$  間之距離爲 4:7 比。並與該二點相連之線直交。
30. 有二線過  $(3, 5)$  點。與  $2x-3y-7=0$  線成  $45^\circ$  角。
31. 有二線過  $(7, -5)$  點。與  $6x-2y+3=0$  線成  $45^\circ$  角。
32. 有線與  $(7, -1)$  及  $(-3, 5)$  二點相連之線成  $45^\circ$  角。並在  $x$  軸截得距離爲 5。
33. 有二線經過原點。並三分  $x+y=1$  線於二軸間之部分。
34. 有二線與  $4x+5y+11=0$  線平行。而自該線之距離爲 3。
35. 有  $y=2x+4$  與  $-y=3x+6$  二線間之角之平分線。  
(注意) 角內平分線上之各點。其自該角二邊爲等距離。
36. 有  $2x-5y=0$  與  $4x+3y=12$  二線間之角之平分線。
37. 有二線經過  $(3, 12)$  點。而自  $(7, 2)$  點之距離與  $\sqrt{58}$  相等。
38. 有二線經過  $(-2, 5)$  點。而各自  $(3, -7)$  與  $(-4, 1)$  二點爲等距離。

求兩線間所藏之角。

39.  $y+3=2x$  與  $y+3x=2$ .  
 40.  $y=5x-7$  與  $5y+x-3=0$ .

求以下之距離。

41. 自  $3x+2y+4=0$  與  $2x+5y+8=0$  二線之交點至  
 $y=5x+6$  線。  
 42. 自  $(h, k)$  點至  $\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1$  線。  
 43. 自原點至  $hx+ky=c^2$  線。  
 44. 自  $(a, 0)$  點至  $y=mx\frac{a}{m}$  線。

求以下各線所含之面積。

45.  $x=y, x+y=0, x=c$ .  
 46.  $x+y=k, 2x=y+k, 2y=x+k$ .  
 47.  $\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1, y=2x+b, x=2y+a$ .  
 48. 有  $y=4x+7$  線與自原點至所設線其縱坐標為  $-1$   
 及  $19$  之點之相連線。  
 49. 有三角形之各邊為  $x-5y+11=0, 11x+6y-1=0,$   
 $x+y+4=0$  線而聯其各邊之中點線。  
 50. 有四邊形之頂點為  $(0, 0), (0, 5), (11, 9), (7, 0)$ . 求其面  
 積。  
 51. 在  $5x-4y-28=0$  線內。問何點自  $(1, 5)$  與  $(7, -3)$  二  
 點為等距離。  
 52. 證明正方形之對角線為互相直交。

53. 證明三角形二邊中點相連之線與第三邊平行。
54. 有  $xy=0$  方程式。其幾何學意義為何。
55. 顯明  $(3a, 0)$ ,  $(0, 3b)$ ,  $(a, 2b)$  三點乃在一直線之內。
56. 顯明  $5x+3y-7=0$ ,  $3x-4y-10=0$ ,  $x+2y=0$  三線。皆相遇於一點。
57. 問  $a$  為何數值。方令  $3x+2y-2=0$ ,  $2x-y-3=0$ ,  $ax+2y-3=0$  三線相遇於一點。

問以下各方程式代有何直線。

58.  $x^2+(a-b)x-ab=0$ .

59.  $xy+bx+ay+ab=0$ .

60.  $x^2y=xy^2$ .

61.  $14x^2-5xy-y^2=0$ .

證明以下設題之點之軌跡為一直線。並求其方程式。

62. 有三角形頂點之軌跡。設底與面積為常數。
63. 有點自  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  二點為等距離之軌跡。
64. 有點自  $Ax+By+C=0$  線為  $d$  距離之軌跡。
65. 有點移動之軌跡。令點自二軸之距離之和。恒為常數並與  $k$  相等。
66. 有點移動之軌跡。令點自  $Ax+By+C=0$  與  $A'x+B'y+C'=0$  二線之距離之和。恒為常數。並與  $K$  相等。
67. 有三角形頂點之軌跡。設底與餘二邊之平方之較。

## 第 三 章

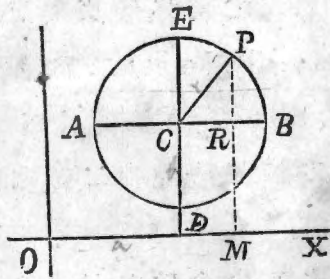
## 平 圓

## 平 圓 之 方 程 式

(Equations of the Circle)

47. 一動點自一定點之距離為常數。則該點之軌跡。謂之平圓。(Circle) 定點曰中心。(Centre) 常距離曰半徑。(Radius)

48. 設  $(a, b)$  中心與  $r$  半徑。求平圓之方程式。

圖  
二  
十  
三

取  $C$  (圖二三) 為中心。與  $P$  為圓周之任何  $(x, y)$  點。而自  $P$  至  $C$  之距離為常數。並恒等於  $r$ 。觀 (§6) 即得方程式為

$$(x-a)^2 + (y-b)^2 = r^2 \quad [14]$$

設作 CR 與 OX 平行。而遇 P 之縱坐標。則自圖可見 CPR 正三角形之二正角邊爲  $CR = x - a$ ,  $PR = y - b$

設取原點在於中心。則  $a = b = 0$ 。而平圓之方程式爲

$$x^2 + y^2 = r^2 \quad [15]$$

此爲平圓之至純方程式。蓋最常用之式也。

設取原點置於平圓之 A 點。而取 AB 直徑爲  $x$  軸。則中心爲  $(r, 0)$  點。自 [14] 式以  $r$  代  $a$ 。以 0 代  $b$ 。化之得

$$x^2 + y^2 = 2rx \quad [16]$$

問該方程式何以並無常數項。

49. 含  $x$  與  $y$  二變數之二次方程式內。無

項。與其  $x^2$  及  $y^2$  之係數相等。則軌跡爲平圓。

凡此類之方程式。均可併爲下式。

$$x^2 + y^2 + 2Dx + 2Ey + F = 0. \quad (1)$$

是以  $(x^2 + 2Dx + D^2) + (y^2 + 2Ey + E^2) = D^2 + E^2 - F$ ,

平圓之方程式

或  $(x+D)^2 + (y+E)^2 = (D^2 + E^2 - F)$ . (2)

觀 [14] 式則可知 (2) 式之軌跡乃一平圓，而  $(-D, -E)$  爲其中心。與  $\sqrt{D^2 + E^2 - F}$  爲其半徑。

**系一** 設  $D^2 + E^2 > F$ 。則半徑爲實。即可作得該平圓。設  $D^2 + E^2 = F$ 。則半徑爲零。而該軌跡爲  $(-D, -E)$  點。設  $D^2 + E^2 < F$ 。則半徑爲虛。而其式並無軌跡。

**501** 任何  $(h, k)$  點在  $x^2 + y^2 = r^2$  平圓之外，或上，或內，皆憑  $h^2 + k^2 >, =, \text{ 或 } < r^2$  爲斷。

因一點在平圓之外，或上，或內，皆憑其自中心之距離  $>, =, \text{ 或 } <$  半徑也。

### 習 題 十 八

求平圓之方程式。

1. 取 B 點(圖二三)爲原點。與 BA 爲  $x$  軸。
2. 取 D 點(圖二三)爲原點。與 DE 爲  $y$  軸。
3. 取 E 點(圖二三)爲原點。與 ED 爲  $y$  軸。

作以下各平圓之方程式。

4. 有  $(5, -3)$  中心。與 10 爲半徑。
5. 有  $(0, -2)$  中心。與 11 爲半徑。

6. 有  $(5, 0)$  中心。與 5 爲半徑。  
 7. 有  $(-5, 0)$  中心。與 5 爲半徑。  
 8. 有  $(2, 3)$  中心。與 10 爲直徑。  
 9. 有  $(h, k)$  中心。與  $\sqrt{h^2+k^2}$  爲半徑。  
 10. 定出  $x^2+y^2-10x+12y+25$  平圓之中心與其半徑。  
 因該方程式可作爲  $(x-5)^2+(y+6)^2=36$ ,  
 是以  $a=5, b=-6, r=6$ .

定出以下各平圓之中心及其半徑。

11.  $x^2+y^2-2x-4y=0$ .      12.  $3x^2+3y^2-5x-7y+1=0$ .  
 13.  $x^2+y^2-8x=0$ .      14.  $x^2+y^2+8x=0$ .  
 15.  $x^2+y^2-8y=0$ .      16.  $x^2+y^2+8y=0$ .  
 17.  $6x^2-2y^2-7-3y=0$ .      18.  $x^2+y^2=9k^2$ .  
 19.  $(x+y)^2+(x-y)^2=8k^2$ .      20.  $x^2+y^2=a^2+b^2$ .  
 21.  $x^2+y^2=k(x+k)$ .      22.  $x^2+y^2=hx+ky$ .  
 23. 有  $x^2+y^2+Dx+Ey+C=0$  與  $x^2+y^2+D'x+E'y+C'=0$  二  
 平圓。問如何方能同心。  
 24. 問  $(x-a)^2+(y-b)^2=0$  方程式之幾何學意義爲何。  
 25. 求平圓之截線。  
     (i)  $x^2+y^2-8x-8y+7=0$ ,  
     (ii)  $x^2+y^2-8x-8y+16=0$ ,  
     (iii)  $x^2+y^2-8x-8y+20=0$ .

設各式之  $y=0$  則得 (i) 式爲  $x^2-8x+7=0$ 。而  $x=1$  與

7. 在 (ii) 式得  $x^2 - 8x + 16 = 0$ . 而  $x = 4$ . 在 (iii) 式得  $x^2 - 8x + 20 = 0$ . 而  $x = \pm \sqrt{-4}$ .

再設各式之  $x = 0$ . 則得  $y$  之數值與上所得  $x$  之數值相仿。

其幾何學意義列之於下。

(i) 式之平圓割  $x$  軸於 (1, 0) 與 (7, 0) 二點。割  $y$  軸於 (0, 1) 與 (0, 7) 二點。

(ii) 式之平圓切  $x$  軸于 (4, 0) 點。並切  $y$  軸於 (0, 4) 點。

(iii) 式之平圓則並不與二軸相遇。

因 (iii) 式之  $x$  與  $y$  爲虛數故也。

求以下各平圓之中心與半徑。及在二軸之截線。

26.  $x^2 + y^2 - 5x - 7y + 6 = 0$ .

27.  $x^2 + y^2 - 12x - 4y + 15 = 0$ .

28.  $x^2 + y^2 - 4x - 8y = 0$ .

29.  $x^2 + y^2 - 6x + 4y + 4 = 0$ .

30.  $x^2 + y^2 + 22x - 18y + 57 = 0$ .

31. 有  $x^2 + y^2 + Dx + Ey + C = 0$  平圓。如何 (i) 能與  $x$  軸相切。

(ii) 能與  $y$  軸相切。(iii) 並不與二軸相遇。

32. 顯明  $x^2 + y^2 + 10x - 10y + 25 = 0$  平圓切於二軸。並全圓在於第二象限。再作一方程式。令該平圓與二軸相切。而全位於第三象限。



33. 問  $3x+y=25$  直線割  $x^2+y^2=65$  平圓于何點。
34. 求  $x^2+y^2=4$  與  $y=2x-4$  兩軌跡之公點。
35. 有  $x^2+y^2=25$  平圓之弦方程式爲  $y=2x+11$ . 求該弦之長度。
36. 有弦之方程式爲  $\frac{x}{a}+\frac{y}{b}=1$ . 而平圓之方程式爲  $x^2+y^2=r^2$ . 求該弦之長度。
37. 求過  $x^2+y^2-6x-8y=-21$  之中心. 而與  $x+2y=4$  正交之直線方程式。
38. 有  $x^2+y^2=130$  平圓之弦. 過橫坐標爲 9 與坐標爲負之點. 並與  $4x-5y-7=0$  直線平行. 求其方程式。
39. 有  $x^2+y^2=277$  平圓之弦. 過  $(3, -5)$  點並爲該點所平分. 問其方程式爲何。
40. 有平圓過  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  二點. 求其中心之軌跡。
41. 問諸平圓過  $(5, 3)$  與  $(-7, -6)$  二點. 其所有中心之軌跡爲何。

求以下各平圓之方程式。

42. 過  $(4, 0), (0, 4), (6, 4)$  諸點。
43. 過  $(0, 0), (8, 0), (0, -6)$  諸點。
44. 過  $(-6, -1), (0, 0), (0, -1)$  諸點。
45. 過  $(0, 0), (-8a, 0), (0, 6a)$  諸點。
46. 過  $(2, -3), (3, -4), (-2, -1)$  諸點。
47. 過  $(1, 2), (1, 3), (2, 5)$  諸點。

48. 過  $(10, 4)$  與  $(17, -3)$  二點。並其半徑  $=13$ 。
49. 過  $(3, 6)$  點。並與二軸相切。
50. 自原點 4 距離與各軸相切。
51. 自原點  $a$  距離與各軸相切。
52. 過原點並割二軸為  $a, b$  長度。
53. 過  $(5, 6)$  點。並有一中心在於  $y=7x-3, 4y-3x=13$  二線之交點。
54. 過  $(10, 9)$  與  $(5, 2-3\sqrt{6})$  二點。並有一中心在於  $3x-2y-17=0$  線之內。
55. 過原點。並自  $x=y, x+y=0$  兩線內割  $a$  等長度。
56. 外接一三角形。其各邊為  $y=0, y=mx+b, \frac{x}{a}+\frac{y}{b}=1$  各線。
57. 有  $(0, 0)$  與  $(x_1, y_1)$  二點相連線為直徑。
58. 有  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  二點相連線為直徑。
59. 有  $y=mx$  與  $x^2+y^2=2rx$  相遇點之相連線為直徑。
60. 有  $x^2+y^2=r^2$  與  $(x-a)^2+y^2=r^2$  兩平圓之公弦為直徑。

### 切 線 及 法 線

(Tangents and Normals)

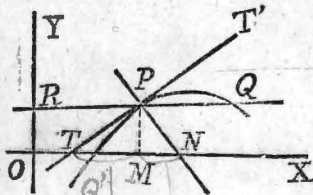
51. 取  $QPQ'$  為任何曲線(圖二四)。設  $QPR$  割線繞  $P$  點而轉。俟  $Q$  點逐漸行近  $P$  點。則此

割線之  $TT'$  居有限位置。是謂在曲線  $P$  點之切線。(Tangents)

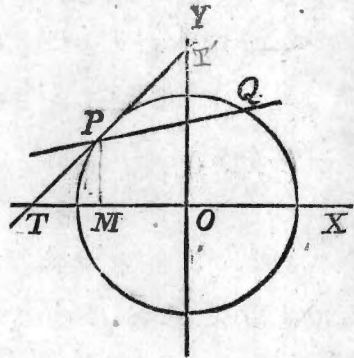
*limiting position*

圖 二十五

圖 二十四



次切線  
次法線



$TT'$  切線乃切曲線於  $P$  點。而  $P$  點謂之切點。(Point of Contact)

自  $P$  作  $PN$  直線。與  $TT'$  切線直交。此線謂之在曲線  $P$  點之法線。(Normal)

設  $OX, OY$  為曲線之二軸。並取  $M$  為  $P$  點縱坐標之末端。設  $P$  點之切線及法線。與  $x$  軸相遇於  $T$  及  $N$  點。則  $TM$  謂之  $P$  點之次切線。(Subtangent) 而  $MN$  謂之次法線。(Subnormal)

(註) 次切線 =  $P$  點之橫坐標 - 切線之截線

次法線 = 法線之截線 -  $P$  點之橫坐標

52. 求於  $x^2 + y^2 = r^2$  平圓  $(x_1, y_1)$  切點之切線方程式。

取 P (圖二五) 爲  $(x_1, y_1)$  點。Q 爲任何  $(x_2, y_2)$  點。皆在平圓之上。則 PQ 割線之方程式爲

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1}. \quad (1)$$

然  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  二點。既同在平圓之上。則得

$$x_1^2 + y_1^2 = r^2,$$

$$x_2^2 + y_2^2 = r^2,$$

相減爲  $(x_2^2 - x_1^2) + (y_2^2 - y_1^2) = 0$ 。

分爲因子。得  $(x_2 - x_1)(x_2 + x_1) + (y_2 - y_1)(y_2 + y_1) = 0$ 。

準移項及除法。得

$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = -\frac{x_2 + x_1}{y_2 + y_1}.$$

代之於(1)式內。則割線方程式成爲

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = -\frac{x_2 + x_1}{y_2 + y_1}.$$

今取 Q 與 P 密合。或  $x_2 = x_1, y_2 = y_1$ 。則割線成爲 P 點之切線。而方程式爲

$$\frac{y-y_1}{x-x_1} = -\frac{x_1}{y_1},$$

或  $x_1x + y_1y = x_1^2 + y_1^2$

既  $x_1^2 + y_1^2 = r^2$  故得

$$x_1x + y_1y = r^2$$

即為所求之方程式。

**53.** 求過  $(x_1, y_1)$  點之法線方程式

切線之斜度為  $-\frac{x_1}{y_1}$ ,

是以法線之斜度為  $\frac{y_1}{x_1}$  (§ 41, 系二).

故法線之方程式為 (§ 34)

$$y - y_1 = \frac{y_1}{x_1}(x - x_1),$$

歸之得

$$y_1x - x_1y = 0,$$

是以法線經過心點。

**54.** 求於  $(x-a)^2 + (y-b)^2 = r^2$  平圓  $(x_1, y_1)$  切

點之切線及法線之方程式

依 § 52 之法。  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  在平圓之上  
其方程式為

$$(x_1 - a)^2 + (y_1 - b)^2 = r^2, \textcircled{1}$$

$$(x_2 - a)^2 + (y_2 - b)^2 = r^2. \textcircled{2}$$

相減與分因子之後，得

$$(x_2 - x_1)(x_2 + x_1 - 2a) + (y_2 - y_1)(y_2 + y_1 - 2b) = 0, \textcircled{3}$$

如是 
$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = -\frac{x_2 + x_1 - 2a}{y_2 + y_1 - 2b} \textcircled{4}$$

故經過  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  之割線方程式爲

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = -\frac{x_2 + x_1 - 2a}{y_2 + y_1 - 2b} \textcircled{5}$$

取  $x_2 = x_1$ ，與  $y_2 = y_1$  歸之得

$$(x_1 - a)(x - a) + (y_1 - b)(y - b) = r^2 \textcircled{6}$$

[19] 方程式可自 [17] 式置  $-a$  於  $x$  因子之左，與置  $-b$  於  $y$  因子之左，而得。

依 § 53 之法，得法線之方程式爲

$$(y_1 - b)(x - x_1) - (x_1 - a)(y - y_1) = 0. \textcircled{7}$$

**55.** 求  $y = mx + c$  直線切於  $x^2 + y^2 = r^2$  平圓之狀。

I. 設該線與平圓相切，則自原點至該線之垂線，必等於該平圓之  $r$  半徑。垂線之長度既爲  $\frac{c}{\sqrt{1+m^2}}$  (§ 45)，是以所求之狀爲

$$c^2 = r^2(1+m^2)$$

II. 自兩方程式

$$y = mx + c \quad x^2 + y^2 = r^2$$

消去  $y$  得  $x$  方程爲

$$(1+m^2)x^2 + 2mcx = r^2 - c^2$$

因得其兩根爲

$$x = -\frac{mc}{1+m^2} \pm \frac{\sqrt{r^2(1+m^2) - c^2}}{1+m^2}$$

設兩根爲實與非相等。則線必割平圓。設兩根爲相等。則線必切平圓。設兩根爲虛。則線並不與平圓相遇。

若  $\sqrt{r^2(1+m^2) - c^2} = 0$  則兩根必相等。即  $c^2 = r^2(1+m^2)$  與上法所得相合。

設以  $r\sqrt{1+m^2}$  數值代於  $y = mx + c$  方程式內之  $c$  即得切線與平圓相切之廣用式爲

$$y = mx \pm r\sqrt{1+m^2}$$

## 習 題 十 九

1. 試解 [21] 方程式雙號之意義。
2. 設法線經過心點。裁  $x^2+y^2=r^2$  平圓之切線與法線之方程式。
3. 求在  $x^2+y^2=r^2$  平圓 (4, 6) 切點之切線與法線之方程式。並求切線, 法線, 次切線, 次法線, 與切線在二軸間之部分, 各長度。
4. 有直線切  $x^2+y^2=r^2$  平圓於  $(x_1, y_1)$  點。求次切線, 次法線, 與該線在二軸間之部分, 各長度。
5. 問於  $x^2+y^2=250$  平圓。橫坐標為 9, 與縱坐標為負, 之切點。其切線之方程式為何。
6. 求於  $x^2+y^2=10$  平圓。公橫坐標 = 1 切點之切線方程式。
7. 過  $x^2+y^2=25$  平圓橫坐標互等於 3 各切點。作諸切線。證諸切線合成一斜方形。並求其面積。
8. 有次切線在一平圓之某點為  $5\frac{1}{2}$ 。其次法線為 3。問平圓之方程式為何。

求切線之方程式。

9. 切  $x^2+y^2=232$  於橫坐標 = 14 之點。
10. 切  $(x-2)^2+(y-3)^2=10$  於 (5, 4) 點。
11. 切  $x^2+y^2-3x-4y=0$  於原點。



12. 切  $x^2+y^2-14x-4y-5=0$  於橫坐標,  $=10$  之點。  
問直線切於  $x^2+y^2=r^2$  平圓之切線方程式爲何。  
並
13. 經過  $(r, 0)$  切點。
14. 與  $Ax+By+C=0$  線平行。
15. 與  $Ax+By+C=0$  線正交。
16. 與  $x$  軸成  $45^\circ$  角。
17. 經過  $(h, 0)$  外點。
18. 與二軸成一  $r^2$  面積三角形。
19. 求自  $(10, 5)$  點至  $x^2+y^2=100$  平圓所作之切線方程式。
20. 求切於  $x^2+y^2+10x-6y-2=0$  平圓。並與  $y=2x-7$  線平行之切線方程式。
21. 求在  $x^2+y^2-14x-4y=5$  平圓  $(10, 9)$  點之次切線與次法線各長度。
22. 問爲  $x$  餘弦  $\alpha+y$  正弦  $\alpha=p$  直線所切之平圓(中心在原點)方程式爲何。並問切點之坐標爲何。
23. 問  $Ax+By-C=0$  線。如何方能切  $x^2+y^2=r^2$  平圓。並切  $(x-a)^2+(y-b)^2=r^2$  平圓。
24. 求直線經過原點而切於  $x^2+y^2=ax+by$  之方程式。
- 證明以下各平圓與直線相切。並求其切點。
25.  $x^2+y^2+ax+by=0$  與  $ax+by+a^2+b^2=0$ 。
26.  $x^2+y^2-2ax-2by+b^2=0$  與  $x=2a$ 。

27.  $x^2 + y^2 = ax + by$  與  $ax - by + b^2 = 0$ .
28. 問平圓(中心在原點)切於  $y = 3x - 5$  直線之方程式爲何。
29. 問  $y = mx + 10$  線之  $m$  之數值如何。方能與  $x^2 + y^2 = 100$  平圓相切。顯明  $y = mx - 10$  線亦得同答題。並詳其理。
30. 定明  $3x - 4y + c = 0$  線之  $c$  之數值。與  $x^2 + y^2 - 8x + 12y - 44 = 0$  平圓相切。並詳其雙答題。
31. 有半徑  $= 10$  之平圓切  $4x + 3y - 70 = 0$  線於  $(10, 10)$  切點。問其方程式爲何。
32. 有中心爲  $(5, 3)$  點之平圓與  $3x + 2y - 10 = 0$  線相切。問其方程式爲何。
33. 有平圓經過  $(5, 9)$  點。而切  $4x + 3y + 3 = 0$  線於  $(-3, 3)$  點。問其方程式爲何。
34. 問  $\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1$  線如何方與  $x^2 + y^2 = r^2$  平圓相切。
35. 有三角形之邊爲  $x = 0, y = 0, \frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1$ 。問內作之平圓。其方程式爲何。
36. 當二平圓兩中心之距離。等於其兩半徑之和或較。則二平圓互相切。求證。
- $$x^2 + y^2 = (r+a)^2, \quad (x-a)^2 + y^2 = r^2.$$
- 二平圓爲互相切。並求公切線之方程式。
37. 當二平圓公弦之長度  $= 0$ 。則二平圓互相切。求

$(x-a)^2+(y-b)^2=r^2$  與  $(x-b)^2+(y-a)^2=r^2$  公弦之長度。

並證明當  $(a-b)^2=2r^2$  則該二平圓為互相切。

### 習 題 二 十 (總 問)

求以下各平圓之半徑與中心。

1.  $3x^2-6x+3y^2+9y-12=0$ .
2.  $7x^2+3y^2-4y-(1-2x)^2=0$ .
3.  $y(y-5)=x(3-x)$ .
4.  $\sqrt{1+a^2}(x^2+y^2)=2b(x+ay)$ .

求平圓之方程式。

5. 中心為  $(0, 0)$ . 半徑 = 9.
6. 中心為  $(7, 0)$ . 半徑 = 3.
7. 中心為  $(-2, 5)$ . 半徑 = 10.
8. 中心為  $(3a, 4a)$ . 半徑 =  $5a$ .
9. 中心為  $(b+c, b-c)$ . 半徑 =  $c$ .
10. 經過  $(a, 0)$ ,  $(0, b)$ ,  $(2a, 2b)$  各點.
11. 經過  $(0, 0)$ ,  $(0, 12)$ ,  $(5, 0)$  各點.
12. 經過  $(10, 9)$ ,  $(4, -5)$ ,  $(0, 5)$  各點.
13. 切各軸自原點為  $-7$  距離.
14. 與二軸相切. 並半徑 =  $r$ .
15. 中心為  $(a, a)$ . 並自各軸割弦 =  $b$ .
16. 中心為  $(0, 0)$ . 並切  $y=2x+3$ .

17. 中心爲  $(1, -3)$ . 並切  $2x - y = 4$ .
18. 有中心在  $5x - 7y - 8 = 0$  線內. 並與  $2x - y = 0$ ,  $x - 2y - 6 = 0$  各線相切.

19. 經過原點. 並有

$$x^2 + y^2 - 6x - 10y - 15 = 0,$$

$$x^2 + y^2 + 2x + 4y - 20 = 0$$

二平圓之公點.

20. 有中心在  $5x - 3y - 7 = 0$  線內. 並經過前題二平圓之公點.

21. 與  $x$  軸相切. 並經過

$$x^2 + y^2 + 4x - 14y - 68 = 0,$$

$$x^2 + y^2 - 6x - 22y + 30 = 0$$

二平圓之公點.

22. 求平圓經過  $(9, 6)$ ,  $(10, 5)$ ,  $(3, -2)$  各點之中心與半徑.
23. 有平圓經過  $(2, 0)$ ,  $(8, 0)$ ,  $(5, 9)$  各點. 問自中心至  $(0, -11)$  與  $(-16, 1)$  相連直線之距離爲何.
24. 問自  $x^2 + y^2 - 4x + 8y = 0$  平圓之中心. 至  $4x - 3y + 30 = 0$  線之距離爲何.
25. 問  $y = 5x + 2$  線之何部分藏於  $x^2 + y^2 - 13x - 4y - 9 = 0$  平圓之內.

26. 有直線經過  $x^2+y^2=25$  平圓。橫坐標 =4, 縱坐標為負, 之點。而與  $y=3x-5$  平行。求截弦之長度。
27. 過  $x^2+y^2=r^2$  平圓內之  $(x_1, y_1)$  點。作弦而適為該點所平分。問其方程式為何。
28. 問  $A(x^2+y^2)+Dx+Ey+C$  方程式內之係數有何關係。
- (i) 令平圓與  $x$  軸相切。
- (ii) 令平圓與  $y$  軸相切。
- (iii) 令平圓與二軸相切。
29. 問  $y=mx+c$  直線如何能與  $x^2+y^2=2rx$  平圓相切。
30. 問  $3x+4y=K$  線內之  $K$  之數值。如何方能與  $y^2=10x-x^2$  平圓相切。
31. 有平圓經過原點。並自  $x=y, x+y=0$  線割  $a$  等長度。求平圓之方程式。
32. 有四平圓之公半徑  $=a\sqrt{2}$ , 並自各軸割弦與  $2a$  相等。求四平圓之方程式。
33. 有平圓之直徑。即為  $x^2+y=r^2, (x-a)^2+y^2=r^2$  二平圓之公弦。求平圓之方程式。

求直線之方程式。

34. 過  $(0, 0)$  與  $x^2+y^2=a(x+y)$  平圓之中心。
35. 過  $x^2+y^2=25$  與  $x^2+y^2+6x-8y=0$  二平圓之中心。
36. 過  $(0, 0)$  並與  $x^2+y^2-6x-12y+41=0$  平圓相切。
37. 與  $x+\sqrt{3}(y-12)=0$  平行。並切  $x^2+y^2=100$ 。

38. 過  $x^2+y^2-2x-4y-20=0$  與  $x^2+y^2-14x-16y+100=0$  二平圓之公點。
39. 證前題二平圓之公弦。與其二中心相連之直線為直交。
40. 有三角形。乃自  $x^2+y^2=169$  平圓上。橫坐標為  $-12$  及  $+7$ ，與二縱坐標為正之點所作之兩半徑。並過二同點之弦而成。求其面積。
41. 證半圓內所作之角為直角。
42. 證平圓之半徑與弦為直交者。必平分該弦。
43. 設聯  $x^2+2x+y^2=0$ ， $x^2+2y+y^2=0$  兩平圓之中心為直線。求其在  $x$  軸之斜度。
44. 設自一點作  $x^2+y^2-2x-6y+6=0$ ， $x^2+y^2-22y-20x+50=0$  兩平圓之切線。而各等於  $4\sqrt{6}$ 。試定明其點。
45. 有平圓切  $6x+7y+9=0$ ， $7x+6y+3=0$  兩直線。並切後者之線於  $(3, -4)$  點。求平圓之方程式。
- 求以下各軌跡之方程式。並釋之。
46. 有  $r$  半徑。並過  $(x_1, y_1)$  點之平圓。求其中心之軌跡。
47. 有  $r'$  半徑之平圓。並切  $(x-a)^2+(y-b)^2=r^2$  平圓。求其中心之軌跡。
48. 自各點作  $(x-a)^2+(y-b)^2=r^2$  平圓之切線。皆為  $t$  長度。求各點之軌跡。
49. 過所設平圓之  $A$  定點作弦。求該弦之中點之軌跡。

50. 有  $M$  點分所設平圓  $A$  定點所作之  $AC$  弦。爲  $AM:MC=m:n$  比。求該點之軌跡。
51. 有點自  $A, B$  二定點之距離。爲  $u:n$  常比。求該點之軌跡。
52. 有點自  $A, B$  二定點之距離。其平方之和爲常數。並與  $K^2$  相等。求該點之軌跡。
53. 有點自  $A, B$  二定點之距離。其平方之較爲常數。並與  $K^2$  相等。求該點之軌跡。
54. 有  $d$  常長度之線之中點移動。令該線之兩端常切二定直交線。求該線之中點之軌跡。
55. 有三角形之定底爲常長度。並其頂角爲常數。求該頂點之軌跡。
56. 有三角形之  $AB$  一邊。爲常長度與定位置。其  $AC$  次邊爲常長度。但繞  $A$  點而轉。求  $BC$  第三邊中點之軌跡。
57. 有弦之長度爲常數。求該弦兩端上切線之交點之軌跡。
58. 設  $A$  與  $B$  爲二定點。有  $P$  點移動。令  $PA=n \times PB$ 。求  $P$  點之軌跡。

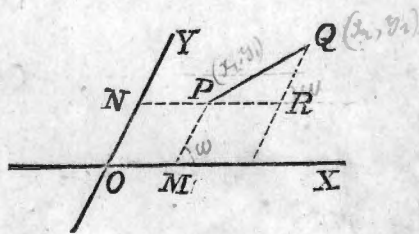
## 第 四 章

## 坐 標 各 法

## 直 線 法

(Rectilinear System)

56. 欲得點之方位置。定其屬於任何定線或定點。則用坐標之法 (System of Coördinates) 總前所用之直線法。惟用直交兩軸。或直交坐標。然所以恒用直交者。取其便也。如兩軸所交。屬於斜角。則兩軸與兩坐標。皆謂之斜交。(Oblique)

圖  
二  
十  
六

取  $OX, OY$  (圖二六) 爲二軸而互成一  $XOY = \omega$  銳角。設作  $PN$  與  $OX$  平行。  $PM$  與  $OY$  平行。則  $P$  之坐標爲



$$\begin{aligned}
 PQ &= (y_2 - y_1)^2 + (x_2 - x_1)^2 - 2(x_2 - x_1)(y_2 - y_1) \cos PRQ \\
 &= \dots + \dots - 2(x_2 - x_1)(y_2 - y_1) \cos(180^\circ - \omega) \\
 &= \dots + \dots + 2(x_2 - x_1)(y_2 - y_1) \cos \omega
 \end{aligned}$$

$$NP = OM = x_0 \quad MP = y_0$$

斜交坐標之異於直交坐標者。獨二軸內之交角耳。故前者之方程式。非與直角之性質相關者。必可用於斜交兩軸。如 [2], [3], [4], [7] 等方程式。皆可用於斜交。與直交無異。是以爲直線法之通用公式。

在斜交兩軸。於(圖二六)得 [1] 式之代式爲

$$PQ = \sqrt{PR^2 + RQ^2 - 2PR \times RQ \cos PRQ}$$

是以

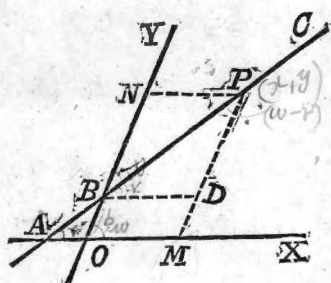
$$d = \sqrt{(x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2 + 2(x_2 - x_1)(y_2 - y_1) \cos \omega}$$

$\cos(180^\circ - \omega) = -\cos \omega$

設式內之  $\omega = 90^\circ$  則該式即改爲 [1] 式。

**57.** 設  $OB = b$  (圖二七) 截線與  $XAC = r$  角。求屬於  $OX, OY$  斜交兩軸之  $AC$  直線方程式。

取  $P$  爲線內之任何  $(x, y)$  點。作  $BD$  與  $OX$  平行。而遇  $PM$  於  $D$ 。

圖  
二  
十  
七

準三角法

$$\frac{PD}{BD} = \frac{\text{正弦 } \gamma}{\text{正弦 } (\omega - \gamma)}, \text{ 或 } \frac{y-b}{x} = \frac{\text{正弦 } \gamma}{\text{正弦 } (\omega - \gamma)}$$

設置  $m = \frac{\text{正弦 } \gamma}{\text{正弦 } (\omega - \gamma)}$  即得其結果與 [6] 式

相仿而為

$$y = mx + b$$

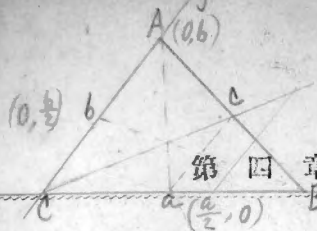
由此得  $m =$  斜交兩軸與 AC 線所成角之正弦比。即  $m = \text{正弦 } XAP \div \text{正弦 } PBY$ 。當  $\omega = 90^\circ$  而  $m$  即與正切  $XAP$  相等。

58. 斜交坐標之用甚少。以其公式較直交坐標雜也。然有時推解題問。較直交坐標更為簡捷。如下題所設。即其例也。

證三角形之中線相遇於一點

$$\frac{y}{x} = \frac{\frac{c}{2}}{\frac{a}{2}} = \frac{c}{a} \quad \therefore \frac{y}{x} = \frac{c}{a} \quad \therefore \frac{y}{a} = \frac{c}{b}$$

$$\therefore \frac{x}{a} - \frac{y}{b} = 0$$



設三角形之三邊以  $a, b, c$  代之而取  $a$  與  $b$  兩邊代為二軸則得各邊與各中線之方程式如下

各邊之方程式為  $y=0, x=0, \frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1$

各中線之方程式為

$$\frac{2x}{a} + \frac{y}{b} - 1 = 0 \quad \frac{x}{a} + \frac{2y}{b} - 1 = 0 \quad \frac{x}{a} - \frac{y}{b} = 0$$

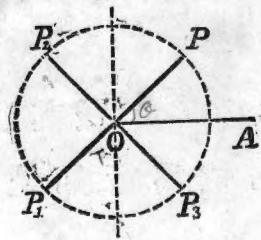
於是將各中線之方程較之設自第一方程式減去第二式則得第三式是以三中線必同經過一點

### 坐標之極距法

(Polar System of Coördinates)

59. 次於直線法而為坐標法所常用者曰極距法 (Polar System)

圖  
二  
十  
八



取  $O$  (圖二八) 爲定點。  $OA$  爲定直線。  $P$  爲任何點。 並聯  $OP$  線。

若知  $OP$  距離。 與  $OP$  及  $OA$  所成之角。 即知  $P$  點之位置。

即如以  $OP$  距離爲  $\rho$ 。  $\angle AOP$  角爲  $\theta$ 。 若推得  $\rho$  與  $\theta$ 。 即得  $P$  之位置。

$O$  定點謂之極 (Pole)  $OA$  定直線謂之極軸。  
(Polar Axis)  $\rho$  與  $\theta$  謂之  $P$  之極坐標。 (Polar Co-  
initial line (三線) ordinates)  $\rho$  爲帶徑。 (Radius Vector)  $\theta$  爲變角。  
(Direction 或 Vectorial Angle)

平面上各點。 均可全用  $\rho$  自  $0$  至  $\infty$  間之正數值。 與  $\theta$  自  $0$  至  $360^\circ$  間之正數值。 或準弧度法自  $0$  至  $2\pi$  定其方向。 但恒兼用  $\rho$  與  $\theta$  之負數值。 而本下列之例。

(i) 自右至左而量之  $\theta$  爲正。 逆其方向而量之  $\theta$  爲負。

(ii)  $\rho$  之爲正或負。 憑其順向  $\theta$  盡邊之方位。 或逆向其方位爲斷。 如是則任何定點皆有四法顯之。

○(例題) 設  $POP'$  直線平分第一與第三象限而在該直線取  $P, P'$  二點。皆自  $O$  取  $OP$  距離與  $a$  相等。則

$P$  爲  $(a, \frac{1}{4}\pi)$  點。或  $(-a, \frac{5}{4}\pi)$  點。或  $(-a, -\frac{3}{4}\pi)$  點。或  $(a, -\frac{7}{4}\pi)$  點。

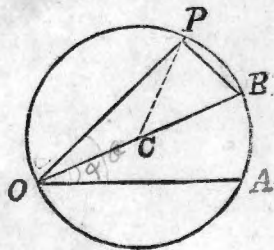
$P_1$  爲  $(a, \frac{5}{4}\pi)$  點。或  $(-a, \frac{1}{4}\pi)$  點。或  $(a, -\frac{3}{4}\pi)$  點。或  $(-a, -\frac{7}{4}\pi)$  點。

60. 求平圓之極方程式

(i) 取  $O$  極爲中心(圖二八)設以  $r$  爲半徑。則極方程式爲  $\rho=r$ 。

(ii) 取  $O$  極在於圓周(圖二九)並取  $OB$  直徑與原線  $OA$  成  $\alpha$  角。取  $P$  爲平圓之任何  $(\rho, \theta)$  點。聯  $BP$  線。

圖  
二  
十  
九



則  $OP = OB$  餘弦  $\angle POB$

或

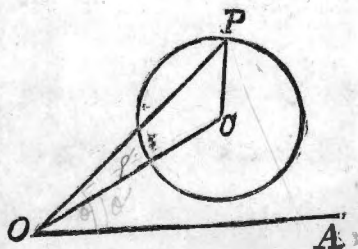
$$\rho = 2r \cos(\theta - \alpha)$$

設取  $OB$  爲原線。則方程式成爲

$$\rho = 2r \cos \theta$$

(iii) 取  $O$  極爲任何點。並以  $(\rho', \theta')$  點爲中心。

圖  
三  
十



自  $OCP$  三角形(圖三十)即得

$$\overline{OP}^2 = \overline{OC}^2 + \overline{CP}^2 - 2 \overline{OC} \times \overline{CP} \cos \angle COP$$

$$\overline{OP}^2 - 2 \overline{OC} \times \overline{CP} \cos \angle COP + \overline{OC}^2 - \overline{CP}^2 = 0$$

或

$$\rho^2 - 2\rho\rho' \cos(\theta - \theta') + \rho'^2 - r^2 = 0$$

此爲平圓之通用極方程式

### 習 題 二 一

1. 求在圖二八自  $P$  點至二軸之距離。
2. 證屬於斜交兩軸。而本於二截線之直線方程式與 [7] 式相同。

$PC^2 = OP^2 + OC^2 - 2OP \times OC \cos \angle COP$

3. 設  $P_2OP_3$  (圖二八) 直線平分第二與第四象限。問  $P_2$  與  $P_3$  二點之極坐標為何。並將各點之同數值盡行取出。

4. 作以下各點於紙上。而取  $a=1$  英寸。

$$(a, 0), \left(a, \frac{\pi}{2}\right), \left(a, -\frac{\pi}{2}\right), \left(-a, \frac{\pi}{2}\right), \left(-a, -\frac{\pi}{2}\right),$$

$$\left(2a, \frac{\pi}{6}\right), (2a, \pi), \left(a \text{ 餘弦 } \frac{\pi}{3}, \frac{\pi}{3}\right), \left(a, \frac{3\pi}{2}\right), \left(3a, \frac{2\pi}{3}\right),$$

$$\left(-3a, \frac{2\pi}{3}\right), \left(4a, \text{正切}^{-1} \frac{4}{3}\right), \left(4a, \text{正切}^{-1} \frac{3}{4}\right).$$

【註】高等數學正切<sup>-1</sup> $\frac{4}{3}$ 之意義。曰角之正切為 $\frac{4}{3}$ 。

5. 自 [24] 方程式取  $\rho_1, \rho_2$  為  $\rho$  之二數值。證  $\rho_1\rho_2 = \rho'^2 - r^2$ 。  
設極在平圓之外或內。問該方程式之幾何理各為何。

6. 過平圓內 P 定點作一 PB 弦。於是繞 P 而轉。求其中點之軌跡。

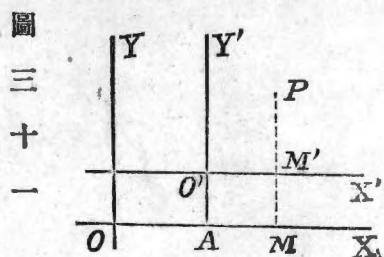
【註】如此等題問。極方程式之用乃廣。

7. 設  $p$  為自極至直線之距離。  $\alpha$  為  $p$  與極軸間之角。證該線之極方程式為  $\rho \text{ 餘弦 } (\theta - \alpha) = p$ 。

## 坐標之變形

(Transformation of Coördinates)

61. 曲線自原二軸既有一方程式然恒可易為他二軸而變其式。因成一新式。是謂坐標之變形。

62. 變原點至  $(h, k)$  點，而二軸之方向不變。

取  $OX, OY$  爲舊二軸， $O'X', O'Y'$  爲新二軸。並  $(x, y), (x', y')$  同爲  $P$  點之坐標。而遞屬於舊與新二軸。

則(圖三一)

$$OA = h, AO' = k, OM = x, MP = y, O'M' = x', M'P = y'$$

$$x = OA + AM = OA + O'M' = x' + h$$

$$y = MM' + M'P = AO' + M'P = y' + k$$

無論坐標之爲直交與斜交，其相關之理皆等。

故求自原點變至  $(h, k)$  點，而新二軸與舊二軸平行之曲線方程式，即以上設之數值代  $x$  與  $y$ 。

既代得之後，可將式內之  $x'$  與  $y'$  改爲  $x$  與  $y$ 。由此可直以  $x+h$  代  $x$ ， $y+k$  代  $y$ 。

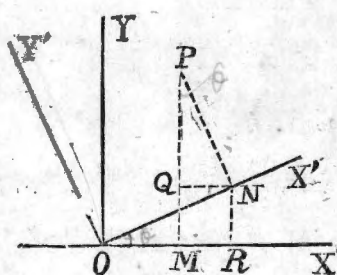


設欲自新二軸變  $(x, y)$  點至舊二軸。即以  $x-h$  代  $x$  與  $y-k$  代  $y$ 。

**63. 變曲線自一直交二軸至他直交二軸之方向。而原點仍不變。**

取  $(x, y)$  爲 P 點。屬於  $OX, OY$  舊二軸。並取  $(x', y')$  同爲 P 點。而屬於  $OX', OY'$  新二軸。(圖三二)。

圖  
三  
十  
二



則  $OM=x, MP=y, ON=x', NP=y'$ 。

取  $XOX'$  角  $=\theta$  作  $NQ, NR$  遞與  $PM, OX$  直交。

由此得  $NPQ=QNO=RON=\theta$ 。

故  $OM=OR-RM=OR-NQ=ON$  餘弦  $\theta-PN$

正弦  $\theta$ 。

或  $x=x' \text{ 餘弦 } \theta - y' \text{ 正弦 } \theta$ 。



與  $PM = MQ + QP = RN + QP = ON$  正弦  $\theta + PN$   
餘弦  $\theta$ 。

或  $y = x'$  正弦  $\theta + y'$  餘弦  $\theta$ 。

是以欲求曲線屬於新二軸之方程式即以

$x$  餘弦  $\theta - y$  正弦  $\theta$  代  $x'$ 。

$x$  正弦  $\theta + y$  餘弦  $\theta$  代  $y'$ 。

**64. 變曲線自一直交二軸至他直交二軸之方向並變其原點。**

過新原點作二軸與舊二軸平行，於是旋該二軸過所求之角。

設  $(h, k)$  為屬於舊二軸之新原點， $\theta$  為舊  $x$  軸與新  $x$  軸間之角，即得本新坐標之任何  $P$  點之  $x$  與  $y$  之數值。

$$x = h + x' \text{ 餘弦 } \theta - y' \text{ 正弦 } \theta$$

$$y = k + x' \text{ 正弦 } \theta + y' \text{ 餘弦 } \theta$$

凡作此等變形，當留心  $h, k$  與  $\theta$  之號。

**65. 變曲線自一直交二軸至斜交二軸之方向，而原點仍不變。**

取  $\alpha, \beta$  為  $OX', OY'$  (圖三三) 新二軸與  $OX$

所成正方向之角。並取 P 點之舊坐標為  $x, y$  而新坐標為  $x', y'$  于是自 ORN, PQN 二正三角形。得其公式為

$$x = x' \cos \alpha + y' \cos \beta$$

$$y = x' \sin \alpha + y' \sin \beta$$

$$\begin{aligned} \sin(90^\circ + A) &= \cos A \\ \sin(90^\circ + NPQ) &= \cos NPQ \\ \sin \beta &= \cos NPQ \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} x &= OM = OR - MR \\ &= OR - RN = x' \cos \alpha - PN \sin NPQ \\ \beta - 90^\circ &= NPQ \\ \beta &= 90^\circ + NPQ \\ \cos(90^\circ + A) &= -\sin A \end{aligned}$$

設令  $\beta = \alpha + 90^\circ$ 。試考察之。

66. 自曲線之直交方程式變為極方程式

取  $x, y$  為任何 P 點之直交坐標。與  $\rho, \theta$  為其極坐標。

圖 三 十 三

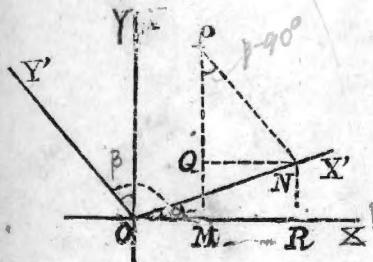
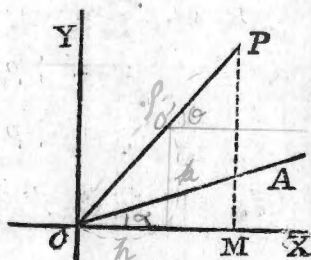


圖 三 十 四



(i) 取直交兩軸之原點為極。並取極軸與  $x$  軸密合。

則(圖三四)

$$OM = OP \cos \theta$$

$$PM = OP \sin \theta$$

或  $x = \rho \cos \theta$  ○

$y = \rho \sin \theta$  ○

(iii) 設極爲  $(h, k)$  點，即得

$x = h + \rho \cos \theta$  ○

$y = k + \rho \sin \theta$  ○

$$OM = ON + NM \\ = ON + O'K$$

(iv) 設極與原點密合，惟 OA 極軸與  $x$  軸成  $\alpha$  角，即得

$x = \rho \cos (\theta + \alpha)$  ○

$y = \rho \sin (\theta + \alpha)$  ○

(v) 設極爲  $(h, k)$  點，並極軸與  $x$  軸成  $\alpha$  角

$x = h + \rho \cos (\theta + \alpha)$  ○

$y = k + \rho \sin (\theta + \alpha)$  ○

### 67. 自曲線之極方程式變爲直交方程式

自 § 66 (i) 與 (ii) 式之結果，獨此二式稍爲要緊，即得

在 (i) 式  $\rho^2 = x^2 + y^2$  ○ 正切  $\theta = \frac{y}{x}$  ○

在 (ii) 式  $\rho^2 = (x-h)^2 + (y-k)^2$  ○ 正切  $\theta = \frac{y-k}{x-h}$  ○

## 68. 凡自此二軸遷至彼二軸方程式之

數不變。

因變易二軸，其新方程式乃代

$$ax+by+c \text{ 與 } a'x+b'y+c'$$

各式之  $x$  與  $y$  而得。

然此等式皆為第一次。設復還方程式之  $x$  與  $y$ 。而方程式之次數。並不能升。因亦不能降。若能降其次數。則其次數亦能升。而還原有之二軸。是以還其原有之方程式。

## 習題 二 二

1. 當原點變至  $(1, -2)$  點。問  $y^2-4x+4y+8=0$  方程式成爲何式。

易  $(x-a)^2+(y-b)^2=r^2$  平圓之方程式。將原點變。

2. 至平圓之中心。

3. 至平直徑之左端。

4. 至企直徑之上端。

5. 設二軸旋過  $\alpha$  角。問  $x^2+y^2=r^2$  方程式成爲何式。

6. 設二軸旋過  $-45^\circ$  角。問  $x^2-y^2=a^2$  方程式成爲何式。

7. 有曲線屬於直交二軸之方程式爲  $x-xy-y=0$ 。今易

該式至新二軸。則其原點爲  $(-1, 1)$  點。並新  $y$  軸平分舊二軸所成之角。求證。

8. 設極在原點。極軸與  $x$  軸密合。求變以下之方程式至極坐標。

$$(i) \quad x^2 + y^2 = a^2. \quad (ii) \quad x^2 - y^2 = a^2.$$

9. 變  $x^2 = 4ay$  方程式至縱橫極坐標。(i) 設極在原點。(ii) 設極在  $(a, 0)$  點。

10. 設原點與極密合。極軸與  $x$  軸密合。求變以下之方程式至直交二軸。

$$(i) \quad \rho = a. \quad (ii) \quad \rho = a \text{ 餘弦 } \theta. \quad (iii) \quad \rho^2 \text{ 餘弦 } 2\theta = a^2.$$

變原點至所設新原點。而易以下之方程式。

11.  $x + y + 2 = 0$ . 新原點爲  $(-2, 0)$ .

12.  $2x - 5y - 10 = 0$ . 新原點爲  $(5, -2)$ .

13.  $3x^2 + 4xy + y^2 - 5x - 6y - 3 = 0$ . 新原點爲  $(\frac{1}{3}, -4)$ .

14.  $x^2 + y^2 - 2x - 4y = 20$ . 新原點爲  $(1, 2)$ .

15.  $x^2 - 6xy + y^2 - 6x + 2y + 1 = 0$ . 新原點爲  $(0, -1)$ .

16. 旋二軸過  $45^\circ$  角。而易  $x^2 - y^2 + 6 = 0$  方程式。

17. 旋二軸過  $45^\circ$  角。而易  $(x + y - 2a)^2 = 4xy$  方程式。

18. 易  $9x^2 - 16y^2 = 144$  方程式至斜交二軸。而令新  $x$  軸與舊  $x$  軸成正切  $-\frac{3}{4}$  負角。並新  $y$  軸與舊  $x$  軸成

正切  $\frac{3}{4}$  正角。

## 習題 二 三 (總 問)

1. 設二軸成  $60^\circ$  角。求自  $(-2b, b)$  點至原點之距離。
2. 設二軸成  $\omega$  角。求自  $(1, -1)$  點至  $(-1, 1)$  點之距離。
3. 設二軸成  $\omega$  角。求自  $(0, 2)$  點至  $(3, 0)$  點之距離。

定明以下所設極坐標二點間之距離。

4.  $(a, \theta)$  與  $(b, \Phi)$ .
5.  $(a, \theta)$  與  $(a, -\theta)$ .
6.  $(a, \theta)$  與  $(-a, -\theta)$ .
7.  $(2a, 30^\circ)$  與  $(a, 60^\circ)$ .
8. 顯明  $(\rho, \theta)$ ,  $(-\rho, \pi + \theta)$ ,  $(-\rho, \theta - \pi)$  等極坐標。皆代一同點。

9. 易  $8x^2 + 8xy + 4y^2 + 12x + 8y + 1 = 0$  方程式至  $(-\frac{1}{2}, -\frac{1}{2})$

新原點。

10. 易  $6x^2 + 3y^2 - 24x + 6 = 0$  方程式至  $(2, 0)$  新原點。

11. 設變原點至  $(\frac{a}{2}, \frac{b}{2})$  點。並旋二軸過  $\Phi$  角。而令

正切  $\Phi = -\frac{b}{a}$ . 易  $\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1$  方程式。

12. 易  $17x^2 - 16xy + 17y^2 = 225$  方程式至二軸。而令該二軸平分舊二軸。

設極軸與  $x$  軸密合。或與  $x$  軸平行。並極在所設坐標之點。易以下直交方程式至極方程式。

13.  $x^2 + y^2 = 8ax$ . 極爲  $(0, 0)$ .  
 14.  $x^2 + y^2 = 8ax$ . 極爲  $(4a, 0)$ .  
 15.  $y^2 - 6y - 5x + 9 = 0$ . 極爲  $(\frac{1}{2}, 3)$ .  
 16.  $x^2 - y^2 - 4x - 6y - 54 = 0$ . 極爲  $(2, -3)$ .  
 17.  $(x^2 + y^2)^2 = k^2(x^2 - y^2)$ . 極爲  $(0, 0)$ .

設原點在極並  $x$  軸與極軸密合。易以下極方程式至直交方程式。

18.  $\rho^2 \text{正弦 } 2\theta = 2a^2$ .  
 19.  $\rho = k \text{正弦 } 2\theta$ .  
 20.  $\rho(\text{正弦 } 3\theta + \text{餘弦 } 3\theta) = 5k \text{正弦 } \theta \text{餘弦 } \theta$ .  
 21. 問一直交二軸應旋過何角。方令新  $x$  軸經過  $(5, 7)$  點。  
 22. 有直線之直交方程式爲  $Ax + By + C = 0$ . 問二軸應旋過何角。方令

(i) 藏  $x$  之頃隱去。

(ii) 藏  $y$  之頃隱去。

23. 設自此斜交二軸變至彼斜交二軸。並不變原點。裁以下之方程式。

$$x = \frac{x' \text{正弦}(\omega - \alpha)}{\text{正弦 } \omega} + \frac{y' \text{正弦}(\omega - \beta)}{\text{正弦 } \omega}$$



$$y = \frac{x' \text{ 正 弦 } \alpha}{\text{正 弦 } \omega} + \frac{y' \text{ 正 弦 } \beta}{\text{正 弦 } \omega}$$

【注】 在此公式之  $\omega$  爲舊二軸所成之角。而  $\alpha$  與  $\beta$  爲新二軸與舊二軸所成之正方向角。

24. 自前題之公式裁爲 § 65 之公式。

24

## 第 五 章

## 拋 物 線

拋 物 線 之 方 程 式

(The Equation of the Parabola)

69. 一點自定點之距離。與其自定直線之距離恒等。此一點之軌跡。名爲拋物線 (Parabola) 其定點謂之焦點 (Focus) 定直線謂之準線 (Directrix)

過心與準線直交之直線。謂之拋物線之軸 (Axis)  $\text{DAF}$

軸與準線之交點。謂之軸之足 (Foot)  $\text{D}$

軸內有點。在心與準線間之半。是爲曲線內之一點。而此點謂之拋物線之頂點 (Vertex)  $\text{A}$

自曲線任何點至心相連之直線。謂之該點之通半徑 (Focal Radius)

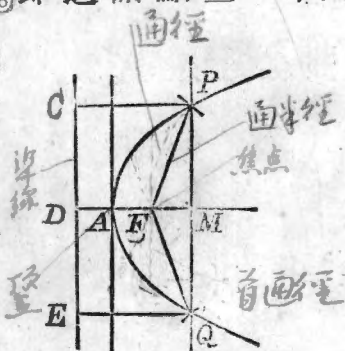
過心而以曲線爲限之直線。謂之通徑 (Focal Chord)

垂軸之通徑。謂之首通徑。(Latus Rectum 或 Parameter)

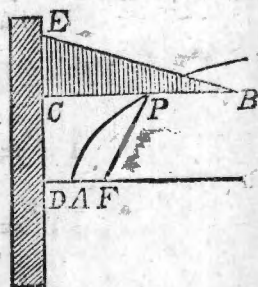
70. 有焦點與準線。求作拋物線。

I. 以面法作之。取  $F$  (圖三五) 爲焦點。  $CE$  爲準線。作  $FD$  軸。並將  $FD$  平分於  $A$ 。則  $A$  爲曲線之頂點。在軸內任何  $M$  點作一垂線。即以  $F$  爲中心。  $DM$  爲半徑。而割該垂線於  $P$  與  $Q$ 。則  $P$  與  $Q$  爲曲線之二點。因  $FP = DM = PM$  與  $Q$  自  $CE$  之距離。照法可得曲線之各點。點既求足。即過諸點畫一曲線。

圖三十五



圖三十六



II. 以動法作之。置界尺之一邊與  $DE$  (圖三六) 準線密合。再置  $BCE$  三角板之  $CE$  邊與界尺邊相切。取一線之長度等於  $BC$ 。繫一端

於 B 並繫次端於 E 用 P 鉛筆點緊貼該線於三角版 乃將 BCE 板向準線漸移 而 P 點即畫成一拋物線 因移動之際 常有  $PF=PC$  也

71. 設拋物線之軸爲  $x$  軸 與頂點爲原點  
求拋物線之直交方程式

取 F (圖三七) 爲焦點 CE 爲準線 DFX 爲軸 A 爲頂點與原點 並命  $2p$  爲已知 FD 距離

取 P 爲曲線之任何點 則其坐標爲

$$AM=x \quad MP=y$$

作 PC 與 CE 正交 則準曲線之定義

$$FP=PC=DM$$

是以  $\overline{FP}^2 = \overline{DM}^2$

今  $\overline{FP}^2 = \overline{MP}^2 + \overline{FM}^2 = y^2 + (x-p)^2$

與  $\overline{DM}^2 = (x+p)^2$

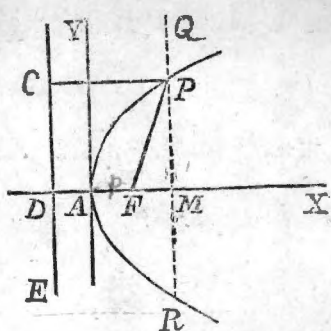
是以  $y^2 + (x-p)^2 = (x+p)^2$

如是  $y^2 = 4px$

[25]

此爲拋物線之主要方程式

圖  
三  
十  
七



72. 既 [25] 方程式之  $y^2$  與  $p$  爲正，則  $x$  必常爲正，是以曲線全位於  $y$  軸之正邊。

試考 [25] 方程式，即顯明曲線 (i) 經過原點，(ii) 在依  $x$  軸對稱，(iii) 向右伸出無限，(iv) 自  $x$  軸退開無限。

73. 任何  $(h, k)$  點在  $y^2 = 4px$  拋物線之外，或內，皆憑  $k^2 - 4ph$  爲正，或負，爲斷。

取  $Q$  爲  $(h, k)$  點，並取其縱坐標遇曲線於  $P$ 。設  $k^2 - 4ph = 0$ ，則  $(h, k)$  點充 [25] 方程式，故  $Q$  與  $P$  密合。

設  $k^2 - 4ph$  爲正，或  $k^2 > 4ph$ ，既  $PM^2 = 4ph$ ，則  $QM^2 > PM^2$ ，或  $QM > PM$ ，故  $Q$  在曲線之外。

設  $b^2 - 4ph$  爲負即可如法證明  $Q$  在曲線之內。

74. 設  $x = p, y = \pm 2p$  但  $y$  之二同數值合成首通徑。故首通徑  $= 4p$ 。

系一 自  $y^2 = 4px$  方程式可知

$$x : y = y : 4p$$

首通徑爲任何橫坐標與其相當縱坐標連比例之末率。

75. 設  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  爲拋物線上之任何二點。即得

$$y_1^2 = 4px_1, \quad y_2^2 = 4px_2$$

故  $y_1^2 : y_2^2 = x_1 : x_2$

在拋物線任何二點之縱坐標之平方其互相比如其橫坐標相比。

76. 求  $y = mx + c$  直線遇  $y^2 = 4px$  拋物線之點。

取該二方程式爲聯立式。並將  $x$  消去。即得。

$$y^2 = 4p \frac{y-c}{m}$$

(1)

$$y_1^2 = 4px_1 \quad x_2 = 4py_2$$

$$(y_1 - y_2)/(y_1 + y_2) = 4p(x_2 - x_1)$$

$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = \frac{4p}{2y} = \frac{2p}{y}$$

$$y_2^2 - y_1^2 = 4p(x_2 - x_1)$$

$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = \frac{4p}{y_2 + y_1}$$

如是 
$$y = \frac{2p}{m} \pm \frac{2p}{m} \sqrt{\frac{p-mc}{p}} \quad (3)$$

自 (2) 式可知  $y = mx + \frac{p}{m}$  與  $y^2 = 4px$  共有二分點，二合點或無點，皆憑  $p - mc = 0 >, =, \text{ 或 } < 0$  爲斷。

系一 設  $p - mc = 0$  或  $c = p \div m$  則  $y = mx + \frac{p}{m}$  爲切線，即  $y = mx + \frac{p}{m}$  爲  $y^2 = 4px$  本線坡之切線也。

### 習題二四

1. 顯明  $y^2 = 4px$  拋物線之任何點，自焦點之距離與  $p + x$  相等。
2. 取曲線之軸與準線爲二軸，求拋物線之方程式。
3. 取曲線之軸爲  $x$  軸，與焦點爲原點，求拋物線之方程式。
4. 自拋物線之焦點至準線之距離 = 5，作其方程式。
  - (i) 設取原點在於頂點。
  - (ii) 設取原點在於焦點。
  - (iii) 設取軸與準線爲二軸。
5. 自焦點至拋物線頂點之距離爲 4，作前題三事之方程式。

6. 問  $y^2=18x$  拋物線之何點。其縱坐標等於橫坐標三倍。

7. 求以下拋物線之首通徑。

$$y^2=6x, \quad y^2=15x, \quad by^2=ax.$$

求以下拋物線與直線之公點。

8.  $y^2=9x, \quad 3x-7y+30=0.$

9.  $y^2=3x, \quad x-4y+12=0.$

10.  $y^2=4x, \quad x=9, \quad x=0, \quad x=-2.$

11.  $y^2=4x, \quad y=6, \quad y=-8.$

12. 問  $y^2=4px$  拋物線經過  $(9, -12)$  點之  $p$  之數值爲何。

13. 問  $y^2=32x$  拋物線之何點。其縱坐標等於橫坐標四倍。

14. 設拋物線之方程式爲  $y^2=8x$ , 問 (i) 拋物線之軸。 (ii) 拋物線之準線。 (iii) 拋物線之首通徑。 (iv) 過橫坐標  $=8$  點之通徑。 (v) 過頂點與首通徑負端之弦。各方程式爲何。

15. 設拋物線之方程式爲  $y^2=16x$ . 求 (i) 過橫坐標爲 4 及 9. 與縱坐標爲正之弦。 (ii) 過頂點與首通徑二端之平圓各方程式爲何。

16. 設一點自  $y^2=4px$  拋物線之焦點之距離。等於首通徑。問該點之橫坐標爲何。

17. 有等邊三角形。作於  $y^2=4px$  拋物線內。令一頂點居於原點。問其一邊之長度爲何。



18. 有拋物線之倍縱坐標  $=8p$ . 證明自其兩端至頂點所作之直線為互相直交.

解釋如何作拋物線. 設有

19. 準線與頂點.

20. 焦點與頂點.

21. 軸頂點與首通徑.

22. 軸頂點與曲線上之一點.

23. 軸焦點與首通徑.

24. 定明以下拋物線相關之大小及位置.

(i)  $y^2 = 4px,$

(ii)  $y^2 = -4px,$

(iii)  $x^2 = 4py,$

(iv)  $x^2 = -4py.$

### 切線及法線

(Tangents and Normals)

U. 求在  $y^2 = 4px$  拋物線任何  $(x_1, y_1)$  點之切線及法線之方程式。

取  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  為拋物線上之任何二點。則過二點之割線之方程式為

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} \quad (1)$$

既  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  在  $y^2 = 4px$  曲線上。即得

$$(y - y_1)y_1 = 2p(x - x_1) \quad yy_1 = 2px + 2px_1$$

$$yy_1 - y_1^2 = 2px - 2px_1 \quad yy_1 = 2p(x + x_1)$$

$$2y_1 - 4px_1 = 2px - 2px_1 \quad m = \frac{2p}{y_1}$$

$$\therefore y - y_1 = -\frac{y_1}{2p}(x - x_1)$$

$$y_1^2 = 4px_1, \quad y_2^2 = 4px_2$$

如是 
$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = \frac{4p}{y_2 + y_1}$$

代之於(1)式則割線之方程式成爲

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = \frac{4p}{y_2 + y_1} \quad \frac{y - y_1}{x - x_1} = \frac{4p}{2y_1} = \frac{2p}{y_1} \quad (2)$$

今取  $(x_2, y_2)$  與  $(x_1, y_1)$  密合則(2)式成爲在  $(x_1, y_1)$  之切線之方程式乃置  $y_2 = y_1$  去其分數並有  $y_1^2 = 4px_1$  即得在  $(x_1, y_1)$  之切線之方程式

$$yy = 2p(x + x_1) \quad [26]$$

法線經過  $(x_1, y_1)$  並與切線直交故其方程式準 [26] 與 § 42 得

$$y - y_1 = -\frac{y_1}{2p}(x - x_1) \quad [27]$$

78. 設在 [26] 方程式置  $y=0$  即得

$$x = -x_1 \quad \text{或} \quad TA = AM \quad (\text{圖三八})$$

是以次切線自頂點平分爲二

設在 [27] 式置  $y=0$  即得

$$x = x_1 + 2p, \quad \text{或} \quad x - x_1 [=MN] = 2p \quad (\text{圖三八})$$

$$y_1 = 2p(x+x_1) \quad 7x^2 = 0$$

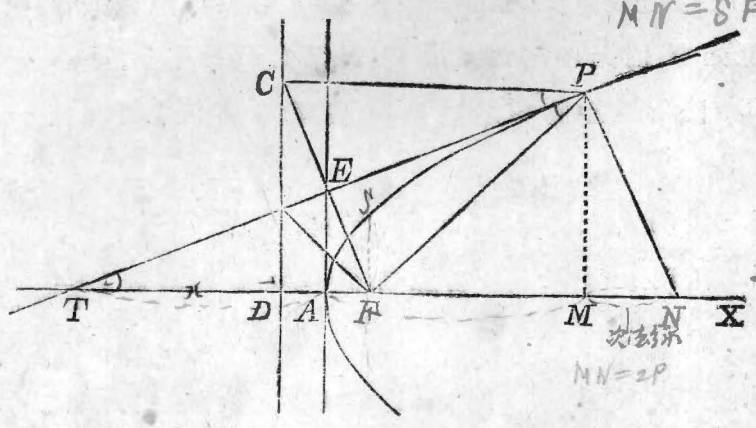
$$x+x_1 = 0 \quad x = -x_1$$

$$-y_1 = -\frac{y_1}{2p}(x-x_1) \quad 2p = (x-x_1) \quad x = 2p + x_1$$

故次法線為常數並等於半首通徑

系一 此等性質合為作拋物線上切線之純法。如在拋物線 P 點(圖三八)作一切線。自 P 作 PM 縱坐標。取  $AT=AM$  並作 PT。是為準 § 78 而在 P 之切線也。或取  $MN=FD$  並作 PN。則 PT 在 P 與 PN 直交。而為在 P 之切線。

圖 三 十 八



79. 在 FPT 三角形(圖三八)即得

$$FT = FA + AT = p + x$$

$$FP = PC = DM = DA + AM = p + x$$

是以  $FT = FP$

故

FPT 角 = PTF 角 = TPC 角。或

在拋物線任何點之切線與曲線軸及至切點之通半徑所成之角皆等。

### 習 題 · 二 五

1. 自拋物線任何點之法線，平分通半徑及過該點與軸平行之直線，所成之角為二部分。

(注) 拋物線返光鏡即為該性質。有光線自焦點發出，而射入返光鏡，則光線必返成一線，與返光鏡軸平行。

2. 自所設拋物線之所設點，解釋如何作一切線與一法線。

3. 證明 FC (圖三八) 與 PT 直交。

4. 證明  $y = mx + \frac{p}{m}$  切線切  $y^2 = 4px$  拋物線於  $(\frac{p}{m^2}, \frac{2p}{m})$  點。

5. 證明在  $y^2 = 4px$  拋物線，本線坡之法線之方程式為  $y = mx - mp(2 + m^2)$ 。

6. 問過  $y^2 = 4px$  拋物線，橫坐標為 20，與縱坐標為正，之點之切線及法線之方程式為何。

7. 問過  $y^2 = 12x$  拋物線首通徑兩端之切線及法線之方程式為何，並求圖上包含之面積。

8. 過  $y^2 = 10x$  拋物線，橫坐標為 7，與縱線為正之點，作

一切線及一法線。求切線法線。次切線與次法線之長度。

9. 有  $y^2=20x$  拋物線之切線。與  $x$  軸成  $45^\circ$  角。定明其切點。
10. 顯明  $F$  焦點(圖三八)自  $P, T, N$  各點為等距離。準此理有何捷法以作切線及法線。
11. 設  $F$  為拋物線之焦點。與  $Q, R$  二點。為切線割準線與首通徑引長之點。證明  $FQ=FR$ 。
12. 證明過首通徑兩端所作之切線為互相直交。
13. 求頂點與焦點自  $y=mx+\frac{p}{m}$  切線之距離。
14. 求在  $y^2=4px$  拋物線  $(x_1, y_1), (x_2, y_2)$  二點之切線之交點。
15. 有  $y^2=4px$  拋物線之切線。割二軸為相等截線。問其方程式為何。切點為何。各截線之數值為何。
16. 問過  $x$  軸之何點。作  $y^2=4px$  拋物線之二切線。與過頂點之切線。成一正三角形。
17. 問在  $y^2=4px$  拋物線何點。有法線等於次切線之二倍。
18. 問在  $y^2=4px$  拋物線何點。有法線等於次切線與次法線之較。
19. 求  $y^2=5x$  拋物線之切線。與  $3x-2y+7=0$  直線平行之方程式。並求其切點。

20. 求切於  $y^2=12x$  拋物線與  $y=3x-4$  線成  $45^\circ$  角之直線方程式。並求其切點。
21. 求切於  $y^2=16x$  拋物線，並過  $(-4, 8)$  點之直線方程式。
22. 設在拋物線 P 點之法線，重遇曲線於 Q 點。求 PQ 之長度。
23. 準割線法。證明在  $y^2=4px-4p^2$  拋物線  $(x_1, y_1)$  點之切線方程式，為

$$y_1y=2p(x+x_1)-4p^2.$$

24. 求在  $y^2-8x-6y-63=0$  拋物線。公橫坐標  $=-1$  點之切線及法線之方程式。
25. 問以下各拋物線之切線總方程式為何。
- (i)  $y^2=-4px$ , (ii)  $x^2=4py$ , (iii)  $x^2=-4py$ .

## 習 題 二 六 (總 問)

(注) 設無指出二軸之方向。則取拋物線之軸，與頂點之切線為二軸。

問拋物線之方程式為何。

1. 設取軸與準線為二軸。並焦點為  $(12, 0)$  點。
2. 設取軸與在頂點之切線為二軸。並  $(25, 20)$  為在曲線之點。
3. 設取同軸之二軸。並焦點為  $(-4, 0)$  點。

6.  $y = 4x^2$

## 第五章 拋物線

121

4. 設軸與  $x$  軸平行。頂點為  $(5, -3)$  點。並首通徑  $=5\frac{1}{2}$ 。
5. 設軸為  $y = -7$  線。頂點之橫坐標  $=3$ ，並有  $(4, -5)$  點。
6. 設曲線經過  $(0, 0)$ ,  $(3, 2)$ ,  $(3, -2)$  各點。
7. 設曲線經過  $(0, 0)$ ,  $(3, 2)$ ,  $(-3, 2)$  各點。
8. 問  $2y^2 = 3x$  拋物線之首通徑為何。其準線之方程式為何。與經過橫坐標  $=6$  點之通徑方程式為何。
9. 設  $y^2 = 4px$  拋物線之  $p$  漸減無限。求其形狀之變動。
10. 求  $y^2 + 4x - 6y - 16 = 0$  拋物線之截線。
11. 有等邊三角形之一頂點與焦點密合。其別點則位於  $y^2 = 4px$  拋物線上。求一邊之長度。
12. 有拋物線之首通徑  $=8$ ，求
  - (i) 過其正端之切線方程式。
  - (ii) 自焦點至該切線之距離。
  - (iii) 在該點之法線方程式。
13. 問過  $y^2 = 8x$  拋物線。  $x=2, y>0$ 。與  $x=18, y<0$  二點之弦方程式。
14. 有  $y^2 = 4px$  拋物線之弦為  $(x_1, y_1)$  設點所平分。求弦之方程式。
15. 問  $x+y=12$  線。遇  $y^2 + 2x - 12y + 16 = 0$  拋物線於何點。
16. 問  $3y = 2x + 8$  線。遇  $y^2 - 4x - 8y + 24 = 0$  拋物線於何點。
17. 求自原點至  $(y-l)^2 = 4p(x-a)$  拋物線之切線方程式。

18. 求  $y^2 + 2x + 4 = 0$  拋物線在二軸之位置。並定明其首通徑、頂點、焦點與準線。
19. 問自原點至  $y^2 = 4a(x - a)$  拋物線首通徑之端，所作法線之距離為何。

求拋物線之方程式。

20. 設切線之方程式為  $4y = 3x - 12$ 。
21. 設通半徑  $= 10$ 。並其方程式為  $8y = 4x - 8$ 。
22. 設曲線一點之通半徑  $= r$ 。並切線之長度  $= t$ 。
23. 設曲線一點之通半徑  $= r$ 。並法線之長度  $= n$ 。
24. 設曲線一點之切線長度  $= t$ 。並法線之長度  $= n$ 。
25. 設曲線一點之通半徑  $= r$ 。並次切線  $= s$ 。
26. 有二拋物線有同頂點。並同  $4p$  首通徑。但其二軸互為直交。問其通徑之長度為何。
27. 過  $y^2 = 12x$  拋物線。縱坐標為 2, 3, 6 三點。作諸切線。顯明該切線過焦點所成三角形之外接平圓。
28. 有  $y^2 = 4px$  拋物線之切線。與  $x$  軸成  $30^\circ$  角。問其割軸於何點。
29. 問  $y^2 = 4px$  拋物線之何點。為切線之長度。等於切點之橫坐標四倍。
30. 有切線與法線之合數。等於切點縱坐標之方之二倍。求切點與切線向  $x$  軸之斜度。



31. 有拋物線之二切線爲互相直交。求其次切線之合數。  
 32. 證明以通半徑爲直徑之外作平圓。與過頂點所作之切線相切。  
 33. 證明以通徑爲直徑之外作平圓。與準線相切。

求中點之軌跡。

34. 爲拋物線所有之縱坐標。  
 35. 爲所有之通半徑。  
 36. 爲所有之通徑。  
 37. 爲所有經過頂點之弦。  
 38. 爲所有遇於軸足之弦。

有  $y^2=4px$  拋物線之二切線與  $x$  軸成  $\theta, \theta'$  角求其交點之軌跡。

39. 設餘切  $\theta +$  餘切  $\theta' = k$ .      40. 設餘切  $\theta -$  餘切  $\theta' = k$ .  
 41. 設正切  $\theta$  正切  $\theta' = k$ .      42. 設正弦  $\theta$  正弦  $\theta' = k$ .  
 43. 有平圓過一所設點。並切一所設直線。求其中心之界線軌跡。



## 第 六 章

### 橢 圓

#### 橢 圓 之 本 性

(Simple Properties of the Ellipse)

**80.** 一點自二定點之距離之和為常數。該點之軌跡謂之橢圓。(Ellipse)

二定點謂之焦點 (Foci) 自曲線任何點至焦點之距離謂之通半徑 (Focal Radius)

常數和命為  $2a$  並二焦點間之距離為  $2c$

$\frac{c}{a} = e$  分數謂之離心率 (Eccentricity) 而以  $e$  字

代之。是以  $c = ae$   $2a > 2c$

左橢圓內  $a > c$  即  $e < 1$

設  $a = c$  則軌跡為二焦點相連之有限直線

設  $a < c$  觀定義。即可見並無軌跡

**81.** 有二焦點與  $2a$  常數和。求作橢圓。

1. 以動法作之。 設二定針於紙上橢圓之圓

焦點。取一線之長度與  $2a$  相等。而繫於該二定針上。即以鉛筆迫線令繫。常使線直。乃漸移鉛筆而動。筆點即畫成橢圓。因任至何位置。其自筆點至二焦點之距離之和。必恒等於所用線之長度。故也。

II. 以點法作之。取  $F, F'$  爲二焦點。則

$$FF' = 2c$$

平分  $FF'$  於  $O$ 。並自  $O$  作  $OA = OA' = a$ 。

則  $A'A = 2a$ 。  $F'A' = FA$ 。

$$A'F + A'F' = A'F + FA = 2a$$

$$AF' + AF = AF' + F'A' = 2a$$

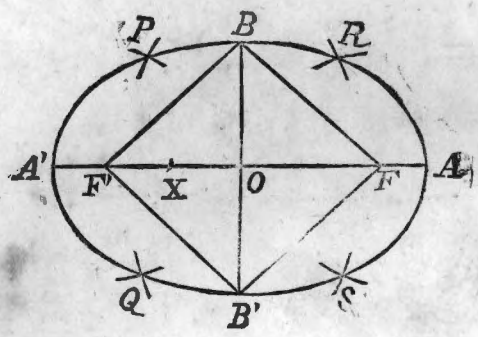
是以  $A$  與  $A'$  爲曲線之點。

在  $F$  與  $F'$  間取  $X$  任何點。於是以前  $F$  爲中心。  $AX$  爲半徑。再以  $F'$  爲中心。  $A'X$  爲半徑。作二弧相交於  $P, Q$ 。而爲曲線內之二點。若互易二半徑。則再得  $R, S$  二點。

點既求足。即過諸點畫一曲線。

$$BF + BF' = 2a \quad BF = BF' \quad \therefore BF = a \quad BF' = a$$

圖  
三  
十  
九



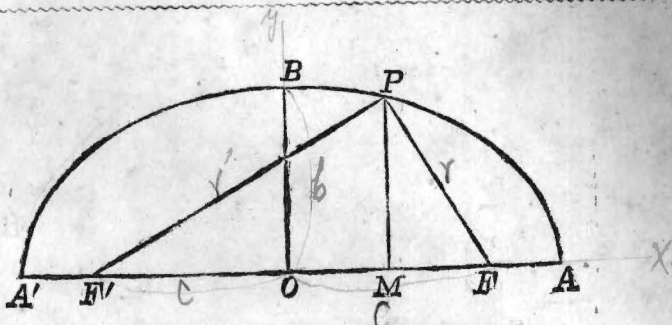
82.  $AA'$  線為長軸。(Transverse Axis 或 Major Axis)  $A$  與  $A'$  為頂點。(Vertices)  $O$  為此曲線之中心。(Centre)

其與長軸正交於  $O$  之  $BB'$  線為短軸。(Conjugate Axis 或 Minor Axis) 而命其長度為  $2b$

顯明  $B$  與  $B'$  自二焦點為等距離。 $BF = a$ 。  
 $BO = b$  與  $a^2 = b^2 + c^2 = b^2 + a^2 e^2$   $\because c = ae$

83. 設二焦點與  $2a$  常數和求橢圓之方程式。

圖  
四  
十



取過二焦點之  $AA'$  線(圖四十)為  $x$  軸。與二焦點中間之  $O$  點為原點。取  $P$  為曲線之任何  $(x, y)$  點。並命  $r, r'$  為  $P$  之通半徑。則自曲線之定義。並自  $F'PM, FPM$  二正三角形。得

$$OM = x \quad r'^2 = y^2 + (c+x)^2 \quad PF^2 = PM^2 + MF^2 \quad (1)$$

$$PM = y \quad r^2 = y^2 + (c-x)^2 \quad r^2 = y^2 + (c-x)^2$$

$$PF^2 = PM^2 + MF^2 \quad r^2 = y^2 + (c-x)^2 \quad r^2 + r'^2 = 2y^2 + 2c^2 + 2cx \quad (2)$$

$$r^2 = y^2 + (x+c)^2 \quad (r-r')(r+r)$$

準加法  $r'^2 + r^2 = 2(x^2 + y^2 + c^2) \quad (3)$

準減法  $r'^2 - r^2 = 4cx \quad (4)$

但  $r' + r = 2a \quad (5)$

但  $r' - r = \frac{2cx}{a} \quad (5)$

準除法  $r' - r = \frac{2cx}{a} \quad (6)$

準除法  $r' - r = \frac{2cx}{a} \quad (6)$

準減法  $r = a - \frac{cx}{a} = [a - ex] \quad c = 2a \quad (7)$

準減法  $r = a - \frac{cx}{a} = [a - ex] \quad c = 2a \quad (7)$

準加法  $r' = a + \frac{cx}{a} = [a + ex] \quad (8)$

準加法  $r' = a + \frac{cx}{a} = [a + ex] \quad (8)$

$$r = (a - ex) \quad r^2 + r'^2 = (a - ex)^2 + (a + ex)^2$$

$$r' = \frac{ax + a^2}{a} \quad = 2a^2 + 2e^2x^2$$

$$a - ex + a^2 \quad = 2(a^2 + e^2x^2)$$

$$r = ex + a$$

$$e(\frac{y^2}{c^2} + x^2) = 2(a^2 + \frac{c^2}{a^2}x^2) \therefore a^2 y^2 + b^2 x^2 = a^2 b^2$$

$$a^2 y^2 + a^2 c^2 + a^2 x^2 = a^4 + c^2 x^2$$

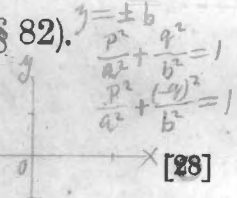
$$a^2 y^2 + (a^2 - c^2)x^2 = a^2(a^2 - c^2)$$

123  $b^2 = a^2 - c^2$  解 析 幾 何 學

$$r'^2 + r^2 = 2\left(a^2 + \frac{c^2 x^2}{a^2}\right) \circ \begin{matrix} y=0 \\ x=\pm a \\ x=0 \\ y=\pm b \end{matrix} \quad (9)$$

代之於(3)式○並有  $b^2 = a^2 - c^2$  (§ 82).

則  $b^2 x^2 + a^2 y^2 = a^2 b^2 \circ$

或  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \circ$  

系一 設長軸在  $y$  軸之上○與短軸在  $x$  軸之上○則橢圓之方程式為

$$\frac{x^2}{b^2} + \frac{y^2}{a^2} = 1 \circ \quad (10)$$

84. 自橢圓方程式求其形狀。

在  $x$  軸之截線為  $+a$  與  $-a$ ○在  $y$  軸之截線為  $+b$  與  $-b$ ○

，方程式內獨有  $x$  與  $y$  變數之平方○故方程式設為  $(x, y)$  點所合○則亦必能為  $(x, -y)$ ,  $(-x, y)$ ,  $(-x, -y)$  各點所合○是以得以下各條。

(i) 曲線依  $x$  軸對稱。

(ii) 曲線依  $y$  軸對稱。

(iii) 曲線依  $O$  中心對稱○並各弦之過中心者○皆為中心所平分。(此所以解釋  $O$  之為中心也)

既  $(\frac{x}{a})^2$  與  $(\frac{y}{b})^2$  之和為 1，故無一平方能過於 1。是以  $x$  之極大數值為  $+a$ ，與極小數值為  $-a$ 。若  $y$  之相當數值則為  $+b$  與  $-b$ 。是以曲線全藏於直方形之內，其邊為  $x = \pm a$ ， $y = \pm b$ 。

85. 當半長短軸變化，求橢圓形狀之變化

取  $a$  為常數，與  $b$  為變數， $\frac{c}{a} = e$

(i) 設  $b$  漸增，則  $c$  漸損（因  $c^2 = a^2 - b^2$ ）， $e$  亦漸損。二焦點則向中心漸進，又橢圓則漸進為平圓。

(ii) 設  $b = a$ ，則  $c = 0$ ， $e$  亦 = 0。二焦點與中心密合。橢圓則成為平圓，而具  $a$  半徑。與 [28] 方程式成為平圓之方程式  $x^2 + y^2 = a^2$ 。

(iii) 設  $b$  漸損至 0 ( $a$  仍為常數)， $c$  則漸增至  $a$ ， $e$  則漸增至 1。曲線則漸進至長軸，而終與長軸密合。同時得一方程式為  $y = \frac{\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1}{\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1}$

86. 取  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  為在  $b^2x^2 + a^2y^2 = a^2b^2$  橢圓之二點，即得

$$y_1^2 = \frac{b^2}{a^2}(a^2 - x_1^2), \quad y_2^2 = \frac{b^2}{a^2}(a^2 - x_2^2)$$

除之並分爲因子得

$$y_1^2 : y_2^2 :: (a-x_1)(a+x_1) : (a-x_2)(a+x_2)$$

即橢圓任何二縱坐標之平方其互相比如其所分長軸二段之積相比

87. 自 § 83 可知  $(h, k)$  點在 [28] 方程式橢圓之上爲

$$\frac{h^2}{a^2} + \frac{k^2}{b^2} - 1 = 0$$

照 § 73 法即可顯明  $(h, k)$  點在曲線之外或內皆憑  $\frac{h^2}{a^2} + \frac{k^2}{b^2} - 1$  爲正或負而斷

88. 設 A, B, C 皆有同號則各方程式爲

$$Ax^2 + By^2 = C \quad (1)$$

者皆可改爲

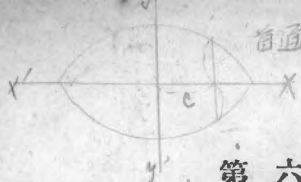
$$\frac{x^2}{\frac{C}{A}} + \frac{y^2}{\frac{C}{B}} = 1 \quad \text{或} \quad \frac{x^2}{\frac{C}{B}} + \frac{y^2}{\frac{C}{A}} = 1$$

故 (1) 各方程式乃代一橢圓而其半長短軸爲  $\sqrt{\frac{C}{A}}$  與  $\sqrt{\frac{C}{B}}$  長軸之位於  $x$  軸或  $y$  軸乃

憑 A 之較 B 爲小或大而定

$$\frac{x^2}{\frac{C}{A}} + \frac{y^2}{\frac{C}{B}} = 1 \quad \frac{C}{A} > 0 \quad \frac{C}{B} > 0 \quad \frac{x^2}{(\frac{C}{A})^2} + \frac{y^2}{(\frac{C}{B})^2} = 1$$





$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$$

$$\frac{y^2}{b^2} = 1 - \frac{x^2}{a^2} = \frac{a^2 - x^2}{a^2}$$

$$y = \pm \frac{b}{a} \sqrt{a^2 - x^2}$$

$$l \cdot 2a = 4b \quad l : 2b = 2b : 2a$$

89. 過心與長軸正交之弦謂之首通徑

(Latus Rectum)

欲求其長度在橢圓方程式置  $x=c$

則  $y^2 = \frac{b^2}{a^2}(a^2 - c^2) = \frac{b^4}{a^2}$   $y = \pm \frac{b^2}{a}$

是以首通徑  $l = \frac{2b^2}{a} = \left[ \frac{4b^2}{2a} \right]$

自該方程式成一比例為

$$2a : 2b :: 2b : \text{首通徑}$$

首通徑為長軸與短軸連比例之末率

90. 凡以橢圓之長軸為直徑之平圓謂之

輔助圓 (Auxiliary Circle)

其方程式為

$$x^2 + y^2 = a^2$$

凡以短軸為直徑之平圓謂之小補助圓

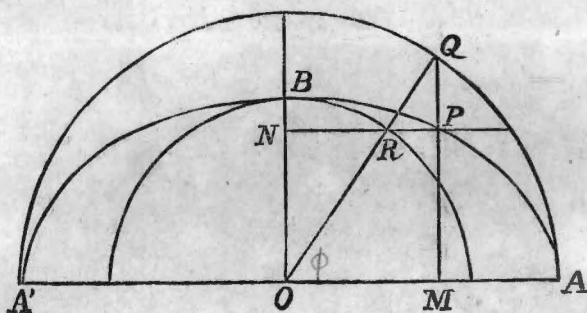
(Minor Auxiliary Circle) 其方程式為

$$x^2 + y^2 = b^2$$

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad \frac{y^2}{b^2} = 1 - \frac{x^2}{a^2} = \frac{a^2 - x^2}{a^2} \quad y = \pm \frac{b}{a} \sqrt{a^2 - x^2}$$

$$x^2 + y^2 = a^2 \quad y^2 = a^2 - x^2 \quad y = \pm \sqrt{a^2 - x^2}$$

$$\frac{y}{y'} = \frac{2b}{2a} \quad \therefore y : y' = b : a$$

圖  
四  
十  
一

設 P (圖四一) 爲一橢圓之任何點。並引長 MP 縱坐標遇輔助圓於 Q。則 Q 點曰與 P 點相當。

QOM 角。謂之 P 點之離心角。(Eccentric Angle) 並以  $\Phi$  字記之。

01. 取  $y, y'$  遞代橢圓與輔助圓上之點之縱坐標而皆與  $x$  同橫坐標相當。則自二曲線之方程式得

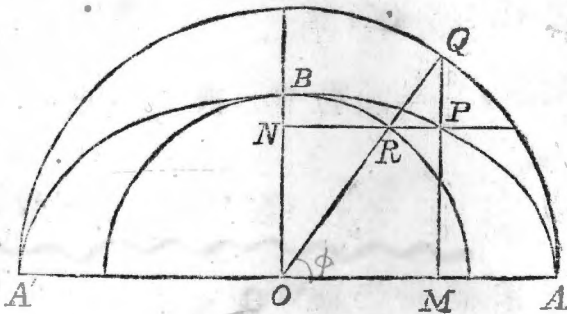
$$y = \pm \frac{b}{a} \sqrt{a^2 - x^2} \quad y' = \pm \sqrt{a^2 - x^2}$$

如是  $y : y' = b : a$

橢圓與輔助圓之縱坐標與公橫坐標相當者。其互相比如橢圓之半短軸及半長軸之常比。

92. 當橢圓設有二軸，則用 §91 之要素，可以至易之點法作一橢圓如下。

圖  
四  
十  
二



作長軸與短軸兩輔助圓(圖四二)並作任何半徑割二平圓於 R 與 Q。過 Q 作線與 BO 平行，並過 R 作線與 OA 平行，則二線所交之 P 點為橢圓上之一點。因有

$$MP : MQ = OR : OQ \quad \text{大圓半徑}$$

或 
$$MP : y' = b : a$$

自該比例並 §91 之比例一閱，可知  $MP = y$ 。故 P 為橢圓上之一點。如法可得任何若干點。

系一 自圖四二，即得

$$x = OM = OQ \text{ 餘弦 } \Phi = a \text{ 餘弦 } \Phi$$

$$y = MP = ON = OR \text{ 正弦 } \Phi = b \text{ 正弦 } \Phi$$

(1)

(1) 方程式乃本離心角。表明橢圓任何點之坐標。因亦可為橢圓之方程式。設自 (1) 式化為公方程式。則有

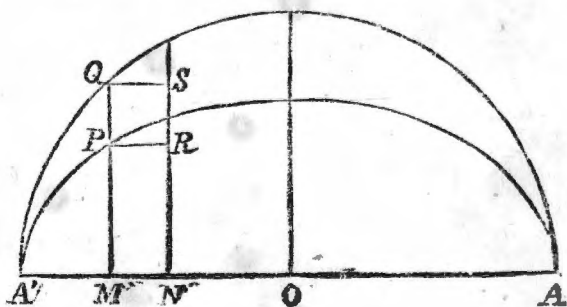
$$\frac{x}{a} = \text{餘弦 } \Phi, \text{ 與 } \frac{y}{b} = \text{正弦 } \Phi。$$

是以 
$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = \text{餘弦}^2 \Phi + \text{正弦}^2 \Phi = 1。$$

### 93. 求橢圓之面積。

分  $OA'$  (圖四三) 半長軸為任何數等分。過所分任何  $M, N$  二鄰點作二縱坐標。並取  $M$  之縱坐標。遇橢圓於  $P$ 。及遇輔助圓於  $Q$ 。過  $P$ 、

圖  
四  
十  
三



$Q$  作線與  $x$  軸平行。而遞遇次縱坐標於  $R, S$ 。則 (§91)

$$\frac{\text{MPRN 直方形之面積}}{\text{MQSN 直方形之面積}} = \frac{\text{MP}}{\text{MQ}} = \frac{b}{a} \circ$$

由此可得各雙之相當直方形皆有同比例。是以準比例之理。

$$\frac{\text{橢圓內直方形之和}}{\text{平圓內直方形之和}} = \frac{b}{a} \circ$$

無論直方形如何多數。此相關比例皆無不通。設愈增直方形之數。則多數直方形面積之和。其一。則愈近橢圓一象限之面積。其二。則愈近平圓一象限之面積。再詳言之。此二象限即二級數直方形之和之限。是以準限數之理。

$$\frac{\text{橢圓象限之面積}}{\text{平圓象限之面積}} = \frac{b}{a} \circ$$

以 4 乘該比例之二項。

$$\frac{\text{橢圓之面積}}{\text{平圓之面積}} = \frac{b}{a} \circ$$

但平圓之面積 =  $\pi a^2$  是以  $\frac{b}{a} \times \pi a^2 = \pi ab$

$$\underline{\text{橢圓之面積} = \pi ab. \circ}$$

[29]

## 習 題 二 七

問以下橢圓方程式內之  $a, b, c$ , 與  $e$  爲何。

1.  $\frac{x^2}{25} + \frac{y^2}{16} = 1.$

2.  $x^2 + 2y^2 = 2.$

3.  $3x^2 + 4y^2 = 12.$

4.  $Ax^2 + By^2 = 1.$

5. 求  $3x^2 + 7y^2 = 18$  橢圓之首通徑。

6. 設首通徑等於橢圓短軸之半。求橢圓之離心率。

問橢圓之方程式爲何。設

7. 二軸爲 12 與 8。

8. 長軸 = 26. 二焦點之距離 = 24.

9. 二軸之和 = 54. 二焦點之距離 = 18.

10. 首通徑 =  $\frac{8}{3}$ . 離心率 =  $\frac{1}{3}$ .

11. 短軸 = 10. 自焦點至頂點之距離 = 1.

12. 曲線經過 (1, 4) 與 (-6, 1) 二點。

13. 長軸 = 20. 短軸 = 二焦點間之距離。

14. 曲線內一點二通半徑之和 = 二焦點間距離之三倍。

15. 設長軸爲一焦點分成二段。證明半短軸爲其中率。

16. 設中心與二焦點分長軸爲四等分。問二軸之比例爲何。

17. 問橢圓之何點爲橫坐標與縱坐標相等。

求以下軌跡之交點。

18.  $3x^2 + 6y^2 = 11$  與  $y = x + 1$ .

19.  $2x^2 + 3y^2 = 14$  與  $y^2 = 4x$ .

20.  $x^2 + 7y^2 = 16$  與  $x^2 + y^2 = 10$ .

21. 設平分  $x^2 + y^2 = r^2$  平圓各縱坐標。求平分諸點之軌跡。

22. 有 AB 直線移動。令 A 與 B 二點常切二定直交直線。顯明 AB 內任何 P 點能作一橢圓。並求其方程式。

23. 設 C 爲圈。問  $Ax^2 + By^2 = C$  之軌跡爲何。並問該軌跡何時爲虛。

24. 證明  $b^2x^2 + a^2y^2 = a^2b^2$  橢圓之橫坐標。比  $x^2 + y^2 = b^2$  小輔助圓之相當橫坐標如  $a:b$ 。

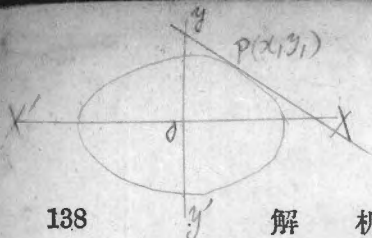
25. 準 § 92 法求作一橢圓。

26. 設有  $c$  與  $b$ 。求作一橢圓。

27. 設有二焦點與曲線之一點。求作橢圓之二軸。

28. 設有長軸(其大小及位置)及橢圓之一點。求作短軸與二焦點。

29. 自  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  橢圓內作一正方形。求各邊之方程式。並正方形之面積。



### 切 線 及 法 線

(Tangents and Normals)

94. 設有  $(x_1, y_1)$  切點，求一橢圓之切線及法線之方程式。

取橢圓之方程式。

$$b^2x^2 + a^2y^2 = a^2b^2$$

及直線過  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  二點之方程式。

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1}$$

照 § 52 法。即得割線過  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  之方程式為

$$\begin{cases} b^2x_1^2 + a^2y_1^2 = a^2b^2 \\ b^2(x_1^2 - x_2^2) + a^2(y_1^2 - y_2^2) = 0 \\ b^2x_1^2 + a^2y_1^2 = a^2b^2 \\ b^2(x_1^2 - x_2^2) = a^2(y_2^2 - y_1^2) \end{cases}$$

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = -\frac{b^2(x_1 + x_2)}{a^2(y_1 + y_2)} = -\frac{b^2(x_1 + x_2)}{a^2(y_1 + y_2)} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1}$$

今取  $x_2 = x_1, y_2 = y_1$ 。則該弦成爲切線。而

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = -\frac{b^2(x_1 + x_1)}{a^2(y_1 + y_1)}$$

成爲 
$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = -\frac{b^2x_1}{a^2y_1}$$

即可改爲

$$\frac{yy_1 - y_1^2}{b^2} + \frac{xx_1 - x_1^2}{a^2} = 0$$

$$\frac{yy_1}{b^2} + \frac{xx_1}{a^2} = \frac{y_1^2}{b^2} + \frac{x_1^2}{a^2} = 1$$



$$\frac{x_1 x}{a^2} + \frac{y_1 y}{b^2} = 1 \quad [30]$$

自上方程式有切線本切點坐標之線坡數  
值爲

$$-\frac{b^2 x_1}{a^2 y_1}$$

法線既過  $(x_1, y_1)$  而與切線直交。是以得其  
方程式(準 §42 法)爲

$$y - y_1 = \frac{a^2 y_1}{b^2 x_1} (x - x_1) \quad [31]$$

### 95. 求次切線與次法線。

自 [30] 與 [31] 取  $y=0$ 。于是化各方程式爲  
 $x$  即得

$$\text{在 } x \text{ 軸切線之截線} = \frac{a^2}{x_1}$$

$$\text{在 } x \text{ 軸法線之截線} = \frac{c^2}{a^2} x_1 = e^2 x_1 \quad [883]$$

如是得切線與法線之數值。(如 §51)。即得

$$\text{次切線} = \frac{x_1^2 - a^2}{x_1}, \quad \frac{a^2 - b^2}{a^2} x_1 - x_1 \quad [32]$$

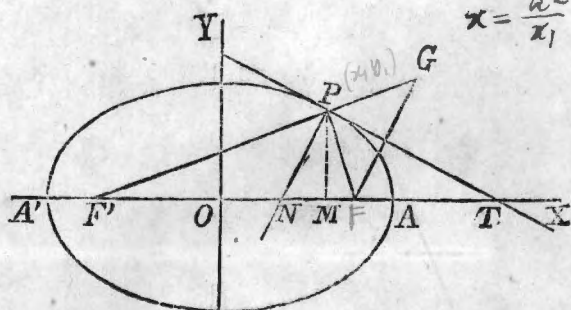
$$\text{次法線} = + \frac{b^2}{a^2} x_1 = - \frac{b^2}{a^2} x_1 \quad [33]$$

### 96. 設諸橢圓有公長軸。在一公橫坐標之

諸點作諸橢圓之切線，則諸切線必相遇於  $x$  軸。

因諸橢圓之  $a$  與  $x_1$  數值為常數，是以(準 §95) 切線自  $x$  軸割相同截線。

圖  
四  
十  
四



$$\frac{x_1 x}{a^2} + \frac{y_1 y}{b^2} = 1$$

$$x = \frac{a^2}{x_1}$$

97. 橢圓上任何點之法線，平分該點二通半徑所成之角。

P 點(圖四四)二通半徑之數值，自 §83 得

$$PF = a - ex_1, \quad PF' = a + ex_1$$

設法線過 P 而遇  $x$  軸於 N，則  $ON = e^2 x_1$

(§95).

$$OF = c$$

是以  $NF = c - e^2 x_1 = ae - e^2 x_1 = e(a - ex_1)$

$$NF' = c + e^2 x_1 = ae + e^2 x_1 = e(a + ex_1)$$

是以  $NF : NF' = PF : PF'$

$$NF : NF' = (a - ex_1) : (a + ex_1)$$

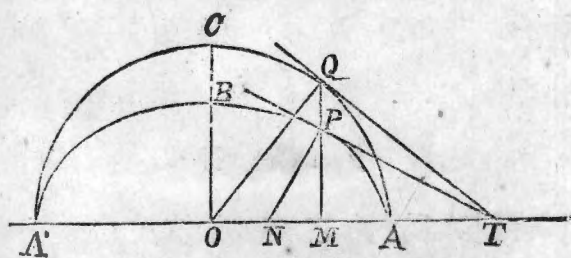
即法線分  $PF'P'$  三角形之  $FF'$  邊為二分。與餘二邊有比例。是以(準幾何學)  $\angle FPN = \angle F'PN$

$PT$  切線。既與法線直交。則必平分一通半徑。與次通半徑引長線所成之  $FPG$  角。

98. 過一橢圓之設點。作一切線與一法線

I. 取  $P$  (圖四五) 為所設點。作輔助圓。並作  $MP$  縱坐標。引長而遇平圓於  $Q$ 。作平圓之  $QT$  切線而遇  $x$  軸於  $T$ 。及聯  $PT$  為直線。則  $PT$  為橢圓之切線 (§96)。作  $PN$  與  $PT$  直交。而  $PN$  即為在  $P$  點之法線。

圖  
四  
十  
五



II. 作二通半徑。並平分其所成之角。則平分線為在  $P$  點 (§97) 之切線及法線。

99. 求橢圓本線坡之切線方程式

設求得

$$y = mx + c \quad \text{○} \quad \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (1)$$

直線切  $b^2x^2 + a^2y^2 = a^2b^2$  (2)

橢圓之狀。則此題問可以化出。

自(1)與(2)二式消去  $y$ 。並化為  $x$ 。即得  $x$  之二數值。

$$b^2x^2 + a^2(mx+c)^2 = a^2b^2$$

$$(b^2 + a^2m^2)x^2 + 2mca^2x + a^2c^2 - a^2b^2 = 0$$

$$x = \frac{-ma^2c \pm ab\sqrt{m^2a^2 + b^2 - c^2}}{b^2 + a^2m^2}$$

$$x = \frac{-mca^2 \pm \sqrt{m^2a^4 + b^4}}{b^2 + a^2m^2} \pm \frac{mca^2 \pm (b^2 + a^2m^2)(a^2c^2 - a^2b^2)}{b^2 + a^2m^2}$$

設  $m^2a^2 + b^2 - c^2 = 0$ 。或  $c = \pm \sqrt{m^2a^2 + b^2}$ 。則二數值必相等。

自(1)方程式。設  $x$  之二數值相等。則  $y$  之二數值亦必相等。

是以  $c = \pm \sqrt{m^2a^2 + b^2}$ 。則橢圓為線所割之二點必相密合。

故  $y = mx \pm \sqrt{m^2a^2 + b^2}$  [34]

直線切橢圓為  $m$  之各數值。

100. 求橢圓二切線互相直交之交點之軌跡。

取二切線之方程式為

$$y = mx + \sqrt{m^2a^2 + b^2} \quad \text{○} \quad (1)$$

$$y = -\frac{1}{m}x + \sqrt{\frac{1}{m^2}a^2 + b^2}$$

$$y = m'x + \sqrt{m'^2 a^2 + b^2} \quad (2)$$

其所合之狀爲

$$mm' = -1 \quad \text{或} \quad m' = -\frac{1}{m}$$

設以  $m'$  本  $m$  之數值代於 (2) 方程式之  $m'$  則二切線之方程式爲

$$y - mx = \sqrt{m^2 a^2 + b^2} \quad (3)$$

$$my + x = \sqrt{a^2 + m^2 b^2} \quad (4)$$

(3) 與 (4) 二式皆合切線交點之  $x$  與  $y$  之坐標。但必先消去  $m$  變數。則可求得二式之相關常數。

若將二方程式之方相加。則其結果爲

$$(1+m^2)x^2 + (1+m^2)y^2 = (1+m^2)(a^2 + b^2)$$

或

$$x^2 + y^2 = a^2 + b^2$$

是以所求之方程式爲一平圓。是謂橢圓之準圓 (Director Circle)

### 習題 二 八

1. 問在  $2x^2 + 3y^2 = 35$  橢圓。橫坐標 = 2 點之切線及法線之方程式爲何。

2. 問在  $4x^2+9y^2=36$  橢圓. 橫坐標  $=-\frac{3}{2}$  點之切線及法線之方程式爲何.
3. 求在  $x^2+4y^2=20$  橢圓  $(2, 2)$  切點之切線及法線之方程式. 並求次切線及次法線.
4. 顯明  $y=x+\sqrt{\frac{2}{3}}$  線. 切於  $2x^2+3y^2=1$  橢圓.
5. 求  $\frac{x}{m}+\frac{y}{n}=1$  直線能切  $\frac{x^2}{a^2}+\frac{y^2}{b^2}=1$  橢圓相符之狀.
6. 自一橢圓  $(3, \frac{12}{5})$  點之次切線爲  $-\frac{10}{3}$ . 離心率  $=\frac{1}{2}$ . 問橢圓之方程式爲何.
7. 問在  $9x^2+64y^2=576$  橢圓之切線. 與  $2y=x$  線平行之方程式爲何.
8. 求在  $3x^2+5y^2=15$  橢圓之切線. 與  $4x-3y-1=0$  線平行之方程式爲何.
9. 問切線在  $b^2x^2+a^2y^2=a^2b^2$  橢圓之何點. 而在二軸之斜度相等.
10. 過  $b^2x^2+a^2y^2=a^2b^2$  橢圓之何點. 能作一切線及一法線. 並與  $x$  軸爲底. 成一二等邊三角形.
11. 過  $b^2x^2+a^2y^2=a^2b^2$  橢圓一點. 並過  $x^2+y^2=a^2$  輔助圓之相當點. 作各法線. 問次法線之比例爲何.
12. 問  $b^2x^2+a^2y^2=a^2b^2$  橢圓之何點有次切線與切點之橫坐標相等.
13. 求在  $16x^2+25y^2=400$  橢圓  $(3, 4)$  點之切線方程式.

14. 設過  $4x^2 + 9y^2 = 36a^2$  橢圓二首通徑之各端。作諸切線。問其方程式爲何。
15. 問自橢圓中心。至與長軸成  $\Phi$  角之切線之距離爲何。
16. 有三角形。乃自前題之切線與坐標而成。問其面積爲何。
17. 自輔助圓割短軸引長之點。作橢圓之切線。求其切點。
18. 有過中心之弦。證明過該弦二端所作之切線爲平行。
19. 求自一焦點至一切線所作垂線足之軌跡。

## 習題 二九 (總問)

1. 設有  $36x^2 + 100y^2 = 3600$  橢圓。求在  $(8, \frac{18}{5})$  點所作二通半徑之方程式及長度。
2. 問  $(2, 1)$  點在  $2x^2 + 3y^2 = 12$  橢圓之內或外。

求橢圓之離心率。

3. 設方程式爲  $2x^2 + 3y^2 = 12$ 。
4. 設  $\angle FBF' = 90^\circ$  (見圖三九)。
5. 有  $4x^2 - 8x + 9y^2 - 36y + 4 = 0$  與  $4(x-1)^2 + 9(y-2)^2 = 36$ 。顯明何式之橢圓。具中心爲  $(1, 2)$ 。二半軸爲 3 及 2。

求橢圓之切線之方程式。

6. 設二切線在二軸成等截線。
7. 設二切線互與 BF 平行。(圖三九)。

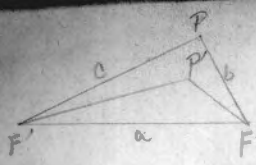
8. 設二切線互與  $\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1$  線平行。(a 與 b 爲二半軸)
9. 求本切點之  $\Phi$  離心角之切線方程式。
10. 求自橢圓中心至  $(x_1, y_1)$  切點之切線之距離。
11. 求自橢圓中心至其與  $x$  軸成  $\Phi$  角之切線之距離。
12. 有點之橫坐標爲在該點之法線所分。問分爲何比。
13. 設在一橢圓  $(x_1, y_1)$  點作一法線。問其分長軸爲二段之積爲何。
14. 求 PN 之長度。(圖四四)
15. 定明離心角在首通徑之端之數值。
16. 證明一橢圓之  $b$  半短軸。爲自二焦點至一切線之距離連比例之中率
17. 證明一橢圓之  $b$  半短軸。爲一法線與自中心至相當切線連比例之中率。

定明以下各點之軌跡。並作出之。

18. 有一切線。藏於二頂點所作切線間之部分之中點。
19. 有自  $(x-a)^2 + y^2 = r^2$  平圓之一點至  $y$  軸所作之垂線中點。
20. 有經過  $b^2x^2 + a^2y^2 = a^2b^2$  橢圓之短軸正端所作之弦之中點。
21. 有三角形之頂點其底爲  $2c$ 。及餘二邊之和爲  $2a$ 。



22. 有三角形之頂點。其底爲  $2c$ 。及在底二角之正切之積爲  $k$ 。
23. 有一橢圓之右焦點準切線之配合點。
-



$$PF' - PF = 2a$$

$$PF' - PF = 2a$$

$$PF' - PF = 2a$$

$$F'F = 2c$$

## 第七章 雙曲線

### 雙曲線之本性

(Simple Properties of the Hyperbola)

101. 一點自二定點之距離之較為常數。該點之軌跡。名為雙曲線。(Hyperbola)

二定點謂之焦點。(Foci) 自曲線任何點至焦點相連之線謂之通半徑。(Focal Radius)

常數較命為  $2a$ 。並二焦點間之距離為  $2c$ 。

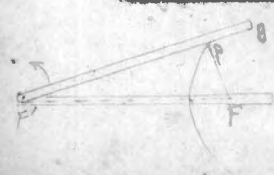
$\frac{c}{a}$  分數謂之離心率。(Eccentricity) 而以  $e$  字代之。是以  $c=ae$ 。

既三角形二邊之較。常小於第三邊。故在雙曲線必有

$$2a < 2c \quad \text{或} \quad a < c \quad \text{或} \quad e > 1$$

102. 有二焦點與  $2a$  常數較。求作雙曲線。

I. 以動法作之。取一界尺(圖四六)緊繫其



$$PF' - PF = 2a$$

$$F'B - (PF + BP) = 2a$$

$$FB - BP + BP - (PF + BP) = 2a$$

$$PF' - PF = 2a$$

第七章 雙曲線

一端於  $F'$  焦點。命其繞  $F'$  活動旋轉。再取一線緊繫於界尺之他端。而使線之長度有  $2a$  小於界尺。並緊繫線之他端於  $F$  焦點。乃以  $P$  鉛筆點。迫線緊貼於界尺。即繞  $F'$  旋轉界尺。 $P$  點乃畫成雙曲線之一支。若互易界尺與線之端。照法可畫成雙曲線之次支。

II. 以點法作之 取  $F, F'$  爲二心 (圖四七)。  
則

$$FF' = 2c$$

平分  $FF'$  於  $O$ 。並自  $O$  作  $OA = OA' = a$ 。

則  $AA' = 2a, FA = F'A'$

$$AF' - AF = AF' - A'F' = AA' = 2a$$

$$A'F - A'F' = A'F - AF = AA' = 2a$$

是以  $A$  與  $A'$  爲曲線之二點。

$FF' = 2c$  以  $F$  爲  $N$   $A$   $D$  爲半徑  
 $OA = OA' = a$  圖



$$FP = A'D \quad FP = AD$$

$$FP - FP = A'D - AD = A'A = 2a$$

圖 四 十 六

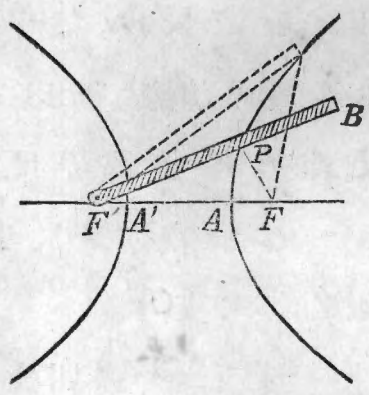
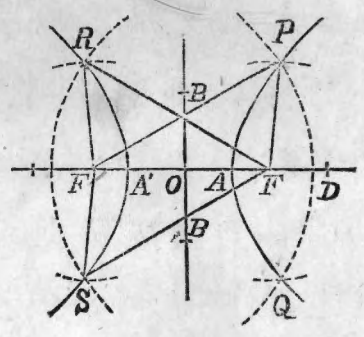


圖 四 十 七



自引長之  $FF'$  線。任取  $D$  點。於是以  $F$  為中心。  
 $AD$  為半徑。再以  $F'$  為中心。 $A'D$  為半徑。作二  
 弧相交於  $P$ 。而為曲線內之二點。若互易二  
 半徑。則再得  $R, S$  二點。

照法求足各點。即過諸點畫一曲線。

過  $O$  作  $BB'$  與  $FF'$  直交。在  $BB'$  線各點自二  
 焦點之距離之較既為  $0$ 。是以曲線必不能割  
 $BB'$  線。

此軌跡有二分段或二支。依  $BB'$  線對稱而  
 二支稱為 右支 (right-hand) 與 左支 (left-hand)

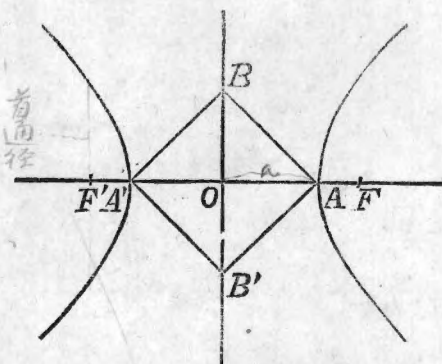
103. 在二焦點中間之  $O$  點為中心 (Centre)

一線過二焦點而遇曲線之  $A, A'$  二點謂之頂點。(Vertices)

$AA'$  線為橫軸。(Transverse Axis)

橫軸與  $2a$  常數較相等，而為中點所平分 (§ 102).

圖  
四  
十  
八

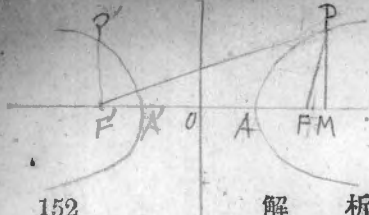


過 O 與  $AA'$  直交之  $BB'$  線，必不與曲線相遇 (§ 102). 設  $B, B'$  二點自  $A, A'$  二頂點之距離各等於  $b$ ，則  $BB'$  名為屬軸 (Conjugate Axis) 而命為  $2b$ .

既  $AOB$  三角形等於  $AOB'$  三角形，則  $OB = OB' = b$ ，即屬軸為中點所平分。

在  $AOB$  三角形， $OA = a$ ， $OB = b$ ， $AB = c$ ，故

$$\underline{c^2 = a^2 + b^2}$$



$$FP + PM = 2a = PM + (FO + OM)^2$$

$$r - r' = \pm 2a = y^2 + (c+x)^2 =$$

$$\triangle FPM \quad \triangle FPM$$

$$F'P^2 = PM^2 + FM^2 \quad FP^2 = PM^2 + FM^2$$

$$= PM^2 + (OM - a)^2$$

過心與橫軸直交之弦，謂之首通徑。(Latus

Rectum)

【注】 既  $a$  與  $b$  等於正三角形之二邊，則  $a$  不能較  $b$  或大或小，故長軸與短軸二名辭，不合用於雙曲線。

104. 照橢圓法內 (§83). 用  $r' - r = \pm 2a$  代  $r' + r = 2a$ ，並以  $b^2$  代  $c^2 - a^2$ ，即得雙曲線之方程式，為

$$r^2 - r'^2 = (c+x)^2 - (x-c)^2$$

$$r^2 + r'^2 = 2y^2 + (c+x)^2 + (x-c)^2 \quad \therefore r - r' = \pm 2a$$

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad r + r' = \pm \frac{(c+x)^2 - (x-c)^2}{2a} \quad [35]$$

橢圓與雙曲線之方程式所異者，獨  $b^2$  之號。橢圓之方程式易為雙曲線之方程式，以  $-b^2$  代  $+b^2$  便得。故

自橢圓之任何公式，以  $+b^2$  代  $-b^2$ ，或  $b$  代  $b\sqrt{-1}$ ，即易為雙曲線之相當公式。

在任何  $(x, y)$  點二通半徑之  $r, r'$  長度為

$$r = \pm(ex - a) \quad r' = \pm(ex + a)$$

式內之  $(+)$  號為右支， $(-)$  號為左支。

105. 考察 [35] 方程式，則有以下各條。

(i) 曲線割  $x$  軸於  $(a, 0)$  與  $(-a, 0)$  二實點。

(ii) 曲線並不割  $y$  軸，虛截線為  $\pm b\sqrt{-1}$ 。

$$r^2 - r'^2 = \frac{(cx+a)^2 - (cx-a)^2}{a^2} = \frac{2c^2x^2 + 2a^2}{a^2}$$

$$\frac{2c^2x^2 + 2a^2}{a^2} = 2y^2 + (c+x)^2 + (x-c)^2 = 2y^2 + 2c^2 + 2x^2$$

$$2cx^2 + 2ay^2 = 2a^2y^2 + 2c^2a^2 + 2a^2x^2$$

$$2(c^2 - a^2)x^2 - 2a^2y^2 = 2a^2(c^2 - a^2)$$

$$\frac{b^2x^2}{a^2} - \frac{a^2y^2}{b^2} = \frac{2a^2b^2}{b^2}$$

$$\therefore \frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$$

$x=0$  或  $x=a$   
 $x=\pm a$  与  $y$  轴不相

○(iii) 曲線並無一段位於  $x=+a$  與  $x=-a$  二直線之間。

○(iv) 自該二線之外，曲線向右及向左伸出無限。

○(v) 橫坐標愈大，則縱坐標亦愈大。

○(vi) 曲線依  $x$  軸對稱。

○(vii) 曲線依  $y$  軸對稱。

○(viii) 各弦之過中心者，皆為中心所平分。  
(此所以解釋二焦點中間點之為中心也)。

○106. 雙曲線之橫軸與屬軸若互相等，則此雙曲線，謂之等邊雙曲線。(Equilateral Hyperbola)

其方程式為  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{a^2} = 1$  若  $a=1$

$$x^2 - y^2 = a^2 \quad \text{或} \quad x^2 - y^2 = 1 \quad [36]$$

等邊雙曲線之與尋常雙曲線相關，猶助圓與橢圓之相關。

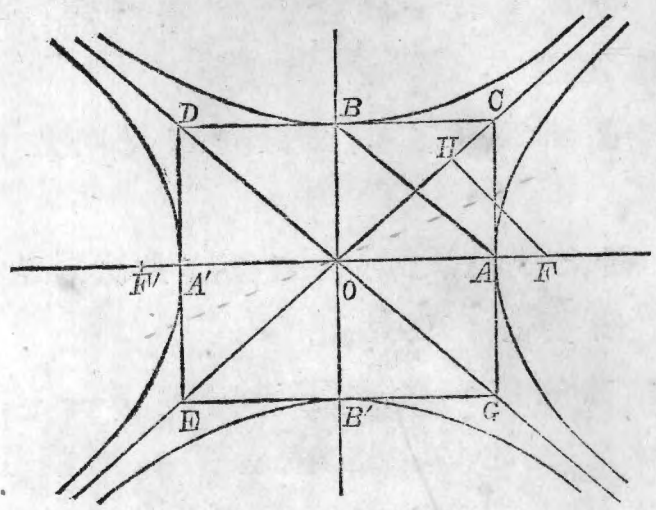
$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad y = mx \quad \frac{x^2}{a^2} - \frac{m^2 x^2}{b^2} = 1 \quad b^2 x^2 - a^2 m^2 x^2 = a^2 b^2$$

$$x^2 (b^2 - a^2 m^2) = a^2 b^2 \quad x^2 = \frac{a^2 b^2}{b^2 - a^2 m^2} \quad \therefore x = \pm \frac{ab}{(b^2 - a^2 m^2)^{\frac{1}{2}}}$$

$b^2 > a^2 m^2$  則  $x$  為實  
 $b^2 < a^2 m^2$  則  $x$  為虛  
 $b^2 = a^2 m^2$  則  $x = \infty$

析 幾 何 學

圖  
四  
十  
九



107. 此雙曲線之  $AA'$  橫軸與  $BB'$  屬軸。互為彼雙曲線之  $BB'$  橫軸與  $AA'$  屬軸。

是以易 [35] 式內  $a^2$  與  $b^2$  之號。即得彼雙曲線之方程式為

$$-\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad \text{或} \quad \frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = -1$$

$x=0$   
 $y = \pm b$   
 $y=0$   
 $x = \pm a$

此二雙曲線。是為相屬。(Conjugate)

108. 過  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$  雙曲線中心之  $y = mx$  直線而遇該曲線於二點。則二點之橫坐標為

$$x_1 = \frac{+ab}{\sqrt{b^2 - m^2 a^2}} \quad x_2 = \frac{-ab}{\sqrt{b^2 - m^2 a^2}}$$



$$b^2 = a^2 m^2 \quad m^2 = \frac{b^2}{a^2} \quad m = \pm \frac{b}{a} \quad y = \pm \frac{b}{a} x$$

$$\left\{ \begin{array}{l} \text{半代數 } y = \frac{x+1}{x} = 1 \quad \text{若 } x = \alpha \quad \text{則 } y = 1 \end{array} \right.$$

故二點爲實，爲虛，或爲位於無窮，憑  $b^2 - m^2 a^2$  之爲正，爲負，或爲零，即憑  $m^2$  之小於，大於，或等於， $\frac{b^2}{a^2}$  而斷。

如是

過中心之直線，遇一雙曲線於虛點，則該線遇相屬雙曲線於實點，反之亦然。

109. 過有限之點，而遇曲線於二無窮點之直線，謂之漸近線 (Asymptote)

自 § 108 見

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1 \circ$$

雙曲線有二實漸近線，皆過曲線之中心，而其方程式爲  $y = +\frac{b}{a}x$  與  $y = -\frac{b}{a}x$ ，或

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 0 \circ$$

[37]

### 習 題 三 十

問雙曲線之方程式爲何。設

1. 橫軸 = 16, 屬軸 = 14,
2. 屬軸 = 12, 二焦點間之距離 = 14,

3. 二焦點間之距離 = 橫軸之二倍,
4. 橫軸 = 8, 與一點為 (10, 25),
5. 二焦點間之距離 =  $2c$ , 離心率 =  $\sqrt{2}$ ,
6. 證明雙曲線之首通徑等於  $\frac{2b^2}{a}$ , 並  $2a:2b::2b$ : 首通徑,
7. 有雙曲線之方程式為  $9x^2 - 16y^2 = 144$ , 求二軸, 二焦點間之距離, 離心率與首通徑,
8. 作一雙曲線之方程式, 與  $9x^2 - 16y^2 = 144$  雙曲線相屬, 並求其二軸, 二焦點間之距離, 與其首通徑.
9. 設自中心至焦點之距離, 為一雙曲線之頂點所平分, 求二軸之比.
10. 證明  $(x, y)$  點在雙曲線之外, 或上, 或內, 憑  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} - 1$  之為負, 為零, 或為正而斷.
11. 求等邊雙曲線之離心率.
12. 求  $25x^2 - 9y^2 = 225$  雙曲線與  $25x + 12y = 45$  直線之公點.
13. 雙曲線之二漸近線, 為 CDEG 直方形(圖四九)之二對角線.
14. 求  $16x^2 - 9y^2 = 144$  雙曲線之二焦點及二漸近線.
15. 等邊雙曲線之二漸近線為互相直交, 故等邊雙曲線, 又稱為直交雙曲線.
16. 二相屬雙曲線共有同漸近線.
17. 求自焦點至一漸近線之垂線長度.

$$\frac{x_1}{a} + \frac{y_1}{b} = 1 \quad \frac{x_1}{a} - \frac{y_1}{b} = 1 \quad y = \frac{b^2 x_1}{2a^2} x \quad y - y_1 = \frac{y_1 a^2}{x_1 b^2} (x - x_1)$$

$$y = mx + c \quad \frac{x^2}{a^2} - \frac{(mx+c)^2}{b^2} = 1 \quad (b^2 - a^2 m^2) x^2 - 2mca^2 x = a^2 b^2 + a^2 c^2$$

$$D = \sqrt{4m^2 c^2 a^4 + 4(a^2 b^2 + a^2 c^2)(b^2 - a^2 m^2)} = 2a \sqrt{m^2 c^2 a^2 + (b^2 + c^2)(b^2 - a^2 m^2)}$$

18. 證明一雙曲線任何二縱坐標之平方相比。如其外分橫軸為二段之積相比。

### 切線及法線

(Tangents and Normals)

【注】 下列六節之結果。皆可照橢圓相當例題法作出。而上五節亦可準 § 104 而得。

110. 切線在  $(x_1, y_1)$  之線坡為  $\frac{b^2 x_1}{a^2 y_1}$  及其方程式為

$$\frac{x_1 x}{a^2} - \frac{y_1 y}{b^2} = 1. \quad [38]$$

111. 法線在  $(x_1, y_1)$  之方程式為

$$y - y_1 = -\frac{a^2 y_1}{b^2 x_1} (x - x_1) \quad [39]$$

112. 次切線 =  $\frac{x_1^2 - a^2}{x_1}$ . 次法線 =  $\frac{b^2 x_1}{a^2}$ .

113. 直線之方程式為

$$y = mx \pm \sqrt{m^2 a^2 - b^2}$$

者。乃一切線為  $m$  之各數值。 (§ 99).

114. 雙曲線之準圓之方程式為  $x^2 + y^2 = a^2 - b^2$  (§ 100).

$$m^2 a^2 + b^4 - b^2 a^2 m^2 + b^2 c^2 - a^2 c^2 m^2 = 0 \quad c^2 = b^2 - a^2 m^2$$

$$c = \pm \sqrt{b^2 - a^2 m^2} \quad y = mx \pm \sqrt{b^2 - a^2 m^2}$$

$$x^2 + y^2 = a^2 + b^2 \quad x^2 + y^2 = a^2 - b^2$$

115. 雙曲線任何點之切線及法線，平分該點之二通半徑所成之角。 (§ 97).

### 習 題 三 一

1. 求在  $16x^2 - 9y^2 = 122$  雙曲線  $(4, 4)$  點之切線及法線之方程式。並求次切線及次法線之長度。
2. 顯明在等邊雙曲線切點之次法線，與橫坐標相等。
3. 有等邊雙曲線一點之切線及法線之方程式為  $5x - 4y = 9$ ,  $4x + 5y = 40$ . 問雙曲線之方程式為何。與切點之坐標為何。
4. 問雙曲線之何點，為次切線等於次法線。
5. 設一曲線點。作雙曲線之切線及法線。
6. 設一橢圓與一雙曲線。共有相同二焦點。證明二曲線交點所作之切線互為直交。
7. 證明雙曲線之漸近線。為無窮二支之切線有限位置。
8. 證明等邊雙曲線內之法線長度。與切點自中心之距離相等。
9. 有  $x^2 - y^2 = a^2$  等邊雙曲線。求自原點至首通徑端之切線之距離。
10. 問何相合之狀能令  $\frac{x}{m} + \frac{y}{n} = 1$  直線切  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$  雙曲線。

11. 問雙曲線之準圓爲虛之時。
12. 求自雙曲線之焦點至一切線所作垂線之足之軌跡。

習題 三 二 (總 問)

1. 引長過雙曲線一焦點之縱坐標。而割二漸近線於 P 與 Q。求 PQ 與 P 及 Q 自中心之距離。
2. 有  $9x^2 - 16y^2 = 144$  雙曲線。問在公橫坐標爲 8 點之通半徑爲何。並在何點之通半徑互相等。
3. 問雙曲線一點之通半徑之和。與該點之橫坐標。有何相關。
4. 證明在等邊雙曲線。各縱坐標爲其自曲線二頂點之距離連比例之中率。故設有二軸。求作等邊雙曲線之法。
5. 在等邊雙曲線。一點自中心之距離。爲其二通半徑連比例之中率。
6. 在等邊雙曲線。自曲線任何點至二頂點作線。而平分其所成之角。證平分線與漸近線平行。
7. 設  $e, e'$  爲二相屬雙曲線之離心率。

證明 
$$\frac{1}{e^2} + \frac{1}{e'^2} = 1.$$

8. 過雙曲線之正頂點。作一切線。問其割相屬雙曲線於何點。
9. 有互相直交之二通半徑。證其互交數之和爲常數。

10. 過等邊雙曲線一點之縱坐標之足。作一切線。而切於以橫軸為直徑之外作平圓。問該切線與點之縱坐標有何相關。
11. 在一等邊雙曲線。求自屬軸正端所作之切線之方程式。
12. 問自雙曲線屬軸內之何點。作切線為互相直交。
13. 問有何相合之狀。令所作正方形之邊。必與雙曲線之二軸平行。及頂點皆全位於曲線之上。
14. 有  $16x^2 - 9y^2 = 144$  雙曲線之弦。而為  $(12, 3)$  點所平分。求其方程式。
15. 有  $16x^2 - 9y^2 = 144$  雙曲線之切線。與  $y = 4x - 3$  線平行。求其方程式。
16. 自任何雙曲線之任何點。作二垂線垂於二漸近線。求此二垂線之積。
17. 有雙曲線之弦。切於相屬雙曲線。證其為切點所平分。

$$x = ae \quad y = 0$$

$$r^2 = PM^2 + MH^2$$

$$= y^2 + (ae - x)^2$$

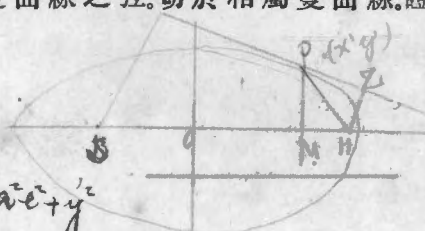
$$= x^2 - 2aex + a^2e^2 + y^2$$

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad \text{即 } y^2 = b^2 - \frac{b^2x^2}{a^2} = \frac{b^2}{a^2}(a^2 - x^2)$$

$$b^2 = a^2 - e^2x^2$$

$$y^2 = \frac{a^2 - e^2x^2}{a^2}(a^2 - x^2) = (1 - e^2)(a^2 - x^2)$$

$$\begin{aligned} PH^2 &= x^2 - 2aex + a^2e^2 + (1 + e^2)(a^2 - x^2) \\ &= x^2 - 2aex + a^2e^2 + a^2 - x^2 - e^2x^2 + e^2x^2 \\ &= a^2 - 2aex + e^2x^2 = (a - ex)^2 \end{aligned}$$



$$\begin{aligned} \therefore PH &= a - ex & \delta &= \text{半徑} & x &= -2a & y &= 0 \\ \delta P &= a + ex' & \therefore PH + \delta P &= 2a & x &= a & e & y = 0 \\ HZ &= -\frac{\frac{ex'}{a} - 1}{\sqrt{\frac{x'^2}{a^2} + \frac{y'^2}{b^2}}} = \frac{ab^2(a - ex')}{\sqrt{a^2 y'^2 + b^4 \frac{y'^2}{a^2}}} \rightarrow \sqrt{\frac{a - ex'}{a + ex'}} & \delta y^2 &= b^2 \frac{a + ex'}{a - ex'} \end{aligned}$$

第八章 二次之軌跡

## 第 八 章

### 二 次 之 軌 跡

(Loci of the Second Order)

116. 二次方程式所代之軌跡。(即非一次者。)是謂二次之軌跡。

前數章所論平圓,拋物線,橢圓,雙曲線,皆二次之軌跡也。今考四曲線之外,尚有無他二次之軌跡,更言之,即定明二次方程式,代有何種軌跡也。

因作二次之總方程式爲

$$Ax^2 + By^2 + Cxy + Dx + Ey + F = 0 \quad (1)$$

並取式內之縱橫軸爲直交。因縱橫軸設爲斜交,可變爲直交縱橫軸之方程式,而並不改變方程式之次數,或方程式所代軌跡之自然性也。(§ 68).

117. 求二次總方程式代一次二軌跡之狀。

取 (1) 式化爲  $y$  變數,即得

$$y = -\frac{Cx+E}{2B} \pm \frac{1}{2B} \sqrt{Lx^2 + Mx + N}. \quad (2)$$

式內之  $L=C^2-4AB$ ,  $M=2(CE-2BD)$ ,  $N=E^2-4BF$

設  $Lx^2 + Mx + N$  爲完全之方，則(2)或(1)式爲一次之二軌跡。

今準代數學，得  $Lx^2 + Mx + N$  爲完全方之狀爲

$$M^2 - 4LN = 0.$$

或以  $L, M,$  及  $N$  之數值代之，得

$$(CE-2BD)^2 - (C^2-4AB)(E^2-4BF) = 0$$

或  $F(C^2-4AB) + AE^2 + BD^2 - CDE = 0.$  (3)

在(3)方程式之左邊之量，常以  $\Delta$  命之，且此式謂之方程式之判定式。(Discriminant)

當  $\Delta=0$ ，則(1)方程式代一次之二軌跡，若化(1)式爲  $x$  與  $y$  之二純方程式，即得其二軌跡。

有中心曲線  $\Sigma$  不爲圈。

(Central Curve)

118. 過一點之各弦，俱爲該點所平分。此點謂之曲線之中心。



軌跡之分爲有中心 (Central) 或無中心 (Non-central) 憑其有, 或無, 已定之中心而定。平圓, 橢圓, 及雙曲線皆屬第一類。拋物線則屬第二類。

119. (1) 方程式屬於軌跡中心。求所代之有中心軌跡之方程式。

取原點易至  $(h, k)$  點。而擇  $h$  與  $k$  之數值。令含  $x$  與  $y$  一方之各項消去。取  $x+h$  與  $y+k$  代於 (1) 式之  $x$  與  $y$ 。而  $A, B,$  與  $C$  之係數仍不變。即可作該變化之方程式爲

$$Ax^2 + By^2 + Cxy + D'x + E'y = R, \quad (4)$$

式內之  $D' = 2Ah + Ck + D,$

$$E' = 2Bk + Ch + E,$$

$$R = -[Ah^2 + Bk^2 + Chk + Dh + Ek + F].$$

$h$  與  $k$  之數值能令  $D'$  與  $E'$  消去。化

$$2Ah + Ck + D = 0,$$

$$2Bk + Ch + E = 0,$$

二方程。即得  $h$  與  $k$  之數值爲

$$h = \frac{CE - 2BD}{4AB - C^2}, \quad k = \frac{CD - 2AE}{4AB - C^2}.$$

設  $4AB - C^2$  不為圈。以  $\Sigma$  命之。而  $h$  與  $k$  之數值為有限及單並(4)方程式可作為

$$Ax^2 + By^2 + Cxy = R. \quad (5)$$

自(5)式可見  $(x, y)$  設為其軌跡之一點。則  $(-x, -y)$  亦為其軌跡之點。即  $(h, k)$  新原點。為跡軌之中心。故

當  $\Sigma$  不為圈。則(1)方程式可改為(5)式。並代有中心曲線。

當  $\Sigma = 0$ 。則  $h$  與  $k$  之數值為無限。並(1)式之軌跡無已定中心。故

當  $\Sigma = 0$ 。則(1)式不能改為(5)式。並代無中心曲線。

若  $R$  之數值。可併為下列有用之式。並顯明  $R$  與  $\Delta$  同消去。

$$\begin{aligned} R &= -[Ah^2 + Bk^2 + Chk + Dh + Ek + F] \\ &= -\frac{1}{2}[(2Ah + Ck + D)h + (2Bk + Ch + E)k + Dh \\ &\quad + Ek + 2F] \\ &= -\frac{1}{2}(D'h + E'k + Dh + Ek + 2F) \\ &= -\frac{1}{2}(Dh + Ek + 2F) \end{aligned}$$

$$= -\frac{1}{2} \frac{2BD^2 - CDE + 2AE^2 - CDE + 2F(C^2 - 4AB)}{C^2 - 4AB} \circ$$

$$= \frac{\Delta}{\Sigma} \circ$$

120. 改(5)式爲已知之式，而令  $xy$  項消去。

欲消去  $xy$  項，可易直交縱橫軸之方向，旋過  $\theta$  角，使原點不變，於是定明  $\theta$  之數值，而令有  $xy$  之新項與圈相等。

取 (§ 63) 之數值。

$$x \text{ 餘弦 } \theta - y \text{ 正弦 } \theta,$$

$$x \text{ 正弦 } \theta + y \text{ 餘弦 } \theta,$$

於(5)方程式之  $x$  與  $y$ ，則(5)方程式成爲

$$Px^2 + Qy^2 + C'xy = R.$$

內之  $P = A \text{ 餘弦}^2 \theta + B \text{ 正弦}^2 \theta + C \text{ 正弦 } \theta$   
餘弦  $\theta$ , (6)

$$Q = A \text{ 正弦}^2 \theta + B \text{ 餘弦}^2 \theta - C \text{ 正弦 } \theta$$
餘弦  $\theta$ , (7)

$$C' = 2(B - A) \text{ 正弦 } \theta \text{ 餘弦 } \theta + C (\text{餘弦}^2 \theta - \text{正弦}^2 \theta).$$
(8)

置  $C' = 0$ ，準三角法。

$$(A-B) \text{ 正 弦 } 2\theta - C \text{ 餘 弦 } 2\theta = 0 \quad (9)$$

或 
$$\text{正切 } 2\theta = \frac{C}{A-B} \quad (10)$$

既任何實數，正數，或負數，為角在圈與  $\pi$  間之正切，則 (10) 方程式，為  $\theta$  在圈與  $\frac{1}{2}\pi$  間之數值適合。

照此變化，(5) 方程式可改為

$$Px^2 + Qy^2 = R \quad (11)$$

式內之討論，可自次節得之。

系一 本  $A, B, C$  之  $P$  與  $Q$  數值可自下法得之。

自 (6) 與 (7) 二式，準加法並減法。

$$P+Q=A+B \quad (12)$$

$$P-Q=(A-B) \text{ 餘 弦 } 2\theta + C \text{ 正 弦 } 2\theta \quad (13)$$

(9) 方程式可列為

$$0=(A-B) \text{ 正 弦 } 2\theta - C \text{ 餘 弦 } 2\theta \quad (14)$$

將 (13) 與 (14) 相加得

$$(P-Q)^2 = (A-B)^2 + C^2 \quad (15)$$

或 
$$P-Q = \pm \sqrt{(A-B)^2 + C^2} \quad (16)$$

如是自 (12) 與 (16) 二式得

$$P = \frac{1}{2}[A+B \pm \sqrt{(A-B)^2 + C^2}] \quad (17)$$

$$Q = \frac{1}{2}[A+B \mp \sqrt{(A-B)^2 + C^2}] \quad (18)$$

而 P 與 Q 皆常為實數值。

系二 將 (12) 之方減 (15) 得

$$4PQ = 4AB - C^2 = \Sigma \quad (19)$$

故 P 與 Q 之有同號或異號，憑  $\Sigma$  之為正或為負而斷。

系三 凡用 (17) 與 (18) 二公式，其根前之號，乃一至要之問題。今以 (14) 之數值代於 (13) 之餘弦  $2\theta$  之內，即得

$$P - Q = \frac{[(A-B)^2 + C^2] \text{正弦 } 2\theta}{C}$$

既分數之分子常為正號，則  $P - Q$  必與  $C$  同號。即取 (16) 式內之上號或下號，憑  $C$  之為正或為負而斷。

故取 (17) 與 (18) 式內之 (+) 號或 (-) 號，憑  $C$  之為正，或為負，而斷。

121. 凡 (11) 方程式所代軌跡之自然性，乃

$$\frac{x^2}{a} + \frac{y^2}{p} = \frac{R}{pa} \quad \text{与} \quad \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad \text{同}$$

$$\text{即} \quad \frac{p}{R}x^2 + \frac{a}{R}y^2 = 1 \quad \text{或} \quad \frac{x^2}{\frac{R}{p}} + \frac{y^2}{\frac{R}{a}} = 1$$

168

解 析 幾 何 學

依 P, Q, 與 R 之號。因大分爲二類。視  $\Sigma$  之爲正, 或爲負, 而定。並每類再分爲三端。

### 類一. $\Sigma$ 爲正. $\Sigma > 0$ .

準(19)式。在此類 P 與 Q 必有同號。

○端一 設 R 與 P, Q 同號。則準 § 88。其軌跡爲一橢圓。而有  $\sqrt{\frac{R}{P}}$  及  $\sqrt{\frac{R}{Q}}$  爲其二半軸。

$$Px^2 + Qy^2 = R$$

設  $P=Q$ 。則軌跡爲一平圖。

○端二 設 R 與 P, Q 異號。則無  $x$  與  $y$  之實數值與(11)式相合。是故無有實軌跡。

○端三 設  $R=0$ 。則軌跡爲  $(0, 0)$  單點。

### 類二. $\Sigma$ 爲負.

準(19)式。在此類 P 與 Q 必有異號。

○端一 設 R 與 P 同號。準除法。使(11)方程式爲[34]方程式。是以軌跡爲一雙曲線。有橫軸在於  $x$  軸。並有二半軸爲

$$a = \sqrt{\frac{R}{P}}, \quad b = \sqrt{\frac{R}{-Q}}.$$

$$\frac{x^2}{\frac{R}{P}} + \frac{y^2}{\frac{R}{Q}} = 1 \quad \text{与} \quad \frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$$

$$Q=0 \quad R=Q \quad P^2x^2 - Q^2y^2 = 0 \quad (\sqrt{P}x + Q'y)(\sqrt{P}x - Q'y) = 0$$

端二 設 R 與 Q 同號。準除法。使(11)方程式爲 (§ 107) 之(1)方程式。是以軌跡爲一雙曲線。有橫軸在於 y 軸。

端三 設 R=0。則軌跡爲二直線。而相交於原點。並其方程式爲  $y = \pm \sqrt{\frac{P}{-Q}}x$ 。

$$\Sigma = C^2 - 4AB \quad y = \frac{0x+E}{2B} \pm \frac{1}{2B} \sqrt{\Delta x^2 + Mx + N} \quad L = C^2 - 4AB$$

無中心曲線  $\Sigma = 0$

$$(CE - 2BD)^2 - (C^2 - AB)(E^2 - 4BE) = 0 \quad M = 2(CE - 2BD) = 0$$

(Non-central Curves)

$$y = \frac{0x+E}{2B} \pm \frac{1}{2B} \sqrt{E^2 - 4BF} \quad y = \frac{0x+E}{2B} - \frac{1}{2B} \sqrt{E^2 - 4BF}$$

122. 當  $\Delta$  與  $\Sigma$  皆爲圈。定明(1)式之軌跡。

設  $\Delta = \Sigma = 0$ 。則自 (§ 117)  $\Delta$  之第一式有  $E^2 - 4BF > 0$

$$CE - 2BD = 0. \quad (20)$$

故  $L = M = 0$  (§ 117)

與(2)式成爲

$$2By + Cx + E \mp \sqrt{E^2 - 4BF} = 0. \quad (21)$$

該式代二平行直線,二密合直線,或無軌跡。憑  $E^2 - 4BF >, =, \text{ 或 } < 0$  而斷。

當  $4AB - C^2 = 0$ , C 若不爲圈。則 A 或 B 皆不爲圈。C 若爲圈。則 A 或 B 皆必爲圈。既  $A = B = C = 0$  則(1)式不爲二次式。

當  $C=B=0$ 。化(1)式爲  $x^2$ 。並舉上設之狀。即得代(21)式之相當方程式爲

$$2Ax + Cy + D \mp \sqrt{D^2 - 4AF} = 0. \quad (22)$$

其軌跡亦爲二平行直線。

故當  $\Delta$  與  $\Sigma$  皆爲圈。則(1)方程式代二平行直線。二密合直線。或無界線。

○系一 自  $\Sigma=0$  與(20)間。將  $B$  消去。即得

$$CD - 2AE = 0. \quad (23)$$

照法自  $\Sigma=0$  與(23)。將  $A$  消去。亦得(20)。

自此等結果。  $h$  與  $k$  之數值。可自下條知之。

○(i) 當  $\Delta=\Sigma=0$ 。  $h$  與  $k$  皆爲無限。反之亦然。

○(ii)  $h$  與  $k$  之數值皆爲無限。

○123. 當  $\Sigma$  爲圈。與  $\Delta$  不爲圈。定明(1)式之軌跡。

照 §120 法。令(1)式含有  $xy$  項消去。即旋二軸過  $\theta$  角。即得

$$\text{正切 } 2\theta = \frac{C}{A-B}. \quad (24)$$

方程式。而定出角之同數值。



設  $P, Q, U, V$  遞代  $x^2, y^2, x, y$  新係數，而  $P$  與  $Q$  之數值，與 §120 所列之  $P$  與  $Q$  者相仿，與

$$U = D \text{ 餘弦 } \theta + E \text{ 正弦 } \theta \quad (25)$$

$$V = -D \text{ 正弦 } \theta + E \text{ 餘弦 } \theta \quad (26)$$

既  $C^2 = 4AB$ ，自 (17) 與 (18) 內，若  $C$  爲正，即得

$$P = A + B, \quad Q = 0.$$

若  $C$  爲負，即得

$$P = 0, \quad Q = A + B.$$

並將 (1) 式爲

$$Qy^2 + Ux + Vy + F = 0 \quad (27)$$

再以  $Q$  除各項，得

$$y^2 + \frac{U}{Q}x + \frac{V}{Q}y + \frac{F}{Q} = 0$$

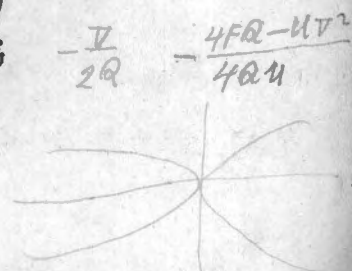
或 
$$y^2 + \frac{V}{Q}y + \frac{V^2}{4Q^2} + \frac{U}{Q} \left( x + \frac{F}{U} - \frac{V^2}{4QU} \right) = 0$$

或 
$$\left( y + \frac{V}{2Q} \right)^2 = -\frac{U}{Q} \left( x + \frac{4QF - V^2}{4UQ} \right) \quad (28)$$

設取  $\left( -\frac{4QF - V^2}{4UQ}, -\frac{V}{2Q} \right)$

爲新原點，則 (28) 方程式成爲

$$y^2 = -\frac{U}{Q}x$$



該式代一拋物線。其軸與  $x$  軸密合。並曲線位於新原點之正邊或負邊。憑  $U$  與  $Q$  之爲異號。或爲同號而斷。(§ 71)。

拋物線之頂點爲原點。與首通徑等於曲線方程式內  $x$  之係數。

設  $U=0$ 。則 (27) 式代二平行直線。

當  $C$  爲正。則總方程式成爲  $P=A+B, Q=0$

$$Px^2 + Ux + Vy + F = 0 \quad (29)$$

變原點至

$$\left( -\frac{U}{2P}, -\frac{4PF - U^2}{4VP} \right)$$

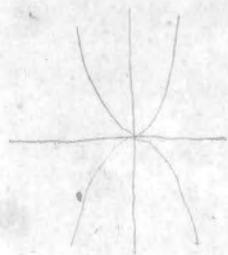
點。則 (29) 式成爲

$$x^2 = -\frac{V}{P}y$$

該式代一拋物線。而有  $y$  軸爲其軸。並位於新原點之正邊或負邊。憑  $V$  與  $P$  之爲異號。或爲同號而斷。

$P$  或  $Q$  之數值若不爲零。則爲  $A+B$ 。其  $U$  與  $V$  之數值。可自 (25) 及 (26) 二式得之。

【註】 本式之原係數。亦可得  $U$  與  $V$  之數值如  $\text{TO}$



準三角法。自(24)式得

$$\text{正切 } \theta = \frac{-(A-B) \pm \sqrt{(A-B)^2 + C^2}}{C}$$

式內舉  $4AB=C^2$  之狀。若  $C$  爲負。即得  $\tan \theta = \frac{B-A}{C} \pm \frac{A+B}{C}$

$$\text{正切 } \theta = -\frac{2A}{C}$$

若  $C$  爲正。即得

$$\text{正切 } \theta = \frac{2B}{C}$$

如是  $C$  若爲負。

$$\text{正弦 } \theta = \frac{2A}{\sqrt{4A^2 + C^2}} \quad \text{餘弦 } \theta = \frac{-C}{\sqrt{4A^2 + C^2}}$$

與  $C$  若爲正。

$$\text{正弦 } \theta = \frac{2B}{\sqrt{4B^2 + C^2}} \quad \text{餘弦 } \theta = \frac{C}{\sqrt{4B^2 + C^2}}$$

乃以數值代於(25)及(26)二式。若  $C$  爲負。即得

$$U = \frac{2AE - CD}{\sqrt{4A^2 + C^2}} \quad V = -\frac{2AD + CE}{\sqrt{4A^2 + C^2}} \quad (30)$$

若  $C$  爲正。即得

$$U = \frac{2BE + CD}{\sqrt{4B^2 + C^2}} \quad V = \frac{CE - 2BD}{\sqrt{4B^2 + C^2}} \quad (31)$$

設  $C=A=0$ 。則所設之方程式爲(27)式。其軌跡爲一拋物線。設  $C=B=0$ 。則所設方程式爲(29)式。其軌跡亦爲一拋物線。

○124. 總結以上之理。列表如下。

二次總方程式所代之軌跡

$$Ax^2 + By^2 + Cxy + Dx + Ey + F = 0$$

類	狀	軌 跡
I 有 心 中 之 軌 跡	$\Sigma$ 爲正. $\Delta$ 不爲零.	橢圓. 或無軌跡.
	$\Sigma$ 爲正. $\Delta=0$ .	點.
	$\Sigma$ 爲負. $\Delta$ 不爲零.	雙曲線.
	$\Sigma$ 爲負. $\Delta=0$ .	二相交直線.
II 無 心 中 之 軌 跡	$\Sigma=0$ . $\Delta$ 不爲零.	拋物線.
	$\Sigma=0$ . $\Delta=0$ .	{ 二平行直線. 一直線. 或無軌跡.

可見除上列各章所習讀之軌跡外，並無別種二次軌跡。

### 125. 例題 (Examples)

#### 1. 定明

$$5x^2 + 5y^2 + 2xy - 12x - 12y = 0 \quad (1)$$

軌跡之自然性。變其方程式，並作出之。

$$\begin{aligned} \text{有 } A=5, B=5, C=2, D=-12, \\ E=-12, F=0 \end{aligned}$$

$$\text{如是 } \Sigma=96, \Delta=1152$$

故方程式乃代一橢圓或無實軌跡。

$$R=\Delta \div \Sigma=12, h=1, k=1$$

是以軌跡屬於新平行二軸而過 (1, 1) 中心之方程式爲

$$5x^2 + 2xy + 5y^2 = 12 \quad (2)$$

令式內之  $xy$  項消去有

$$\text{正切 } 2\theta = \frac{C}{A-B} = \frac{2}{0} = \infty$$

如是  $2\theta=90^\circ$  或  $\theta=45^\circ$

$$P = \frac{1}{2}[A+B + \sqrt{(A-B)^2 + C^2}] = 6$$

$$Q = \frac{1}{2}[A+B - \sqrt{(A-B)^2 + C^2}] = 4$$

(準 § 120 用 P 與 Q 之數值之 (+) 號)

故準 § 120 而橢圓屬於其兩軸之方程式

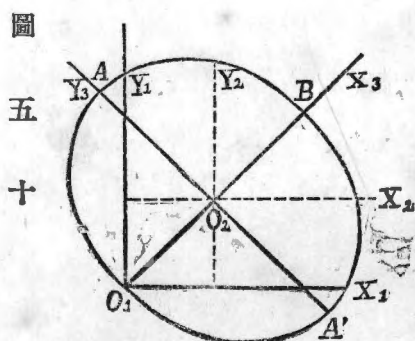
爲

$$6x^2 + 4y^2 = 12 \quad \text{或} \quad \frac{x^2}{2} + \frac{y^2}{3} = 1 \quad (3)$$

如是  $a = \sqrt{3}$ ,  $b = \sqrt{2}$  與  $a$  位於  $y$  軸之上

欲作方程式。先作  $O_1X_1, O_1, Y_1$  二軸(圖五十)。並置  $(1, 1)$  中心。過  $O_2$  點作  $O_2X_2, O_2Y_2$  第二縱橫軸。再過  $O_2$  作  $O_2X_3, O_2Y_3$  第三縱橫軸。而令  $X_2, O_2X_3$  等於  $45^\circ$  角。

取  $O_2A' = O_2A = \sqrt{3}$ 。並  $O_2O_1 = O_2B = \sqrt{2}$ 。故有  $BO_1$  與  $AA'$  爲二軸之橢圓。即所求之軌跡也。



軌跡屬於  $O_1X_1, O_1Y_1$  二軸之方程式爲(1)式。其屬於  $O_2X_2, O_2Y_2$  之方程式爲(2)。並屬於  $O_2X_3, O_2Y_3$  之方程式爲(3)。然作此軌跡。可無須作  $O_2X_2, O_2Y_2$  第二縱橫軸。

## 2. 定明

$$x^2 + y^2 - 5xy + 8x - 20y + 15 = 0 \quad (1)$$

軌跡之自然性。變其方程式並作出之。

$$\text{有 } \Sigma = -21, \Delta = -21$$

是以軌跡爲一雙曲線

$$R = \Delta \div \Sigma = 1, h = -4, k = 0$$

故第一次變之方程式爲

$$x^2 + y^2 - 5xy = 1 \quad (2)$$

第二次變

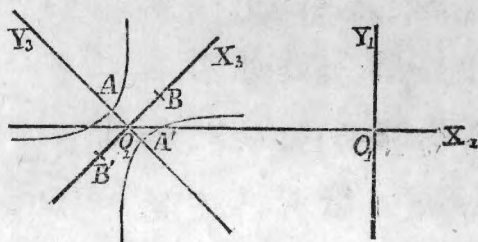
$$\theta = 45^\circ, P = -\frac{3}{2}, Q = \frac{7}{2} \quad \therefore -\frac{3}{2}x^2 + \frac{7}{2}y^2 = 1$$

故曲線屬於其二軸之方程式爲

$$3x^2 - 7y^2 = -2$$

自式內可見  $a = \sqrt{\frac{2}{3}}, b = \sqrt{\frac{2}{7}}$  與  $a$  或橫軸位於  $y$  軸之上

欲作方程式先作  $O_1X_1, O_1Y_1$  二軸並置  $(-4, 0)$  中心過該點作  $O_2X_2, O_2Y_2$  第三縱橫軸而令  $X_1O_2X_2 = 45^\circ$  於是取  $O_2A' = O_2A = \sqrt{\frac{2}{3}}$  與  $O_2B = O_2B' = \sqrt{\frac{2}{7}}$  並作雙曲線而有 'AA' 與 'BB' 遞爲其橫軸與屬軸

圖  
五  
十  
一3. 定明

$$x^2 + 2xy - y^2 + 8x + 4y - 8 = 0 \quad (1)$$

軌跡之自然性，變其方程式並作出之。

有  $\Sigma = -8$ ,  $\Delta = -176$ , 故軌跡為一雙曲線。

$$R = 2\sqrt{2}, \quad h = -3, \quad k = -1.$$

故第一次變之方程式為

$$x^2 + 2xy - y^2 = 22 \quad (2)$$

$$\theta = 22\frac{1}{2}, \quad P = \sqrt{2}, \quad Q = -\sqrt{2}.$$

故曲線屬於其二軸之方程式為

$$\sqrt{2}x^2 - \sqrt{2}y^2 = 22 \quad (3)$$

軌跡為等邊雙曲線，而其橫軸位於  $x$  軸之上。(習者試作其軌跡)。4. 定明

$$x^2 + y^2 - 2xy + 2x - y - 1 = 0 \quad (1)$$



軌跡之自然性，變其方程式並作出之。

有  $\Delta=0$ ， $\Delta$  不為圈。

是以軌跡為拋物線。

$$\theta=45^\circ, P=0, Q=2, U=\frac{1}{2}\sqrt{2}, V=-\frac{3}{2}\sqrt{2}$$

旋二軸過  $45^\circ$  角。故方程式成爲

$$2y^2 + \frac{1}{2}\sqrt{2}x - \frac{3}{2}\sqrt{2}y - 1 = 0,$$

或  $y^2 - \frac{3}{4}\sqrt{2}y + (\frac{3}{8}\sqrt{2})^2 = \frac{1}{4}\sqrt{2}x + \frac{25}{32}$

或  $(y - \frac{3}{8}\sqrt{2})^2 = -\frac{1}{4}\sqrt{2}(x - \frac{25}{16}\sqrt{2})$  (2)

過平行二軸。其原點爲  $(\frac{25}{16}\sqrt{2}, \frac{3}{8}\sqrt{2})$ 。則 (2) 式成爲

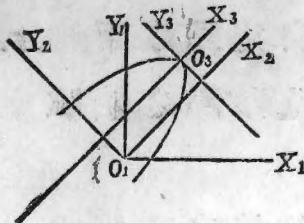
$$y^2 = \frac{1}{4}\sqrt{2}x$$
 (3)

其軌跡爲一拋物線。而首通徑爲  $\frac{1}{4}\sqrt{2}$ 。

欲作方程式。先作  $O_1X_1, O_1Y_1$  原縱橫軸。於是作  $O_1X_2, O_1Y_2$  第二縱橫軸。而令  $X_1O_1X_2=45^\circ$ ，置  $O_3$  新原點。爲  $(\frac{25}{16}\sqrt{2}, \frac{3}{8}\sqrt{2})$ 。並過該點作

圖

五  
十  
二



$O_3X_3, O_3Y_3$  第三縱橫軸即可作(3)式之軌跡。

### 5. 定明

$$x^2 - 4xy + 4y^2 - 6x + 12y = 0$$

軌跡之自然性。

有  $\Sigma = 0$  與  $\Delta = 0$ 。

分方程式之因子。或化方程式爲  $x$  或  $y$ 。即得

$$x - 2y = 0, x - 2y - 6 = 0$$

二線之方程式。

故其軌跡爲二平行直線。

### 6. 定明

$$y^2 - xy - 6x^2 - 3x + y = 0$$

軌跡之自然性。

有  $\Sigma$  爲負與  $\Delta = 0$ 。

故軌跡爲二相交直線。其方程式爲

$$y + 2x + 1 = 0, \text{ 與 } y - 3x = 0$$

126. 一點自定點之距離。與其自定直線之距離有常比例。該點之軌跡。名爲圓錐線。(Conic)

127. 求圓錐線之方程式。



設  $e < 1, \Sigma > 0$ . 則圓錐線爲橢圓。

設  $e = 1, \Sigma = 0$ . 則圓錐線爲拋物線。

設  $e > 1, \Sigma < 0$ . 則圓錐線爲雙曲線。

當定點在定直線之內。  $\Delta = 0$ 。

設  $e < 1, \Sigma > 0$ , 則圓錐線爲  $(0, 0)$  點。

設  $e = 1, \Sigma = 0$ . 則圓錐線爲直線。

設  $e > 1, \Sigma < 0$ . 則圓錐線爲二相交直線。

設  $e = 0$ . 準 §49 則圓錐線爲平圓或爲一點。憑  $p$  之不爲零或爲零。而斷。

### 習 題 三 三

定明以下軌跡之自然性。變其方程式。並作出之。

1.  $3x^2 + 2y^2 - 2x + y - 1 = 0$ .
2.  $3x^2 + 2xy + 3y^2 - 16y + 23 = 0$ .
3.  $x^2 - 10xy + y^2 + x + y + 1 = 0$ .
4.  $x^2 + xy + y^2 + x + y - 5 = 0$ .
5.  $y^2 - x^2 - y = 0$ .
6.  $1 + 2x + 3y^2 = 0$ .
7.  $y^2 - 2xy + x^2 - 8x + 16 = 0$ .
8.  $x^2 - 2xy + y^2 - 6x - 6y + 9 = 0$ .
9.  $y^2 - 2x - 8y + 10 = 0$ .

10.  $4x^2 + 9y^2 + 8x + 36y + 4 = 0.$

11.  $52x^2 + 72xy + 73y^2 = 0.$

12.  $9y^2 - 4x^2 - 8x + 18y + 41 = 0.$

13.  $y^2 - xy - 5x + 5y = 0.$

$$x = a^2, \quad y = a \cdot x, \quad x = a^{-1}y$$

## 第 九 章

高 等 平 曲 線

(Higher Plane Curves)

128. 曲線共有二大類。代數曲線及越曲線是也。代數曲線 (Algebraic Curve) 者。其線式只含有代函數也。越曲線 (Transcendental Curve) 者。其線式所含超乎代函數之外也。如  $y = a^x$ ,  $y = \text{正切 } x$ ,  $y = (a-x) \text{ 正切 } (\frac{1}{2}\pi x \div a)$ ,  $y = \text{正弦}^{-1} x$  等。皆為越曲線。越曲線與各種代數曲線。其出乎二次者。均謂之高等平曲線。

任取  $F(x, y)$  記號。為  $x$  與  $y$  之有理整函數。在于三次或三次以上者。設  $F(x, y)$  分為  $x$  與  $y$  之純因子。或平方因子。則  $F(x, y) = 0$  之軌跡。為一次或二次內之線。若  $F(x, y)$  不分為  $x$  與  $y$  之有理因子。則  $F(x, y) = 0$  之軌跡。為高等平曲線。如  $y^3 - x^3 = (y-x)(y^2 + xy + x^2) = 0$  之軌跡。為  $y-x=0$  直線。與  $y^2 + xy + x^2 = 0$  橢圓。又如  $y^4 +$

$$\tan 2\theta = \frac{c}{A+B} = \frac{0}{0} = \infty$$

$$P = \frac{1}{2}(1+1+\sqrt{1}) = \frac{3}{2} \quad a = \frac{1}{2}$$

$$\begin{aligned}
 x &= x' \cos \theta - y' \sin \theta = y' \sin \theta + y' \cos \theta \\
 (x' \sin 45^\circ + y' \cos 45^\circ)^2 + (x' \cos 45^\circ - y' \sin 45^\circ)^2 &= (x' \sin 45^\circ + y' \cos 45^\circ)^2 \\
 + (x' \cos 45^\circ - y' \sin 45^\circ)^2 &= \left(\frac{x'}{\sqrt{2}} + \frac{y'}{\sqrt{2}}\right)^2 + \left(\frac{x'}{\sqrt{2}} - \frac{y'}{\sqrt{2}}\right)\left(\frac{x'}{\sqrt{2}} + \frac{y'}{\sqrt{2}}\right) + \left(\frac{x'}{\sqrt{2}}\right)^2 \\
 = 2 \cdot \frac{x'^2}{2} + 2 \cdot \frac{y'^2}{2} + \frac{x'^2 - y'^2}{2} &= 0
 \end{aligned}$$

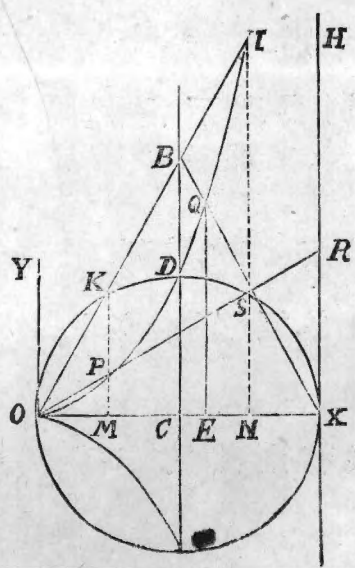
第九章 高等平曲線  $\frac{3}{2}x + \frac{3}{2}y^2 = 18$

$x^2y^2 + 2y^2 - 2x^4 - 5x^2 - 3 = (y^2 + 2x^2 + 3)(y^2 - x^2 - 1) = 0$   
 之軌跡。為  $y^2 + 2x^2 + 3 = 0$  橢圓。與  $y^2 - x^2 - 1 = 0$   
 雙曲線。若  $y^3 - ax + x^2 = 0$  之軌跡。則為三次之  
 高等平曲線。

129. 戴奧哥盧之曲線 (The Cissoid of Diocles)

任取 XH (圖五四) 為 XSO 平圓之切線。在 OX  
 直徑之頂點。自 O 點至 XH 線任取一 OR 直  
 線。割平圓於 S 點。而令 OP=RS。當 OR 自 O 點

圖  
五  
十  
四



$$y = \frac{(x+2)^2}{x} = x+2 + \frac{1}{x} \quad \text{設 } y = y_1 + y_2 \quad y_1 = x+2 \quad y_2 = \frac{1}{x}$$

運轉。而 P 點所得之軌跡。即爲戴奧哥盧之曲線。

若求屬於 OX 與 OY 直交二軸之方程式。法取  $OM=x$ ,  $MP=y$ , 並  $OC=OX=CD=r$ 。

$$\text{今 } MP:OM::NS:ON. \quad (1)$$

$$\text{既 } OP=RS, OM=XN.$$

$$\text{故 } ON=OX-XN=OX-OM=2r-x.$$

$$\text{與 } NS=\sqrt{ON \times XN} = \sqrt{(2r-x)x}.$$

用此數值代於(1)式內。則得方程式爲

$$\frac{y}{x} = \frac{\sqrt{(2r-x)x}}{2r-x}, \text{ 或 } y^2 = \frac{x^2}{2r-x} \quad [40]$$

考 [40] 式, 則得以下各條。

- (i) 該曲線位於  $x=0$  與  $x=2r$  二線之內。
- (ii) 曲線依  $x$  軸對稱。
- (iii) 曲線必經過該垂於 OX 之直徑之二頂點。
- (iv) 曲線有兩無限支線。其  $x=2r$  即爲漸近線。

系一 若求極方程式。取  $\theta=XOP$ , 與  $\rho=OP$ 。



則 餘弦  $\theta = \frac{OX}{OR}$  或  $\frac{OS}{OX}$ .

$$\begin{aligned} \text{故 } \rho = OP = SR = OR - OS &= \frac{2r}{\text{餘弦 } \theta} - 2r \text{ 餘弦 } \theta \\ &= 2r \frac{\text{正弦}^2 \theta}{\text{餘弦 } \theta}. \end{aligned}$$

是以  $\rho = 2r$  正弦  $\theta$  正切  $\theta$ .

而為所求之極方程式。

**系二** 在(圖五四)取  $CB = 2r$ . 並作  $BX$  線割曲線於  $Q$  點。既  $CX = \frac{1}{2}CB$ . 則  $EX = \frac{1}{2}EQ$ . 但自曲線之方程式得

$$\overline{EQ}^2 = \frac{\overline{OE}^3}{\overline{EX}} = \frac{\overline{OE}^3}{\frac{1}{2}EQ}, \text{ 是以 } \overline{EQ}^3 = 2\overline{OE}^3.$$

取  $c$  為任何所設立方體之邊。再取  $c_1$  令

$$OE : EQ :: c : c_1, \text{ 或 } \overline{OE}^3 : \overline{EQ}^3 :: c^3 : c_1^3.$$

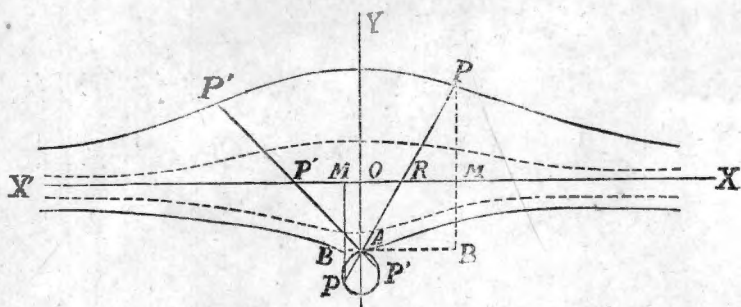
但  $\overline{EQ}^3 = 2\overline{OE}^3$ , 是以  $c_1^3 = 2c^3$ .

即  $c_1$  為一立方體之邊。其體積較所設立方體加倍。照法取  $CB = mr$ . 即得立方體之邊。其體積較所設立方體為  $m$  倍。

130. 尼哥米德之曲線 (The Conchoid of Ni-

comedes) 尼哥米德之曲線。乃一  $P$  點之軌跡。令點自  $XX'$  定線之距離為常數。而從經過  $P$  點與  $A$  定點之線量度。則  $A$  點為極。(Pole)  $XX'$  為準線。(Directrix)  $RP$  常距離為首通徑。(Parameter) 而記以  $b$  字母。

圖 五 十 五



作尼哥米德曲線之法。經過  $A$  點任作  $AP$  線。而割  $XX'$  於  $R$ 。自  $XX'$  兩傍度  $RP=b$ ，照法置  $P'$  等點。過諸點即畫得該曲線。

若求該曲線。屬於  $XX'$ ，與過  $A$  點垂於  $XX$  之直線之方程式。取

$$OM=x, MP=y, AO=a.$$

$$\text{今 } AB:BP::RM:MP,$$

$$\text{與 } RM=\sqrt{RP^2-MP^2}=\sqrt{b^2-y^2}.$$

是以  $x:y+a::\sqrt{b^2-y^2}:y$ .

是以  $x^2y^2=(y+a)^2(b^2-y^2)$ . [41]

此即為該曲線之兩支線。並列 [40] 式之討論於下。

- (i) 本曲線位於  $y=b$  與  $y=-b$  兩線之間。
- (ii) 本曲線依  $y$  軸對稱。
- (iii)  $x$  軸為本曲線各支之漸近線。

設  $b>a$ 。下支有一卵形與圖上載者相仿。

設  $b=a$ 。則下支經過 A 點有如圖上所載。惟 A 點下無該卵形。

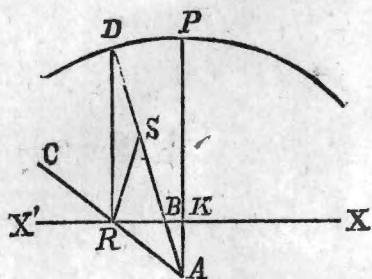
設  $b<a$ 。則曲線之上下兩支皆與圖之虛線相似。

設  $a=0$ 。則本曲線變為平圓。

系一 設 A 為極。AY 為極軸。則得

$$\rho=AR'\pm R'P'=a \text{ 正割 } \theta \pm b.$$

此即為本曲線之極方程式。

圖  
五  
十  
六

**系二** 任取  $CAP$  角(圖五六)分爲三等分。在  $AC$  任取一  $AR$  長度。過  $R$  點作  $BK$  線垂於  $AP$ 。並取  $KP=2AR$ 。即以  $A$  爲極。  $XX'$  爲準線。  $KP$  爲首通徑。作一尼哥米德之曲線。

自  $R$  點作  $XX'$  之垂線而交曲線於  $D$  點。則  $DA$  線即分  $RAP$  角爲三等分。

因平分  $DB$  於  $S$  點。則

$$RS=SD=\frac{1}{2}KP=AR.$$

是以  $\angle RAS=\angle RSA=2\angle RDS=2\angle DAP$ 。

是以  $\angle DAP=\frac{1}{3}\angle RAP$ 。

**131. 白奴利之曲線** (The Lemniscate of Bernoulli) 白奴利之曲線。乃自直交雙曲線之中心。作線垂於其切線。而所得交點之軌跡也。

若求該曲線之方程式。依下法便得。

在  $x^2 - y^2 = a^2$  等邊雙曲線  $(x_1, y_1)$  點之切線方程式爲

$$x_1 x - y_1 y = a^2 \quad (1)$$

自原點至(1)式之垂線方程式爲

$$y = -\frac{y_1}{x_1} x, \text{ 或 } \frac{x}{x_1} = -\frac{y}{y_1} \quad (2)$$

用(2)式之一段乘(1)式各項。而化(1), (2)爲  $x_1$

與  $y_1$ , 即得 
$$x^2 + y^2 = \frac{a^2 x}{x_1} = -\frac{a^2 y}{y_1}.$$

是以 
$$x_1 = \frac{a^2 x}{x^2 + y^2}, \quad y_1 = -\frac{a^2 y}{x^2 + y^2}.$$

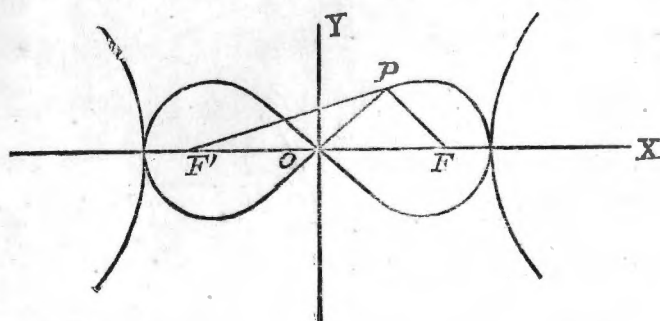
但  $(x_1, y_1)$  點既在雙曲線上。則有  $x_1^2 - y_1^2 = a^2$ 。  
準替代法。故得

$$(x^2 + y^2) = a^2(x^2 - y^2). \quad [42]$$

即爲所求之方程式。

自[42]觀之。可見本曲線依兩軸對稱。在(圖五七)即爲本曲線之形狀。

圖 五 十 七



系一 用  $\rho$  餘弦  $\theta$  代於  $x$ , 與  $\rho$  正弦  $\theta$  代於  $y$ , 並知餘弦<sup>2</sup>  $\theta$  - 正弦<sup>2</sup>  $\theta$  = 餘弦  $2\theta$ , 即得 [41] 式為

$$\rho^2 = a^2 \text{餘弦 } 2\theta. \quad (2)$$

而為本曲線之極方程式。

系二 自 (2) 式.  $\rho = \pm a \sqrt{\text{餘弦 } 2\theta}$ .

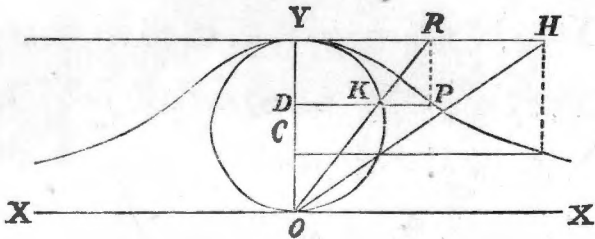
當  $\theta = 0$ . 則  $\rho = \pm a$ . 若  $\theta$  自  $0^\circ$  漸增至  $45^\circ$ . 則  $\rho$  自  $\pm a$  漸變至  $\pm 0$ . 因畫得第一與第三象限兩部分. 若  $\theta$  自  $135^\circ$  漸增至  $180^\circ$  則  $\rho$  自  $\pm 0$  漸變至  $\pm a$ . 而得第二與第四象限兩部分. 是以

(i) 本曲線成二卵形. 而相遇於  $O$  極。

(ii) 在曲線  $O$  點之切線. 即為等邊雙曲線之漸近線。

132. 渥尼西之曲線 (The Witch of Agnesi) 取 YH 爲 OKY 平圓之切線。而在 OY 直徑之頂點。自 O 點至 YH 任取 OR 線。而割平圓於 K 點。即於 K 點引長 DK 縱坐標。令  $DP=YR$ 。則 P 點之軌跡。即爲渥尼西之曲線。

圖 五 十 八



若求其方程式。取 OX 切線與 OY 直徑爲二軸。再取  $OY=2r$ ，與 P 爲軌跡內任何點。則  $OD=y$ ， $DP=x$ ，與

$$OD : OY :: DK : DP(=YR). \quad (1)$$

或  $y : 2r :: \sqrt{y(2r-y)} : x.$

是以  $x^2 y = 4r^2(2r-y).$  [43]

即爲所求本曲線之方程式。

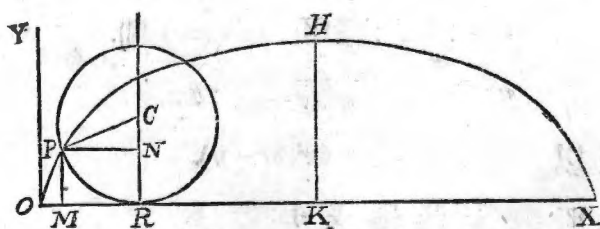
系一 既  $x = \pm 2r \sqrt{(2r-y) \div y}$ 。則得以下各條。

- (i) 本曲線依  $y$  軸對稱。  
 (ii) 本曲線位於  $y=0$  與  $y=2r$  兩線之間。  
 (iii)  $x$  軸爲本曲線各無限支線之漸近線。

**系二** 自(I)式得平圓及本曲線之相當橫坐標。與平圓之縱坐標及直徑有比例。

**133. 擺線.** (The Cycloid) 有 RPC 平圓。依 OX 直線輾過。其周上一 P 點所得之軌跡。即爲擺線。該曲線有無限支線。但名其每一支線曰擺線。OX 直線則名爲底。(Base)。RPC 輾圓曰母圓。(Generatrix) P 點曰母點。(Generating Point) 設  $OK=KX$ 。則 KH 垂線曰軸 (Axis) 而 H 則爲最高點。(Highest Point)。

圖 五 十 九



若求擺線之方程式。先取 OX 底爲 X 軸。而以 O 點爲原點。(即曲線與底線相遇之處)。取  $r$



爲 RPC 母圓之半徑。並取  $\theta$  爲 PCR 角。則 PR 弧等於 OR。以其自 OR 輾成也。與  $\theta = \text{PR 弧} \div r$ ，並以  $x$  與  $y$  爲 P 母點之坐標。則

$$x = \text{OM} = \text{OR} - \text{MR} = \text{PR 弧} - \text{PN} = r\theta - r \text{ 正 弦 } \theta.$$

$$y = \text{MP} = \text{RC} - \text{NC} = r - r \text{ 餘 弦 } \theta.$$

是以

$$\left. \begin{aligned} x &= r(\theta - \text{正 弦 } \theta) \\ y &= r(1 - \text{餘 弦 } \theta) \end{aligned} \right\} \quad (1)$$

取 (1) 方程式爲擺線之聯立方程式。

將方程內之  $\theta$  消去。于第二式得

$$\text{餘 弦 } \theta = \frac{r-y}{r}, \text{ 是以 正 弦 } \theta = \pm \frac{\sqrt{2ry-y^2}}{r}.$$

與 正 矢  $\theta = [1 - \text{餘 弦 } \theta] = \frac{y}{r}$ ，或  $\theta = \text{正 矢}^{-1} \frac{y}{r}$ 。

用  $\theta$  與 正 弦  $\theta$  之數值。代入 (1) 方程式之第一式內。則得

$$x = r \text{ 正 矢}^{-1} x \frac{y}{r} \mp \sqrt{2ry-y^2}. \quad [44]$$

此即爲擺線通常之式。

在 正 弦  $\theta$  之數值與 [43] 之方程式內。其用

(+)(-)兩號。皆憑  $\theta < \text{或} > \pi$  爲斷。即憑母點之在第一或第二半支線爲斷也。

自  $y=r(1-\text{餘弦}\theta)$  式可知軌跡位於  $y=0$  與  $y=2r$  兩線之間

在 [44] 式, 因  $y=0$ . 則  $x=0, \pm 2\pi r, \pm 4\pi r, \dots$ ; 故該軌跡自 OY 左右, 有無限支線, 皆與 OHX 相似。

**134.** 取 O 最高點(圖六十)爲原點。並取 OX 與底平行而爲  $x$  軸。則 OY 擺線軸爲  $y$  軸。再取  $\theta$  爲 HCK 角。

當 P 點在 O 點之際。K 點則在 Y 點。而 KH 弧=YH。故

$$x=OM=YH+BP=r\theta+r \text{正弦}\theta.$$

$$y=-MP=-NC+BC=-r+r \text{餘弦}\theta.$$

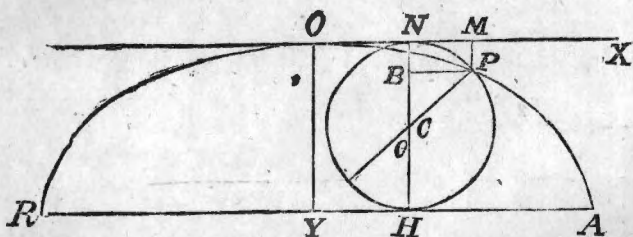
則方程式爲

$$\left. \begin{aligned} x &= r(\theta + \text{正弦}\theta) \\ y &= r(\text{餘弦}\theta - 1) \end{aligned} \right\} \quad (1)$$

或 
$$x = r \text{正矢}^{-1} \left( \frac{-y}{r} \right) \pm \sqrt{-2ry - y^2}. \quad (2)$$

創擺線者爲嘉利奧。ROA 支線之長度較母

圖 六 十



圓之半徑加八倍。而 ROA 之面積則較母圓之面積加三倍。

習 題 三 四

1. 證戴奧哥盧之曲線。乃自原點作線垂於  $y^2 = -8rx$  拋物線之切線，而所得交點之軌跡。

準 §76.  $y^2 = -8rx$  拋物線之切線方程式，爲

$$y = mx - \frac{2r}{m}. \quad (1)$$

並自 (0, 0) 點至該切線之垂線式，爲

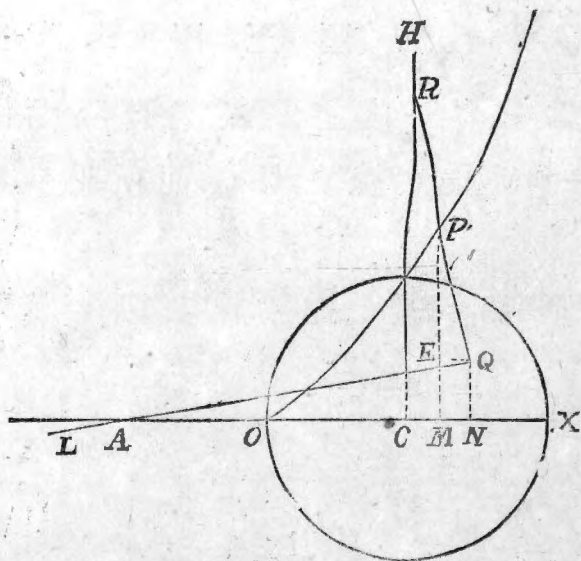
$$y = -\frac{1}{m}x, \quad \text{是以} \quad m = -\frac{x}{y} \quad (2)$$

將 (1) 與 (2) 式之  $m$  消去。則得

$$y^2 = \frac{x^3}{2r-x}$$

2. 自任何平圓(圖六一)之  $C$  中心。作  $CH$  線垂於  $OX$  直徑。並自  $OX$  引長。而令  $OA=OC=r$ ，取  $LQR$  爲直交形界尺。而  $QR$  等於  $2r$ ，當界尺之  $R$  端向  $CH$  移動。而令  $LQ$  經過  $A$  點。證明  $QR$  之中點  $P$  所得之軌跡。即爲戴奧哥盧之曲線。

圖 六 十 一



取  $OX$  爲  $x$  軸。  $O$  爲原點。  $AQR$  爲界尺之任

何位置。則  $OM=x$ ,  $MP=y$ .

$$EQ=MN=CM=x-r, \quad AN=2OM=2x.$$

$$\overline{EP}^2 = \overline{PQ}^2 - \overline{EQ}^2 = r^2 - (x-r)^2 = 2rx - x^2. \quad (1)$$

$$y=MP=NQ+EP. \quad (2)$$

$$NQ:AN::EQ:EP,$$

$$\text{或 } NQ:2x::x-r:\sqrt{2rx-x^2}. \quad (3)$$

自 (1), (2), 與 (3) 等式得

$$y = \frac{2x(x-r)}{\sqrt{2rx-x^2}} + \sqrt{2rx-x^2}, \quad \text{或 } y^2 = \frac{x^3}{2r-x}.$$

此法乃創自奈端。用常動之理。亦得戴奧哥盧之曲線。

3. 自圖五四證  $NS$  與  $ON$ 。在于  $OM$  與  $NI$  之間。爲二中率比例。即證

$$OM:NS::ON:NI.$$

$$\overline{NS}^2 = NX \times ON = OM \times ON.$$

$OI$  直線既經過  $K$  點。故

$$\begin{aligned} \angle OIN &= \angle YOI = \frac{1}{2} \text{OK 弧} = \frac{1}{2} \text{SX 弧} \\ &= \angle SOX, \end{aligned}$$

是以  $NS:ON::ON:NI$ , 等。

4. 設在白奴利之曲線。(圖五七).  $OF' = OF = \frac{1}{2}a\sqrt{2}$ . 證  $EP \times F'P$  爲常數.  $P$  爲曲線內之任何點. 則該曲線. 可自一點至二定點之距離之常積. 而得其軌跡也.

5. 求作  $y = a^x$  或  $x = \text{對}_a y$  對數曲線. 證明各對數曲線. 皆經過  $(0, 1)$  點. 並有  $x$  軸爲其漸近線.

6. 有平圓輾於直線. 其半徑之任何點所得之曲線爲半徑擺線. (Trochoid) 設  $r$  爲平圓之半徑.  $b$  爲母點自中心之距離. 與  $\theta$  爲 PCR 角如 § 133 者. 顯明半徑擺線之方程式爲

$$\left. \begin{aligned} x &= r\theta - b \text{ 正 弦 } \theta \\ y &= r - b \text{ 餘 弦 } \theta \end{aligned} \right\} \quad (1)$$

設  $b < r$ , 則該半徑擺線名爲長擺線. (Prolate Cycloid) 若  $b > r$  則名爲短擺線. (Curtate Cycloid) 若  $b = r$ . 則該曲線即名擺線.

### 螺 線 (Spirals)

135. 當變角漸增或漸損於無限之際. 而一

點之帶徑亦同時漸增或漸損則該點所得之軌跡。謂之螺線。

帶徑轉運一周所得螺線之部分。謂之匝螺線。(Spire)

設平圓之中心為極。並當  $\theta=2\pi$ ，其半徑為  $\rho$  同數值。則該平圓。謂之度圓。(Measuring Circle)

**136. 亞基默德之螺線。** (The spiral of Archimedes) 動點之帶徑與其變角有常比例，即

$$\rho = c\theta$$

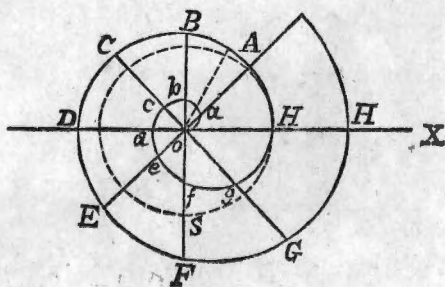
是為亞基默德螺線之軌跡。

自(1)方程式，

當  $\theta=0, \frac{1}{4}\pi, \frac{2}{4}\pi, \frac{3}{4}\pi, \pi, \frac{5}{4}\pi, \frac{6}{4}\pi, \frac{7}{4}\pi, 2\pi, \frac{9}{4}\pi, \dots$

$\rho=0, \frac{1}{4}\pi c, \frac{2}{4}\pi c, \frac{3}{4}\pi c, \pi c, \frac{5}{4}\pi c, \frac{6}{4}\pi c, \frac{7}{4}\pi c, 2\pi c, \frac{9}{4}\pi c, \dots$

圖  
六  
十  
二



作亞基默德螺線之法。先作得  $OH'$ ,  $OA$ ,  $OB$ , .....  $OG$  等半徑線。皆含有  $\frac{1}{4}\pi$  角。於各半徑線取  $Oa = \frac{1}{4}\pi c$ ,  $Ob = \frac{2}{4}\pi c$ ,  $Oc = \frac{3}{4}\pi c$ , .....  $OH = 2\pi c$ , 即過諸點畫得  $OabcdefghH$  第一匝螺線。若將二匝螺線之距離。自帶徑量度而等於  $2\pi c$ , 則可得任何數之匝螺線。如取  $aA$ ,  $bB$ ,  $cC$ ,  $dD$ ,  $eE$ ,  $fF$ ,  $gG$ ,  $HH'$  各等於  $2\pi c$ , 則得第二匝螺線各點。餘可類推。其帶徑線可隨意加增。用以置本曲線之點。

匝螺線從半徑線之距離。處處相等者。曰平行。圖內之  $HRS$  曰度圓。  $OH$  或  $2\pi c$  即為其半徑。

**137. 雙曲線螺線** (The Reciprocal, 或 Hyperbolic Spiral) 點之帶徑與其變角成反比例。即

$$\rho\theta = c. \quad (1)$$

是為雙曲線螺線。

自(1)方程式得  $\rho = c \div \theta$ .

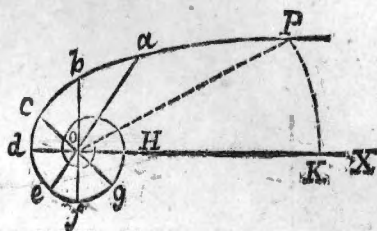
當  $\theta = 0, \frac{1}{4}\pi, \frac{1}{2}\pi, \frac{3}{4}\pi, \pi, \frac{5}{4}\pi, \frac{3}{2}\pi, \frac{7}{4}\pi, 2\pi, \dots$



$$\rho = \infty, \frac{8c}{2\pi}, \frac{4c}{2\pi}, \frac{8c}{3 \cdot 2\pi}, \frac{2c}{2\pi}, \frac{8c}{5 \cdot 2\pi}, \frac{4c}{3 \cdot 2\pi}, \frac{8c}{7 \cdot 2\pi}, \frac{c}{2\pi}, \dots$$

則度圓之半徑為  $c \div 2\pi$ . 而圓周為  $c$ .

圖  
六  
十  
三



作本曲線之法。先作得  $OX, Oa, Ob, Oc, Od, Oe, Of, Og$  等半徑線。皆含有  $\frac{1}{4}\pi$  角。於各半徑線取  $Oa=8 \times OH, Ob=4 \times OH, Oc=\frac{8}{3} \times OH, Od=2 \times OH$  等。即過諸點畫得該曲線。照法可得任何數之匝螺線。自(1)式當  $\theta$  進至  $\infty$ 。則  $\rho$  即進至  $0$ 。即謂本曲線續漸向極進行。惟永不能至該極點。

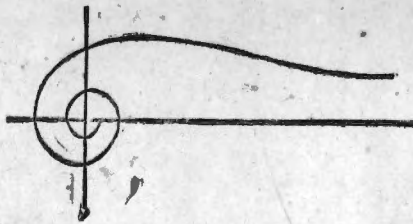
既  $\rho\theta=c$ 。可知任何  $P$  點之帶徑所作之  $PK$  弧為常數。且與  $c$  相等。今使  $\rho$  進至無窮。則該弧終進至一位置而為  $OX$  之垂線。故該線在  $c$  距離之上與  $OX$  平行。而  $OX$  為該無窮支線之漸近線。

138. 歷寶螺線. (The Lituus) 點之帶徑之平方與其變角成反比例。即

$$\rho^2 \theta = c. \quad (1)$$

是為歷寶螺線。

圖  
六  
十  
四



該螺線作法。學者可自方程式作得。並顯明

(i) 當  $\theta$  增至無窮。而曲線續漸向極進行。然並不能至該極點。

(ii) 極軸為該無限支線之漸近線。

139. 對數螺線 (The Logarithmic Spiral) 當變角以算術比例漸增。而點之帶徑則以幾何比例漸增。即

$$\rho = a^\theta. \quad \text{或} \quad \theta = \text{對}_a \rho. \quad (1)$$

是為對數螺線。

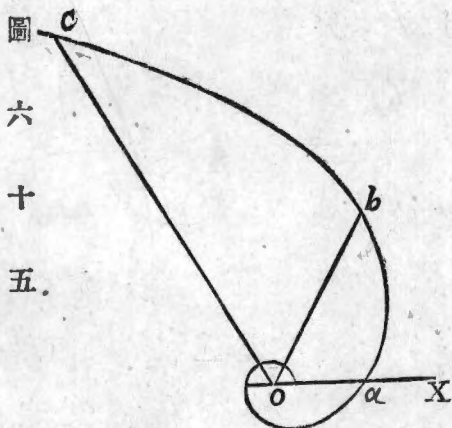
當  $\theta = 0$ , 則  $\rho = 1$ . 故對數螺線必過  $(1, 0)$  點。

作對數螺線法。任取  $a = 2$ . 則  $\rho = 2^\theta$ .

當  $\theta=0, 1(=57.3^\circ), 2(=114.6^\circ), \dots, 2\pi$ .

$\rho=1, 2, 4, \dots, 77.88$ .

在(圖六五)取  $XOb=57.3^\circ, XOc=114.6^\circ, Oa=1, Ob=2, Oc=4$ . 則  $a, b, c$  爲螺線之三點。當  $\theta$  加增時。 $\rho$  則加增甚速。惟  $\theta$  爲無窮。 $\rho$  亦爲無窮。當  $\theta$  自 0 漸損。 $\rho$  則自單位漸損。然  $\theta$  進至負無窮之時。而  $\rho$  則進至圈。故曲線漸進至極點。而永不能遇之。



140. 拋物線螺線 (The Parabolic Spiral) 有  $y^2=4px$  方程式。自 AH 平圓之 A 點置  $x$  諸數值(圖六六)。並將平圓各半徑引長。而置  $y$  之相當數值。則點所得之軌跡。爲拋物線螺線。

求該螺線之方程式。將  $OA$  半徑。以  $r$  記之。  
並取  $P$  爲任何點。則

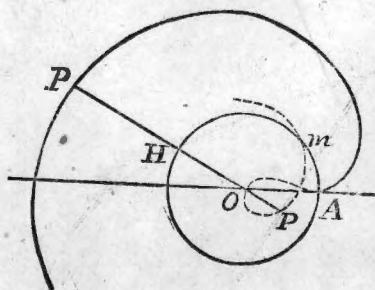
$$x = AmH = r\theta.$$

$$y = HP = OP - OH = \rho - r.$$

將  $x$  與  $y$  各數值代於  $y^2 = 4px$  方程式內。即  
得極方程式爲

$$(\rho - r)^2 = 4pr\theta.$$

圖  
六  
十  
六



該螺線起自  $A$  點。爲二支線。其一支線爲  $y$   
之正數值。有無限螺線全在平圓之外。次支線  
經過極點。成一線孔。而當  $\rho = -r$  與  $\theta = r \div \rho$  之  
際。則該支線亦過平圓之外。

# 立體解析幾何學

## 第一章

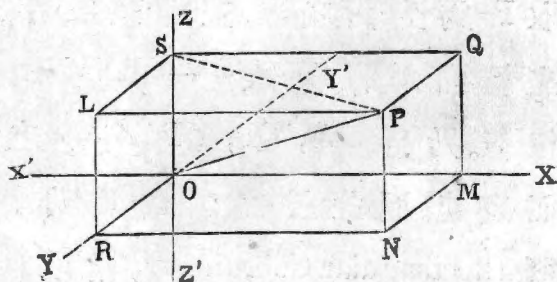
### 空間之點

(The Point in Space)

141. 空間一點之位置。可以三平面相遇之一點定之。其三平面謂之三坐標面。(Coördinate planes) 三坐標面互相交之線。謂之三坐標軸。(Coördinate Axes) 其公點謂之原點。(Origin)

取  $XOY$ ,  $YOZ$ ,  $ZOX$  (圖六八) 爲三平面。面界無限。互爲直角而交于  $XX'$ ,  $YY'$ ,  $ZZ'$  三線。其三坐標面遞名爲  $xy$  面。 $yz$  面。 $zx$  面。其  $XX'$ ,

圖六八



$YY'$ ,  $ZZ'$  三軸。則遞名爲  $x$  軸。 $y$  軸。 $z$  軸。與其  
 $O$  公點名爲原點。

三坐標面分四周各方位爲八部分。謂之八  
 直體角。(Octants) 今列其名目如下。

$O-XYZ$  爲第一直體角。

$O-YX'Z$  爲第二直體角。

$O-X'YZ$  爲第三直體角。

$O-Y'XZ$  爲第四直體角。

$O-XYZ'$  爲第五直體角。

$O-YX'Z'$  爲第六直體角。

$O-X'YZ'$  爲第七直體角。

$O-Y'XZ'$  爲第八直體角。

是謂八直體角。而第五直體角。適在第一直體  
 角之下。

任取  $P$  爲空間之點。並過該點作三平面。遞  
 與三坐標面平行。則成  $P-ORNM$  矩形棱體。 $P$   
 點之位置。乃自  $LP$ ,  $QP$ ,  $NP$  各線之長度與其  
 方向而定也。而此三線。名爲  $P$  點之  $x$ ,  $y$ ,  $z$  短  
 形坐標。(Rectangular Coördinates) 常以  $(x, y, z)$  記之。

坐標有  $OX, OY, OZ$  之方向者爲正。故坐標有  $OX', OY', OZ'$  之方向者爲負。

如  $x$  坐標之爲正或負。憑其自  $yz$  平面向右或向左伸張而斷。 $y$  坐標之爲正或負。則憑其自  $xz$  平面向前或向後而斷。 $z$  坐標之爲正或負。則憑其自  $xy$  平面向上或向下而斷。故直體角內之點。應以其坐標之號定之。第一直體角。既有三軸之正方向爲其各邊。則在第一直體角內之點之三坐標。皆爲正號。設

在第一直體角內之點爲  $(a, b, c)$ 。則

在第二直體角內之相當點爲  $(-a, b, c)$ 。

在第三直體角內之相當點爲  $(-a, -b, c)$ 。

在第四直體角內之相當點爲  $(a, -b, c)$ 。

在第五直體角內之相當點爲  $(a, b, -c)$ 。

在第六直體角內之相當點爲  $(-a, b, -c)$ 。

在第七直體角內之相當點爲  $(-a, -b, -c)$ 。

在第八直體角內之相當點爲  $(a, -b, -c)$ 。

$(x, y, 0)$  點。則在于  $xy$  平面。

$(x, 0, 0)$  點。則在于  $x$  軸。

(0, 0, 0) 點。則在于原點。

OM, OR, OS 或 OM, MN, NP 各線。皆可取為 P 點之三坐標。因其遞同有 LP, QP, NP 之長度與方向也。欲作 P 點  $(x, y, z)$ 。取  $OM=x$ 。作 MN 與 OY 平行。而取  $MN=y$ 。並作 NP 與 OZ 平行。而取  $NP=z$ 。

142. 自原點至一點所作之線。稱為該點之帶徑。(Radius Vector) 如  $OP(=\rho)$  為 P 點之帶徑。在圖六八之矩形棱體。得

$$\overline{OP}^2 = \overline{OM}^2 + \overline{MN}^2 + \overline{NP}^2.$$

設以  $x, y, z$  記 P 點之三坐標。即得

$$\rho^2 = x^2 + y^2 + z^2. \quad [44]$$

即一點帶徑之平方。等于其矩形坐標各平方之和。

143. 二不相交直線間之角。即為與該二不相交直線平行之任何二相交直線之角。

如 § 141 (圖六八) 其與 OP 平行之任何線。遞與  $x, y, z$  軸成 XOP, YOP, ZOP 等角。

凡線與三坐標軸之正方向所成諸角。謂之



該線之方向角。(Direction Angles) 而諸角之餘弦。謂之該線之方向餘弦。(Direction Cosines)

線之方向角。均常爲正。並不過  $\pi$ 。或  $180^\circ$ 。

144. 命  $OP$  (圖六八) 或與  $OP$  平行之任何線之方向角。爲  $\alpha, \beta, \gamma$ 。並取  $x, y, z$  爲  $P$  點之三坐標。與  $\rho = OP$ 。則顯得

$$x = \rho \cos \alpha, \quad y = \rho \cos \beta, \quad z = \rho \cos \gamma. \quad [45]$$

將[45]方程式方而加之。並代於[44]方程式內。得

$$\cos^2 \alpha + \cos^2 \beta + \cos^2 \gamma = 1. \quad [46]$$

即線之方向餘弦各平方之和等於單位。

系一 設于[45]方程式內。不論  $x, y, z$  之爲何數值。而以  $\rho$  或  $\sqrt{x^2 + y^2 + z^2}$  分各數值。其得數即爲  $(x, y, z)$  點之帶徑之方向餘弦。

故任何三實數量。各爲其平方之和之方根所分。其得數即爲某線之方向餘弦。

## 習題三五

1. 設  $x$  爲正。  $x$  爲負。  $y$  爲正。  $y$  爲負。  $z$  爲正。  $z$  爲負。 問  $(x, y, z)$  點在何直體角之內。
  2. 設  $(-2, 4, 6)$ ,  $(2, 4, -3)$ ,  $(-2, 4, -1)$ ,  $(-2, -3, -1)$ ,  $(-2, -3, 3)$ ,  $(2, -3, 1)$ ,  $(2, -1, -3)$  點。 問在何直體角之內。 並求作各點之位置。
  3. 設  $(a, 0, 0)$ ,  $(0, 0, c)$ ,  $(0, b, 0)$  點。 問在何線之內。
  4. 設  $(a, b, 0)$ ,  $(a, 0, c)$ ,  $(0, b, c)$  點。 問在何平面之內。
  5. 求  $(3, 4, 5)$ ,  $(2, -3, -1)$ ,  $(7, -3, -5)$  各點帶徑之長度。 並求各點帶徑之方向餘弦。
  6. 有線之方向餘弦與 1, 2, 3 相比。 求其方向餘弦之數值。 並問線之方向爲何。
  7. 有線之方向餘弦與 A, B, C 相比。 問何爲該線之方向。 並問何爲該線之方向餘弦之數值。
  8. 有線之二方向角爲  $60^\circ$  與  $45^\circ$ 。 問其第三之方向角度爲何。 設爲  $60^\circ$  與  $30^\circ$ 。 與  $135^\circ$  與  $60^\circ$ 。 問其第三之角度各爲何。
145. 射影 (Projections) 從一點作垂線。 遇于一正線上之足點。 或過一點作垂線。 與平面上之一正線相交之點。 俱名爲該點于此正線上之

射影。如  $M, R, S$  (圖六八) 均為  $P$  點遞在於  $x, y, z$  軸上之射影。

凡正線兩端間射影所截別線之部分。名為有限正線在於別一正線上之射影。如  $OM, OR, OS$  (圖六八)。均為  $OP$  線遞在於  $x, y, z$  軸上之射影。

即任何點之三坐標皆為其帶徑在於三軸上之射影。

**146.** 任何  $PQ$  線。若遞為平行線。則其射影皆相等。蓋以諸射影俱為平行線。而括於過  $P$  與  $Q$  諸平行面之內也。凡直線之射影。在於別一直線上而經過前線之一端者。必等于其長度與二線交角之餘弦之積。

故任何有限直線。在於任何別一直線上之射影。等於其長度。與二線間交角之餘弦相乘。

**147.** 取  $AD$  (圖六九,七十) 為直線。與  $ABCD$  為空間任何折線。而連  $A$  與  $D$  二點。並取  $A', B', C', D'$  為  $A, B, C, D$  在  $OX$  上之射影。而  $OX$  為其正方向。命  $\angle RAD$  角為  $\Phi$ 。  $AB, BC, CD$  等線

之長度爲  $l_1, l_2, l_3$ 。及諸線與  $OX$  之正方向所成之交角爲  $\alpha_1, \alpha_2, \alpha_3$ 。則在圖六九。得

$$A'D' = A'B' + B'C' + C'D'.$$

是以

$$AD \cos \Phi = l_1 \cos \alpha_1 + l_2 \cos \alpha_2 + l_3 \cos \alpha_3 \quad [47]$$

圖 六 十 九

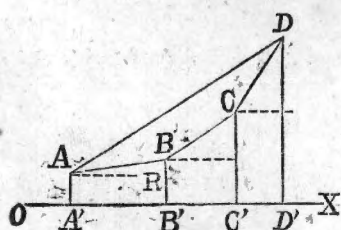
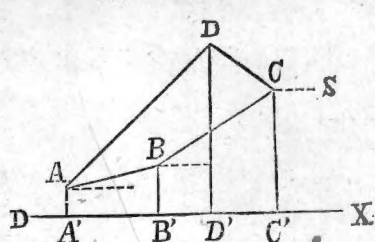


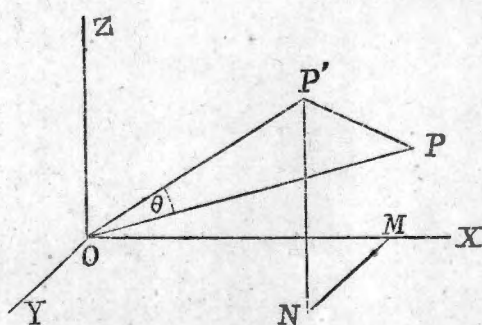
圖 七 十



即任何兩點相連之任何折線。其各段在於所設線上之射影之和。等於該二點相連之直線。在於原所設線上之射影。

**148.** 本二直線之方向餘弦求其交角。

圖  
七  
十  
一



取  $OP$  與  $OP'$ 。遞與空間任何所設二直線相平行。並取  $\theta$  命二線所含之角。與  $\alpha, \beta, \gamma$  及  $\alpha', \beta', \gamma'$  遞為二線之方向角。再取  $OM, MN, NP$  為  $P'$  點之三坐標。則  $OP'$  在  $OP$  上之射影。等於  $OM, MN, NP$  在  $OP$  上諸射影之和。即

$$OP' \cos \theta = OM \cos \alpha + MN \cos \beta + NP' \cos \gamma。$$

但  $OM = OP' \cos \alpha', MN = OP' \cos \beta', NP' = OP' \cos \gamma'。$

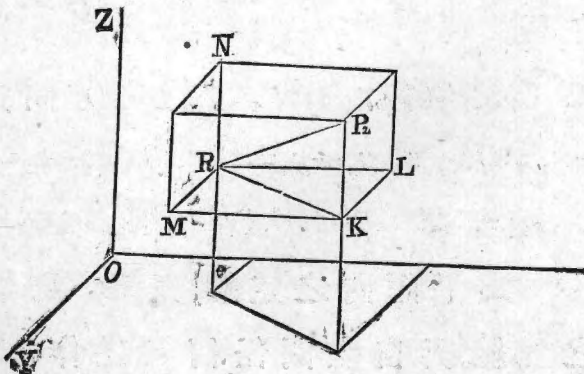
$$\begin{aligned} \text{故 } OP' \cos \theta &= OP' \cos \alpha' \cos \alpha + OP' \cos \beta' \cos \beta \\ &\quad + OP' \cos \gamma' \cos \gamma。 \end{aligned}$$

$$\text{或 } \cos \theta = \cos \alpha \cos \alpha' + \cos \beta \cos \beta' + \cos \gamma \cos \gamma', \quad [48]$$

而為所求之公式。

149. 本二點之坐標求其距離。

圖 七 十 二



取  $P_1$  爲  $(x_1, y_1, z_1)$  點。與  $P_2$  爲  $(x_2, y_2, z_2)$  點。過  $P_1$  與  $P_2$  二點作平面。與三坐標面平行。即成一矩形棱體。而其對角線爲  $P_1P_2$ 。並其邊爲  $P_1L, LK, KP_2$ 。俱遞與  $x, y, z$  軸平行。

$$\text{則 } \overline{P_1P_2}^2 = \overline{P_1L}^2 + \overline{LK}^2 + \overline{KP_2}^2. \quad (1)$$

然  $P_1L$  乃爲  $P_1$  與  $P_2$  自  $yz$  平面二距離之較。是以  $P_1L = x_2 - x_1$ 。照法得  $LK = y_2 - y_1$ 。與  $KP_2 = z_2 - z_1$ 。設命  $P_1P_2$  距離爲  $D$ 。代于(1)式。得

$$D = \sqrt{(x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2 + (z_2 - z_1)^2}. \quad [49]$$

是爲所求之公式。

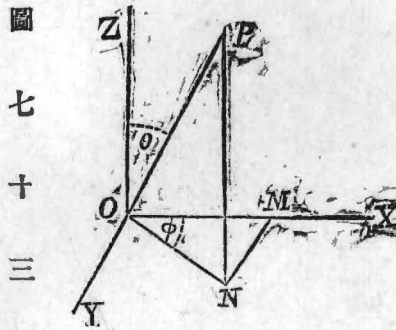
**系一** 既  $P_1L, LK, KP_2$  等於  $P_1P_2$  在三坐標軸上之射影。自[49]式可知

任何線之平方。等於其在三軸上諸射影各平方之和。

**系二** 設  $\alpha, \beta, \gamma$  爲  $P_1P_2$  線之方向角。即得  $x_2 - x_1 = D \cos \alpha, y_2 - y_1 = D \cos \beta, z_2 - z_1 = D \cos \gamma$ 。

**150. 極坐標 (Polar Coördinates)** 取  $XOY$  爲定平面。 $OX$  爲平面內之定線。與  $OZ$  爲平面上  $O$  定點之垂線。乃自空間任何  $P$  點作  $OP$  線。並

過  $OP$  線作一平面。垂於  $XOY$  面。而交後平面于  $ON$  線。則有  $OP$  距離及  $ZOP, MON$  二角。以定  $P$  點之位置。而為該點之極坐標。  $OP$  線為帶徑。(Radius Vector) 命之以  $\rho$ 。其  $ZOP$  與  $MON$  二角。則為二變角。(Vectorial Angles) 遞以  $\theta$  及  $\Phi$



命之。故  $P$  點可以  $(\rho, \theta, \Phi)$  記之。蓋  $\Phi$  所以定  $ZON$  平面。 $\theta$  所以定  $OP$  線在該平面之位置。 $\rho$  則定  $P$  點在  $OP$  線之位置。

系一 設  $XOY$  為正角。則  $P$  點之矩形坐標為  $OM, MN, NP$ 。今本  $P$  點之極坐標以顯之。

$$x = OM = ON \cos \Phi = OP \sin \theta \cos \Phi = \rho \sin \theta \cos \Phi.$$

$$y = MN = ON \sin \Phi = OP \sin \theta \sin \Phi = \rho \sin \theta \sin \Phi.$$

$$z = NP = OP \cos \theta = \rho \cos \theta.$$

由此可得

$$\rho = \sqrt{x^2 + y^2 + z^2},$$

$$\tan\theta = \frac{\sqrt{x^2 + y^2}}{z}, \quad \tan\Phi = \frac{y}{x}.$$

151. 自一點至平面之垂線足點。謂之該點在平面上之射影。(Projection) 其垂線謂之點之射影線。(Projector) 如(圖七三) N 爲 P 點在  $xy$  平面上之射影。而 PN 則爲射影線。

凡直線二端射影相連之部分。謂之該有限直線在平面上之射影。直線與其在平面上之射影所成之角。謂之該線於此平面之斜度。凡有限線之射影。恒等于線之長度。與其斜度之餘弦相乘。如  $ON = OP \cos \text{NOP}$ 。

凡曲線各點之射影軌跡。謂之該曲線在平面上之射影。故圓柱各點射影線之軌跡。謂之射影圓柱。(Projecting Cylinder) 因此一正線射影之軌跡。爲射影平面。(Projecting Plane)



## 習題 三 六

1. 有  $(1, 2, 3)$  與  $(2, 3, 4)$  二點。  $(2, 3, 4)$  與  $(3, 4, 5)$  二點。  $(1, 2, 3)$  與  $(3, 4, 5)$  二點。 求其距離。
2. 證明  $(1, 2, 3)$ ,  $(2, 3, 1)$ ,  $(3, 1, 2)$  三點相連所成之三角形。 乃為等邊三角形。
3. 有線之射影長度。 其在於三坐標軸上。 遞為  $3, 4, 5$ 。 求該線之長度。
4. 求  $(-3, -4, 5)$  點之帶徑之方向餘弦。
5. 問何線之方向餘弦。 與  $3, -2, -5$  相比。 並求諸方向餘弦之數值。
6. 有二直線之方向餘弦。 遞與  $1, 2, 3$  及  $2, 3, 6$  相比。 求二線間之交角。
7. 有二直線之方向餘弦。 遞與  $1, 2, 3$  及  $5, -4, 1$  相比。 求二線間之交角。
8. 求  $(\sqrt{3}, 1, 2\sqrt{3})$  點之極坐標。
9. 求  $(4, \frac{1}{3}\pi, \frac{1}{3}\pi)$  點之矩形坐標。
10. 設有  $(x, y, z)$  點平分  $(x_1, y_1, z_1)$  與  $(x_2, y_2, z_2)$  所連之線。  
證明
$$x = \frac{1}{2}(x_1 + x_2), y = \frac{1}{2}(y_1 + y_2), z = \frac{1}{2}(z_1 + z_2).$$
11. 設連  $(x_1, y_1, z_1)$  與  $(x_2, y_2, z_2)$  為直線。 而  $(x, y, z)$  點分之成  $m_1 : m_2$  比。 證明

$$x = \frac{m_2x_1 + m_1x_2}{m_2 + m_1}, \quad y = \frac{m_2y_1 + m_1y_2}{m_2 + m_1}, \quad z = \frac{m_2z_1 + m_1z_2}{m_2 + m_1}.$$

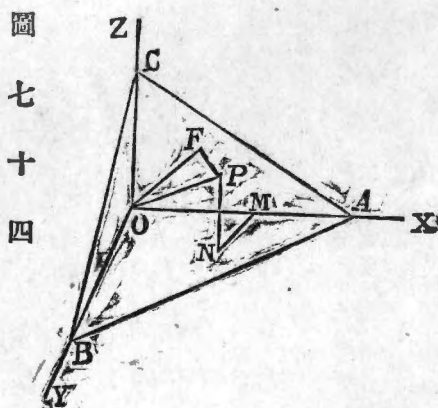
12. 有點分 (3, -2, 4) 與 (1, 3, -2) 所連之線爲 1:3 比。求其三坐標。
13. 求分 (-2, -3, -1) 與 (-5, -2, 4) 所連之線爲 5:2 比之點。

## 第二章

## 空間之平面

(The Plane in Space)

152. 本一平面之垂線自原點之長度。及其方向餘弦。求此平面之方程式。



自  $O$  原點。取  $OF$  爲  $ABC$  平面之垂線。而以  $p$  命其長度。並取  $\alpha, \beta, \gamma$  爲其方向餘弦。在平面內取  $P$  爲任何點。 $OP$  爲該點之帶徑。與  $OM, MN, NP$  爲其  $x, y, z$  三坐標。如是  $OP$  在  $OF$  上之射影。等於  $OM, MN, NP$  在  $OF$  上諸射影之

和。但平面與 OF 直交。 $p$  爲 OP 在 OF 上之射影。及 OM, MN, NP 在 OF 諸射影。遞爲  $x \cos\alpha$ ,  $y \cos\beta$ ,  $z \cos\gamma$ 。故

$$x \cos\alpha + y \cos\beta + z \cos\gamma = p. \quad [50]$$

而爲所求之方程式。[50] 方程式名爲平面之法線式。

系一 設平面與三坐標面之一面正交。如取  $xy$  平面爲例。則 OF 位於  $xy$  平面之內。故  $\gamma = \frac{1}{2}\pi$ , 而  $\cos\gamma = 0$ 。如是 [50] 方程式。成爲

$$x \cos\alpha + y \cos\beta = p. \quad (1)$$

系二 設平面與三坐標面之一面平行。如取  $yz$  平面爲例。則 OF 位於  $x$  軸。故  $\cos\alpha = 1$ ,  $\cos\beta = 0$ ,  $\cos\gamma = 0$ 。如是 [50] 方程式。成爲

$$x = p. \quad (2)$$

系三 OF 既與 ABC 平面正交。及 OX 與 YOZ 正交。則 A-BC-O 兩面角 = FOX 角。照法 B-CA-O = FOY。及 C-BA-O = FOZ。

153. 含三變數之各一次方程式。其軌跡乃

面。平一

含  $x, y, z$  三變數之各一次方程式。有一總式以括之。即

$$Ax + By + Cz = D. \quad (1)$$

而式內之  $D$  爲正。

再以  $\sqrt{A^2 + B^2 + C^2}$  分(1)式各項。得

$$\frac{A}{\sqrt{A^2 + B^2 + C^2}}x + \frac{B}{\sqrt{A^2 + B^2 + C^2}}y + \frac{C}{\sqrt{A^2 + B^2 + C^2}}z = \frac{D}{\sqrt{A^2 + B^2 + C^2}}. \quad (2)$$

式內  $x, y, z$  之係數。乃爲一線之方向餘弦 (§ 144. 系一)。如(2)式有似于 § 152 之 [50] 式。故(2)或(1)式之軌跡爲一平面。

**系一** 自原點至(1)平面之垂線長度。等于(2)方程式之末項。與該垂線之方向餘弦。遞爲(2)式  $x, y, z$  之係數。而此方向餘弦。皆與  $A, B, C$  相比。

故作(1)方程式。畫  $(A, B, C)$  點之帶徑。而垂於自  $O$  原點至該線爲  $\frac{D}{\sqrt{A^2 + B^2 + C^2}}$  距離之平面。即爲(1)式之軌跡。

**系二** 將任何純方程式。改爲法線式。必令其爲  $Ax+By+Cz=D$  之式。式內之  $D$  爲正。並以  $\sqrt{A^2+B^2+C^2}$  分其各項。

**系三** 設純方程式只含有二變數。則其軌跡與相當之坐標面正交。設只有一變數。則其軌跡與相當之坐標軸正交。

**154.** 本一平面。之在三軸上之截線。求此平面之方程式。

遞取  $a, b, c$  命一平面在三軸上之截線。而其方程式爲

$$Ax+By+Cz=D, \quad (1)$$

令  $y=z=0$ 。是以  $x=a$ 。則(1)式成爲

$$Aa=D, \text{ 或 } A=D \div a.$$

令  $x=z=0$ 。是以  $y=b$ 。則(1)式成爲

$$Bb=D, \text{ 或 } B=D \div b.$$

令  $x=y=0$ 。是以  $z=c$ 。則(1)式成爲

$$Cc=D, \text{ 或 } C=D \div c.$$

代諸數值於(1)式。並以  $D$  分之。即得

$$\frac{x}{a} + \frac{y}{b} + \frac{z}{c} = 1, \quad [51]$$

爲所求之方程式。[51] 方程式。名爲平面之配合方程式。

155. 求任何兩平面間之角。

含於  $A'x + B'y + C'z = D'$ ,

$$Ax + By + Cz = D,$$

兩平面間之角。顯然與自原點至該二平面之兩垂線所含之角相等。準 (§ 222, 系一)。該二垂線之方向餘弦。遞爲

$$\frac{A}{\sqrt{A^2+B^2+C^2}}, \frac{B}{\sqrt{A^2+B^2+C^2}}, \frac{C}{\sqrt{A^2+B^2+C^2}},$$

$$\frac{A'}{\sqrt{A'^2+B'^2+C'^2}}, \frac{B'}{\sqrt{A'^2+B'^2+C'^2}},$$

$$\frac{C'}{\sqrt{A'^2+B'^2+C'^2}}.$$

代諸數值於 [48] 式。得

$$\cos\theta = \frac{AA' + BB' + CC'}{\sqrt{A^2+B^2+C^2} \sqrt{A'^2+B'^2+C'^2}}. \quad [52]$$

式內之  $\theta$ 。等於二平面間所含之角。

系一 設二平面互爲平行。則  $\theta=0$ 。而  $\cos\theta=1$ 。置  $\cos\theta=1$  於 [52] 式。消去分數。方而遷項。並合之。即得

$$(AB' - BA')^2 + (AC' - CA')^2 + (BC' - CB')^2 = 0.$$

因各項爲平方。是以皆爲正。此式之各項當與零等。方能相合。而

$$AB' = BA', \quad AC' = CA', \quad BC' = CB',$$

或 
$$\frac{A}{A'} = \frac{B}{B'} = \frac{C}{C'}.$$

故二平面爲平行。其方程式內之  $x, y, z$  係數成比例。反亦如之。

系二 設二平面互爲正交。則  $\cos\theta = 0$ 。故

$$AA' + BB' + CC' = 0.$$

反亦如之。

156. 求一所設點自所設平面之垂線距離。

取 
$$x \cos\alpha + y \cos\beta + z \cos\gamma = p \quad (1)$$

爲所設平面之方程式。與  $(x_1, y_1, z_1)$  爲所設點。

並取

$$x \cos\alpha + y \cos\beta + z \cos\gamma = p' \quad (2)$$

平面。過  $(x_1, y_1, z_1)$  點。而與所設平面平行。即得

$$x_1 \cos\alpha + y_1 \cos\beta + z_1 \cos\gamma = p'. \quad (3)$$



故  $x_1 \cos \alpha + y_1 \cos \beta + z_1 \cos \gamma - p = p' - p$ .

但  $p' - p$  互等於 (1) 與 (2) 兩平面間之距離。而為所求之距。

故欲求任何點自

$$x \cos \alpha + y \cos \beta + z \cos \gamma = p$$

平面之距離。即代所設點之三坐標於

$$x \cos \alpha + y \cos \beta + z \cos \gamma - p$$

式內之  $x, y, z$ 。

系一 設平面之方程式為  $Ax + By + Cz = D$ 。

並命  $d$  為  $(x_1, y_1, z_1)$  點自該平面之距離。因得

$$d = \frac{Ax_1 + By_1 + Cz_1 - D}{\sqrt{A^2 + B^2 + C^2}}.$$

然公式所得距離。其為正或負。憑所設點與原點之在平面對邊。或在平面原邊而斷。若只求其距離。則可略去其號。

### 習題三七

1. 問  $3y + 4z = 2$ ,  $x - 8z = 7 = 0$ ,  $x - 2y = 2$ ,  $x = mz + p$ ,  $y = nx + q$  各與何坐標面正交。並問  $x = 5$ ,  $y = -7$ ,  $y = 4$ ,  $z = -2$ ,  $x = 0$ ,  $y = 0$ ,  $z = 0$  之軌跡各為何。

2. 求改  $3x-2y+z$ , 與  $5x-4y+z=4$  爲法線式。並問何爲各平面自原點之距離。何爲各垂線之方向餘弦。且各平面位於何直體角。
3. 求  $3x-2y+4z-12=0$ ,  $6x-4y-3z+24=0$ ,  $5x+7y+5z+35=0$  各在於三軸上之截線。並問各平面位於何直體角。試將各方程式。改爲配合式。
4. 有平面自原點之距離爲 7。與一直線正交。其方向餘弦。與  $2, -3, \sqrt{3}$  有比。問爲何方程式。
5. 有平面在三軸之截線。遞爲  $4, -3, -7$ 。又爲  $-1, -2, -5$ 。又爲  $\frac{2}{3}, -\frac{2}{3}, \frac{1}{3}$ 。問其方程式各何爲。
6. 有平面經過  $(1, 2, 3)$ ,  $(0, 4, -1)$ , 與  $(1, -1, 0)$  三點。求其方程式。
7. 求  $2x+z-y=3$  與  $z+x+2y=5$  二平面間之交角。
8. 求  $3z+5x-7y=-1$  與  $3x-2x-y=0$  二平面間之交角。
9. 求  $Ax+By+Cz=D$  平面。與三坐標面所成各角。
10. 求自  $(2, -3, 0)$  至  $\sqrt{3}z+2x-3y=4$  平面之距離。
11. 有  $(1, -1, 3)$  與  $(3, 3, 3)$  二點。顯明在  $5x+2y-7z+9=0$  平面爲相對。並爲等距離。
12. 設於圖六八。令  $OM=a$ ,  $OR=b$ ,  $OS=c$ 。求平面經過  $M, P, R$  三點之方程式。並求自  $S$  垂於該平面之長度。
13. 證明  $A(x-x_1)+B(y-y_1)+C(z-z_1)=0$  平面。經過  $(x_1, y_1, z_1)$  點。並與  $Ax+By+Cz=D$  平面平行。

14. 有平面經過  $(3, 4, -1)$  點。並與  $2x+4y-z=2$  平行。求其方程式。
15. 設  $Ax+By+Cz=D$  平面。令其經過  $(x_1, y_1, z_1)$  點。  $(x_2, y_2, z_2)$  點。並令其與  $A'x+B'y+C'z=D'$  平面正交。問其相合之三方程式爲何。
16. 有平面經過  $(1, 1, 1)$  與  $(2, 0, -1)$  二點。並與  $x+y-z=3$  平面正交。求其方程式。
17. 設  $Ax+By+Cz=D$  平面。令其經過  $(x_1, y_1, z_1)$  點。  $(x_2, y_2, z_2)$  點。  $(x_3, y_3, z_3)$  點。問其相合之三方程式爲何。
18. 求過  $(1, 2, 3)$ ,  $(3, 2, 1)$ ,  $(2, 3, 1)$  三點之平面方程式。並求該平面自原點之長度。
19. 有平面經過  $(2, 3, -1)$  點。而與  $3x-4y+7z=0$  平行。求其方程式。
20. 有平面經過  $(1, 2, 3)$  點。與  $x+2z=1$ ,  $y+5z=1$  各平面正交。求其方程式。

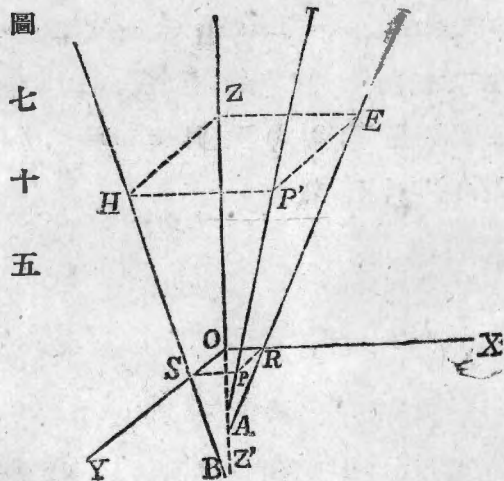
## 第三章

## 空間之直線

(The Straight Line in Space)

## 157. 求直線之方程式。

二平面相交線上任何點之三坐標。本與平面之方程式相合。故  $x, y, z$  一次之任何聯立方程式。乃代一直線。而相交二平面。即



以指明直線也。蓋直線在於三坐標面上射線之軌跡。本為射影平面。而二射影平面之

程式。即可取爲直線之方程式也。設取  $PP'$  任何直線。在於  $xz$  與  $yz$  二坐標面上之射影平面。遞爲  $PP'ER$  與  $PP'HS$ 。並取該射影平面之方程式爲

$$\begin{cases} x = mz + p, & (1) \end{cases}$$

$$\begin{cases} y = nz + q. & (2) \end{cases}$$

則(1)與(2)可爲直線之方程式也。

系一 取  $RE$  與  $SH$ 。遞爲  $PP'$  線在於  $xz$  與  $yz$  平面上之射影。然  $RE$  既位於  $PP'RE$  平面之內。則(1)方程式。表明  $RE$  內各點之  $x, z$  二坐標之關係。而(1)式即爲  $RE$  屬於  $ZZ'$  與  $OX$  二軸之方程式也。因得(2)式。乃爲  $SH$  射影屬於  $ZZ'$  與  $OY$  二軸之方程式也。

故  $m = \tan ZAE = RE$  線坡,

$p = OR = RE$  在  $OX$  上之截線,

$n = \tan ZBH = SH$  線坡,

$q = OS = SH$  在  $OY$  上之截線。

【注意】 (1)式在空中之軌跡爲  $PP'ER$  平面。若在  $xz$  平面內之軌跡。則爲  $RE$  線。照法(2)式在空間之軌跡爲  $PP'HS$  平

面。而其平面軌跡。則爲 SH。(1)與(2)式在空間之聯立軌跡。則爲 PP' 線。

系二 自(1)與(2)式內。消去  $z$ 。即得

$$y = \frac{n}{m}x + \left( q - \frac{np}{m} \right).$$

而其間軌跡爲 PP' 在於  $xy$  平面上之射影平面。若其在於  $xy$  平面內之軌跡。即爲 PP' 在於該平面上之射影。

系三 自(1)與(2)式內。令  $z=0$ 。即得

$$x=p, \quad y=q.$$

故 PP' 線穿  $xy$  平面於  $(p, q, 0)$  點。

如法可得直線穿  $xz$  與  $yz$  平面之點。遞爲

$$\left( \frac{np-mq}{n}, 0, -\frac{q}{n} \right), \left( 0, \frac{mq-np}{m}, -\frac{p}{m} \right).$$

### 158. 求一正線之配合方程式。

取  $\alpha, \beta, \gamma$  爲任何正線之方向角。 $(x_1, y_1, z_1)$  爲線內之定點。與  $(x, y, z)$  爲線之任何次點。並取  $r$  爲二點間之距離。本 §149 系二。即得

$$x-x_1 = r \cos\alpha, \quad y-y_1 = r \cos\beta, \quad z-z_1 = r \cos\gamma. \quad (1)$$

如是  $\frac{x-x_1}{\cos\alpha} = \frac{y-y_1}{\cos\beta} = \frac{z-z_1}{\cos\gamma}$

該式即為正線經過  $(x_1, y_1, z_1)$  點之配合方程式。

系 設 [53] 式經過  $(x_2, y_2, z_2)$  第二點。則其三坐標必與 [53] 式相合。故

$$\frac{x_2 - x_1}{\cos\alpha} = \frac{y_2 - y_1}{\cos\beta} = \frac{z_2 - z_1}{\cos\gamma} \quad (2)$$

若以 (2) 式之相當各項。除 [53] 式之各項。即得

$$\frac{x - x_1}{x_2 - x_1} = \frac{y - y_1}{y_2 - y_1} = \frac{z - z_1}{z_2 - z_1} \quad [54]$$

該式即為正線經過  $(x_1, y_1, z_1)$  與  $(x_2, y_2, z_2)$  二點之方程式。

159. 設以  $\sqrt{L^2 + M^2 + N^2}$  除

$$\frac{x - x_1}{L} = \frac{y - y_1}{M} = \frac{z - z_1}{N} \quad (1)$$

任何方程式之分母。則該分母即為直線之方向餘弦 (§ 144, 系一)。而其方程式為 [53] 式。

故改 (1) 式為配合式。法以各分母平方之和之方根。除式之各分母。

系 (1) 式之軌跡。乃為經過  $(x_1, y_1, z_1)$  點。而

與  $(L, M, N)$  點之帶徑平行之直線。

160. 求 
$$\frac{x-x_1}{L} = \frac{y-y_1}{M} = \frac{z-z_1}{N}$$

與 
$$\frac{x-x_2}{L'} = \frac{y-y_2}{M'} = \frac{z-z_2}{N'}$$

二線間之交角。

本 § 159 該二線之方向餘弦。遞爲

$$\frac{L}{\sqrt{L^2+M^2+N^2}}, \frac{M}{\sqrt{L^2+M^2+N^2}}, \frac{N}{\sqrt{L^2+M^2+N^2}},$$

$$\frac{L'}{\sqrt{L'^2+M'^2+N'^2}}, \frac{M'}{\sqrt{L'^2+M'^2+N'^2}},$$

$$\frac{N'}{\sqrt{L'^2+M'^2+N'^2}}.$$

代諸數值於 [48] 式。即得

$$\cos\theta = \frac{LL' + MM' + NN'}{\sqrt{L^2+M^2+N^2} \sqrt{L'^2+M'^2+N'^2}}. \quad [55]$$

系一 設該二線爲平行。  $\frac{L}{L'} = \frac{M}{M'} = \frac{N}{N'}$ 。反亦如之。

系二 設該二線爲正交。

$$LL' + MM' + NN' = 0.$$

反亦如之。



161. 求 
$$\frac{x-x_1}{L} = \frac{y-y_1}{M} = \frac{z-z_1}{N} \quad (1)$$

線至 
$$Ax + By + Cz = D \quad (2)$$

平面之斜度。

自  $(x_1, y_1, z_1)$  至平面之垂線方程式爲

$$\frac{x-x_1}{A} = \frac{y-y_1}{B} = \frac{z-z_1}{C} \quad (3)$$

然(1)線至(2)平面之斜度。顯爲(1)與(3)二線間交角之餘角。設命該斜度爲  $v$ 。則  $\sin v = \cos \theta$ 。  
 $\theta$  者。(1)與(3)二線間之交角也。故

$$\sin v = \frac{AL + BM + CN}{\sqrt{A^2 + B^2 + C^2} \sqrt{L^2 + M^2 + N^2}} \quad [56]$$

系一 設線與平面平行。  $\sin v = 0$ 。是以  $AL + BM + CN = 0$ 。反亦如之。

系二 設線與平面正交。  $\sin v = 1$ 。是以  $\frac{L}{A} = \frac{M}{B} = \frac{N}{C}$ 。反亦如之。

系三 設(1)線位於(2)平面之內。即

$$AL + BM + CN = 0,$$

與 
$$Ax_1 + By_1 + Cz_1 = D.$$

反亦如之。

## 習題三八

1. 定明  $x+y-z+1=0$  與  $4x+y-2z+2=0$  二平面相交線之位置、方向餘弦、與方向角。

自該二方程式，相繼將  $y$  與  $z$  消去，即得  $3x-z+1$  與  $2x-y=0$ 。或  $\frac{x}{1} = \frac{y}{2} = \frac{z-1}{3}$ 。

試觀後式，可知該線經過  $(0, 0, 1)$  點，而與  $(1, 2, 3)$  點之帶徑平行，若以  $\sqrt{14}$  除  $1, 2, 3$  各分母，即求得其方向餘弦，而方向角則可求自方向餘弦。

2. 定明  $x-2y=5$  與  $3x+y-7z=0$  相交線之位置與方向餘弦。

既得  $\frac{x-5}{2} = \frac{y}{1} = \frac{z-1}{1}$ ，可知該線經過  $(5, 0, \frac{15}{7})$  點。

而與  $(2, 1, 1)$  之帶徑平行。

3. 定明  $5x-4y=1, 3y-5z=2$  線之位置。

4. 有  $x=3, y=4$  線， $y=4, z=-5$  線， $x=-2, z=3$  線，問其位置各為何。

5. 有正線經過  $(1, 2, 3)$  與  $(3, 4, 1)$  點，求其方程式。

6. 求前題直線穿過三坐標面之點。

7. 有直線之二射影平面為  $x+y=4$  與  $2x-5z=-2$ ，求其第三射影平面。

8. 有直線經過  $(2, 1, -1)$  與  $(-3, -1, 1)$  點，求其在於三坐標面上射影之方程式。

9. 顯明  $\frac{x}{1} = \frac{y}{2} = \frac{z}{1}$  與  $\frac{x}{1} = \frac{y}{-1} = \frac{z}{1}$  二線互為直角。
10. 顯明  $4x=3y=-z$  線與  $3x=-y=-4z$  線正交。
11. 求  $\frac{x}{1} = \frac{y}{1} = \frac{z}{0}$  與  $\frac{x}{3} = \frac{y}{-4} = \frac{z}{5}$  二線間之交角。
12. 求  $y=5x+3, z=3x+5$  線與  $y=2x, z=x+1$  線間之交角。
13. 求  $y=2x+2, z=2x+1$  線與  $y=4x+1, z=x+5$  線間之交角。
14. 有  $3x+2y+z-5=0, x+y-2z-3=0$   
線與  $8x-4y-4z=0, 7x+10y-8z=0$   
線。顯明其互為直角。
15. 有線經過  $(-2, 3, -1)$  點。而與  $y=-2x+1, z=3x-4$  線平行。求其方程式。
16. 有線經過  $(3, -7, -5)$  點。其方向餘弦與  $-3, 5, -6$  有比。求其方程式。
17. 有線經過  $(2, -4, -6)$  點。而垂於  $3x-6y+2z=4$  平面。求其方程式。
18. 求  $\frac{x-4}{3} = \frac{y+2}{-2} = \frac{z-5}{-4}$  線至  $2x-4y+3z=1$  平面之斜度。
19. 改  $x=mz+p, y=nz+q$  方程式為配合式。而求準  $m$  與  $n$  之方向餘弦。
20. 有  $x=mz+p, y=nz+q$   
線與  $x=m'z+p', y=n'z+q'$

線。顯明其交角之公式爲

$$\cos\theta = \frac{mm' + nn' + 1}{\sqrt{m^2 + n^2 + 1} \sqrt{m'^2 + n'^2 + 1}}$$

21. 設  $mm' + nn' + 1 = 0$ 。證明前題之二線互爲正交。反亦如之。並證明設  $m = m'$ 。與  $n = n'$ 。則二線互爲平行。反亦如之。
22. 設二線之射影互爲平行。證明該二線亦爲平行。反亦如之。

## 第四章

## 旋轉曲面

(Surfaces of Revolution)

162. 前數章所論。含三變數之一次方程式。凡有一式。則代一平面。有二式則代一直線。故有三式。亦可顯明其軌跡公共之點。如圖六八。設  $OM=a$ ,  $OR=b$ ,  $OS=c$ 。則  $x=a$ ,  $y=b$ ,  $z=c$  三方程式。所以定 P 點之位置。而即為該點之三方程式。因得定理曰。

凡有  $f(x, y, z)=0$  式之任何一方程式。乃代一曲面。有二此等之方程式。則代一曲線。有三方程式。則定一點或多數點之方位置。

(i) 設空去兩變數。如  $f(x)=0$  方程式。然  $f(x)=0$  可作為

$$(x-a_1)(x-a_2)(x-a_3)\cdots(x-a_n)=0. \quad (1)$$

而式內之  $a_1, a_2, a_3, \cdots, a_n$  為  $f(x)=0$  之  $n$  根數。則 (1) 式之軌跡。乃  $x=a_1, x=a_2, x=a_3, \cdots, x=a_n$

等  $n$  數平行面也。照法則  $f(y)=0$  與  $f(z)=0$  兩方程式。乃代遞與  $y, z$  軸正交諸平面也。

(ii) 設空去一變數。如  $f(x, y)=0$  方程式。則  $f(x, y)=0$  在  $xy$  平面內之軌跡。乃爲一平曲線也。設於曲線內之任何  $P$  點。作線與  $z$  軸平行。則在該線內各點之  $x, y$  坐標。皆與  $P$  點之  $x, y$  坐標相等。而合於  $f(x, y)=0$  方程式。故  $f(x, y)=0$  在空間之軌跡。乃常與  $z$  軸平行之正線所生之平面。且沿  $f(x, y)=0$  之平面軌跡移動也。即  $f(x, y)=0$  在空間之軌跡爲圓柱曲面。其質皆與  $z$  軸平行。其準線則爲  $f(x, y)=0$  之平面軌跡。

照法則  $f(x, z)=0$  與  $f(y, z)=0$  遞代圓柱曲面。其質遞與  $y, x$  軸平行。

(iii) 設方程式爲  $f(x, y, z)=0$ 。自該式取  $x=a, y=b$ 。則  $z$  方程式之根數。乃表明軌跡內諸點。而該軌跡則位于一過  $(a, b, c)$  點與  $z$  軸平行之直線上。但諸根之數有定限。則在該線上軌跡諸點之數。亦爲定限。故含  $a, b$  異數值諸點

之軌跡。必為曲面而非實體。

(iv) 二聯立方程式。與其軌跡相交線諸點之坐標相合。即所以代二曲面之相交曲線也。

(v) 三聯立方程式。其二方程式代一曲線。而曲線為第三方程式之曲面所截。故獨與所截諸點之坐標相合。而三方程式。即所以定諸點也。

系一 自(ii)觀之。可知  $x^2 + y^2 = r^2$ 。即為圓柱之方程式。而  $z$  軸為其軸。  $r$  為其半徑。且

$$y^2 = 4px, \quad \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1, \quad \text{與} \quad \frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$$

皆為圓柱曲面之方程式。其質皆與  $z$  軸平行。而其準線。乃遞代拋物線、橢圓、與雙曲線。

系二 設  $F(x, y) = 0$ 。為  $f(x, y, z) = 0$  與  $f_1(x, y, z) = 0$  二方程式消去  $z$  變數之方程式。則  $F(x, y) = 0$  在空間之軌跡。乃二方程式所代曲線之  $xy$  平面上之射影圓柱也。  $F(x, y) = 0$  之平面軌跡。即為該曲線在於  $xy$  平面上之射影。而曲線與其射影相等。

若於二方程式消去  $x, y$  二變數。而所得方程程。可照法類推。而得其詳。

**163.** 曲面與三坐標面之相交線爲曲面踪線。(The Traces of a Surface)

設  $f(x, y, 0)=0$ 。乃表明一方程式。得自  $f(x, y, z)=0$ 。而記以  $z=0$ 。則  $f(x, y, 0)=0$  之平面軌跡。顯爲  $f(x, y, 0)=0$  曲面在於  $xy$  平面上之踪線。

**164.** 一曲線旋繞定軸所成之曲面爲旋轉曲面。旋繞之曲線，謂之母線。(Generatrix) 定軸謂之旋轉軸。(Axis of Revolution) 平面經過旋轉軸所成之剖面。謂之子午剖面。(Meridian Section) 由定義。得次之規則。

(1) 平面與旋轉軸正交所成之各剖面。即爲平圓。其中心在旋轉軸內。

(2) 任何子午剖面與母線相等。

**165.** 求旋轉曲面之總方程式。

取  $z$  軸爲旋轉軸。與  $P$  爲  $xz$  平面所成子午剖面內之任何點。並取  $PHR$  爲過  $P$  點與  $z$  軸

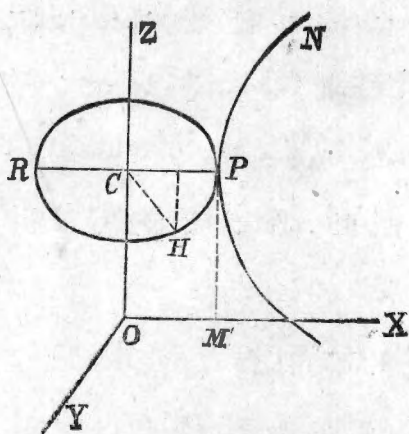


正交之剖面。而命該平圓剖面之  $CH$  或  $CP$  半徑為  $r$ 。

自該平圓剖面內諸點。得  $x^2 + y^2 = r^2$ 。與  $z = MP$ 。準  $z$  之數值。可自  $zx$  平面所成子午剖面。方程式內之  $x$  代  $r$  而得。因以  $f(z)$  命  $r^2$  之數值。即得

$$x^2 + y^2 = f(z). \quad [57]$$

圖  
七  
十  
六

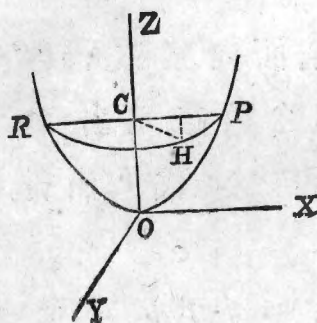


是式顯明  $PHR$  剖面內諸點之  $x, y, z$  三坐標之關係。然  $P$  點乃在  $NP$  子午剖面內之任何點。故 [57] 式為旋轉曲面之總方程式。而  $z$  軸為其旋轉軸。

166. 旋轉拋物面 (Paraboloid of Revolution) 拋

物線旋繞其軸所成之曲面爲旋轉拋物面。

圖  
七  
十  
七



自  $xz$  平面內子午剖面之方程式爲

$$x^2 = 4pz,$$

故

$$r^2 = 4pz = f(z).$$

將  $r^2$  之數值代於 [57] 式。即得

$$x^2 + y^2 = 4pz. \quad [58]$$

而爲旋轉拋物面之方程式。

設於 [58] 式。令  $x=m$ 。即得

$$y^2 = 4pz - m^2. \quad (1)$$

是式爲拋物面內剖面。在於  $yz$  平面上之射影方程式。其剖面與  $yz$  平面平行。並自  $yz$  平面爲  $m$  距離。因無論  $m$  爲何數值。(1) 式之平面軌跡皆拋物線。故在拋物面內與  $yz$  平面平行之任

何剖面。皆為拋物線。再於[58]式。令  $y=n$  即得

$$x^2 = 4pz - n^2. \quad (2)$$

自(2)式可知與  $xz$  平面平行諸剖面。亦皆為拋物線。自定義觀之。可知與  $xy$  平面平行之剖面皆為平圓。

**167. 旋轉橢圓面 (Ellipsoid of Revolution)** 橢圓旋繞其一軸所成之曲面為旋轉橢圓面。自短軸旋繞所得者為扁橢圓面。(Oblate) 長軸旋繞所得者為長橢圓面。(Prolate)

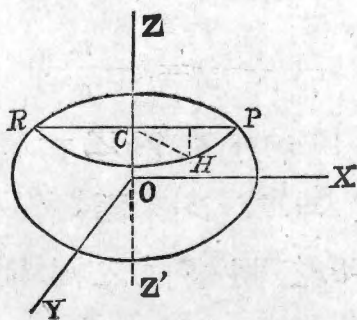
(i) 設自短軸旋繞。則  $xz$  平面內子午剖面之方程式為

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{z^2}{b^2} = 1,$$

故

$$r^2 = a^2 \left( 1 - \frac{z^2}{b^2} \right) = f(z).$$

圖  
七  
十  
八



將  $r^2$  之數值代於 [57] 式。即得

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{a^2} + \frac{z^2}{b^2} = 1. \quad [59]$$

而爲扁橢圓面之方程式。

系一 設  $a=b$ 。則 [59] 式成爲

$$x^2 + y^2 + z^2 = a^2, \quad (1)$$

而爲一球面之方程式。其半徑爲  $a$ 。

系二 設於 [59] 式。取  $x=m$ 。即得

$$\frac{y^2}{a^2} + \frac{z^2}{b^2} = 1 - \frac{m^2}{a^2}. \quad (2)$$

(2) 式乃代  $yz$  平面內之一橢圓。一點。或無軌跡。憑  $n^2 <, =, \text{ 或 } > a^2$  而斷。故曲面乃位於  $x=a$  與  $x=-a$  二切平面之間。而與  $yz$  平面平行諸剖面。皆爲橢圓。

設於 [59] 式。取  $y=n$ 。即得

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{z^2}{c^2} = 1 - \frac{n^2}{a^2}. \quad (3)$$

(3) 式乃代  $zx$  平面內之一橢圓。一點。或無軌跡。憑  $n^2 <, =, \text{ 或 } > a^2$  而斷。故曲面乃位於  $y=a$  與  $y=-a$  二切平面之間。而與  $zx$  平面平行諸剖面。皆爲橢圓。

設於 [59] 式。取  $z=q$ 。即得

$$x^2 + y^2 = a^2 \left(1 - \frac{q^2}{b^2}\right). \quad (4)$$

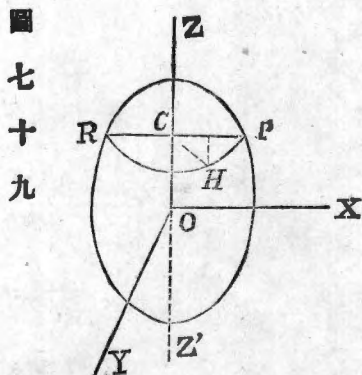
(4) 方程式乃代  $xy$  平面內之一平圓。一點。或無軌跡。憑  $q^2 <, =, \text{ 或 } > b^2$  而斷。故曲面乃位於  $z=b$  與  $z=-b$  二切平面之間。而與  $xy$  平面平行諸剖面。皆為平圓。

(ii) 設自長軸旋繞。則  $xz$  平面內子午剖面之方程式為

$$\frac{z^2}{a^2} + \frac{x^2}{b^2} = 1,$$

故

$$r^2 = b^2 \left(1 - \frac{z^2}{a^2}\right) = f(z).$$



將  $r^2$  之同數。代於 [57] 式。即得

$$\frac{x^2}{b^2} + \frac{y^2}{b^2} + \frac{z^2}{a^2} = 1. \quad [60]$$

而為長橢圓面之方程式。

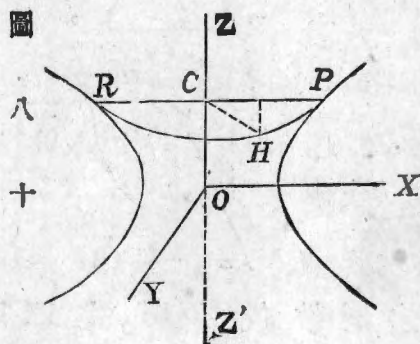
設於 [59] 式。將  $a$  與  $b$  互易。即得 [60] 式。故互易 [59] 所討論內各式之  $a$  與  $b$ 。即可推得 [60] 之討論。

**168. 旋轉雙曲面 (Hyperboloid of Revolution)**  
 雙曲線旋繞其一軸所成之曲面為旋轉雙曲面。

(i) 設於 (59) 式。取  $-b^2$  代於  $b^2$ 。即得

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{a^2} - \frac{z^2}{b^2} = 1. \quad [61]$$

而為雙曲線旋繞其屬軸之旋轉雙曲面方程式。



設於 [61] 式。取  $x=m$ 。即得

$$\frac{y^2}{a^2} - \frac{z^2}{b^2} = 1 - \frac{m^2}{a^2}. \quad (1)$$

是式無論  $m$  爲何數值。其平面軌跡皆爲雙曲線。故與  $yz$  平面平行之任何剖面。皆爲雙曲線。而該雙曲線之長軸與  $y$  或  $z$  軸平行。乃憑  $m^2 <$  或  $> a^2$  而斷。若  $m^2 = a^2$ 。則 (1) 式成爲

$$y = \pm \frac{a}{b} z.$$

故 [61] 式以  $x = \pm a$  平面所成之剖面。各爲二相交直線。

設於 [61] 式。取  $y=n$ 。即得

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{z^2}{b^2} = 1 - \frac{n^2}{a^2}. \quad (2)$$

故與  $xz$  平面平行之任何剖面。皆爲雙曲線。而該雙曲線之長軸與  $x$  或  $z$  軸平行。乃憑  $n^2 <$  或  $> a^2$  而斷。且以  $y = \pm a$  平面所成之剖面。各爲二相交直線。

設於 [61] 式。取  $z=q$ 。即得

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{a^2} = 1 + \frac{q^2}{b^2}. \quad (3)$$

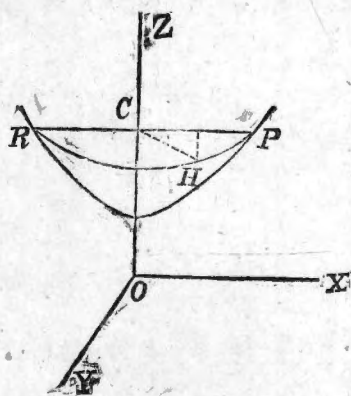
是式無論  $q$  爲何數值。其平面軌跡皆爲平圓。  
 若  $q=0$ 。則軌跡爲至小之平圓。而爲雙曲面在於  $xy$  平面上之踪。因名該至小平圓曰原圓。  
 (Circle of the Gorge)

(ii) 設於 [60] 式。取  $-b^2$  代於  $b^2$ 。即得

$$\frac{x^2}{b^2} + \frac{y^2}{b^2} - \frac{z^2}{a^2} = -1. \quad [62]$$

是爲雙曲線旋繞其長軸之旋轉雙曲面方程式。

圖  
八  
十  
一



[62] 式平行剖面之討論。均可類推而得。學者試一一考之。

169. 曲面內各弦經過一點。而各爲該點所平分。該點謂之曲面之中心。(Centre)



曲面有中心者謂之有中心曲面。(Central Surface) 旋轉橢圓面與旋轉雙曲面皆為有中心曲面。因於其方程式內。設  $(x', y', z')$  為曲面內之任何一點。而  $(-x', -y', -z')$  亦為曲面內之一點。但二點相連之弦為原點所平分。是以該原點為曲面之中心。

170. 旋轉圓錐面 (Cone of Revolution) 一直線與旋轉軸相交。並旋繞該軸，所成之曲面為旋轉圓錐面。

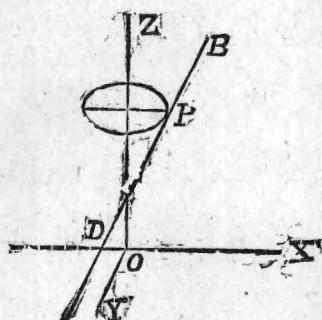
自  $xz$  平面內子午剖面之方程式為

$$z = mx + c,$$

是以  $r^2 = \left(\frac{z-c}{m}\right)^2 + (z)^2$ .

如是  $m^2(x^2 + y^2) = (z-c)^2$  [63]

即為旋轉圓錐面之方程式。

圖  
八  
十  
二

是式之  $c$ 。乃圓錐之頂點自原點之距離。而式之  $m = \tan XDB$ 。

設  $c=0$ 。則 [63] 式成爲

$$m^2(x^2 + y^2) = z^2. \quad (1)$$

自 (1) 式可見圓錐顯爲有中心之曲面。

設於 (1) 式。取  $y=n$ 。即得

$$\frac{z^2}{n^2 m^2} - \frac{x^2}{n^2} = 1.$$

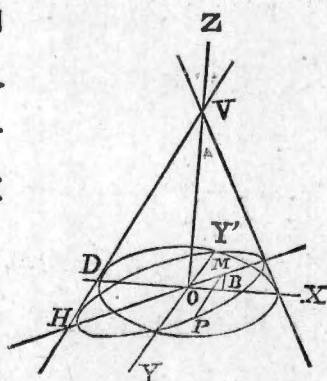
是式無論  $n$  爲何數值。其平面軌跡皆爲雙曲線。故與  $zx$  平面平行之圓錐諸剖面。皆爲雙曲線。照法可推得其與  $yz$  平面平行諸剖面。亦皆爲雙曲線。設取  $y=0$ 。則  $z = \pm mx$ 。是式之軌跡爲二相交直線。故圓錐之任何剖面。與其軸平

行者爲雙曲線。而含軸之任何剖面爲二相交直線。

171. 欲表明其非與軸平行之任何圓錐剖面之原性。可求該任何剖面屬於其平面二軸之方程式。

取 PHN 爲 VDY'N 圓錐內經過  $y$  軸之任何剖面。則該剖面與  $xz$  平面正交。是以該剖面就  $xz$  平面對稱。今遞以該剖面之 ON 與 OY 爲  $x, y$  二軸。取  $(x, y, z)$  爲 P 點屬於三坐標面。與  $(x', y')$  爲 P 點屬於 ON 與 OY。並取  $XON = \Phi$  與  $ODV = \theta$ 。作 PM 與 ON 正交。則 PM 與  $xz$  平面正交。

圖  
八  
十  
三



即得

$$y=y', \quad OB=OM \cos\Phi, \quad \text{或} \quad x=x' \cos\Phi;$$

$$BM=OM \sin\Phi, \quad \text{或} \quad z=x' \sin\Phi.$$

代  $x, y, z$  諸數值於 [63] 式內。即得

$$\tan^2\theta(x'^2 \cos^2\Phi + y'^2) = (x' \sin\Phi - c)^2.$$

脫去式內諸撇號並解之。得

$$y^2 \tan^2\theta + x^2(\cos^2\Phi \tan^2\theta - \sin^2\Phi) + 2cx \sin\Phi - c^2 = 0.$$

代  $\cos^2\Phi \tan^2\Phi$  於  $\sin^2\Phi$ 。即得

$$y^2 \tan^2\theta + x^2 \cos^2\Phi (\tan^2\theta - \tan^2\Phi) + 2cx \sin\Phi - c^2 = 0. \quad [64]$$

是為 NPH 圓錐剖面屬於 ON 與 OY 二軸之方程式。

取  $c$  在 0 與  $\infty$  間諸數值。與  $\Phi$  在  $0^\circ$  與  $90^\circ$  間諸數值。可見 [64] 式。除與圓錐軸平行之圓錐剖面外。無論任何圓錐剖面。均可以是式代之。

[64] 方程式之討論。

是式之  $\Sigma = 4 \cos^2\Phi \tan^2\theta (\tan^2\theta - \tan^2\Phi)$ ,

$$\Delta = 4c^2 [\cos^2\Phi \tan^2\theta (\tan^2\theta - \tan^2\Phi) + \tan^2\theta \sin^2\Phi].$$

(i) 先取  $c$  不與圈相等。

令  $\Phi < \theta$ 。則  $\tan^2\Phi < \tan^2\theta$ 。而  $\Sigma$  為正。與  $\Delta$  不

爲圈。故圓錐剖面爲橢圓。

令  $\Phi = \theta$ 。則  $\tan^2 \Phi = \tan^2 \theta$ 。而  $\Sigma = 0$ 。與  $\Delta$  不爲圈。故圓錐剖面爲拋物線。

令  $\Phi > \theta$ 。則  $\tan^2 \Phi > \tan^2 \theta$ 。而  $\Sigma$  爲負。與  $\Delta$  不爲圈。故圓錐剖面爲雙曲線。

故剖面若非經過圓錐之頂點。則剖面爲橢圓。或爲拋物線。或爲雙曲線。憑該剖面與圓錐底面所成角，之小於，等於，或大於圓錐底面與斜面所成角，而斷。

(ii) 設  $c=0$ 。  $\Delta=0$ 。則剖面經過頂點。故橢圓剖面易爲一點。拋物剖面易爲一直線。與雙曲剖面易爲二相交直線。

設  $\Phi=0$ 。則剖面與圓錐軸正交。而 [64] 式成爲

$$y^2 + x^2 = c^2 \cot^2 \theta.$$

是式之軌跡乃爲平圓。

設  $c=\infty$ 。則圓錐成爲圓柱。

## 習題三九

1. 問  $x^3+3x^2-6x-8=0$ ,  $y^3-2y^2-5y+6=0$ ,  $z^2+ mz=0$  各方程式在空間之軌跡爲何。
2. 問  $y^2=8x$ ,  $4x^2+9y^2=36$ ,  $9z^2-16y^2=144$ ,  $(2a-z)(y^2-b^2)=0$ ,  $z^2+x^2=r^2$  各式在空間之軌跡爲何。
3. 有  $x^2+3y^2-2z^2=8$ ,  $x^2+2y^2+3z^2=16$  二曲線。求其各射影圓柱之方程式。
4. 有  $x^2+y^2+2z^2=16$ ,  $9(x^2+y^2)+4z^2=36$  二曲線。求其各射影之方程式。
5. 有  $4x^2+9y^2+4z^2=37$  橢圓。而  $z=\frac{1}{2}$ 。求其二半軸與離心率。
6. 求  $x^2+y^2+4z^2=25$ ,  $7(x^2+y^2)-4z^2=79$  各曲線之原性。
7. 求  $2x^2+5y^2-7z^2=9$ ,  $x^2+3y^2=8z$  各曲面之踪線。
8. 設  $z$  軸爲旋轉軸。與  $z=\pm 3x+5$  爲一踪線。求旋轉曲面之方程式。並求其在  $xy$  平面上之踪線。
9. 設旋轉圓錐面之一踪線爲  $x^2+y^2=9$ 。其頂點爲  $(0, 0, 5)$ 。求其方程式。
10. 設旋轉拋物面之一踪線爲  $2x^2=3z+5$ 。求其方程式。
11. 設旋轉拋物面之一踪線爲  $y^2=8x$ 。求其方程式。
12. 設  $z$  軸爲旋轉軸。與一踪線爲  $2y=\pm z+6$ 。求旋轉圓錐面之方程式。並求其頂點。

13. 設  $z$  軸爲旋轉曲面之軸。與其一踪線爲  $9x^2 + 4z^2 = 36$ 。求其方程式。
14. 設  $z$  軸爲旋轉曲面之軸。與其一踪線爲  $16y^2 + 9z^2 = 144$ 。求其方程式。
15. 設  $z$  軸爲旋轉曲面之軸。與其一踪線爲  $9z^2 - 4y^2 = -36$ 。求其方程式。
16. 設  $z$  軸爲旋轉曲面之軸。與其一踪線爲  $z^2 = 1$ 。又一踪線爲  $z^2 = 2y^2$ 。求其各方程式。
17. 設圓錐之斜面與其軸成  $45^\circ$  角。自頂點下一平面截圓錐軸於  $b$ 。而與一圓錐剖面成  $60^\circ$  角。求該剖面之二半軸。

## 坐 標 變 換 法

(Transformation of Coördinates)

### 172. 變三坐標之原點。而不變三軸之方向。

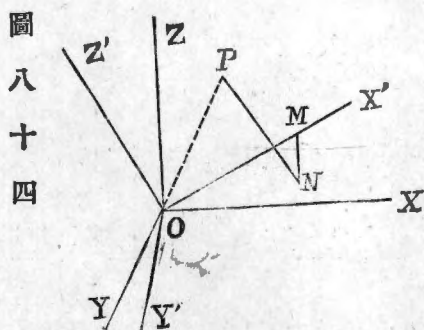
取  $(m, n, q)$  爲屬於舊三坐標軸之新原點。並取  $x, y, z$  爲任何 P 點之舊坐標。與  $x', y', z'$  爲其新坐標。則顯爲

$$x = m + x', \quad y = n + y', \quad z = q + z'.$$

故求軌跡屬於新平行三軸之方程式。設其原點爲  $(m, n, q)$ 。則以  $m+x$  代  $x$ 。  $n+y$  代  $y$ 。  $q+z$  代  $z$ 。

### 173. 變三軸之方向。而不變原點。

取  $\alpha_1, \beta_1, \gamma_1; \alpha_2, \beta_2, \gamma_2; \alpha_3, \beta_3, \gamma_3$  遞爲  $OX', OY', OZ'$  新三軸屬於  $OX, OY, OZ$  舊三軸之方向角。並取  $x, y, z$  爲任何  $P$  點之舊坐標。與  $x', y', z'$  爲其新坐標。作  $PN$  與  $X'OY'$  平面正交。 $NM$  與  $OX'$  新軸正交。則  $OM=x', MN=y',$  與  $NP=z'$ 。於是  $OP$  在  $OX$  上之射影 ( $=x$ )。等於  $OM,$



$MN,$  與  $NP$  在原線上諸射影之和。故

$$x = x' \cos \alpha_1 + y' \cos \alpha_2 + z' \cos \alpha_3. \quad (1)$$

照法可得



$$y = x' \cos \beta_1 + y' \cos \beta_2 + z' \cos \beta_3, \quad (2)$$

與 
$$z = x' \cos \gamma_1 + y' \cos \gamma_2 + z' \cos \gamma_3. \quad (3)$$

是以變三軸之方向而不變原點。遞以(1),(2),  
(3)方程式內諸數值代於  $x, y, z$ 。

然  $x, y, z$  諸數值在  $x', y', z'$  內。各為一次。故無論三坐標軸如何變換。而方程式之次數總不變。(見 § 68)

174. 二次曲面 (Quadrics) 含有三變數之二次方程式之軌跡謂之二次曲面。

二次曲面之總方程式為

$$Ax^2 + By^2 + Cz^2 + Dxy + Ecx + Fyz + Gx + Hy + Iz + K = 0. \quad (1)$$

自(1)式取  $z=q$ 。即得

$$Ax^2 + Dxy + By^2 + (Eq + G)x + (Fq + H)y + (Cq^2 + Iq + K) = 0. \quad (2)$$

然(2)式在  $xy$  平面內之軌跡為圓錐形。且無論  $q$  為何數值。而  $A, D, B$  係數皆同。故(1)式曲面內與  $xy$  平面平行諸剖面。皆為相似圓錐形。設變三坐標軸。令新  $xy$  平面。為曲面諸平行剖

面之一平面。但方程式之次數不變。是以  
任何曲面諸平行剖面。皆為相似圓錐形。

175. 變三坐標軸。可改 § 174 之 (1) 總方程式  
 為下列二式之一。

$$Px^2 + Qy^2 + Rz^2 = S. \quad (1)$$

$$Px^2 + Qy^2 = Uz. \quad (2)$$

【註】 設變三軸之方向。該總方程式可盡易為下式。

$$Px^2 + Qy^2 + Rz^2 + G'x + H'y + I'z - K = 0. \quad (1)$$

此種變法與 § 120 所論相仿。

(i) 設 P, Q, R 三係數內。無一為圈。仿 § 119 法。變其原點。

即得

$$Px^2 + Qy^2 + Rz^2 = S. \quad (2)$$

(ii) 設諸係數內有一為圈。例如 R 為圈。變其原點。即得

$$Px^2 + Qy^2 = Uz. \quad (3)$$

設諸係數內有二為圈。先變原點。次易三軸之方向。(1) 式  
 即可改為 (3) 式。

無論 P, Q, R, S 為何號或何數值。(1) 方程式  
 均代有中心曲面。(2) 式之軌跡則為無中心。設  
 使 (2) 式諸軌跡。為有中心。則原點易至中心。而

方程式內之  $z$  一乘方。將必減去。然無  $q+z$  狀可代於  $z$ 。而將  $z$  消去。

故(2)式乃代無中心曲面。

**176. 有中心曲面 (Central Quadrics)** 自 § 175 之(1)式內。設  $P, Q, R, S$  諸係數中無一為圈。即得

$$\frac{x^2}{S \div P} + \frac{y^2}{S \div Q} + \frac{z^2}{S \div R} = 1.$$

是式可書為以下各狀。

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} + \frac{z^2}{c^2} = 1, \quad (\text{A})$$

或 
$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} - \frac{z^2}{c^2} = 1, \quad (\text{B})$$

或 
$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} - \frac{z^2}{c^2} = 1, \quad (\text{C})$$

憑  $S \div P, S \div Q, S \div R$  之全為正號。或二正一負。或一正二負而斷。[設全為負號。則無實軌跡。]

設(1)式之  $S$  為圈。即得

$$Px^2 + Qy^2 + Rz^2 = 0.$$

設(1)式之  $P, Q, R$  有一為圈。準 § 162 之(ii)。則其軌跡為圓柱曲面。

177. 考論(A)式。即發明其軌跡之性質如下。

(i) 軌跡在各坐標面上之踪線。皆為橢圓。

(ii) 凡與各坐標面平行諸剖面。皆為相似橢圓。

(iii) 其曲面乃含於  $x=\pm a$ ,  $y=\pm b$ ,  $z=\pm c$  切平面之間。

(A)式之曲面謂之橢圓面。(Ellipsoid) 設  $a=b$ 。則橢圓面為偏形或長形橢圓面。憑  $a>$  或  $<c$  而斷。

一變數橢圓。其中心藏於  $z$  軸內。其二軸為曲面在  $yz$  與  $zx$  平面上踪線之弦。設向  $xy$  平面平行移動。即顯成一橢圓面。

178. 考論(B)式。即得其軌跡之性質如下。

(i) 軌跡在  $xy$  平面上之踪線為一橢圓。若在  $yz$  與  $zx$  二平面上。則為雙曲線。而其長軸。則遞位於  $y$  軸與  $x$  軸之上。

(ii) 凡與  $xy$  平面平行諸剖面。皆為橢圓。其與  $yz$  或  $zx$  平面平行諸剖面。則皆為雙曲線。若至小之橢圓剖面。則為在  $xy$  平面上之踪線。

而該橢圓之二半軸爲  $a$  與  $b$ 。

(B) 式之軌跡。謂之旋繞屬軸之雙曲面。

設  $a=b$ 。則 (B) 式之軌跡爲旋轉雙曲面。

一變數橢圓。其中心向  $z$  軸移動。其二軸爲曲面在  $yz$  與  $zx$  平面上踪線之弦。並與  $xy$  平面平行。亦顯成一雙曲線。

179. 考論 (c) 式。即得其軌跡之性質如下。

(i) 軌跡在  $yx$  與  $zx$  平面上之踪線。皆爲雙曲線。其長軸皆在  $x$  軸之上。

(ii) 凡與  $zy$  平面平行諸剖面。皆爲橢圓。且曲面無有位於  $x=\pm a$  切平面間之部分。

(iii) 凡與  $yx$  成  $zx$  平面平行諸剖面。皆爲雙曲線。其長軸皆與  $x$  軸平行。

(c) 式之軌跡。謂之旋繞長軸之雙曲面。

180. 設 (D) 式之係數全爲正號。或全爲負號。則其軌跡爲  $(0, 0, 0)$  點。設二係數爲負號。一係數爲正號。若以  $-1$  除之。則二係數易爲正號。一係數易爲負號。今專考論之。

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} - \frac{z^2}{c^2} = 0 \quad (D')$$

自該式考得其軌跡之性質如下。

(i) 凡與  $yz$  或  $zx$  平面平行諸剖面。皆為雙曲線。其長軸皆與  $z$  軸平行。

(ii) 凡與  $xy$  平面平行諸剖面。皆為橢圓。而在該平面上之踪為一點。

(iii) 界線在  $yz$  與  $zx$  平面上之踪線。各為二正線相交於原點。

(iv) 凡過  $z$  軸諸剖面。皆為二正線相交於原點。

設任取

$$y = mx \quad (1)$$

為過  $z$  軸之平面。

自(1)與(D')二式。消去  $y$  雙數。即得

$$z = \pm \frac{cx}{ab} \sqrt{b^2 + a^2 m^2} \quad (2)$$

既(1)與(D')之交點。與(1)與(2)之交點相同。即可顯其為二正線經過原點。

故(D')之軌跡乃為圓錐面。其軸為  $z$  軸。與其

準線爲一橢圓。設  $a=b$ 。則 (D') 式成爲旋轉圓錐面。

181. 無中心曲面 (Non-Central Quadric) 自 § 175 之 (2) 式內。設  $P, Q, U$  諸係數中。無一爲零。即得

$$\frac{x^2}{U \div P} + \frac{y^2}{U \div Q} = z.$$

是式可書爲以下各狀。

$$\frac{x^2}{l} + \frac{y^2}{l'} = z, \quad (\text{E})$$

或 
$$\frac{x^2}{l} - \frac{y^2}{l'} = z, \quad (\text{F})$$

憑  $P$  與  $Q$  之同號或異號而斷。

考論 (E) 式。即發明其軌跡之性質如下。

(i) 凡與  $xy$  平面平行諸剖面。皆爲橢圓。而曲面位於  $z=0$  切平面之上。

(ii) 凡與  $yz$  或  $zx$  平面平行諸剖面。皆爲拋物線。且在於該平面上之踪線。亦爲拋物線。而  $z$  軸爲其公軸。與凹形向上。

考論 (F) 式。即得其軌跡之性質如下。

(i) 界線在  $yz$  與  $zx$  平面上之踪線。皆為拋物線。其軸皆位於  $z$  軸之上。與其凹形皆背向。

(ii) 凡與  $yz$  或  $zx$  平面平行諸剖面。皆為拋物線。其凹形皆背向。

(iii) 凡與  $xy$  平面平行諸剖面。皆為雙曲線。其長軸皆與  $x$  軸或  $y$  軸平行。憑  $z$  之為正號或負號而斷。且在該平面上之踪線。乃為二相交正線。

—————→(終)←—————



## 答 題

## 平 面 部

## 習 題 三

1. 取  $x_1 = -2, y_1 = 5, x_2 = -8, y_2 = -3$ . 代之於 [1] 式. 即有

$$d = \sqrt{(-6)^2 + (-8)^2} = \sqrt{100} = 10.$$

在(圖三). P 與 Q 二點可代本題. 設不用 [1] 式相助. 即隱去代數號. 得

$$QR = NO - MO = 8 - 2 = 6,$$

$$PR = PM + MR = 5 + 3 = 8,$$

是以  $\overline{PR}^2 = \overline{QR}^2 + \overline{PR}^2 = 36 + 64 = 100$ , 及  $PQ = 10$ .

2. 13.

3. 5.

4. 10.

5.  $2\sqrt{a^2 + b^2}$ .

6. 25, 29,  $20\sqrt{2}$ .

7.  $2\sqrt{17}, 5\sqrt{2}, \sqrt{106}$ .

8. 5, 5, 6.

9.  $a, b, \sqrt{a^2 + b^2}$ .

10.  $\sqrt{29}, 5, 2\sqrt{10}, 4\sqrt{5}; 2\sqrt{10}, 3\sqrt{13}$ .

11. 8 或 -16.

12.  $(x-7)^2 + (y+2)^2 = 121$ .

13.  $(x-2)^2 + (y-3)^2 = (x-4)^2 + (y-5)^2$ , 式可併為  $x+y=7$ .

## 習 題 四

1. (6, 5).

2. (-1, 0).

3. (2, -2).

4. (3, -1), ( $\frac{1}{2}, -\frac{11}{2}$ ), ( $-\frac{1}{2}, -\frac{1}{2}$ ).

5.  $(7, 1)$ .

6.  $(a, -b)$ .

7. 取原點之坐標。在於二足邊之交點。並取  $x$  軸與  $y$  軸在於二足邊之方向。設以  $a$  與  $b$  命二足邊之長度。則三頂點之坐標為  $(0, 0)$ ,  $(a, 0)$  與  $(0, b)$ 。

10. RB 與 BQ 之長度。現為  $x-x_2$  與  $y-y_2$ 。

11.  $(6, 2)$ .

12.  $(\frac{8}{3}, \frac{4}{3})$ .

13.  $(8, 0)$ .

14.  $(7\frac{1}{2}, -31\frac{1}{2})$ .

15.  $(13, -1)$ ,  $(-11, 5)$ ,  $(1, -11)$ .

## 習 題 七

1. 12, 16.

2. -10, 6.

3.  $\pm 4$ ,  $\pm 4$ .

4.  $\pm 4$ ,  $\pm 2$ .

5.  $\pm 4$ , 虛.

6.  $\pm 4$ , -4.

7.  $\pm b$ ,  $\pm a$ .

8. 3 在  $x$  軸.

9.  $\pm 3$  在  $x$  軸.

10. 軌跡經過原點.

11. 軌跡經過原點.

12.  $\begin{cases} \text{在 } x \text{ 軸. } 8 \text{ 與 } -4. \\ \text{在 } y \text{ 軸. } 4 \pm 4\sqrt{3}. \end{cases}$

13.  $\begin{cases} \text{在 } x \text{ 軸. } 0 \text{ 與 } 4. \\ \text{在 } y \text{ 軸. } 0 \text{ 與 } 8. \end{cases}$

14. 軌跡不割二軸.

15.  $(5, 7)$ .

16.  $(2, 1)$ .

17.  $(3, 4)$  與  $(-4, 3)$ .

18.  $(3, 4)$ .

19.  $(5, 3)$  與  $(3, 5)$ .

20.  $(0, 0)$  與  $(2, 4)$ .

21.  $(5, 3)$ ,  $(6, 4)$ ,  $(-4, -1)$

22.  $\sqrt{61}$ ,  $5$ ,  $2\sqrt{26}$ .

23. 3, 4, 5.

24.  $\begin{cases} (a, b)(-a, b) \\ (-a, -b)(a, -b) \end{cases}$

25. 無.

26. 10.

## 習 題 九

1. 取  $x$  與  $y$  爲動點之變坐標。則點之各方位爲  $y=3x$ 。是以  $y=3x$ 。或  $y-3x=0$  即所求之方程式。問該方程式之軌跡。是否經過原點。

2.  $x-6=0, x+6=0, x=0$ .

3.  $y-4=0, y+1=0, y=0$ .

4. 在(圖甲).  $x=3$  線爲 AB 線。問如何作此線。變數點之軌跡。有二直線與 AB 平行。而皆自 AB 之距離爲 2。取 CD, EF 爲二平行線。( $x, y$ ) 爲變數點。則 CD 各點爲  $x=3+2=5$ 。與 EF 各點爲  $x=3-2=1$ 。是以 CD 線之方程式爲  $x-5=0$ 。與 EF 之方程式爲  $x-1=0$ 。二方程式之合數爲  $(x-5)(x-1)=0$ 。故該方程式合 CD 與 EF 各線之點。是以  $(x-5)(x-1)=0$ 。或  $x^2-6x+5=0$ 。即所求之方程式也。

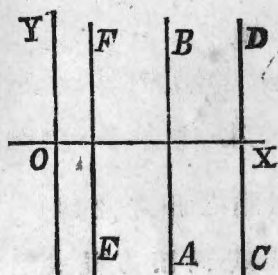
5.  $y^2-10y+16=0$ 。二平行直線。

6.  $x^2+8x-9=0$ 。二平行直線。

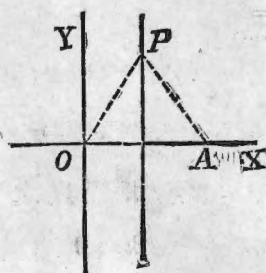
7.  $x+3=0, y-2=0$ 。

8. 自幾何學證之。凡各點自所設二點爲等距離。則各點必位於所設二點相連直線之中點垂線。該垂線即所求之軌跡。其方程式爲  $x=3$ 。

甲 圖



乙 圖



若以解析幾何學法化該題問。取  $O$  (圖乙) 爲原點。  $A$  爲  $(6, 0)$  點。並取  $P$  代任何點自  $O$  與  $A$  爲等距離之位置。  $x$  與  $y$  爲其坐標。

於是自所設狀

$$PO = PA.$$

是以  $x^2 + y^2 = (x-6)^2 + (y-0)^2,$

或  $x^2 + y^2 = x^2 - 12x + 36 + y^2,$

如是  $x = 3.$

即爲所求軌跡之方程式。

9.  $x-1=0.$

10.  $y-2=0.$

11.  $x-3y-1=0.$

12.  $x-y=0.$

13.  $x^2 + y^2 = 100.$  乃一平圓。有原點爲中心。及 10 爲半徑。

14. 自  $(x, y)$  點至  $(4, -3)$  點之距離。與 5 相等。而方程式爲  $(x-4)^2 + (y+3)^2 = 25.$

15.  $(x+4)^2 + (y+7)^2 = 64.$

16.  $x^2 + y^2 = 81.$

17. 作  $AO$  與  $BC$  直交(圖丙)。取  $AO$  爲  $x$  軸。與  $BC$  爲  $y$  軸。則  $A$  爲  $(3, 0)$  點。

即  $P$  代船之任何位置。  $x$  與  $y$  爲  $OM$  與  $PM$  坐標。聯  $PA$  爲線。並作  $PQ$  與  $BC$  直交。而遇  $PQ$  於  $Q$ 。於是自所設狀

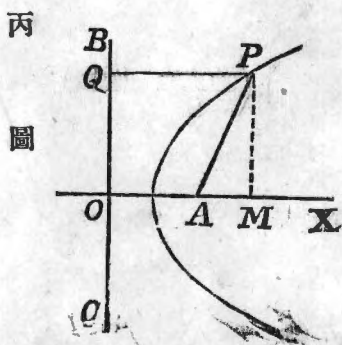
$$PA = PQ = OM.$$

是以  $\overline{PA}^2 = \overline{OM}^2.$

今  $\overline{PA}^2 = \overline{AM}^2 + \overline{PM}^2 = (x-3)^2 + y^2$ 。與  $\overline{OM}^2 = x^2$ 。代之

得  $(x-3)^2 + y^2 = x^2,$

如是  $y^2 = 6x - 9.$



此軌跡爲拋物線。學者試討論該方程式。

18. 設取  $BC$  爲  $y$  軸。自  $A$  至  $BC$  之垂線爲  $x$  軸。而  $y^2 = 12x - 36$ 。即所求之方程式。

19.  $x^2 - 3y^2 = 0$ 。二直線。

20.  $x^2 + y^2 = k^2 - a^2$ 。一平圓。

21.  $4ax \pm k^2 = 0$ 。二直線。

## 習 題 一 十

4.  $d = \sqrt{x_1^2 + y_1^2}$ .

5.  $(x-4)^2 + (y-6)^2 = 64$ .

6.  $x + y = 7$ .

7.  $(\frac{13}{3}, \frac{8}{3}); \frac{1}{3}\sqrt{2}$ .

8. 取直方形之二邊爲二軸。並取  $a$  與  $b$  代其長度。則直方形之頂點爲  $(0, 0)$ ,  $(a, 0)$ ,  $(a, b)$ ,  $(0, b)$  各點。

9. 取一頂點爲原點。與一邊  $a$  爲  $x$  軸。則  $(0, 0)$  與  $(a, 0)$  爲二頂點。取  $(b, c)$  爲第三頂點。則  $(a+b, c)$  代第四頂點。

10.  $(11, 2)$ ,  $(-1, 4)$ ,  $(15, 16)$ . 11.  $(5, -2)$ ,  $(\frac{5}{2}, \frac{1}{2})$ ,  $(\frac{9}{2}, -\frac{13}{2})$ .

12.  $(1, -\frac{8}{3})$ . 13.  $\sqrt{17}$ . 14.  $(\frac{7}{2}, \frac{7}{2})$ . 16.  $(6, 23)$ .

17.  $(\frac{x_1 + 3x_2}{4}, \frac{y_1 + 3y_2}{4})$ ,  $(\frac{x_1 + x_2}{2}, \frac{y_1 + y_2}{2})$ ,  $(\frac{3x_1 + x_2}{4}, \frac{3y_1 + y_2}{4})$ .

21. 3 或 -23.

22.  $\begin{cases} 3 \text{ 與 } 2 \text{ 在 } OX. \\ 6 \text{ 與 } 1 \text{ 在 } OY. \end{cases}$

23.  $(8, 6)$  與  $(8, -6)$ .

24.  $(2a, a)$  與  $(-2a, a)$ .

25.  $(a, 0)$  與  $(-a, 0)$ .

26. 10,  $2\sqrt{26}$ ,  $2\sqrt{13}$ .

27. 取二定線爲二軸。則方程式爲  $y = 6x$ , 或  $x = 6y$ .

28. 取 A 爲原點。與 AB 爲  $x$  軸。則方程式爲  $x^2 - 3y^2 = 0$ .

29. 取定線與自定點至該線之垂線。遞爲  $x$  與  $y$  二軸。則所求方程式爲  $x^2 + (y-a)^2 = 4y^2$ .

## 習題十一

1.  $x - y + 1 = 0.$
2.  $2x - y - 3 = 0.$
3.  $x + y - 1 = 0.$
4.  $x - y \geq 0.$
5.  $3x + 2y + 12 = 0.$
6.  $2x + 3y + 6 = 0.$
7.  $x + y - 7 = 0.$
8.  $4x + 3y = 0.$
9.  $y = 0.$
10.  $y = 4.$
11.  $5x - 2y = 0.$
12.  $nx - my = 0.$
13.  $x - y - 3 = 0.$
14.  $\sqrt{3}x - y + 7 - 2\sqrt{3} = 0.$
15.  $x - y + 14 = 0.$
16.  $\sqrt{3}x + 3y + 12 - 13\sqrt{3} = 0.$
17.  $\sqrt{3}x - 3y - 3\sqrt{3} = 0.$
18.  $x + y - 3 = 0.$
19.  $\sqrt{3}x + y = 0.$
20.  $y + 3 = 0.$
21.  $x - 2 = 0.$
22.  $x - y + 2 = 0.$
23.  $x - y + 5 = 0.$
24.  $x - y - 4 = 0.$
25.  $x - \sqrt{3}y - 4\sqrt{3} = 0.$
26.  $y + 4 = 0.$
27.  $\sqrt{3}x - y - 4 = 0.$
28.  $x = 0.$
29.  $\sqrt{3}x + y + 4 = 0.$
30.  $x + y + 4 = 0.$
31.  $x + \sqrt{3}y + 4\sqrt{3} = 0.$
32.  $y + 4 = 0.$
33.  $3x + 4y - 12 = 0.$
34.  $x - 3y + 6 = 0.$
35.  $x + y + 3 = 0.$
36.  $3x - 5y - 15 = 0.$
37.  $x - 2y + 10 = 0.$
38.  $x - y + 1 = 0.$
39.  $x - y - n = 0.$
40.  $4x + y - 4n = 0.$

41.  $x+y-5\sqrt{2}=0$ .                      42.  $x-y\sqrt{3}+10=0$ .
43.  $x+y\sqrt{3}+10=0$ .                      44.  $x-y\sqrt{3}-10=0$ .
45.  $x+7y+11=0$ ,  $x-3y+1=0$ ,  $3x+y-7=0$ .
46.  $x-7y=39$ ,  $9x-5y=3$ ,  $4x+y=11$ .
47.  $17x-3y=25$ ,  $7x+9y=-17$ ,  $5x-6y-21=0$ .
48.  $5x-y=0$ ,  $5x+6y-35=0$ ,  $3x-y=21$ ,  $9x+4y=0$ ,  $y=0$ ,  
 $14x+3y=29$ .
49.  $x-y\sqrt{3}-7\frac{1}{2}=0$ .                      50.  $y=x+3$ .
51.  $y=x\pm 6\sqrt{2}$ .                      52.  $y=-x\pm 6\sqrt{2}$ .
53.  $\frac{x}{-\frac{11}{5}}+\frac{y}{\frac{11}{5}}=1$ .                      55.  $a=\frac{C}{A}$ , 或  $-\frac{b}{m}$ ,  $3=\frac{C}{B}$ .
58.  $m=-\frac{A}{B}$ , 或  $-\frac{b}{a}$ ,  $b=\frac{C}{B}$ .                      59.  $(5, -3)$ ,  $(6, 4)$ ,  $(-4, -1)$ .
60.  $9x+2y=0$ ,  $\frac{1}{3}\sqrt{85}$ .                      61.  $y\pm x=y_1$ ,  $\mp x_2$ .
62.  $(d-c)x-(b-a)y=ad-bc$ ,  $(d-c)x+(b-a)y=bd-ac$ .
64.  $2y_2x+(x_1-2x_2)y-x_1y_2=0$ ,  $y_2x+(2x_1-x_2)y-x_1y_2=0$ ,  
 $y_2x-(x_1+x_2)y=0$ .
65.  $m=4$ .                      66.  $m=3$ .                      67.  $b=-9$ .
68.  $\frac{y_3-y_1}{x_3-x_1}=\frac{y_2-y_1}{x_2-x_1}$ , 或  $x_1(y_2-y_3)+x_2(y_3-y_1)+x_3(y_1-y_2)=0$ .

## 習 題 十 二

1.  $-\frac{1}{13}\sqrt{13}x+\frac{1}{13}\sqrt{13}y=\frac{11}{13}\sqrt{13}$ ;  $p=\frac{11}{13}\sqrt{13}$ .
2.  $\frac{1}{34}\sqrt{34}x+\frac{1}{34}\sqrt{34}y=\frac{11}{34}\sqrt{34}$ ;  $p=\frac{11}{34}\sqrt{34}$ .



3.  $p = \frac{2}{17} \sqrt{17}$ .

4.  $p = \frac{7}{13} \sqrt{13}$ .

5.  $p = \frac{1}{2} \sqrt{26}$ .

6.  $p = \frac{10}{10} \sqrt{2}$ .

7.  $p = \frac{n}{\sqrt{e^2 + a^2}}$ .

8.  $p = \frac{r}{\sqrt{n^2 + e^2}}$ .

9. 第四象限.

10. 第二象限.

11. 第四象限.

12. 第二象限.

13. 第三象限.

14. 第一象限.

15. 第二象限.

16. 第四象限.

17. 第三象限.

18. 第四象限.

19.  $m = -\frac{b}{a}$ .

21. 0; 8.

22.  $C=12, A=4, B=-1$ .

24.  $A=(y_2-y_1), B=-(x_2-x_1), C=(x_1y_2-x_2y_1)$ .

25.  $m = \frac{y_2-y_1}{x_2-x_1}, b = \frac{x_2y_1-x_1y_2}{x_2-x_1}$ .

## 習 題 十 三

1.  $3x - y - 16 = 0$ .

2.  $3x - 4y - 3 = 0$ .

3.  $4x - y = 0$ .

4.  $y - 8 = 0$ .

5.  $x - 5 = 0$ .

6.  $x + 4y + 49 = 0$ .

7.  $7x - 23y + 193 = 0$ .

8.  $y = 2x$ .

9.  $35y + 49x - 79 = 0$ .

## 習 題 十 四

2. 正切  $\Phi = -\frac{1}{2}$ .    3. 正切  $\Phi = \frac{1}{18}$ .    4. 正切  $\Phi = \frac{n}{n^2+2}$ .

5.  $90^\circ$ .    6.  $135^\circ$ .    7.  $90^\circ$ .    8.  $0^\circ$ .    9.  $30^\circ$ .

11.  $y = 5x - 10, x + 5y = 28$ .

12.  $y = 5x + 11, x + 5y - 3 = 0$ .

13.  $y - 3 = m'(x - 2)$ , 與  $m' = -(8 \pm 5\sqrt{3})$ .

14.  $y - 3 = m'(x - 1)$ , 與  $m' = \frac{8 \pm 5\sqrt{3}}{11}$ .

22.  $2x + 3y - 31 = 0$ .

23.  $62x + 31y - 1115 = 0$ .

24.  $y = 6x - 27$ .

25.  $y = mx \pm d\sqrt{1+m^2}$ .

26.  $Bx = A(y - b)$ .

27.  $ax + by = a^2 + b^2$ .

28.  $(a \pm b)y + (b \mp a)(x - a) = 0$ .

30.  $x - 3y + 26 = 0, 5x + 3y + 8 = 0, 2x + 3y - 9 = 0$ .

31.  $x - 6 = 0$ .

32.  $2x - 9y + 12 = 0, 10x - 4y + 63 = 0, 18x - 40y + 111 = 0$ .

33.  $\begin{cases} x - y - 6 = 0 \\ 2x - y - 2 = 0 \\ 5x - 3y - 10 = 0 \end{cases}$  遇於  $(-4, -10)$  點. 距離 =  $\sqrt{85}$ .

35.  $y - y_1 = \frac{-A \pm B \text{ 正切 } \Phi}{B \pm A \text{ 正切 } \Phi} (x - x_1)$ .

## 習題十五

1.  $\frac{1}{2}\sqrt{10}$ .    2.  $\frac{4}{5}\sqrt{5}$ .    3. 4.    4.  $\frac{3}{4}\sqrt{5}$ .    5. 0.

學者須作下二題之所設線並顯明距離之變號。

7.  $-\frac{24}{5}, -\frac{20}{5}, -\frac{16}{5}, -\frac{12}{5}, -\frac{8}{5}, -\frac{4}{5}, 0, +\frac{4}{5}, +\frac{8}{5}, +\frac{12}{5}, +\frac{16}{5}, +\frac{20}{5}, +\frac{24}{5}$ .
8. -6, -5, -4, 3, 2, 1, 0, -1.
9.  $-\frac{2}{3}\sqrt{10}$ .    10.  $\frac{24}{5}\sqrt{41}$ .    11.  $2\sqrt{2}$ .
12.  $-\frac{2}{3}\sqrt{2}$ .    13.  $-\frac{11}{5}$ .    14.  $\frac{6}{13}\sqrt{13}$ .
15.  $-\frac{21}{5}\sqrt{2}$ .    16.  $\mp\frac{4}{5}\sqrt{2}$ .    17.  $\sqrt{a^2+b^2}$ .
18.  $\frac{\pm ab}{\sqrt{a^2+b^2}}; \frac{\mp 3ab}{\sqrt{a^2+b^2}}$ .    19.  $\sqrt{a^2+b^2}$ .
20.  $\pm \frac{Ah+Bk-(D-C)}{\sqrt{A^2+B^2}}$ .    21. 2.    22. 4.
23.  $\pm \frac{C-C'}{\sqrt{A^2+B^2}}$ .    24.  $\frac{C+C'}{\sqrt{A^2+B^2}}$ .    25.  $\frac{1}{13}\sqrt{26}$ .
26.  $\pm \frac{3ab}{2\sqrt{a^2+b^2}}$ .

## 習題十六

1.  $1\frac{1}{2}$ .    2. 12.    3. 29.    4. 40.
5.  $ab$ .    7. 26.    8. 35.    9.  $19\frac{1}{2}$ .
10.  $\frac{1}{2}(x_2y_1 - x_1y_2)$ .    11. 26.    12. 96.    13. 41.
14.  $\frac{1}{2}(a-c)(b-1)$ .    15.  $\frac{1}{2}(a-b)(a+b-2c)$ .

16.  $\frac{1}{2}(a^2 - b^2)$ .      17.  $60^\circ, 60^\circ, 60^\circ; 9\sqrt{3}$ .      18. 10.
19.  $\frac{1}{4}$ .      20.  $1\frac{1}{2}$ .      21.  $9a^2$ .
22.  $\frac{2c^2}{21}$ .      23. 24.      24. 36.
25. 16.      26.  $\frac{1}{2}ab$ .      27.  $\frac{b^2}{2m}$ .
28.  $\frac{1}{2}ab$ .      29.  $\frac{C^2}{2AB}$ .      30. 56.      31.  $10\frac{1}{2}$ .

## 習 題 十 七

3.  $2, \infty, 90^\circ, 2, 0^\circ$ .      4.  $0, 0, 45^\circ, 0, 135^\circ$ .
5.  $\frac{1}{2}\sqrt{3} - 2, 2\sqrt{3} - 1, 60^\circ, \frac{2\sqrt{3} - 1}{2}, 150^\circ$ .
6.  $2, \frac{2}{3}\sqrt{3}, 150^\circ, 1, 60$ .      7.  $2, -\frac{1}{3}\sqrt{3}, 30^\circ, 1, 60^\circ$ .
8.  $\frac{2}{3}\sqrt{3}, 60^\circ, 1, 300^\circ$ .      9.  $11x + y = 0, x - 5y + 20 = 0$ .
10.  $\frac{1}{41}\sqrt{82}$ .
11.  $3x + 4y - 57 = 0, 3x + 4y + 6 = 0, 12x - 5y - 39 = 0,$   
 $12x - 5y + 24 = 0$ . 面積 = 63.
12. 43.      13.  $x = 3$ .
14.  $x - y + 1 = 0, x + y - 7 = 0$ .
15.  $5x + 6y - 39 = 0$ .      16.  $14x - 3y - 30 = 0$ .
17.  $4x - 5y + 8 = 0$ .      18.  $x + y - 7 = 0$ .
19.  $\frac{y - y_3}{x - x_3} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1}$ .
20.  $y = 3, 13y = 5x - 1, 9y = 5x + 7$ .

21.  $92x + 69y + 102 = 0$ .      22.  $x + 4y = 34$ .
23.  $3x + 4y - 5a = 0$ .      24.  $3x + 4y = 24$ .
25.  $y - y_1 = -\frac{y_1}{x_1}(x - x_1)$ .      26.  $4y = x + 8$ .
27.  $4y = 9x - 24$ .
28.  $9x - 20y + 96 = 0$ ,  $5x - 4y + 32 = 0$ .
29.  $88x - 121y + 371 = 0$ .
30.  $5x - y - 10 = 0$ ,  $x + 5y - 28 = 0$ .
31.  $2x + y - 9 = 0$ ,  $x - 2y - 17 = 0$ .
32.  $4x + y - 20 = 0$ ,  $x - 4y - 5 = 0$ .
33.  $2x = y$ ,  $2y = x$ .      34.  $4x + 5y + 11 \pm 3\sqrt{41} = 0$ .
35.  $y = (7 \mp 5\sqrt{2})(x + 2)$ .      36.  $\frac{2x - 5y}{\sqrt{29}} = \pm \frac{4x + 3y - 12}{5}$ .
37.  $7x - 3y + 15 = 0$ ,  $3x + 7y - 93 = 0$ .
38.  $8x + 7y - 19 = 0$ ,  $16x + 3y + 17 = 0$ .
39.  $135^\circ$ .      40.  $90^\circ$ .
41.  $-\frac{31\sqrt{26}}{143}$ .      42.  $\pm \frac{bh + ak - ab}{\sqrt{a^2 + b^2}}$ .
43.  $\frac{c^2}{\sqrt{h^2 + k^2}}$ .      44.  $\pm \frac{a}{m} \sqrt{1 + m^2}$ .
45.  $c^2$ .      46.  $\frac{k^2}{6}$ .
47.  $\frac{2a^2 + 5ab + 2b^2}{6}$ .      48.  $17\frac{1}{2}$ .
49.  $6\frac{1}{3}$ .      50. 59.

51.  $(10, 5\frac{1}{2})$ .

54.  $xy$  代二軸.

57.  $a=5$ .

58.  $x+a=0, x-b=0$ .

59.  $x+a=0, y+b=0$ .

60. 二軸與  $x=y$ .

61.  $2x-y=0, 7x+y=0$ .

62. 設以  $h$  命為三角形之高度，並取底為  $x$  軸，則軌跡為  $y=h$  直線。

63. 軌跡之方程式為  $(x-x_1)^2+(y-y_1)^2=(x-x_2)^2+(y-y_2)^2$ 。此為平分  $(x_1, y_1)$  與  $(x_2, y_2)$  相連之線，並與該線直交之直線方程式。

64.  $Ax+By+C\pm d\sqrt{A^2+B^2}=0$  代二平行線。

65.  $x+y=K$ .

66.  $\frac{Ax+By+C}{\sqrt{A^2+B^2}} + \frac{A'x+B'y+C'}{\sqrt{A'^2+B'^2}} = K$ .

67. 取  $b$  命為底， $k^2$  為餘二邊之平方之常數較，並取底為  $x$  軸，底之中點為原點，則軌跡之方程式，為  $2bx=\pm k^2$ 。

## 習 題 十 八

1.  $x^2+y^2=-2rx$ .

2.  $x^2+y^2=2ry$ .

3.  $x^2+y^2=-2ry$ .

4.  $(x-5)^2+(y+3)^2=100$ .

5.  $x^2+(y+2)^2=121$ .

6.  $(x-5)^2+y^2=25$ .

7.  $(x+5)^2+y^2=25$ .

8.  $(x-2)^2+(y-3)^2=25$ .

9.  $x^2+y^2-2hx-2ky=0$ .

11.  $(1, 2), \sqrt{5}$ .

12.  $(\frac{5}{8}, \frac{7}{8}), \frac{1}{8}\sqrt{62}$ .

13.  $(4, 0), 4$ .

14.  $(-4, 0), 4$ .

15.  $(0, 4), 4$ .

16.  $(0, -4), 4$ .                      17.  $(0, \frac{1}{2}), \frac{1}{2}$ .
18.  $(0, 0), 3K$ .                      19.  $(0, 0), \sqrt{a^2+b^2}$ .
20.  $(0, 0), \sqrt{a^2+b^2}$ .                21.  $(\frac{k}{2}, 0), \frac{k}{2}\sqrt{5}$ .
22.  $(\frac{h}{2}, \frac{K}{2}), \frac{\sqrt{h^2+K^2}}{2}$ .
23. 當  $D=D'$  與  $E=E'$ , 更言之. 當二方程式之常數項獨異.
24. 因  $r=0$ . 故方程式代  $(a, b)$  點. 此為無窮小平圓之方程式. 而有該點為其中心.
26.  $(\frac{1}{2}, \frac{1}{2}), \frac{1}{2}\sqrt{2}$ ;  
     在 OX, 3 與 2;  
     在 OY, 6 與 1.
27.  $(6, 2), 5$ ;  
     在 OX,  $6 \pm \sqrt{21}$ ;  
     在 OY, 虛點.
28.  $(2, 4), 2\sqrt{5}$ ;  
     在 OX, 0 與 4;  
     在 OY, 0 與 8.
29.  $(3, -2), 3$ ;  
     在 OX,  $3 \pm \sqrt{5}$ ;  
     在 OY, -2.
30.  $(-11, 9), \sqrt{145}$ ;  
     在 OX, -3 與 -19;  
     在 OY,  $9 \pm 2\sqrt{6}$ .
31. (i)  $D^2=4c$ .  
     (ii)  $E^2=4c$ .  
     (iii)  $4C > D^2$  與  $E^2$ .
32.  $x^2+y^2+10x+10y+25=0$ .
33.  $(7, 4)$  與  $(8, 1)$ .
34.  $(2, 0)$  與  $(\frac{1}{2}, -\frac{1}{2})$ .
35.  $\frac{1}{2}\sqrt{5}$ .
36.  $2\left(r^2 - \frac{a^2b^2}{a^2+b^2}\right)^{\frac{1}{2}}$ .
37.  $2x-y-2=0$ .
38.  $4x-5y-71=0$ .
39.  $3x-5y-34=0$ .

40. 取  $(x, y)$  爲所求軌跡之任何點。則  $(x, y)$  自  $(x_1, y_1)$  之距離必常等於其自  $(x_2, y_2)$  之距離。

是以 
$$(x-x_1)^2 + (y-y_1)^2 = (x-x_2)^2 + (y-y_2)^2,$$

如是 
$$2x(x_1-x_2) + 2y(y_1-y_2) = (x_1^2 + y_1^2 - x_2^2 - y_2^2).$$

顯明該方程式代一直線。而垂於  $(x_1, y_1)$  及  $(x_2, y_2)$  相連線之中點。

41.  $8x + 6y + 17 = 0.$

42. 第一法 將各點之坐標。代於平圓總方程式。則有三方程式之狀。並化之即得  $a, b$  與  $r$  之數值。

第二法 聯  $(4, 0)$  與  $(0, 4)$ 。並與  $(6, 4)$  爲直線。於是作二線中點之垂線。其相交之點即爲平圓之中心。與自中心至任何所設點之距離爲半徑。

答.  $x^2 + y^2 - 6x - 6y + 8 = 0.$

43.  $x^2 + y^2 - 8x + 6y = 0.$

44.  $x^2 + y^2 + 6x + y = 0.$

45.  $x^2 + y^2 + 8ax - 6ay = 0.$

46.  $x^2 + y^2 + 8x + 20y + 31 = 0.$

47.  $x^2 + y^2 - 9x - 5y + 14 = 0.$

48. 
$$\begin{cases} (x-5)^2 + (y+6)^2 = 169, \\ (x-22)^2 + (y-9)^2 = 169. \end{cases}$$

49. 
$$\begin{cases} x^2 + y^2 + 30(x+y) + 225 = 0, \\ x^2 + y^2 - 6(x+y) + 9 = 0. \end{cases}$$

50.  $x^2 + y^2 - 8x - 8y + 16 = 0.$

51.  $x^2 + y^2 + 2ax + 2ay + a^2 = 0$



52.  $x^2 + y^2 = ax + by.$

53.  $(x-1)^2 + (y-4)^2 = 20.$

54.  $x^2 + y^2 - 14x + 4y - 5 = 0.$

55.  $x^2 + y^2 \pm \sqrt{2}ay = 0.$

$x^2 + y^2 \pm \sqrt{2}ax = 0.$

56.  $m(x^2 + y^2) - ab = (ma - b)x + (mb - a)y.$

57.  $x^2 + y^2 = x_1x + y_1y.$

58.  $(x-x_1)(x-x_2) + (y-y_1)(y-y_2) = 0.$

59.  $(1+m^2)(x^2+y^2) - 2r(x+my) = 0.$

60.  $x^2 + y^2 = r^2 - \frac{a^2}{2}.$

## 習題十九

1. 雙號乃與幾何學相關。二切線有同方向者，則能常與所設平圓相切。

3.  $2x + 3y = 26, 3x - 2y = 0; 3\sqrt{13}, 2\sqrt{13}, -9, -4, \frac{13}{3}\sqrt{13}.$

4.  $\frac{x_1^2 - r^2}{x_1}, -x_1, \frac{r^2}{x_1 y_1}$

5.  $9x - 13y = 250.$

6.  $x \pm 3y = 10.$

7.  $104\frac{1}{2}.$

8.  $x^2 + y^2 = 25\frac{1}{2}.$

9.  $14x \pm 6y = 232.$

10.  $3x + y = 19.$

11.  $3x + 4y = 0.$

12.  $\begin{cases} 3x + 3y = 93, \\ 3x - 7y = 65. \end{cases}$

13.  $x = r.$

14.  $(Ax + By) \mp r\sqrt{A^2 + B^2} = 0.$

15.  $Bx - Ay \mp r\sqrt{A^2 + B^2} = 0$ .      16.  $x - y \pm r\sqrt{2} = 0$ .
17. 二切線之方程式爲  $(h^2 - r^2)y^2 = r^2(x - h)^2$ .
18.  $x + y = \pm r\sqrt{2}$ .
19.  $\begin{cases} x = 10, \\ 3x + 4y = 50. \end{cases}$
20.  $y = 2x + 13 \pm 6\sqrt{5}$ .
21.  $-21, -3\frac{1}{2}$ .
22.  $\begin{cases} x^2 + y^2 = p^2, \\ (p \text{ 餘弦 } \alpha, p \text{ 正弦 } \alpha). \end{cases}$
23.  $\begin{cases} \text{當 } C = r\sqrt{A^2 + B^2}. \\ \text{當 } \frac{Aa + Bb - C}{\sqrt{A^2 + B^2}} = \pm r. \end{cases}$
24.  $ax + by = 0$ .
25.  $(-a, -b)$ .
26.  $(2a, b)$ .
27.  $(0, b)$ .
28.  $x^2 + y^2 = \frac{1}{2}$ .
29.  $m = 0$ .
30.  $c = -36 \mp 20\sqrt{6}$ .
31.  $\begin{cases} (x-2)^2 + (y-4)^2 = 100, \\ (x-18)^2 + (y-16)^2 = 100. \end{cases}$
32.  $(x-5)^2 + (y-3)^2 = \frac{121}{13}$ .
33.  $(x-1)^2 + (y-6)^2 = 25$ .
34.  $\frac{1}{r^2} = \frac{1}{a^2} + \frac{1}{b^2}$ .
35.  $(x^2 + y^2)(a + b + \sqrt{a^2 + b^2})^2$
- $-2ab(a + b + \sqrt{a^2 + b^2})(x + y) + a^2b^2 = 0$ .
36.  $x = a + r$ .
37.  $[4r^2 - 2(a - b)^2]^{\frac{1}{2}}$ .

## 習 題 二 十

1.  $\frac{1}{2}\sqrt{29}, (1, -\frac{1}{2})$ .
2.  $\frac{1}{2}\sqrt{11}, (-\frac{1}{2}, \frac{1}{2})$ .
3.  $\frac{1}{2}\sqrt{34}, (\frac{1}{2}, \frac{1}{2})$ .
4.  $b, (\frac{b}{\sqrt{1+a^2}}, \frac{ab}{\sqrt{1+a^2}})$ .
5.  $x^2 + y^2 = 81$ .
6.  $(x-7)^2 + y^2 = 9$ .
7.  $(x+2)^2 + (y-5)^2 = 100$ .
8.  $x^2 + y^2 - 2a(3x + 4y) = 0$ .

9.  $x^2 + y^2 + 2b^2 + c^2 = 2[(b+c)x + (b-c)y]$ .
10.  $3ab(x^2 + y^2) + 2ab(a^2 + b^2) = (5a^2 + 2b^2)bx + (5b^2 + 2a^2)ay$ .
11.  $x^2 + y^2 - 5x - 12y = 0$ .
12.  $x^2 + y^2 - 14x - 4y - 5 = 0$ .
13.  $x^2 + y^2 + 14x + 14y + 49 = 0$ .
14.  $x^2 + y^2 \mp 2rx - 2ry + r^2 = 0$ ,  
 $x^2 + y^2 \pm 2rx + 2ry + r^2 = 0$ .
15.  $x^2 + y^2 - 2ax - 2ay + a^2 - \frac{b^2}{4} = 0$ .
16.  $x^2 + y^2 = \frac{3}{2}$ .
17.  $5(x^2 + y^2) - 10x + 30y + 49 = 0$ .
18.  $\begin{cases} (x-3)^2 + (y-1)^2 = 5, \\ (x + \frac{1}{6})^2 + (y + \frac{1}{6})^2 = \frac{1}{4}. \end{cases}$
19.  $x^2 + y^2 - 30x - 52y = 0$ .
20.  $x^2 + y^2 + 50x + 88y - 50 = 0$ .
21.  $\begin{cases} x^2 + y^2 - 36x - 64y + 324 = 0, \\ 25x^2 + 25y^2 - 80x - 494y + 64 = 0. \end{cases}$
22. (6, 2), 5.
23. -15.
24. -10.
25.  $\frac{1}{3}\sqrt{26}$ .
26.  $\sqrt{10}$ .
27.  $x_2x + y_2y = x_1^2 + y_1^2$ .
28. (i)  $D^2 = 4AC$ , (ii)  $E^2 = 4AC$ , (iii)  $D^2 = E^2 = 4AC$ .
29.  $r^2 = 2rmc + c^2$ .
30.  $K = 40$ , 或  $-10$ .
31.  $x^2 + y^2 = \pm ay\sqrt{2}$ , 或  $= \pm ax\sqrt{2}$ .
32.  $x^2 + y^2 \pm 2a(x \pm y) = 0$ .
33.  $2(x^2 - ax + y^2 - r^2) + a^2 = 0$ .
34.  $x - y = 0$ .
35.  $4x + 3y = 0$ .
36.  $(18 \pm 2\sqrt{41})x - 5y = 0$ .
37.  $x + \sqrt{3}y \pm 20 = 0$ .

38.  $x+y-10=0$

40.  $\frac{1}{2}(35+24\sqrt{30})$ .

43.  $135^\circ$ .

44.  $(7, -5)$  與  $(-6\frac{7}{11}, 9\frac{3}{11})$ .

$$45. \begin{cases} (x+4)^2+(y+10)^2=85, \\ \left(x-\frac{514}{169}\right)^2+\left(y+\frac{670}{169}\right)^2=\frac{85}{169^2}. \end{cases}$$

46.  $(x-x_1)^2+(y-y_1)^2=r^2$  平圓.

47.  $(x-a)^2+(y-b)^2=(r+r')^2$ ,

或  $(x-a)^2+(y-b)^2=(r-r')^2$  平圓.

48.  $(x-a)^2+(y-b)^2=r^2+l^2$  平圓.

49. 取 A 爲原點. 並取平圓之半徑  $=r$ , 則軌跡爲  $x^2+y^2=rx$  平圓.

50. 取 A 爲原點. 並取平圓之半徑  $=r$ , 則軌跡爲  $x^2+y^2 = \frac{2mrx}{m+n}$ .

51. 取 A 爲原點. AB 爲  $x$  軸. 並取  $AB=a$ . 則軌跡爲  $(m^2-n^2)(x^2+y^2)-2am^2x+a^2m^2=0$  平圓.

52. 取 AB 爲  $x$  軸. AB 之中點爲原點. 並取  $AB=2a$ . 則軌跡爲  $2(x^2+y^2)=k^2+2a^2$  平圓.

53. 用前題之同記號. 則軌跡爲  $4ax=\pm k^2$  直線.

54. 取二定線爲二軸. 則軌跡爲  $4(x^2+y^2)=d^2$  平圓.

55. 取底爲  $x$  軸. 底之中點爲原點. 並取底之長度  $=2a$ . 與頂點之常數角  $=\theta$ . 則軌跡爲  $x^2+y^2-2a \cdot \text{餘弦 } \theta = y=a^2$  平圓.

56. 取 A 爲原點。AB 爲  $x$  軸。並取  $AB=a$ ,  $AC=b$ 。則軌跡爲  $(x-\frac{1}{2}a)^2+y^2=\frac{b^2}{4}$ 。
57.  $x^2+y^2=\frac{4r^4}{4r^2-l^2}$  平圓。其  $l$  爲弦之長度。
58. 軌跡爲一平圓。

### 習題 二 二

1. 以  $x+1$  代  $x$ , 與  $y-2$  代  $y$ . 併之得  $y^2=4x$ .
2.  $x^2+y^2=r^2$ .
3.  $x^2+y^2=2rx$ .
4.  $x^2+y^2=-2ry$ .
5.  $x^2+y^2=r^2$ .
6.  $2xy=a^2$ .
7.  $x^2-y^2+2=0$ .
8. (i)  $\rho=\pm a$ , (ii)  $\rho^2$  餘弦  $2\theta=a^2$ .
9. (i)  $\rho=4a$  正切  $\theta$  正割  $\theta$ , (ii)  $(a+\rho$  餘弦  $\theta)^2=4a\rho$  正弦  $\theta$ .
10. (i)  $x^2+y^2=a^2$ , (ii)  $x^2+y^2=ax$ , (iii)  $x^2-y^2=a^2$ .
11.  $x+y=0$ .
12.  $2x-5y+10=0$ .
13.  $12x^2+16xy+4y^2+1=0$ .
14.  $x^2+y^2=25$ .
15.  $x^2-6xy+y^2=0$ .
16.  $xy=3$ .
17.  $y^2=2a(x\sqrt{2}-a)$ .
18.  $4xy=25$ .

### 習題 二 三

1.  $b\sqrt{3}$ .
2.  $4$  正弦  $\frac{1}{2}\omega$ .
3.  $\sqrt{13-12}$  餘弦  $\omega$ .
4.  $\sqrt{a^2+b^2-2ab}$  餘弦  $(\theta-\Phi)$ .



14. (i)  $y=0$ , (ii)  $x=-2$ , (iii)  $x=2$ , (iv)  $4x \pm 3y - 8 = 0$ .

(v)  $y = -2x$ .

15. (i)  $4x - 5y + 24 = 0$ , (ii)  $x^2 + y^2 - 20x = 0$ .

16.  $3p$ .

17.  $8p\sqrt{3}$ .

24. 各首通徑  $= 4p$ . 公頂點在於原點.  $x$  軸爲 (i) 與 (ii) 之軸.  $y$  軸爲 (iii) 與 (iv) 之軸. (i) 拋物線全位於原點之右. (ii) 全在於左. (iii) 全在於上. (iv) 全在於下. 因命各拋物線之名於下.

(i) 爲右 X 拋物線.

(iii) 爲上 Y 拋物線.

(ii) 爲左 X 拋物線.

(iv) 爲下 Y 拋物線.

## 習 題 二 五

6.  $x - 4y + 20 = 0$ ,  $4x + y - 90 = 0$ .

7. 切線  $\begin{cases} x - y + 3 = 0, \\ x + y + 3 = 0; \end{cases}$  法線  $\begin{cases} x + y - 9 = 0, \\ x - y - 9 = 0. \end{cases}$

諸線包含一正方形. 其面積  $= 72$ .

8. 切線  $= \sqrt{266}$ , 法線  $= \sqrt{95}$ , 次切線  $= 14$ , 次法線  $= 5$ .

9.  $(5, 10)$ .

13.  $\frac{p}{m\sqrt{1+m^2}}$ ,  $\frac{-p}{m}\sqrt{m^2+1}$ .

14.  $[\sqrt{x_1x_2}, \frac{1}{2}(y_1+y_2)]$

15.  $x + y + p = 0$ ,  $(p, -2p)$  切點, 截線  $= -p$ .

16. 切線方程式爲  $y\sqrt{3} = \pm x \pm 3p$ . 所求之點爲  $(-3p, 0)$ .

17. 二點之坐標爲  $x = \frac{p}{8}(1 \pm \sqrt{17})$ ,  $y = \pm p\sqrt{\frac{1 + \sqrt{17}}{2}}$ .

18.  $(0, 0)$  與  $(3p, \pm 2p\sqrt{3})$  二點.

19.  $9x - 6y + 5 = 0$ ,  $(\frac{1}{3}, \frac{1}{3})$ .

20.  $x - 2y + 12 = 0$ ;  $(12, 12)$ .

$4x + 2y + 3 = 0$ ,  $(\frac{1}{2}, -3)$ .

21.  $y = x(\pm\sqrt{2} - 1) + 4(\pm\sqrt{2} + 1)$ .

22.  $\frac{4\sqrt{p(p+x_1)^3}}{x_1}$ .

24. 準割線法得切線在  $(x_1, y_1)$  之方程式爲

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = \frac{4}{y_1 - 3}$$

切點爲  $(-1, 11)$  與  $(-1, -5)$ . 故切線爲

$$x - 2y + 23 = 0.$$

與

$$x + 2y + 11 = 0.$$

25. 
$$\begin{cases} \text{(i)} & y_1 y = -2p(x + x_1), \\ \text{(ii)} & x_1 x = 2p(y + y_1), \\ \text{(iii)} & x_1 x = -2p(y + y_1). \end{cases}$$

## 習 題 二 六

1.  $y^2 = 24x - 144$ .      2.  $y^2 = 16x$ .      3.  $y^2 = -17x$ .

4.  $\begin{cases} 2y^2 - 11x + 12y + 73 = 0, & 5. (y + 7)^2 = 4(x - 3). \end{cases}$

$\begin{cases} 2y^2 + 11x + 12y - 37 = 0. & 6. 3y^2 = 4x. \end{cases}$

7.  $2x^2 = 9y$ .      8.  $\frac{1}{3}, 8x + 3 = 0, 8x \pm 15y + 3 = 0$ .



10.  $\begin{cases} 4 \text{ 在 } OX; \\ 8 \text{ 與 } -2 \text{ 在 } OY. \end{cases}$

13.  $x+y-6=0.$

14.  $y-y_1 = \frac{2p}{y_1}(x-x_1).$

15.  $(8, 4), (2, 10).$

17.  $y = \frac{b \pm \sqrt{b^2 + 4ap}}{2a} x.$

18.  $\begin{cases} \text{一左 X 拋物線.} \\ \text{首通徑} = 2. \\ \text{頂點, } (-2, 0). \\ \text{焦點, } (-\frac{5}{2}, 0). \\ \text{準線, } x = -\frac{3}{2}. \end{cases}$

23.  $y^2 = \frac{n^2}{r} x.$

25.  $y^2 = 2(2r-s)x.$

27. 平圓之方程式為  $(x-3)^2 + (y-\frac{5}{2})^2 = \frac{25}{4}.$

28.  $(-3p, 0).$

30.  $\begin{cases} (p, \pm 2p); \\ 45^\circ \text{ 與 } 135^\circ. \end{cases}$

11.  $4(2 \pm \sqrt{3})p.$

12.  $\begin{cases} \text{(i) } y=x+2, \\ \text{(ii) } -2\sqrt{2}, \\ \text{(iii) } x+y-6=0. \end{cases}$

16.  $(2, 4), (11, 10).$

19.  $-2a\sqrt{2}.$

20.  $y^2 = -9x.$

21.  $y^2 = 8x.$

22.  $y^2 = \frac{4r^2 - t^2}{r} x.$

24.  $y^2 = \frac{2n^2}{\sqrt{n^2 + t^2}} x.$

26.  $4p\sqrt{2}.$

29.  $(\frac{p}{3}, \pm \frac{1}{3}p\sqrt{3}).$

31.  $4p^2.$

34.  $y^2 = px$  拋物線.

第 35 至 38 之軌跡為拋物線。各首通徑皆有所設拋物線之首通徑之半。若所設拋物線為  $y^2 = 4px$ 。則軌跡之方程式為

35.  $y^2 = 2px - p^2.$

36.  $v^2 = 2px - 2p^2.$

37.  $y^2 = 2px.$

33.  $y^2 = 2px.$

39.  $y = px$  直線.

40.  $y^2 - 4px = p^2k^2$  拋物線.

41.  $kx = p$  直線.

42.  $(x-p)^2 + y^2 = \frac{p^2}{K^2}$  平圓.

43. 取所設線爲  $y$  軸. 與過所設點之垂線爲  $x$  軸. 並取自點至線之距離  $= a$ . 則軌跡爲  $y^2 = 2a\left(x - \frac{a}{2}\right)$  拋物線.

## 習 題 二 七

1. 5, 4, 3,  $\frac{3}{4}$ .    2.  $\sqrt{2}$ , 1, 1,  $\frac{1}{2}\sqrt{2}$ .    3. 2,  $\sqrt{3}$ , 1,  $\frac{1}{2}$ .

4.  $\frac{1}{\sqrt{A}}$ ,  $\frac{1}{\sqrt{B}}$ ,  $\sqrt{\frac{B-A}{AB}}$ ,  $\sqrt{\frac{B-A}{B}}$ , 當  $A < B$ .

5.  $\frac{2}{3}\sqrt{6}$ .

6.  $e = \frac{1}{2}\sqrt{3}$ .

7.  $4x^2 + 9y^2 = 144$ .

8.  $25x^2 + 169y^2 = 4225$ .

9.  $16x^2 + 25y^2 = 3600$ .

10.  $16x^2 + 25y^2 = 1600$ .

11.  $25x^2 + 169y^2 = 4225$ .

12.  $3x^2 + 7y^2 = 115$ .

13.  $x^2 + 2y^2 = 100$ .

14.  $8x^2 + 9y^2 = 8a^2$ .

16.  $2 : \sqrt{3}$ .

17.  $x = y = \pm \frac{ab}{\sqrt{a^2 + b^2}}$ .

18.  $(\frac{1}{3}, \frac{4}{3}), (-\frac{1}{3}, -\frac{4}{3})$ .

19.  $(1, 2), (1, -2)$ .

20.  $(3, 1), (3, -1), (-3, 1), (-3, -1)$ .

21. 軌跡之方程式爲  $x^2 + 4y^2 = r^2$ .

22. 取二定線爲二軸. 並取  $AP = a$ ,  $BP = b$ ,  $AP$  與  $x$  軸間之銳角  $= \Phi$ . 即得

$x=a$  餘弦  $\Phi$ ,  $y=b$  正弦  $\Phi$ .

是以 P 作一橢圓。其方程式爲  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ .

23.  $y = \pm x \sqrt{-\frac{A}{B}}$  二直線。當  $y$  爲虛。則軌軌亦爲虛。即當

A 與 B 共有同號。

29. 各邊之方程式爲

$$x = \pm \frac{ab}{\sqrt{a^2 + b^2}}, \quad y = \pm \frac{ab}{\sqrt{a^2 + b^2}};$$

$$\text{面積} = \frac{4a^2b^2}{a^2 + b^2}.$$

## 習題二八

1. 
$$\begin{cases} 4x + 9y = 35, \\ 4x + 9y = 6. \end{cases}$$

2. 
$$\begin{cases} 2x + 3y\sqrt{3} + 12 = 0, \\ 6x\sqrt{3} + 4y + 5\sqrt{3} = 0. \end{cases}$$

3. 
$$\begin{cases} x + 4y = 10, \\ 4x - y - 6 = 0; \\ -8, -\frac{1}{2}. \end{cases}$$

5. 
$$\frac{a^2}{m^2} + \frac{b^2}{n^2} = 1.$$

6.  $9x^2 + 25y^2 = 225.$

7.  $2y = x + 10.$

8.  $4x - 3y \pm \sqrt{107} = 0.$

9.  $x = \pm \frac{a^2}{\sqrt{a^2 + b^2}}, \quad y = \pm \frac{b^2}{\sqrt{a^2 + b^2}}.$

10. 與第 9 答題相同。

11.  $b^2 : a^2.$

12.  $x = \pm \frac{a}{\sqrt{2}}, \quad y = \pm \frac{b}{\sqrt{2}}.$

13.  $y = 4, \quad 3x + 2y = 17.$

14.  $\pm \sqrt{5}x \pm 3y = 9a$  方程式代四切線。

15.  $a\sqrt{1-e^2}$  餘弦 $\Phi$ .
16.  $\frac{1}{2}(a^2$  餘割 $\Phi$  正割 $\Phi - c^2$  餘切 $\Phi)$ .
17. 二首通徑之各端.
19. 化該方程之法, 與 §100 相仿, 所求之軌跡為  $x^2 + y^2 = a^2$   
補助圓.

## 習 題 二 九

1.  $\begin{cases} x=8, & 40y=9x+72; \\ \frac{13}{5}, & \frac{82}{5}. \end{cases}$
2. 在內.
3.  $\frac{1}{2}\sqrt{3}$ .
4.  $\frac{1}{2}\sqrt{2}$ .
5.  $\frac{2\sqrt{2}}{1+\sqrt{13}}$ .
6.  $x+y = \pm\sqrt{a^2+b^2}$ .
7.  $bx+cy \mp b\sqrt{a^2+c^2} = 0$ .
8.  $bx+ay \mp ab\sqrt{2} = 0$ .
9.  $\frac{x}{a}$  餘弦 $\Phi + \frac{y}{b}$  正弦 $\Phi = 1$ .
10.  $\frac{ab}{\sqrt{a^2-e^2x_1^2}}$ .
11.  $a\sqrt{1-e^2}$  餘弦 $\Phi$ .
12.  $e^2:b^2$ .
13.  $a^2-e^2x_1^2$ .
14.  $\sqrt{(1-e^2)(a^2-e^2x_1^2)}$ .
15. 正切 $\Phi = \frac{\sqrt{1-e^2}}{e} = \frac{b}{c}$ .
18. 軌跡為引長短軸.
19.  $4\left(x-\frac{a}{2}\right)^2 + b^2x^2 = \frac{a^2b^2}{4}$  橢圓, 中心為  $\left(0, \frac{b}{2}\right)$ , 二半軸為

$\frac{a}{2}$  與  $\frac{b}{2}$

自 21—23 取三角形之底為  $x$  軸, 與其中點為原點.

21.  $(s^2 - c^2)x^2 + s^2y^2 = s^2(s^2 - c^2)$  橢圓。

22.  $kx^2 + y^2 = kc^2$  橢圓。

23.  $(x+c)^2 + y^2 = 4a^2$  平圓。

### 習題三十

1.  $\frac{x^2}{64} - \frac{y^2}{49} = 1.$

2.  $\frac{4x^2}{25} - \frac{y^2}{36} = 1.$

3.  $3x^2 - y^2 = 3a^2.$

4.  $625x^2 - 84y^2 = 10,000.$

5.  $2x^2 - 2y^2 = c^2.$

7.  $a=4, b=3, c=5, e=\frac{5}{4}$ , 首通徑  $=\frac{8}{3}$ .

8.  $16y^2 - 9x^2 = 144$ . 橫軸  $=6$ . 屬軸  $=8$ . 二焦點間之距離  $=10$

首通徑  $=\frac{32}{3}$ .

9.  $a:b=1:\sqrt{3}$ . 11.  $e=\sqrt{2}$ . 12.  $(5, -6\frac{2}{3})$ .

14. 二焦點為  $(5, 0)$  與  $(-5, 0)$ . 漸近線為  $y = \pm\frac{4}{3}x$ .

17.  $b$ .

### 習題三一

1.  $16x - 9y = 28, 9x + 16y = 100$ ;  $\frac{2}{9}, \frac{44}{9}$ .

3.  $x^2 - y^2 = 9, (5, 4)$ .

4. 四點代以  $x = \frac{\pm a^2}{\sqrt{a^2 - b^2}}, y = \frac{\pm b^2}{\sqrt{a^2 - b^2}}$ .

9.  $\frac{a}{\sqrt{3}}$ .

10.  $\frac{a^2}{m^2} - \frac{b^2}{n^2} = 1.$

11. 當  $a$  小於  $b$ .

12.  $x^2 + y^2 = a^2$  平圓。

## 習 題 三 二

1.  $2bc, ae^2$ .
2. 14 與 6;  $(-3, \pm 3\sqrt{3})$ .
3. 通半徑之和  $= 2ex$ .
8.  $(a, b\sqrt{2}), (a, -b\sqrt{2})$ .
10. 長度相等.
11.  $y = x\sqrt{2} + a$ .
12.  $(0, \pm\sqrt{a^2 - b^2})$ .
13.  $b^2 > a^2$ .
14.  $64x - 9y - 741 = 0$ .
15.  $y = 4x \pm 8\sqrt{2}$ .
16.  $\frac{a^2b^2}{a^2 + b^2}$ .

## 習 題 三 三

1.  $72x^2 + 48y^2 = 35$  橢圓.
2.  $4x^2 + 2y^2 = 1$  橢圓.
3.  $32x^2 - 48y^2 = 9$  雙曲線.
4.  $9x^2 + 3y^2 = 32$  橢圓.
5.  $4x^2 - 4y^2 + 1 = 0$  雙曲線.
6.  $y^2 = -\frac{1}{3}x$  拋物線.
7.  $y^2 = 2x\sqrt{2}$  拋物線.
8.  $y^2 = 3x\sqrt{2}$  拋物線.
9.  $y^2 = 2x$  拋物線.
10.  $4x^2 + 9y^2 = 36$  橢圓.
11.  $(0, 0)$  點.
12.  $4x^2 - 9y^2 = 36$  雙曲線.
13.  $y = x, y = -5$  二直線.

## 立體解析幾何學之答題

### 習題三五

2. 第二; 第五; 第六; 第七; 第三; 第四; 第八.
5.  $5\sqrt{2}$ ;  $\sqrt{14}$ ;  $\sqrt{83}$ ;  $0.3\sqrt{2}$ ,  $0.4\sqrt{2}$ ,  $0.5\sqrt{2}$ ;  
 $\frac{1}{4}\sqrt{14}$ ,  $-\frac{3}{14}\sqrt{14}$ ,  $-\frac{1}{14}\sqrt{14}$ ;  $\frac{7}{83}\sqrt{83}$ ,  $-\frac{3}{83}\sqrt{83}$ ,  $-\frac{5}{83}\sqrt{83}$ .
6.  $\frac{1}{14}\sqrt{14}$ ,  $\frac{1}{4}\sqrt{14}$ ,  $\frac{3}{14}\sqrt{14}$ . 直線與 (1, 2, 3) 點之帶徑平行.
7. 與 (A, B, C) 點之帶徑平行.

$$\frac{A}{\sqrt{A^2+B^2+C^2}}, \frac{B}{\sqrt{A^2+B^2+C^2}}, \frac{C}{\sqrt{A^2+B^2+C^2}}$$

8.  $60^\circ$  或  $120^\circ$ ;  $90^\circ$ ;  $60^\circ$  或  $120^\circ$ .

### 習題三六

1.  $\sqrt{3}$ ;  $\sqrt{3}$ ;  $2\sqrt{3}$ .
3.  $5\sqrt{2}$ .
4.  $-\frac{2}{10}\sqrt{2}$ ,  $-\frac{3}{10}\sqrt{2}$ ,  $\frac{1}{10}\sqrt{2}$ .
5. 與 (3, -2, -5) 點之帶徑平行諸直線,  
 $\frac{3}{38}\sqrt{38}$ ,  $-\frac{1}{19}\sqrt{38}$ ,  $-\frac{5}{38}\sqrt{38}$ .
6.  $\cos^{-1}\frac{1}{11}\sqrt{14}$ .
7.  $90^\circ$ .
8.  $(4, \frac{1}{3}\pi, \frac{1}{3}\pi)$ .

9.  $(1, \sqrt{3}, 2\sqrt{3})$ .

12.  $(\frac{5}{3}, -\frac{5}{3}, \frac{5}{3})$ .

13.  $(-\frac{22}{7}, -\frac{16}{7}, \frac{18}{7})$ .

## 習題三七

4.  $2x - 3y + \sqrt{3}z = 28$ .

5.  $\frac{x}{4} - \frac{y}{3} - \frac{z}{7} = 1, \frac{x}{1} + \frac{y}{2} + \frac{z}{5} = -1, 2x - \frac{1}{2}y + 6z = 0$ .

6.  $6x + y - z = 5$ .

7.  $\cos^{-1} \frac{1}{4}$ .

8.  $79^\circ 52'$ .

9.  $\cos^{-1} \frac{C}{\sqrt{A^2 + B^2 + C^2}}, \cos^{-1} \frac{A}{\sqrt{A^2 + B^2 + C^2}}$ ,

$$\cos^{-1} \frac{B}{\sqrt{A^2 + B^2 + C^2}}$$

10. 2.25.

12.  $\frac{x}{a} + \frac{y}{b} - \frac{z}{c} = 1; \frac{-2abc}{\sqrt{b^2c^2 + a^2c^2 + a^2b^2}}$

14.  $2x + 4y - z = 23$ .

16.  $3x - y + 2z = 4$ .

18.  $x + y + z = 6; 2\sqrt{3}$ .

19.  $3x - 4y + 7z + 13 = 0$ .

20.  $2x + 5y - z = 9$ .



習 題 三 八

3. 該線經過  $(1, 0, 1)$  點並與  $(4, 5, 3)$  點之帶徑平行。
5.  $\frac{x-1}{2} = \frac{y-2}{2} = \frac{z-3}{-2}$
6.  $(4, 5, 0), (0, 1, 4), (-1, 0, 5)$ .
7.  $2y + 5z = 10$ .
8.  $2x - 5y + 1 = 0, 2x + 5z + 1 = 0, y + z = 0$ .
11.  $\cos^{-1} 0.1$ .
12.  $14^{\circ}57'45''$ .
13.  $\cos^{-1} \frac{1}{11} \sqrt{2}$ .
15.  $y = -2x - 1, z = 3x + 5$ .
16.  $\frac{x-3}{-3} = \frac{y+7}{5} = \frac{z+5}{-6}$
17.  $\frac{x-2}{3} = \frac{y+4}{-6} = \frac{z+6}{2}$
18.  $\sin^{-1} \frac{2}{3}$ .
19.  $\frac{x+p}{\sqrt{1+m^2+n^2}} = \frac{y-q}{\sqrt{1+m^2+n^2}} = \frac{z-r}{\sqrt{1+m^2+n^2}}$

是式之各分母遞與  $\cos \alpha, \cos \beta, \cos \gamma$  相等。

習 題 三 九

1.  $x = -4, x = -1, x = 2$  諸平面;

$y = -2, y = 1, y = 3$  諸平面;

$z = 0, z = -m$  諸平面。

2. 第一之答題軌跡為拋物圓柱形。其質均與  $z$  軸平行。與其在  $xy$  平面上之踪線。為  $y^2 = 8x$  拋物線。

3.  $5x^2 + 13y^2 = 56, 5z^2 - y^2 = 8, x^2 + 13z^2 = 32.$

4.  $x^2 + y^2 = \frac{4}{3}, z = \pm \frac{2}{3}\sqrt{42}$ ; 故在  $z = \pm \frac{2}{3}\sqrt{42}$  平面內之曲線為二平圓。其中心皆在於  $z$  軸之中。與其半徑各為  $\sqrt{\frac{4}{3}}$ 。

5.  $a = 3, b = 2, c = \frac{1}{3}\sqrt{5}.$

6. 二平圓其半徑各為  $\sqrt{13}.$

8.  $9(x^2 + y^2) = (z - 5)^2; x^2 + y^2 = \frac{25}{9}.$

9.  $25x^2 + 25y^2 - 9z^2 + 90z = 225.$

10.  $x^2 + y^2 - \frac{2}{3}z - \frac{5}{3} = 0.$

11.  $y^2 + z^2 - 8x = 0.$

12.  $x^2 + y^2 - \frac{1}{4}z^2 - 3z = 9; (0, 0, -6)$

13.  $9(x^2 + y^2) + 4z^2 = 36.$

14.  $16(x^2 + y^2) + 9z^2 = 144.$

15.  $4(x^2 + y^2) - 9z^2 = 36.$

16.  $x^2z^4 + y^2z^4 = 1, x^2 + y^2 - \frac{1}{2}z^2 = 0.$

17.  $a = 5\sqrt{8}, b = \frac{5}{2}\sqrt{6}.$

n

E.

5.  $a=5, o=$
6. 二平圓
8.  $9(x^2+y^2)=$
9.  $25x^2+25y^2=$
10.  $x^2+y^2-\frac{3}{2}z-\frac{5}{2}=$
11.  $y^2+z^2-8x=0.$
12.  $x^2+y^2-\frac{1}{4}z^2-3z=9$
13.  $9(x^2+y^2)+4z^2=36.$
14.  $16(x^2+y^2)+9z^2=144.$
15.  $4(x^2+y^2)-9z^2=36.$
16.  $x^2z^4+y^2z^4=1, x^2+y^2-\frac{1}{2}z^2=0.$
17.  $a=5\sqrt{3}, b=\frac{5}{2}\sqrt{6}.$